

令和 7 年 度 施 工							
工 事 （ ） 設 計 書							
工 事 場 所	鳥取市 国府町雨滝 地内						
工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域雨滝浄水場浄水施設整備工事						
工 期	着 工 令 和 年 月 日			完 成 令 和 年 月 日			

変 更 設 計 金 額

工 事 金

円

元 設 計 金 額

< 概 要 >

(新設浄水処理設備)

紫外線照射装置	最大100m3/日	1 台
---------	-----------	-----

炭酸ガス注入装置	4.8～71.3g/h	1 台
----------	-------------	-----

付帯管路		1 式
------	--	-----

(浄水棟)

浄水処理室	RC造 29.3 m2 (建築面積)	1 棟
-------	--------------------	-----

吸排気設備	有圧換気扇 780m3/h	2 台
-------	---------------	-----

(新設構造物)

防護柵	フェンス	L=51.5m
-----	------	---------

舗装	アスファルト舗装	A=199m2
----	----------	---------

排水路		1 式
-----	--	-----

(新設管)

新設導水管	HPPE φ 50	L=19.2m
-------	-----------	---------

新設送水管	HPPE φ 50	L=12.8m
-------	-----------	---------

(廃止構造物)

防護柵	フェンス	L=31.4m
-----	------	---------

(廃止管)

廃止送水管	PP φ 40	L=51.0m
-------	---------	---------

廃止仕切弁	PP φ 40	1 基
-------	---------	-----

< 備 考 >

【積算基準（歩掛・経費）】

< 備 考 >

下水道協会 下水道用設計標準歩掛用-ポンプ場・処理場- (令和6年度版)
国土交通省 土木工事標準積算基準書 (電気通信編) (令和6年度版)
鳥取県総務部 営繕工事標準単価 (令和7年4月)
*建築工の数量は参考数量。

積 算 情 報 表

(0733200052-0)

P. 5

項 目	内 容	項 目	内 容
積算区分	実施		
変更回数	当初		
積算基準パターンの	47:令和6年度厚労省基準(R6.7適用)(消費税10%)		
設計年度	令和07年度		
単価適用地区	02 国府町(成器、大茅)		
単価適用日付	令和07年05月15日(03)		
適用率	03 構造物工事(浄水場等)		
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下		
共通仮設費補正	補正しない		
週休2日補正	1:4週8休以上		
(週休2日)交替制工事	なし		
(週休2日)共通仮設費係数	1.04		
(週休2日)現場管理費係数	1.06		
(週休2日)機械経費係数	1.04		
(週休2日)労務単価係数	1.05		
(週休2日)市場単価係数	適用する		
現場環境改善費	計上しない		
現場環境改善費地域			
現場管理地域補正	補正しない		
熱中症対策補正	なし		
契約保証費率	金銭的保証		
豪雪補正	補正有		

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	直接工事費				式	1			
	共通仮設費				式	1			
		対象外費			式	1			
			桁等購入費		式	1			
			現場発生品		式	1			
			管材費		式	1			
		処分費等			式	1			
		処分費等対象額			式	1			
		処分費等（3%超過分）			式	1			
		対象額			式	1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		率計算分			式	1			
		技術管理費			式	1			第8号内訳書
	純工事費				式	1			
	現場管理費				式	1			
		対象外費			式	1			
		対象額			式	1			
		率計算分			式	1			
	工事原価				式	1			
	一般管理費等				式	1			
		一般管理費			式	1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			対象額		式	1			
			率計算分		式	1			
		契約保証費			式	1			
	工事価格				式	1			
		消費税等相当額			式	1			
	本工事費				式	1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	機械設備工			紫外線照射装置、炭酸ガス注入装置	式	1			第1号内訳書
	建築工			浄水処理室 RC造, 建築面積: 29.3m ²	式	1			第2号内訳書
	場内整備工			排水構造物、防護柵, φ 200, φ 100	式	1			第3号内訳書
	場内配管工			HPPE, φ 50	式	1			第4号内訳書
	場外配管工			HPPE, φ 50	式	1			第5号内訳書
	撤去工				式	1			第6号内訳書
	合 計								

第1号の1								機械設備工 1式当たり内訳書		紫外線照射装置、炭酸ガス注入装置	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
材 料		小 計		式	1						
紫外線照射装置		屋内ユニット型、付属品含む（除湿器、制御盤） 最大100m3/日		台	1				(材工共) 予備品含（ランプスリーブ、紫外線ランプ、 [共通×]桁等購入費等		
炭酸ガス注入装置		流量自動制御式、付属品含む（制御盤） 4.8～71.3 g/h (2.45～36.3NL/h)		台	1				(材工共) 炭酸ガスポンプ切替器付き（減圧機構・ [共通×]桁等購入費等		
ガスボンベ保管庫		ガス容器収納庫 多雪地域仕様 50キロ容器2本		台	1				[共通×]桁等購入費等		
有圧換気扇（排気形）		低騒音型、付属品含む（電動式スイッチ、ウェザースタッド（SUS防虫網付）、不燃枠） 羽根径20 c m 780m3/h		台	1				湿度センサー、ケーブル10m、温湿度マルチコントロール含む、 [共通×]桁等購入費等		
有圧換気扇（給気形）		低騒音型、付属品含む（電動式スイッチ、ウェザースタッド（SUS防虫網付）、不燃枠） 羽根径20 c m 780m3/h		台	1				[共通×]桁等購入費等		
労務費（機器設置工）		ガスボンベ、有圧換気扇 小 計		式	1						
設備機械工				人	1				4週8休		
ダクト工				人	1				4週8休		
材 料（炭酸ガス注入管）		小 計		式	1						

第1号の2

機械設備工 1式当たり内訳書

紫外線照射装置、炭酸ガス注入装置

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管用SUS鋼管	SUS 8A L=4000	本	1.2				
ねじ込み管継手SUSエルボ	SUS 8A×90°	個	7				
ねじ込み管継手SUSユニオン	SUS 8A	個	2				
SUSボールバルブ	SUS 8A	基	2				
ねじ込み管継手SUS径違いニップル	SUS 32A×15A	個	1				
ねじ込み管継手SUS径違いエルボ	SUS 15A×8A	個	1				
ねじ込み管継手SUSニップル	SUS 8A	個	1				
空気弁用サドルバンド	H P P E 用 φ 50×32A	個	1				
支持金具	(ガス管床配管部) SUS304	箇所	2				
支持金具	(壁配管部) SUS304	箇所	3				

第1号の3

機械設備工 1式当たり内訳書

紫外線照射装置、炭酸ガス注入装置

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
布 設 (炭酸ガス注入管)	小 計	式	1				
小口径管布設(人力)据付工	鋼管 呼び径13mm	m	4.8				第12号単価表
継手工	鋼管 呼び径13mm	箇所	12				第13号単価表
継手工	鋼管 呼び径13mm	箇所	1				第13号単価表
継手工	鋼管 呼び径30mm	箇所	0.5				第14号単価表
止水栓取付け工	鋼管用 止水栓のみ 呼び径13mm	箇所	2				第15号単価表
サドル分水栓建込み工	ポリエチレン管 配水管呼び径50mm 給水管呼び径25mm	箇所	1				第16号単価表
機器等据付工(第7類)	安全設備、架台類 質量0.0014t	台	2				第17号単価表, 支持金具
機器等据付工(第7類)	安全設備、架台類 質量0.0006t	台	3				第18号単価表, 支持金具
材 料 (サンプリング管)	小 計	式	1				

第1号の4

機械設備工 1式当たり内訳書

紫外線照射装置、炭酸ガス注入装置

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ポリエチレン管	(1 種) φ 1 3	m	5.8				(JIS K 6762), 管材費
鋳鉄サドル分水栓	H P P E 用 φ 5 0 × φ 2 0	個	2				管材費
コア一体型メーター用ソケット	P P 用 φ 2 0 × 1 3 P	個	2				管材費
コア一体型メーター用ソケット	P P 用 φ 1 3	個	3				管材費
不凍伸縮式立水栓	(伸縮型) G3/4、H=500	個	2				管材費
立水栓用給水栓ボックス	SUS 270×220×200	個	2				
コア一体型チーズ	P P φ 13×13	個	1				管材費
ボール弁	φ 1 3	基	1				管材費
H I シモク付ガイドナット	φ 1 3	個	1				管材費
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H I V P φ 2 0	m	0.6				水道用(JIS K 6742), 管材費

第1号の5

機械設備工 1式当たり内訳書

紫外線照射装置、炭酸ガス注入装置

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H I V P φ 2 0	m	0.6				水道用 (JIS K 6742) さや管
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H I V P φ 2 5	m	0.6				水道用 (JIS K 6742), 管材費
エルボ	H I φ 2 0	個	2				管材費
エルボ	H I φ 2 5	個	2				管材費
径違いソケット	H I φ 2 0 × φ 1 3	個	1				管材費
布 設 (サンプリング管)	小 計	式	1				
ポリエチレン管据付工	呼び径13mm	m	5.8				第19号単価表
ポリエチレン管継手工	呼び径13mm	口	8				第20号単価表
ポリエチレン管切断工	呼び径13mm	口	4				第21号単価表
継手工	ネジ 呼び径20mm	口	2				第22号単価表

第1号の6

機械設備工 1式当たり内訳書

紫外線照射装置、炭酸ガス注入装置

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
継手工	ネジ 呼び径13mm	口	3				第23号単価表
サドル分水栓建込み工	ポリエチレン管 配水管呼び径50mm 給水管呼び径25mm	箇所	2				第16号単価表
止水栓取付け工	PP用 止水栓のみ 呼び径13mm	箇所	3				第24号単価表
TS継手工	1口当たり 呼び径20mm	口	5				第25号単価表
TS継手工	1口当たり 呼び径25mm	口	2				第26号単価表
TS継手工	1口当たり 呼び径13mm	口	1				第27号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径20mm	口	2				第28号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径25mm	口	2				第29号単価表
管明示シート工		m	5.8				第30号単価表
土 工（機械設備土工）	小 計	式	1				

第1号の7

機械設備工 1式当たり内訳書

紫外線照射装置、炭酸ガス注入装置

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホ掘削積込	排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	2				第31号単価表
土砂等運搬	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離35.0km以下(19.0km超)	m3	2				第32号単価表
建設残土処分料	地山 有富	m 3	2				処分費, 中央建設(株)
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	タンパ 締固め 購入土 (山土 CBR≧12) バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	2				第33号単価表
路盤工	粒度調整碎石 M-40 施工幅1.8m未満 t=0.2m(2層)	m ²	4				第34号単価表
基礎碎石	碎石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下 RC-40	m2	0.08				第35号単価表
合 計		式	1				

第2号の1 建築工 1式当たり内訳書 浄水処理室 RC造 建築面積:29.3m²							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
直接仮設		式	1				
やり方	小規模	m ²	29.3				
墨出し	小規模 RC・SRC造 地上階	m ²	29.3				
養生	小規模 RC・SRC造 地上階	m ²	29.3				
整理清掃後片づけ	小規模 RC・SRC造 地上階	m ²	29.3				
外部足場	建枠900*1700 布枠500+240 12m未満 期間3ヶ月程度、掛払い・損料・基本料共	架m ²	119				第1号単価表
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 3ヶ月程度、掛払い・損料・基本料共	m	30				第2号単価表
内部躯体足場 (手すり先行方式)	鉄筋・型枠足場 階高5.0mm未満 1ヶ月程度、掛払い・損料・基本料共	m ²	29.3				第3号単価表
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	階高4.0mm超5.0mm未満(2段) 期間15日程度、掛払い・損料・基本料共	台	1				第4号単価表
ネット養生シート張	防災1類 3ヶ月程度、掛払い・損料・基本料共	架m ²	119				第5号単価表

第2号の2

建築工 1式当たり内訳書

浄水処理室 RC造
建築面積:29.3m²

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
仮設材運搬		式	1				第6号単価表
土工事・地業		式	1				
根切り	小規模土工	m3	30.7				
床付け	つぼ、布堀り	m2	32.3				
すき取り	積み込み共 H300程度	m3	3.5				
埋戻し (B種)	発生土 小規模	m3	18.2				
建設発生土運搬	DT4t積級 BH0.28m3 土砂 DID区間無し 35.0km以下	m3	16.1				
建設残土処分料	地山 中央建設	m 3	16.1				処分費
砂利地業 (再生材)		m3	4.3				
床下防湿層敷き	ポリエチレンフィルム 厚0.15	m2	33				

第2号の3

建築工 1式当たり内訳書

浄水処理室 RC造
建築面積:29.3m²

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリート工事		式	1				
生コンクリート	捨てコン FC=18N/mm ² S-15	m ³	0.7				
普通コンクリート	基礎コン FC=27N/mm ² S-15 粗骨材20 JIS A5308	m ³	5.4				
生コンクリート	土間スラブコン FC=24N/mm ² S-15	m ³	7.7				
普通コンクリート	上部躯体コン FC=27N/mm ² S-18 粗骨材20 JIS A5308	m ³	15.1				
普通コンクリート	屋根スラブコン FC=27N/mm ² S-18 粗骨材20 JIS A5308	m ³	6.8				
生コンクリート	押え保護コン FC=24N/mm ² S-15	m ³	3.6				
生コンクリート	嵩上げコン FC=24N/mm ² S-15	m ³	4				
コンクリート打設手間	捨てコンクリート/人力打設 S15～S18	m ³	0.7				
コンクリート打設手間	基礎部/ポンプ打設 50m ³ /回未満 S15～S18	m ³	5.4				

第2号の4

建築工 1式当たり内訳書

浄水処理室 RC造
建築面積:29.3m²

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリート打設手間	土間/ポンプ打設 50m ³ /回程度 S15～S18	m ³	7.7				
コンクリート打設手間	躯体/ポンプ打設 50m ³ /回未満 S15～S18	m ³	15.1				
コンクリート打設手間	躯体(屋根)/ポンプ打設 50m ³ /回未満 S15～S18	m ³	6.7				
コンクリート打設手間	防水保護/ポンプ打設 50m ³ /回程度 S15～S18	m ³	3.6				
コンクリート打設手間	嵩上げ/ポンプ打設 50m ³ /回程度 S15～S18	m ³	4				
コンクリートポンプ圧送	30m ³ 以上50m ³ /回未満 基本料金別途加算	m ³	26.3				
コンクリートポンプ圧送基本料金	30m ³ 以上50m ³ /回未満	回	5				
型枠工事		式	1				
型枠	普通合板型枠 基礎部	m ²	11.1				
型枠	打放合板型枠B種/ラーメン構造 基礎部	m ²	23.2				

第2号の5 建築工 1式当たり内訳書 浄水処理室 RC造 建築面積:29.3m²							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
型枠	打放合板型枠B種/ラーメン構造 地上軸部 階高3.5～4.0m程度	m ²	206				
型枠運搬費	4 t 車/30 k m程度/往復	m ²	241				
打放し面補修	B種 コーン処理 部分目違いばらい	m ²	230				
型枠目地棒	打継目地 幅20X深さ20程度	m	114				
鉄筋工事		式	1				
鉄筋コンクリート用異形棒 鋼	JIS G3112 SD295 D10	t	1.4				
鉄筋コンクリート用異形棒 鋼	JIS G3112 SD295 D13	t	1.4				
鉄筋コンクリート用異形棒 鋼	JIS G3112 SD295 D16	t	0.2				
鉄筋加工組立	RCラーメン構造 階高3.5～4.0m程度 形状単純	t	2.9				
鉄筋運搬費	4 t 車 30 k m程度	t	2.9				

第2号の6

建築工 1式当たり内訳書

浄水処理室 RC造
建築面積:29.3m²

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
スクラップ 鉄	ヘビーH2	t	0.1				[全部×]現場発生品等・経費込費用
溶接金網敷	径6.0 100X100	m ²	65.2				
防水工事		式	1				
アスファルト防水	AI-2(保護密着断熱) 平場 絶縁シート含 押出ポリスチレン3種bA付	m ²	36				
アスファルト防水	A-2 平場 絶縁シート含 非断熱部分	m ²	7.9				
伸縮目地	成形伸縮目地材 25X80 付着層タイプ	m	45.9				
シーリング	コンクリート目地(ノワーキング) ポリウレタン系(PU-2) 幅20～25以下	m	65.1				
シーリング	建具枠周囲(ノワーキング) 変成シリコン系(MS-2) 幅15～20以下	m	8.2				
シーリング	一般部(ワーキング) 変成シリコン系(MS-2) 幅15～20以下	m	30.5				
金属工事		式	1				

第2号の7

建築工 1式当たり内訳書

浄水処理室 RC造
建築面積:29.3m²

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ステンレス押え金物	厚2mm・W25+50xH115+55mm SUSボルト止・頭部シリング・裏側溶接共	m	19.5				(材工共)
ステンレス押え金物	厚2mm・W25+100xH85+55mm SUSボルト止・頭部シリング・裏側溶接共	m	7.8				(材工共)
ステンレス軒先水切金物	厚2mm・W200xH40mm オールプラグ止め	m	19.5				(材工共)
ステンレス軒先水切金物	厚2mm・W250xH40mm オールプラグ止め	m	7.8				(材工共)
ステンレスジョイント裏板	厚2mm・W80xL200mm	ヶ所	7				(材工共)
ステンレスジョイント裏板	厚2mm・W80xL250mm	ヶ所	3				(材工共)
埋込み吊りフック	30kN用・SUS304	ヶ所	1				(材工共)
埋込み吊りフック	10kN用・SUS304	ヶ所	1				(材工共)
左官工事		式	1				
床コンクリート直均し仕上げ	薄物仕上げ	m ²	97.1				

第2号の8

建築工 1式当たり内訳書

浄水処理室 RC造
建築面積:29.3m²

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
建具周囲モルタル詰め	外部建具	m	11.4				
塗床材	耐薬品高強度エポキシ塗床材 厚0.15mm	m ²	23				
金属建具工事		式	1				
AD-1 両開き框戸	W1,700×H2,400	式	1				取付調整費、運搬費等含
吹付工事		式	1				
防水形複層塗材RE吹付	凸凹模様 下地調整費(C-1)共	m ²	74.2				
外装塗薄材E吹付	コンクリート面 砂壁状 下地調整費(C-1)共	m ²	14.1				
雑工事		式	1				
消火器(ABC粉末)	10型・蓄圧式 3.0kg	本	1				
消火器格納箱	スチール製 600×235×170	個	1				

第2号の9

建築工 1式当たり内訳書

浄水処理室 RC造
建築面積:29.3m2

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
門標	S U S 製 H 2 5 0 × W 8 0 0	個	1				(材工共)
床排水トラップ	T5A-50A	個	1				
合 計		式	1				

第3号の1 場内整備工 1式当たり内訳書								排水構造物、防護柵 φ 200, φ 100
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
土 工	小 計	式	1					
バックホ掘削積込	排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	40				第31号単価表	
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	クハ 締固め 発生土 バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	30				第36号単価表	
土砂等運搬	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離35.0km以下(19.0km超)	m3	9				第32号単価表	
建設残土処分料	地山 有富	m 3	9				処分費, 中央建設(株)	
布 設 (排水構造物工)	小 計	式	1					
U型側溝	鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	m	26				第7号単価表	
鋼製グレーチング	歩道用(300)	枚	13					
硬質ポリ塩化ビニル管	VU φ 200×4000	m	8.5					
硬質ポリ塩化ビニル管	VU φ 100×4000	m	1.4					

第3号の2

場内整備工 1式当たり内訳書

排水構造物、防護柵
φ 200, φ 100

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
VUソケット	VU φ 200	個	2				
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径200mm	m	8.5				第37号単価表
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径100mm	m	1.4				第38号単価表
TS継手工	1箇所(2口)当たり 呼び径200mm	箇所	2				第39号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径200mm	口	1				第40号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径100mm	口	1				第41号単価表
3-1号集水柵 (B500-L500-H 500)		箇所	1				第8号単価表
3-2号集水柵 (B500-L500-H 750)		箇所	1				第9号単価表
舗装工	小 計	式	1				
表層(車道・路肩部)	平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	m2	199				第42号単価表

第3号の3							場内整備工 1式当たり内訳書		排水構造物、防護柵 φ 200, φ 100	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
不陸整正工		施工幅1.8m以上 補足材無し		m ²	199				第43号単価表	
路盤工		粒度調整碎石 M-40 施工幅1.8m以上 t=0.15m(1層)		m ²	167				第44号単価表	
材 料 (防護柵工)		小 計		式	1					
ネットフェンス		耐雪型、外忍び付き H=1800、2mスパン		m	52					
ネットフェンスコーナー加算		H=1800		箇所	4					
両開き門扉		耐雪型 H1800×W4000		箇所	1					
シリンダー南京錠		真鍮製 サイズ50mm		個	1					
布 設 (防護柵工)		小 計		式	1					
金網・支柱(立入防止柵)		基礎ブロック 支柱間隔2m		m	52				第45号単価表	
基礎ブロック, 鋼管基礎		基礎ブロック 金網柵 基礎碎石有り (t=10cm)		基	25				第46号単価表	

第3号の4

場内整備工 1式当たり内訳書

排水構造物、防護柵
φ 200, φ 100

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
門扉	両開き	基	1				第47号単価表
基礎ブロック, 鋼管基礎	基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り (t=10cm)	基	2				第48号単価表
基礎ブロック, 鋼管基礎	基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り (t=10cm)	基	3				第49号単価表
雑 工	小 計	式	1				
嵩上げコンクリート		m	12.4				第7号内訳書
地先境界ブロック	C種 (150×150×600) 設置 RC-40 養生工無し	m	10.9				第50号単価表
合 計		式	1				

第4号の1							場内配管工 1式当たり内訳書	HPPE φ 50					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
材	料 (導水管)	小	計	式	1								
水道配水用ポリエチレン管	受口付 HPPE φ 5 0 × 5 0 0 0	本	1									(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 甲切管	HPPE φ 5 0	本	3									(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 乙切管	HPPE φ 5 0	本	3									(JWWA K 144), 管材費	
E F ソケット	HPPE φ 5 0	個	1									(JWWA K 145)	
片受ベンド	HPPE φ 5 0 × 9 0 °	個	3									(JWWA K 145), 管材費	
両受ベンド	HPPE φ 5 0 × 9 0 °	個	2									(JWWA K 145), 管材費	
E F フランジ	G F 形 F C D 製 φ 7 5	個	1									(JWWA K 145参考品), 管材費	
HPPE×VP用ソケット	伸縮可とう離脱防止継手 φ 5 0 × φ 4 0	個	1									インナーコア含む, 管材費	
サドル分水栓用防食フィルム	φ 7 5 ・ 1 0 0 × φ 1 3 ~ 2 5	個	0.5										

第4号の2

場内配管工 1式当たり内訳書

HPPE
φ 50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H I V P φ 5 0	m	1.3				水道用 (JIS K 6742), 管材費
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H I V P φ 2 0	m	0.5				水道用 (JIS K 6742), 管材費
エルボ	H I φ 5 0	個	1				管材費
チーズ	H I φ 5 0 × φ 2 0	個	1				管材費
チーズ	H I φ 2 0 × φ 2 0	個	1				管材費
メタル入り バルブソケット Ⅱ形	H I φ 2 0	個	1				管材費
金属入給水栓用径違いソケット	HIVP φ 20 × 13	個	1				管材費
HI フランジ	10K-RF φ 50-10K (JIS)	個	2				管材費
樹脂製三方ボールバルブ	Lポート φ 50-10K	基	1				管材費
横水栓	φ 1 3	個	1				管材費

第4号の3 場内配管工 1式当たり内訳書 HPPE φ 50							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
布 設（導水管）	小 計	式	1				
ポ リエチレン管据付工	呼び径50mm 融着接合	m	19.2				第51号単価表
ポ リエチレン管継手工	呼び径50mm 融着継手	口	9				第52号単価表
継手工	SK（HPPE） 呼び径50mm ストップリングあり	口	1				第53号単価表
継手工	SK（VP） 呼び径40mm ストップリングあり	口	1				第54号単価表
ポ リエチレン管切断工	呼び径50mm	口	6				第55号単価表
フランジ 継手工	JWWA 10K 呼び径65mm以下	口	2				第56号単価表
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径50mm	m	1.3				第57号単価表
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径20mm	m	0.5				第58号単価表
TS継手工	1口当たり 呼び径50mm	口	9				第59号単価表

第4号の4 場内配管工 1式当たり内訳書 HPPE φ 50							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
TS継手工	1口当たり 呼び径20mm	口	6				第25号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径50mm	口	4				第60号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径20mm	口	3				第28号単価表
止水栓取付け工	VP用 止水栓のみ 呼び径13mm	箇所	1				第61号単価表
保温工事 (機械・書庫・倉庫)	50A	m	1.3				
保温工事 (機械・書庫・倉庫)	20A	m	0.5				
管明示テープ工 (ポリエチレン管)	H P P E φ 5 0	m	19.2				第62号単価表
管明示シート工		m	18.1				第63号単価表
土 工 (導水管)	小 計	式	1				
バックホ掘削積込	排対2次 山積0.28m3 (平積0.2m3)	m3	6				第31号単価表

第4号の5

場内配管工 1式当たり内訳書

HPPE
φ 50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
管路埋戻(機械埋戻バック材)	タンパ締固め 購入土 (山土 CBR≧12) バック材 排対2次 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	m ³	5				第33号単価表
土砂等運搬	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離35.0km以下(19.0km超)	m ³	6				第32号単価表
建設残土処分料	地山 有富	m ³	6				処分費, 中央建設(株)
路盤工	粒度調整碎石 M-40 施工幅1.8m未満 t=0.2m(2層)	m ²	11				第34号単価表
材 料 (送水管)	小 計	式	1				
水道配水用ポリエチレン管	受口付 HPPE φ 50 × 5000	本	1				(JWWA K 144), 管材費
水道配水用ポリエチレン管 甲切管	HPPE φ 50	本	1				(JWWA K 144), 管材費
水道配水用ポリエチレン管 乙切管	HPPE φ 50	本	3				(JWWA K 144), 管材費
E F ソケット	HPPE φ 50	個	1				(JWWA K 145)
片受ベンド	HPPE φ 50 × 45°	個	2				(JWWA K 145), 管材費

第4号の6

場内配管工 1式当たり内訳書

HPPE
φ 50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
両受ベンド	HPPE φ 50 × 90°	個	4				(JWWA K 145), 管材費
フランジ	RF形 FCD製 φ 50-10K (JIS)	個	1				接合材料含む(JWWA K 145参考品), 管材費
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP φ 50	m	0.9				水道用(JIS K 6742), 管材費
チーズ	HI φ 50 × φ 50	個	1				管材費
HIフランジ	10K-RF φ 50-10K (JIS)	個	2				管材費
樹脂製ボールバルブ	φ 50-10K	基	1				管材費
支持金具	(送水管床配管部) SUS304	箇所	3				
布 設 (送水管)	小 計	式	1				
ポリエチレン管据付工	呼び径50mm 融着接合	m	11.8				第51号単価表
ポリエチレン管継手工	呼び径50mm 融着継手	口	12				第52号単価表

第4号の7

場内配管工 1式当たり内訳書

HPPE
φ 50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ポリエチレン管切断工	呼び径50mm	口	4				第55号単価表
フランジ継手工	JWWA 10K 呼び径65mm以下	口	2				第56号単価表
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径50mm	m	0.9				第57号単価表
TS継手工	1口当たり 呼び径50mm	口	7				第59号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径50mm	口	3				第60号単価表
保温工事 (機械・書庫・倉庫)	50A	m	2.9				
管明示テープ工 (ポリエチレン管)	HPPE φ 50	m	11.8				第62号単価表
管明示シート工		m	7.9				第63号単価表
機器等据付工 (第7類)	安全設備、架台類 質量0.002t	台	3				第64号単価表, 支持金具
土工 (送水管)	小 計	式	1				

第4号の8

場内配管工 1式当たり内訳書

HPPE
φ 50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バックホ掘削積込	排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	3				第31号単価表
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	タンパ締固め 購入土(山土 CBR≧12) バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	2				第33号単価表
土砂等運搬	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離35.0km以下(19.0km超)	m3	3				第32号単価表
建設残土処分料	地山 有富	m 3	3				処分費, 中央建設(株)
路盤工	粒度調整碎石 M-40 施工幅1.8m未満 t=0.2m(2層)	m ²	5				第34号単価表
材 料 (排水管)	小 計	式	1				
硬質ポリ塩化ビニル管VU	VU φ 100×4000	m	3.4				
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	H I V P φ 5 0	m	2.9				水道用(JIS K 6742)
VUエルボ	VU φ 100×90°	個	1				
VU大曲がりエルボ	VU φ 100×90°	個	1				

第4号の9

場内配管工 1式当たり内訳書

HPPE
φ 50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
VU大曲がりY	VU φ 100×90°	個	1				
DVエルボ	DV φ 50×90°	個	2				
DV大曲がりエルボ	DV φ 50×90°	個	1				
エルボ	H I φ 5 0	個	3				
メタル入り バルブソケット Ⅱ形	H I φ 5 0	個	1				
DVバルブソケット	DV排水用 φ 5 0	個	1				
HIフランジ	10K-RF φ 50-10K(JIS)	個	1				管材費
VUインクリーザ	φ 1 5 0 × 1 0 0	個	2				
布 設 (排水管)	小 計	式	1				
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径100mm	m	3.4				第38号単価表

第4号の10

場内配管工 1式当たり内訳書

HPPE
φ 50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径50mm	m	2.9				第57号単価表
TS継手工	1口当たり 呼び径100mm	口	8				第65号単価表
TS継手工	1口当たり 呼び径50mm	口	16				第59号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径100mm	口	4				第41号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径50mm	口	4				第60号単価表
フランジ継手工	JWWA 10K 呼び径65mm以下	口	1				第56号単価表
合 計		式	1				

第5号の1 場外配管工 1式当たり内訳書							
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額
材 料（送水管）		小 計		式	1		
水道配水用ポリエチレン管 乙切管		H P P E φ 5 0		本	1		
メカニカル耐震継手		φ 5 0 H P P E 用 T P C G 3 0		個	1		
H P P E × P P 用ソケット		伸縮可とう離脱防止継手 φ 5 0 × φ 4 0		個	1		
サドル分水栓用防食フィルム		φ 7 5 ・ 1 0 0 × φ 1 3 ～ 2 5		個	1		
布 設（送水管）		小 計		式	1		
ポリエチレン管据付工		呼び径50mm		m	1		
ポリエチレン管切断工		呼び径50mm		口	1		
ポリエチレン管切断工		呼び径40mm		口	2		
継手工		S K (H P P E) 呼び径50mm ストップリングあり		口	3		

HPPE
φ 50(JWWA K 144)場内配管の残管 (JWWA K 144),
管材費

FCD製, HPPEインナーコア, 付属品含む, 管材費

インナーコア含む, 管材費

第66号単価表

第55号単価表

第67号単価表

第53号単価表

第5号の2

場外配管工 1式当たり内訳書

HPPE
φ 50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
継手工	SK (PP) 呼び径40mm ストップリングあり	口	1				第68号単価表
管明示テープ工 (ポリエチレン管)	HPPE φ 50	m	1				第62号単価表
管明示シート工		m	1				第63号単価表
合 計		式	1				

第6号の1 撤去工 1式当たり内訳書							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
浄水場 (防護柵撤去)	小 計	式	1				
横断・転落防止柵撤去 ビーム式・パネル式	プレキャスト建込用	m	31.4				4週8休
構造物とりこわし工(無筋構造物)	機械施工	m3	0.2				第10号単価表
コンクリート塊(無筋)処理	BH山積0.28m3 ダンプ2t積 DID区間無し 良好 運搬距離18.3km	m3	0.2				第69号単価表
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離31.5km以下(27.5km超)	t	0.3				第70号単価表
再資源化施設受入費	コンクリート塊(無筋) 岩美町浦富	t	0.5				処分費,
スクラップ 鉄	ヘビーH2	t	0.3				[全部×]現場発生品等・経費込費用
浄水場 (送水管撤去)	小 計	式	1				
既設ポリ塩化管吊上げ積込み	呼び径40mm	m	1				第71号単価表
コア一体型パイプエンド	(キャップ) φ40	個	2				

第6号の2

撤去工 1式当たり内訳書

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ポリエチレン管継手工	呼び径40mm	口	2				第72号単価表
仕切弁ボックス撤去工	青銅製仕切弁φ25～50 土被りH=700	箇所	1				第73号単価表, 鉄蓋設置含む 基礎碎石バック材 規格排対2次 山積0.28m3
撤去工	弁 呼び径40mm	箇所	1				第74号単価表, ネジ継手撤去2口含む
管撤去工	PP φ40	m	50				第75号単価表, 形式撤去
合 計		式	1				

第7号 嵩上げコンクリート 1m当たり内訳書							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリート	小型構造物 18-8-40BB 人力打設	m3	0.1				第88号単価表
型枠	一般型枠 小型構造物	m2	2				第89号単価表
鉄筋工	SD295_D13 一般構造物 [規]10t未満	t	0.007				第11号単価表
合 計		m	10				
単位当り		m	1				

第8号

技術管理費 1式当たり内訳書

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
平板載荷試験	50kN以内	箇所	1				
合 計		式	1				

第1号

外部足場 1架m²当たり単価表建枠900*1700 布枠500+240
12m未満 期間3ヶ月程度、掛払い・損料・基本料共

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
枠組本足場（手すり先行方式）	建枠900*1700 布枠500+240 掛払い手間、12m未満	m2	1				
枠組本足場（手すり先行方式）	建枠900*1700 布枠500+240 供用1日賃料 修理費含む 12m未満	m2	90				在置日数90日
枠組本足場（手すり先行方式）	建枠900*1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 12m未満	m2	1				
合 計		架m ²	1				

第2号 安全手すり（手すり先行方式） 1m当たり単価表								桝組本足場用 3ヶ月程度、掛払い・損料・基本料共
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
安全手すり（手すり先行方式）	桝組本足場用 掛払い手間	m	1					
安全手すり（手すり先行方式）	桝組本足場用 供用1日賃料 修理費含む	m	90				在置日数90日	
安全手すり（手すり先行方式）	桝組本足場用 基本料 修理費含む	m	1					
合 計		m	1					

第3号

内部躯体足場（手すり先行方式） 1m2当たり単価表

鉄筋・型枠足場 階高5.0mm未満
1ヶ月程度、掛払い・損料・基本料共

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
内部躯体足場（手すり先行方式）	掛払い手間 鉄筋・型枠足場 階高4.0m超5.0mm未満	m2	1				
内部躯体足場（手すり先行方式）	供用1日賃料 修理費含む 鉄筋・型枠足場 階高4.0m超5.0mm未満	m2	30				在置日数30日
内部躯体足場（手すり先行方式）	基本料 修理費含む 鉄筋・型枠足場 階高4.0m超5.0mm未満 平家用	m2	1				
合 計		m2	1				

第4号 内部仕上足場（簡易型移動式足場） 1台当たり単価表							
階高4.0mm超5.0mm未満(2段) 期間15日程度、掛払い・損料・基本料共							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
内部仕上足場（簡易型移動式足場）	掛払い手間 階高4.0m超5.0mm未満	m2	2.3				
内部仕上足場（簡易型移動式足場）	供用1日賃料 修理費含む 鉄筋・型枠足場 階高4.0m超5.0mm未満	m2	33.8				在置日数15日
内部仕上足場（簡易型移動式足場）	基本料 修理費含む 階高4.0m超5.0mm未満 平家用	m2	2.3				
合 計		台	1				

第5号

ネット養生シート張 1架m²当たり単価表
 防災1類
 3ヶ月程度、掛払い・損料・基本料共

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ネット養生シート張り	防災1類 掛払い手間	m2	1				
ネット養生シート張り	防災1類 供用1日賃料 修理費含む	m2	90				在置日数90日
ネット養生シート張り	防災1類 基本料 修理費含む	m2	1				
合 計		架m ²	1				

第6号 仮設材運搬 1式当たり単価表							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
仮設材運搬	枠組本足場(手すり先行方式) 建枠幅900	m2	119				
仮設材運搬	安全手すり 枠組本足場用(手すり先行方式)	m2	30				
仮設材運搬	内部躯体足場 (手すり先行方式) 4.0m超5.0m未満	m2	29.3				
仮設材運搬	内部仕上足場簡易型移動式 4.0m超5.0m未満 (2段)	m2	2.3				
合 計		式	1				

第7号

U型側溝 1m当たり単価表

鉄筋コンクリートU形(JIS A 5372)
300B[300×300×600]

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
昼間_U型側溝【手間のみ】	L=600.60を超え300kg/個以下 時間的制約なし	m	1				4週8休
鉄筋コンクリートU形 300B	300×300×600 鳥取県認定グリーン商品	個	1.653				
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	0.048				
諸雑費		式	1				
合 計		m	1				
施工時間 U型側溝 名称 U型側溝 規格 時間的制約	A = 01 昼間施工 B = 01 鉄筋コンクリートU形(JIS A 5372) C = 05 300B[300×300×600] G = 01 時間的制約なし H = 02 L=1,000mmを使用する場合		補正係数 K3, K4 I = 01 補正係数 K5 J = 01 基礎碎石 K = 02 基礎碎石使用量 M = 01	+			

第8号 3-1号集水桝（B500-L500-H500） 1箇所当たり単価表							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
プレキャスト枡	B500×L500×H500	個	1				
コンクリート蓋	500×500, T-14	枚	1				
プレキャスト集水桝	据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	基	1				第86号単価表
合 計		箇所	1				

第9号 3-2号集水桝（B500-L500-H750） 1箇所当たり単価表							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
プレキャスト枡	B500×L500×H750	個	1				
コンクリート蓋	500×500, T-14	枚	1				
プレキャスト集水桝	据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	基	1				第86号単価表
合 計		箇所	1				

第10号		構造物とりこわし工(無筋構造物) 1m3当たり単価表						機械施工	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
昼間_無筋構造物【手間のみ】		機械施工 時間的制約なし		m3	1				4週8休
諸雑費				式	1				
合 計				m3	1				
施工時間 規格・仕様		A = 01 昼間施工 B = 01 機械施工			補正係数K1 時間的制約D = 01	C = 01 時間的制約なし			

第11号

鉄筋工 1t当たり単価表

SD295_D13
一般構造物 [規]10t未満

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋工 加工・組立共		t	1				4週8休
異形棒鋼<JISG3112>	SD295A, D13 単位質量0.995kg/m	t	1.03				
諸雑費		式	1				
合 計		t	1				
エポキシ樹脂塗装費の加算	A = 01 -			補正係数_K2H = 01	-		
鉄筋材料規格・径	B = 02 SD295_D13			補正係数_K4I = 01	-		
規格・仕様区分	D = 01 一般構造物			補正係数_K5, K6, K7J = 01	-		
補正係数_K3	E = 01 -			補正係数_T1, T2, T3, T4, T5	K = 01	-	
加算率	F = 02 [規]10t未満						

雨滝浄水場 機械設備工

工事数量内訳書（雨滝浄水場）						
工事名					事業区分	
					工事区分	機械設備工
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
機械設備工						
	紫外線照射装置					
		屋内ユニット型 紫外線照射装置	最大100m3/日 (24時間運転)	台	1	
		付属品	除湿器, 制御盤			
		予備品	紫外線ランプ ランプスリーブ			
	炭酸ガス注入装置					
		流量自動制御式	4.8～71.3g/h (2.45～36.3NL/h)	台	1	
		付属品	炭酸ガスボンベ切替器 (減圧機構付半自動切換)			
			制御盤			
	ガスボンベ保管庫					
		ガス容器収納庫	(多雪地域仕様) 50キロ容器2本	台	1	
	有圧換気扇(排気形)					
		有圧換気扇	(低騒音形・羽根径20cm) 780m3/h	台	1	
		付属品	電動式シャッター ウエザースタップ(SUS 防虫網付)			
			不燃枠			
			温湿度マルチコントローラ			
			湿度センサー, ケーブル			
	有圧換気扇(給気形)					
		有圧換気扇	(低騒音形・羽根径20cm) 780m3/h	台	1	
		付属品	電動式シャッター ウエザースタップ(SUS 防虫網付)			
			不燃枠			
労務費						
	機器設置工		式	1		

設置工数集計表

(機器・器具)

※重量は参考値

名称	規格	単位	数量	参考重量	工数（人）								備 考
					設備機械工		普通作業員		ダクト工				
					単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	
ガスボンベ 保管庫		台	1	106	0.519	0.519							第7類
有圧換気扇	排気形 200φ	台	1		0.390	0.390							建築積算基準
有圧換気扇	給気形 200φ	台	1		0.390	0.390							建築積算基準
ウェザーカバー	排気・給気	個	2						0.450	0.900			建築積算基準 A=0.04m2
計				106	1.299				0.900				
					1.3				0.9				

雨滝浄水場 機械設備工（配管）

工事数量内訳書（雨滝浄水場）

工事名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域雨滝浄水場浄水施設整備工事				事業区分	
					工事区分	機械設備工
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
炭酸ガス注入管布設工						
	<材料>					
		配管用 ステンレス鋼管	SUS 8A	本	1.2	
		SUS エルボ	8A	個	7	
		SUS ユニオン	8A	個	2	
		SUS ボールバルブ	8A	基	2	
		SUS 径違いニップル	32A×15A	個	1	
		SUS 径違いエルボ	15A×8A	個	1	
		SUS ニップル	8A	個	1	
		空気弁サドルバンド	HPPE用 φ50	個	1	
		支持金具	(ガス管床配管部) SUS304	箇所	2	
		支持金具	(壁配管部) SUS304	箇所	3	
	<労務>					
		鋼管布設工	8A	m	4.8	
		継手工	鋼管 8A	箇所	12	
		継手工	鋼管 15A	箇所	1	
		継手工	鋼管 32A	箇所	0.5	
		止水栓取付け工	8A	箇所	2	
		サドル分水栓建込み工	HPPE用 φ50	箇所	1	
		支持金具取付工	第7類	台	2	1.4/1000=0.0014t
		支持金具取付工	第7類	台	3	0.6/1000=0.0006t
サンプリング管布設工						
	<材料>					
		水道用軟質 ポリエチレン管	1種 φ13	m	5.8	
		サドル付分水栓	HPPE用 φ50×φ20	個	2	
		コア一体型メーターソケット	分・止水栓用 φ20×φ13	個	2	
		コア一体型メーターソケット	メーター用 φ13	個	3	
		不凍伸縮式立水栓	G3/4 H=500 立水栓・ボックス	箇所	2	

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		コア一体形PPチーズ	HPPE用 φ13×φ13	個	1	
		ボール弁（おねじ）	φ13	基	1	
		HIシフト付きガイトナット	φ13	個	1	
		硬質塩化ビニル管	HIVP φ20	m	1.2	
		硬質塩化ビニル管	HIVP φ25	m	0.6	
		HIエルボ	HIVP φ20	個	2	
		HIエルボ	HIVP φ25	個	2	
		径違いソケット	HIVP φ20×13	個	1	
	<労務>					
		ポリエチレン管 据付工	φ13	m	5.8	
		ポリエチレン管 継手工	φ13	口	8	
		ポリエチレン管 切断工	φ13	口	4	
		継手工	ねじ込み接合 φ20	口	2	
		継手工	ねじ込み接合 φ13	口	3	
		サドル分水栓建込み工	HPPE用 φ50×φ20	箇所	2	
		止水栓取付け工	G3/4	箇所	3	
		TS継手工	φ20	口	5	
		TS継手工	φ25	口	2	2か所 接着なし
		TS継手工	φ13	口	1	
		VP切断工	φ20	口	2	
		VP切断工	φ25	口	2	
		管明示シート工	ダブル 幅15cm	m	5.8	
	<土工>					
		管路掘削（機械）	土砂	m3	2	
		管路埋戻（機械）	購入土	m3	2	
		残土運搬		m3	2	
		発生土処理	土砂	m3	2	
		路盤工	M-40(t=200)	m2	4	
		基礎碎石	RC-40	m2	0.08	

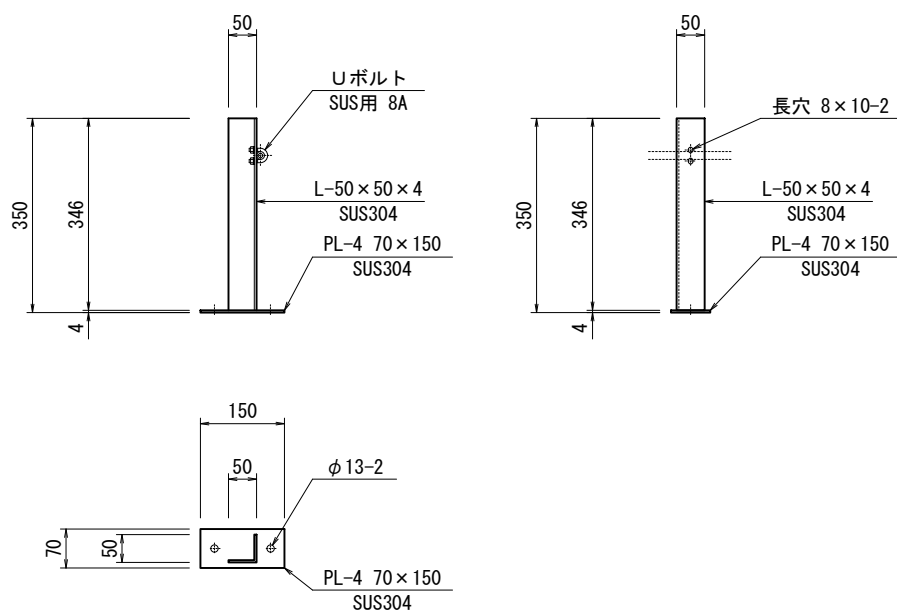
炭酸ガス注入管布設工 数量総括表

[illegible]

数量計算書

支持金具 (床配管部 SUS 8A)

算出根拠図



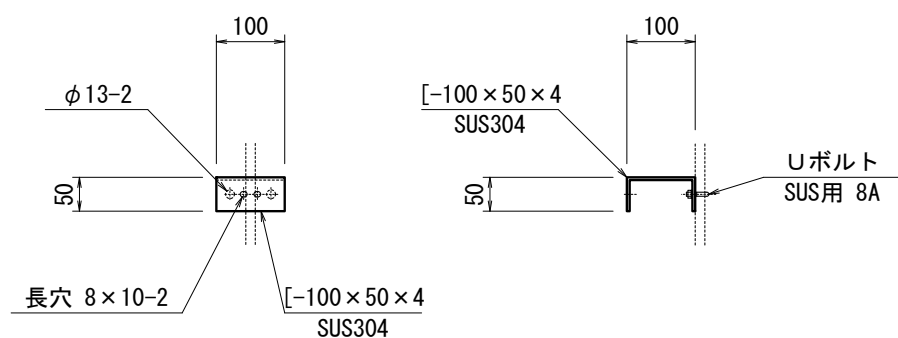
1箇所当り

[illegible]

数量計算書

支持金具 (壁配管部 SUS 8A)

算出根拠図



1箇所当り

[illegible]

サンプリング管布設工 数量総括表

種別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
<材料>					
	水道用軟質 ポリエチレン管	1種 φ13	m	5.8	
	サドル付分水栓	HPPE用 φ50×φ20	個	2	
	コア一体型メーターソケット	分・止水栓用 φ20×φ13	個	2	
	コア一体型メーターソケット	メーター用 φ13	個	3	
	不凍伸縮式立水栓	G3/4 H=500 立水栓・ボックス	箇所	2	
	コア一体形PPチーズ	φ13×φ13	個	1	
	ボール弁	φ13	基	1	
	HIシロ付きパイロット	φ13	個	1	
	硬質塩化ビニル管	HIVP φ20	m	1.2	
	硬質塩化ビニル管	HIVP φ25	m	0.6	
	HIエルボ	HIVP φ20	個	2	
	HIエルボ	HIVP φ25	個	2	
	径違いソケット	HIVP φ20×13	個	1	
<労務>					
	ポリエチレン管 据付工	φ13	m	5.8	
	ポリエチレン管 継手工	φ13	口	8	
	ポリエチレン管 切断工	φ13	口	4	
	ネジ継手工	ねじ込み接合 φ20	口	2	
	ネジ継手工	ねじ込み接合 φ13	口	3	
	分水栓建込工	HPPE用 φ50×φ20	箇所	2	
	止水栓取付け工	G3/4	箇所	3	
	TS継手工	φ20	口	5	
	TS継手工	φ25	口	2	2か所 接着なし
	TS継手工	φ13	口	1	
	VP切断工	φ20	口	2	
	VP切断工	φ25	口	2	
	管明示シート工	ダブル 幅15cm	m	5.8	
<土工>					
	管路掘削（機械）	土砂	m3	2.0	
	管路埋戻（機械）	購入土	m3	1.6	
	残土運搬		m3	2.0	
	発生土処理	土砂	m3	2.0	
	路盤工	M-40 (t=200)	m2	3.5	
	基礎碎石	RC-40	m2	0.08	不凍伸縮式立水栓 0.04×2か所

サンプリング管布設工 数量集計表

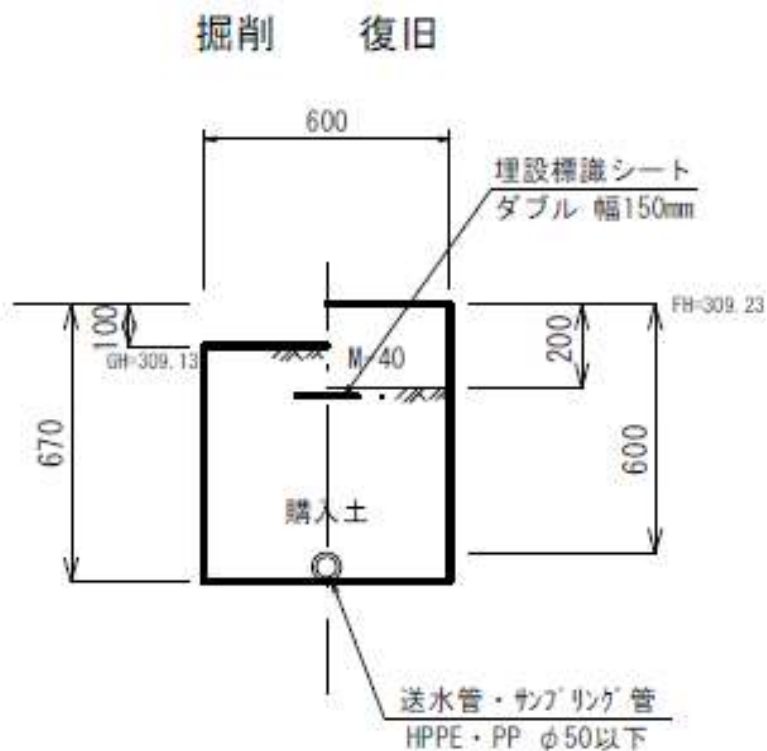
名 称	規 格	単位	数 量			備 考
			合 計	配管詳細図		
				浄水	原水	
<材料>						
水道用軟質 ポリエチレン管	1種 φ13	m	5.8	4.3	1.5	
サドル付分水栓	HPPE用 φ50×φ20	個	2	1	1	
コア一体型メーターソケット	分・止水栓用 φ20×φ13	個	2	1	1	
コア一体型メーターソケット	メーター用 φ13	個	3	2	1	
不凍伸縮式立水栓	G3/4 H=500 立水栓・ボックス	箇所	2	1	1	
コア一体型PPチーズ	φ13×φ13	個	1	1		
ボール弁（おねじ）	φ13	個	1	1		
HIシフト付きパイロット	φ13	個	1	1		
硬質塩化ビニル管	HIVP φ20	m	1.2	1.2		(内さや管0.3m×2)
硬質塩化ビニル管	HIVP φ25	m	0.6	0.6		
HIエルボ	HIVP φ20	個	2	2		
HIエルボ	HIVP φ25	個	2	2		
径違いソケット	HIVP φ20×13	個	1	1		
<労務>						
ポリエチレン管 据付工	φ13	m	5.8	4.3	1.5	
ポリエチレン管 継手工	φ13	口	8	6	2	
ポリエチレン管 切断工	φ13	口	4	3	1	
ネジ継手工	ねじ込み接合 φ20	口	2	1	1	
ネジ継手工	ねじ込み接合 φ13	口	3	2	1	
分水栓建込工	HPPE用 φ50×φ20	箇所	2	1	1	
止水栓取付け工	G3/4	箇所	3	2	1	
TS継手工	φ20	口	5	5		
TS継手工	φ25	口	2	2		2か所 接着なし
TS継手工	φ13	口	1	1		
VP切断工	φ20	口	2	2		
VP切断工	φ25	口	2	2		
管明示シート工	ダブル 幅15cm	m	5.8			

土工 数量計算書

名 称 土工①

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
浄水サンプリング管	4.3	1.5+2.8			
原水サンプリング管	1.5				
			合計	5.8	m

土工断面图



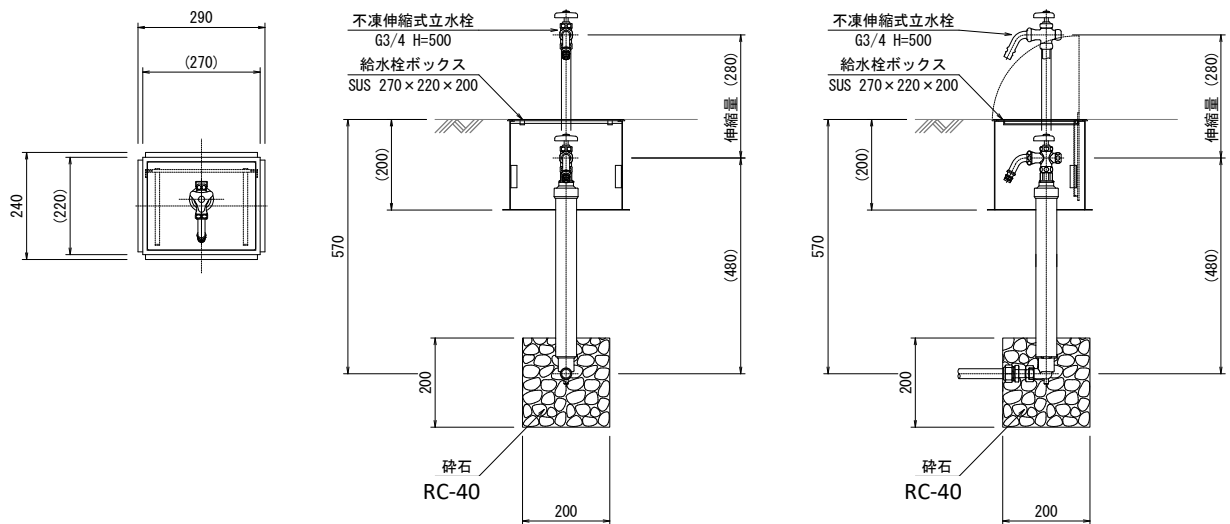
名 称	規 格	算 式	単位	1.0m当り 数量	全体数量 L=5.8m
管路掘削（機械）	土砂	$0.60 \times 0.57 \times 1.0$	m3	0.34	2.0
管路埋戻（機械）	購入土	$0.60 \times 0.47 \times 1.0$	m3	0.28	1.6
埋設標識シート	ダブル 幅15cm		m	1.00	5.8
残土運搬			m3	0.34	2.0
発生土処理	土砂		m3	0.34	2.0
路盤工	M-40 (t=200)	0.6×1.0	m2	0.60	3.5

延長調書及び材料計算書

種 別 不凍伸縮式立水栓

左側			右側		
位 置	箇 所	備 考	位 置	延 長	備 考
浄水サンプリング管	1				
原水サンプリング管	1				
小計	2	箇所	小計	0	箇所
			左右合計	2	箇所

算出根拠図



1箇所当り

[illegible]

雨滝浄水場 建築工
(参考数量)

数量計算書

【直接仮設】

数量計算書・建築 No. 1

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
やり方		建築面積	29.25 m ² =	29.25	29.3	建m ²
墨出し		延床面積	29.25 m ² =	29.25	29.3	延m ²
			長 高 面			
外部足場	壁芯寸法＋余長1.00＋1.00m	東西面	8.50 × 3.98 × 2 =	67.66		
		南北面	6.50 × 3.98 × 2 =	51.74		
			合計	119.40	119	架m ²
			長 面			
安全手すり		東西面	8.50 × 2 =	17.00		
		南北面	6.50 × 2 =	13.00		
			合計	30.00	30.0	m

【直接仮設】

数量計算書

数量計算書・建築 No. 2

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
ネット状養生シート張		外部足場	119.40 架m ² =	119.40	119	架m ²
内部躯体足場		延床面積	29.25 m ² =	29.25	29.3	延m ²
内部仕上足場	簡易型移動足場	足場面積	1.50 × 1.50 =	2.25	2.25	m ²
養生		延床面積	29.25 m ² =	29.25	29.3	延m ²
整理・清掃・片付け		延床面積	29.25 m ² =	29.25	29.3	延m ²

[雨滝浄水場 建築工]

数量計算書

【土工事】

数量計算書・建築 No. 3

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
根切り		別紙積算	30.71 m3 =	30.71	30.7	m3
床付け		別紙積算	32.32 m ² =	32.32	32.3	m ²
すき取り		別紙積算	3.51 m3 =	3.51	3.51	m3
埋戻し		根切り	30.71 m3 =	30.71		
		すき取り	3.51 m3 =	3.51		
		基礎下碎石	-1.46 m3 =	-1.46		
		土間下碎石	-2.80 m3 =	-2.80		
		捨てコンクリート	-0.73 m3 =	-0.73		
		基礎コンクリート	-5.42 m3 =	-5.42		
		土間コンクリート	-5.65 m3 =	-5.65		
			合計	18.16	18.2	m3

[雨滝浄水場 建築工]

【土工事】

数量計算書

数量計算書・建築 No. 4

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
建設発生土		基礎下碎石	1.46 m3 =	1.46		
		土間下碎石	2.80 m3 =	2.80		
		捨てコンクリート	0.73 m3 =	0.73		
		基礎コンクリート	5.42 m3 =	5.42		
		土間コンクリート	5.65 m3 =	5.65		
			合計	16.06	16.1	m3
砂利地業		基礎下碎石	1.46 m3 =	1.46		
		土間下碎石	2.80 m3 =	2.80		
			合計	4.26	4.26	m3
防湿シート敷 厚0.15mm		別紙積算	32.98 m ² =	32.98	33.0	m ²

[雨滝浄水場 建築工]

数量計算書

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
【コンクリート工事】			GL下			
捨てコンクリート		別紙積算	0.73 =	0.73	0.73	m3
			GL下			
基礎コンクリート		別紙積算	5.42 =	5.42	5.42	m3
			GL下 GL上			
土間スラブコンクリート		別紙積算	5.65 + 2.07 =	7.72	7.72	m3
			GL下 GL上			
上部躯体コンクリート		別紙積算	－ + 15.10 =	15.10	15.1	m3
			GL上			
屋根スラブコンクリート		別紙積算	6.76 =	6.76	6.76	m3
			厚 勾配係数			
押え保護コンクリート		屋根伏図	7.70 × 5.70 × 0.115 × 1.001 =	5.05		
		断熱材	▲ -36.04 m ² × 0.040 =	-1.44		
			合計	3.61	3.61	m3

数量計算書

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式										計	合計	単位	
			GL上													
嵩上げコンクリート		別紙積算	4.02										=	4.02	4.02	m3
コンクリートポンプ圧送費		基礎コンクリート	5.42	m3								=	5.42			
		土間スラブコンクリート	7.72	m3								=	7.72			
		上部躯体コンクリート	15.10	m3								=	15.10			
		屋根スラブコンクリート	6.76	m3								=	6.76			
		押え保護コンクリート	3.61	m3								=	3.61			
		嵩上げコンクリート	4.02	m3								=	4.02			
			合計											42.63	42.6	m3
			基礎	土間		躯体・屋根		押えコン		嵩上げ						
コンクリートポンプ圧送基本料金			1	+	1	+	1	+	1	+	1	=	5.00	5.00	回	

数量計算書

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
【型枠工事】			基礎 土間			
普通合板型枠	基礎部	別紙積算	11.10 + — =	11.10	11.1	m ²
			基礎 土間			
打放シ合板型枠(B種)	基礎部	別紙積算	12.96 + 10.19 =	23.15	23.2	m ²
			上部躯体 屋根 嵩上げ			
打放シ合板型枠(B種)	地上軸部	別紙積算	160.85 + 43.23 + 2.39 =	206.47	206	m ²
			基礎部 地上軸部			
型枠運搬費		普通合板型枠	11.10 + — =	11.10		
型枠廃材処理費		打放シ合板型枠	23.15 + 206.47 =	229.62		
			合計	240.72	241	m ²

数量計算書

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
打放シ面補修	部分面補修	打放シ合板型枠	229.62 m ² =	229.62	230	m ²
型枠目地棒	化粧目地・20×20程度	コン目地シーリング	65.10 m =	65.10		
		軒裏	7.50 + 5.50 + 7.50 + 5.50 =	26.00		
		庇裏	2.20 + 0.56 + 0.56 =	3.31		
		屋内	6.31 + 4.31 + 6.31 + 4.31 =	21.24		
		AD-1	▲ -1.70 =	-1.70		
			合計	113.95	114	m

数量計算書

【コンクリート・型枠・鉄筋工事】

数量計算書・建築 No. 9

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
【鉄筋工事】						
異形鉄筋	D10・SD295A	基礎コンクリート	0.120 t =	0.120		
		土間スラブコンクリート	0.252 t =	0.252		
		上部躯体コンクリート	0.580 t =	0.580		
		屋根スラブコンクリート	0.414 t =	0.414		
			合計	1.366	1.37	t
異形鉄筋	D13・SD295A	基礎コンクリート	0.118 t =	0.118		
		土間スラブコンクリート	0.543 t =	0.543		
		上部躯体コンクリート	0.166 t =	0.166		
		屋根スラブコンクリート	0.589 t =	0.589		
			合計	1.416	1.42	t
異形鉄筋	D16・SD295A	基礎コンクリート	0.190 t =	0.190		
		土間スラブコンクリート	— t =	—		
		上部躯体コンクリート	— t =	—		
		屋根スラブコンクリート	— t =	—		
			合計	0.190	0.19	t

[雨滝浄水場 建築工]

数量計算書

【コンクリート・型枠・鉄筋工事】

数量計算書・建築 No. 10

[illegible]

[雨滝浄水場 建築工]

数量計算書

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
スクラップ控除	H2	基礎コンクリート	0.011 t =	0.011		
		土間スラブコンクリート	0.021 t =	0.021		
		上部躯体コンクリート	0.020 t =	0.020		
		屋根スラブコンクリート	0.027 t =	0.027		
			合計	0.080	0.08	t
			[※5/100勾配係数・・・1.001]			
ワイヤーメッシュ 6φ-100×100mm		押え保護コンクリート	7.70 × 5.70 × 1.001 =	43.93		
		嵩上げコンクリート	6.31 × 4.31 =	27.20		
		架台①	▲ -2.40 × 1.50 × 1.00 =	-3.60		
		架台②	▲ -2.20 × 0.80 × 1.00 =	-1.76		
		架台③	▲ -0.7 × 0.80 × 1.00 =	-0.56		
			合計	65.21	65.2	m ²

【防水工事】

数量計算書

数量計算書・建築 No. 12

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
			[※5/100勾配係数・・・1.001]			
アスファルト防水外断熱工法	AI-2	屋根伏図	7.20 × 5.00 × 1.001 =	36.04	36.0	m ²
	7.70-0.25-0.25=7.20					
	5.70-0.45-0.25=5.00					
			[※5/100勾配係数・・・1.001]			
アスファルト防水	非断熱部分	屋根伏図	7.70 × 5.70 × 1.001 =	43.93		
		断熱部分	▲ -36.04 m ² =	-36.04		
			合計	7.89	7.89	m ²
			長 か所			
成形伸縮目地材	厚25mm×高80mm	屋根伏図	7.70 × 3 =	23.10		
			5.70 × 4 × 1.001 =	22.82		
			合計	45.92	45.9	m

[雨滝浄水場 建築工]

数量計算書

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
			長 か所			
コンクリート目地シーリング	ポリウレタン系(PU-2)	南面	6.69 × 1 =	6.69		
			3.03 × 4 =	12.10		
		東面	4.69 × 1 =	4.69		
	$(3.03 + 3.26) \times 1/2 = 3.15$		3.15 × 3 =	9.45		
		北面	6.69 × 1 =	6.69		
		AD-1	▲ -1.70 × 1 =	-1.70		
			3.26 × 4 =	13.04		
		東面	4.69 × 1 =	4.69		
	$(3.03 + 3.26) \times 1/2 = 3.15$		3.15 × 3 =	9.45		
			合計	65.10	65.1	m

【防水工事】

【防水工事】

【防水工事】

【金属工事】

数量計算書

数量計算書・建築 No. 15

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
			長 か所			
ステンレス押え金物	厚2mm・W25＋50×H115＋55mm	割付図	7.80 × 1 =	7.80		
			5.85 × 2 × 1.001 =	11.71		
			合計	19.51	19.5	m
			長 か所			
ステンレス押え金物	厚2mm・W25＋100×H85＋55mm	割付図	7.80 × 1 =	7.80	7.80	m
			長 か所			
ステンレス軒先水切金物	厚2mm・W200×H40mm	割付図	7.80 × 1 =	7.80		
			5.85 × 2 × 1.001 =	11.71		
			合計	19.51	19.5	m
			長 か所			
ステンレス軒先水切金物	厚2mm・W250×H40mm	割付図	7.80 × 1 =	7.80	7.80	m

[雨滝浄水場 建築工]

数量計算書

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
ステンレスジョイント裏板	厚2mm・W80×L200mm	割付図	3 + 2 + 2 =	7.00	7.00	か所
ステンレスジョイント裏板	厚2mm・W80×L250mm	割付図	3 =	3.00	3.00	か所
埋込み吊りフック	30KN用・溶融亜鉛メッキ品	天井伏図	1 か所 =	1.00	1.00	か所
埋込み吊りフック	10KN用・溶融亜鉛メッキ品	天井伏図	1 か所 =	1.00	1.00	か所

【左官工事】

数量計算書

数量計算書・建築 No. 17

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
			[※5/100勾配係数・・・1.001]			
床コンクリート仕上げ 直均し	薄物仕上げ	防水保護コンクリート	$7.70 \times 5.700 \times 1.001 =$	43.93		
		小庇	$2.40 \times 0.655 \times 1.001 =$	1.57		
		ステップ	$2.00 \times 0.805 =$	1.61		
		ポンペ置場	$1.50 \times 1.005 =$	1.51		
		土間コンクリート	$6.31 \times 4.310 =$	27.20		
		嵩上げコンクリート	$6.31 \times 4.310 =$	27.20		
		架台①	▲ $-2.40 \times 1.500 \times 1$ か所 $=$	-3.60		
		架台②	▲ $-2.20 \times 0.800 \times 1$ か所 $=$	-1.76		
		架台③	▲ $-0.70 \times 0.800 \times 1$ か所 $=$	-0.56		
			合計	97.10	97.1	m ²
			長 か所			
建具廻りモルタル詰め	外部・防水剤入り	AD-1	($1.70 + 2.40 + 1.70 + 2.40$) $\times 1 =$	8.20		
		排気扇	($0.40 + 0.40 + 0.40 + 0.40$) $\times 2 =$	3.20		
			合計	11.40	11.4	m
床塗膜防水	耐薬品高強度		床 + LH+1.2m $=$	23.00	23.00	m ²

[雨滝浄水場 建築工]

数量計算書

数量計算書・建築 No. 18

[illegible]

【吹付工事】

数量計算書

数量計算書・建築 No. 19

種 別	形状寸法	部材位置	計 算 式	計	合計	単位
			幅 高・奥行 か所			
防水形複層塗材 RE吹付	下地調整塗材 C-1(セメント系)	南面	6.69 × 3.025 =	20.24		
	$(3.03+3.26) \times 1/2 = 3.15$	東面	4.69 × 3.150 =	14.77		
		排気扇	▲ -0.40 × 0.400 = -0.16 (欠除無し)	—		
		北面	6.69 × 3.260 =	21.81		
		AD-1	▲ -1.70 × 2.200 × 1 =	-3.74		
	$(3.03+3.26) \times 1/2 = 3.15$	西面	4.69 × 3.150 =	14.77		
		排気扇	▲ -0.40 × 0.400 = -0.16 (欠除無し)	—		
		屋根スラブ	7.70 × 0.170 × 2 =	2.62		
			5.70 × 0.170 × 2 × 1.001 =	1.94		
		小庇	2.40 × 0.655 × 1 × 1.001 =	1.57		
	$(0.18+0.21) \times 1/2 = 0.20$		0.66 × 0.200 × 2 =	0.26		
			合計	74.24	74.2	m ²

[雨滝浄水場 建築工]

数量計算書

【吹付工事】

数量計算書・建築 No. 20

[illegible]

[雨滝浄水場 建築工]

【雜工事】

【雜工事】

【雜工事】

[illegible]

土 工 ・ 地 業

No. 2

記 号	床付け				土間下碎石												備考
	寸 法		ヶ所	m ²	寸 法	ヶ所	面積(m ²)	厚	GL下(m ²)								
1.	7.65	1.60	2	24.48	6.05	4.050	1	24.50	0.100	2.45							
2.	2.45	1.60	2	7.84	2.10	0.875	1		0.100	0.18							
3.					1.60	1.075	1		0.100	0.17							
立下りH=420					6.05	0.420	2	5.08									
					4.05	0.420	2	3.40									
合 計				32.32	防湿シート数→			32.98	(m ²)	2.80		(m ²)					

記 号						ス キ 取 り														備考
						寸 法	ヶ所	面積(㎡)	厚		GL下(㎡)									
1.						4.45	2.450	1	10.90	0.280		3.05								
2.						2.20	0.425	1	0.93	0.230		0.22								
3.						1.70	0.625	1	1.06	0.230		0.24								

D10: 40d=0.40	D13: 40d=0.52	D16: 40d=0.64
35d=0.35	35d=0.46	35d=0.56

基礎コン No. 2

[illegible]

土間スラブコンクリート ・ 型 枠 ・ 鉄 筋

土間コン No. 1

D10: 40d=0.40 D13: 40d=0.52 D16: 40d=0.64
 35d=0.35 35d=0.46 35d=0.56

D10: 40d=0.40 35d=0.35																												D13: 40d=0.52 35d=0.46				D16: 40d=0.64 35d=0.56			
記 号	土間スラブコンクリート						型 枠							鉄 筋																					
	L	D	H	ヶ所	GL下	GL上	L・D	H	面	ヶ所	普通	打放シ	メッシュ	部材	径	長さ	定着	継手	フック	圧接	全長	本数	ヶ所	D10	D13	D16	D19	D22	D25						
土間スラブ	6.65	4.65	0.18	1	5.57									上端筋	D13	6.35		0.52	1			6.87	23	1		158.01									
増打	6.65	0.02	0.18	2	0.05		6.69	0.18	2	1		2.41			D13	4.35		0.52	1			4.87	33	1		160.71									
	4.65	0.02	0.18	2	0.03		4.69	0.18	2	1		1.69		下端筋	D10	6.35		0.40	1			6.75	23	1	155.25										
															D10	4.35		0.40	1			4.75	33	1	156.75										
														接合筋	D13	1.50						1.50	23	2		69.00									
															D13	1.50						1.50	33	2		99.00									
架台①	2.40	1.50	0.35	1		1.26	2.40	0.35	2	1		1.68		配力筋	D13	3.10	0.52	2				4.14	2	1		8.28									
							1.50	0.35	2	1		1.05			D13	2.20	0.52	2				3.24	2	1		6.48									
														配力筋	D10	3.10	0.40	2				3.90	11	1	42.90										
															D10	2.20	0.40	2				3.00	7	1	21.00										
架台②	2.20	0.82	0.35	1		0.63	2.20	0.35	2	1		1.54		配力筋	D13	2.90	0.52	2				3.94	2	1		7.88									
							0.82	0.35	2	1		0.57			D13	1.52	0.52	2				2.56	2	1		5.12									
														配力筋	D10	2.90	0.40	2				3.70	10	1	37.00										
															D10	1.52	0.40	2				2.32	3	1	6.96										
架台③	0.70	0.80	0.35	1		0.20	0.70	0.35	2	1		0.49		配力筋	D13	1.40	0.52	2				2.44	2	1		4.88									
							0.80	0.35	2	1		0.56			D13	1.50	0.52	2				2.54	2	1		5.08									
排水溝	-1.80	0.20	0.05	1		-0.02	1.80	0.05	2	1		0.18		配力筋	D10	1.40	0.40	2				2.20	3	1	6.60										
							0.20	0.05	2	1		0.02			D10	1.50	0.40	2				2.30	3	1	6.90										
小 計					5.65	2.07	(m3)					10.19	(㎡)								小計(m)			433.36	524.44										

土間スラブコンクリート ・ 型枠 ・ 鉄筋

土間コン No. 2

[illegible]

上部コン No. 1

D10: 40d=0.40 35d=0.35																												D13: 40d=0.52 35d=0.46				D16: 40d=0.64 35d=0.56			
記 号	上部躯体コンクリート						型 枠							鉄 筋																					
	L	D	H	ヶ所	GL下	GL上	L・D	H	面	ヶ所	普通	打放シ	メッシュ	部材	径	長さ	定着	継手	フック	圧接	全長	本数	ヶ所	D10	D13	D16	D19	D22	D25						
Y1通り																																			
壁W15	6.50	0.190	3.660	1		4.52	6.500	3.660	2	1		47.58		縦筋	D13	3.660	0.46	2	0.46	1			5.04	2	1		10.08								
															D10	3.660	0.35	2	0.35	1			4.71	32	1	150.72									
														AD-1	D10	(2.545)							(2.55)	10	1	-25.50									
														横筋	D13	6.500	0.46	2					7.42	1	1		7.42								
															D10	6.500	0.35	2					7.20	19	1	136.80									
														AD-1	D10	(1.810)							(1.81)	14	1	-25.34									
AD-1	1.81	2.545	0.190	-1		-0.88	1.810	2.545	2	-1		-9.21		補強筋	D13	1.810	0.46	2					2.73	3	1		8.19								
							1.810	0.190	2	1		0.69			D13	2.545	0.46	2					3.47	2	1		6.94								
							2.545	0.190	2	1		0.97			D13		0.46	2					0.92	2	1		1.84								
Y2通り																																			
壁W15	6.50	0.190	3.425	1		4.23	6.500	3.425	2	1		44.53		縦筋	D13	3.425	0.46	2	0.46	1			4.81	2	1		9.62								
															D10	3.425	0.35	2	0.35	1			4.48	32	1	143.36									
														横筋	D13	6.500	0.46	2					7.42	1	1		7.42								
															D10	6.500	0.35	2					7.20	18	1	129.60									
小 計						7.87	(m3)							84.56	(㎡)						小計(m)			509.64	51.51										

上部躯体コンクリート ・ 型 枠 ・ 鉄 筋

上部コン No. 2

記 号	上部躯体コンクリート						型 枠							鉄 筋																	
	L	D	H	ヶ所	GL下	GL上	L・D	H	面	ヶ所	普通	打放シ	メッシュ	部材	径	長さ	定着	継手	フック	圧接	全長	本数	ヶ所	D10	D13	D16	D19	D22	D25		
X1・X2通り																															
壁W15	4.50	0.19	3.545	2		6.06	4.50	3.545	2	2		63.81		縦筋	D10	3.545	0.35	2	0.35	1		4.60	22	2	202.40						
														横筋	D13	4.500	0.46	2				5.42	1	2		10.84					
															D10	4.500	0.35	2				5.20	18	2	187.20						
排気扇	※0.5㎡以下→欠除無し						0.40	0.190	4	2		0.61		補強筋	D13	0.400	0.46	2				1.32	2	2		5.28					
															D13	0.400	0.46	2				1.32	2	2		5.28					
															D13		0.46	2				0.92	4	2		7.36					
B1	4.35	0.29	0.310	3		1.17	4.35	0.29	1	3		3.78		上端筋	D13	4.350	0.46	2	0.46	0.5		5.50	2	3		33.00					
							4.35	0.31	2	3		8.09		下端筋	D13	4.350	0.46	2	0.46	0.5		5.50	2	3		33.00					
															D13	1.450	0.46	2				2.37	2	3		14.22					
														ST	D10	1.400						1.40	23	3	96.60						
小 計						7.23	(m3)					76.29	(㎡)											小計(m)			486.20	108.98			

上部コン No. 3

[illegible]

屋根スラブ・コンクリート・型枠・鉄筋

屋根 No. 1

[illegible]

屋根スラブコンクリート ・ 型 枠 ・ 鉄 筋

屋根 No. 2

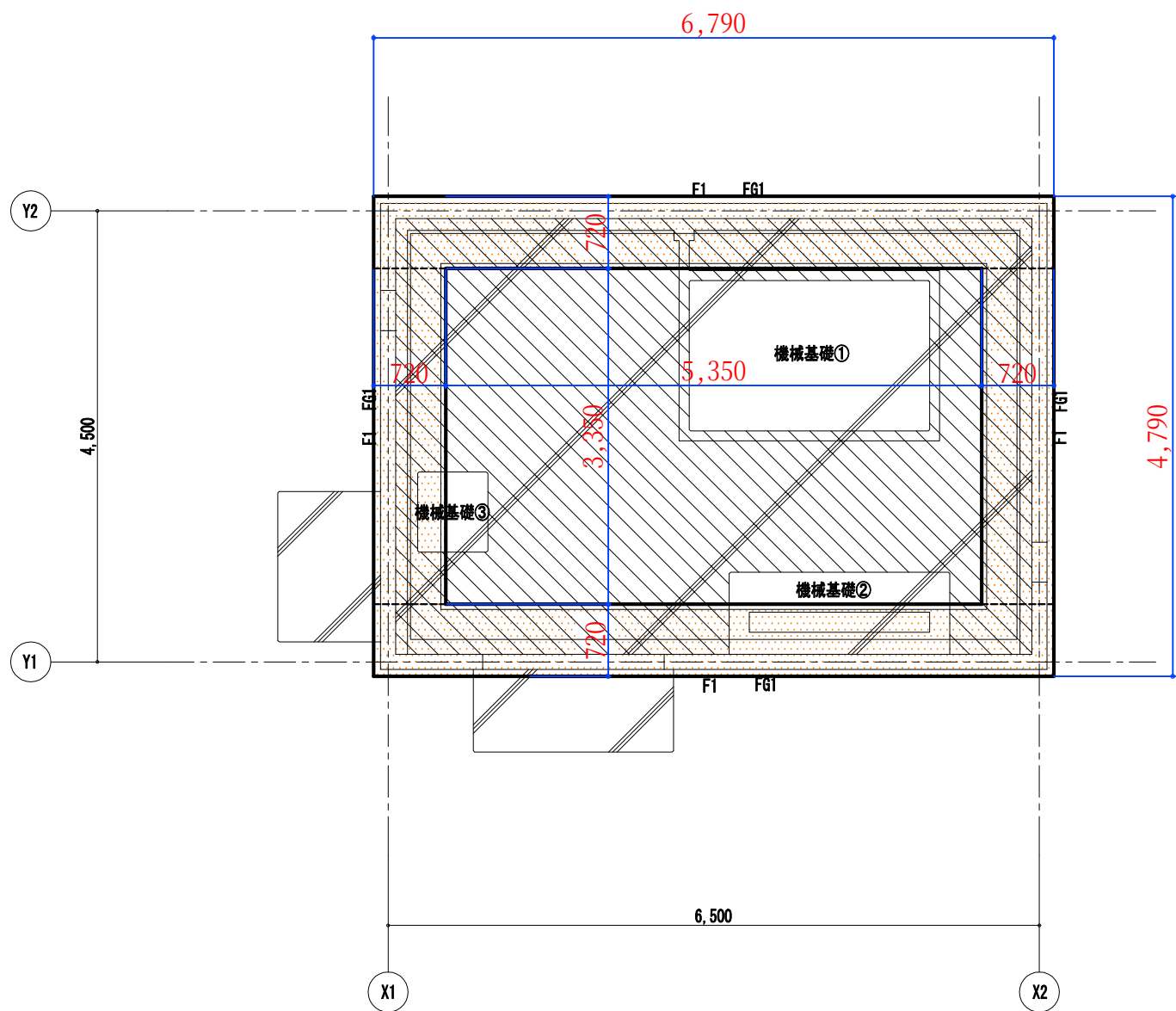
記 号	屋根スラブコンクリート						型 枠							鉄 筋																	
	L	D	H	ヶ所	GL下	GL上	L・D	H	面	ヶ所	普通	打放シ	メッシュ	部材	径	長さ	定着	継手	フック	圧接	全長	本数	ヶ所	D10	D13	D16	D19	D22	D25		
CS1	7.70	0.505	0.15	2		1.17	7.70	0.505	1	2		7.78		上端筋	D13	0.505	0.15	2				0.81	40	2		64.80					
増打	7.70	0.505	0.02	2		0.16	7.70	0.170	1	2		2.62			D10	7.700	0.15	2	0.35	1		8.35	4	2	66.80						
														下端筋	D10	0.505						0.51	40	2	40.80						
															D10	7.700			0.35	1		8.05	4	2	64.40						
CS1	4.69	0.505	0.15	2		0.71	4.69	0.505	1	2		4.74		上端筋	D13	0.505	0.15	2				0.81	30	2		48.80					
増打	4.69	0.505	0.02	2		0.09	5.70	0.170	1	2		1.94			D10	5.700	0.15	2	0.35	1		6.35	4	2	50.80						
														下端筋	D10	0.505						0.51	30	2	30.60						
															D10	5.700			0.35	1		6.05	4	2	48.40						
CS2	2.40	0.655	0.185	1		0.29	2.40	0.180	1	1		0.43		上端筋	D13	0.655	0.61	1				1.27	13	1		16.51					
増打	2.40	0.655	0.020	1		0.03	0.66	0.195	2	1		0.26			D10	2.400	0.15	1				2.55	5	1	12.75						
														下端筋	D10	0.655	0.50	1				1.16	13	1	15.08						
															D10	2.400	0.15	1				2.55	5	1	12.75						
														補強筋	D13	2.300						2.30	1	4		9.20					
															D13	2.200						2.20	2	4		17.60					
															D13	2.100						2.10	2	4		16.80					
小 計						2.45	(m3)					17.77	(㎡)								小計(m)				342.38	173.51					

屋根スラブ・コンクリート ・ 型枠 ・ 鉄筋

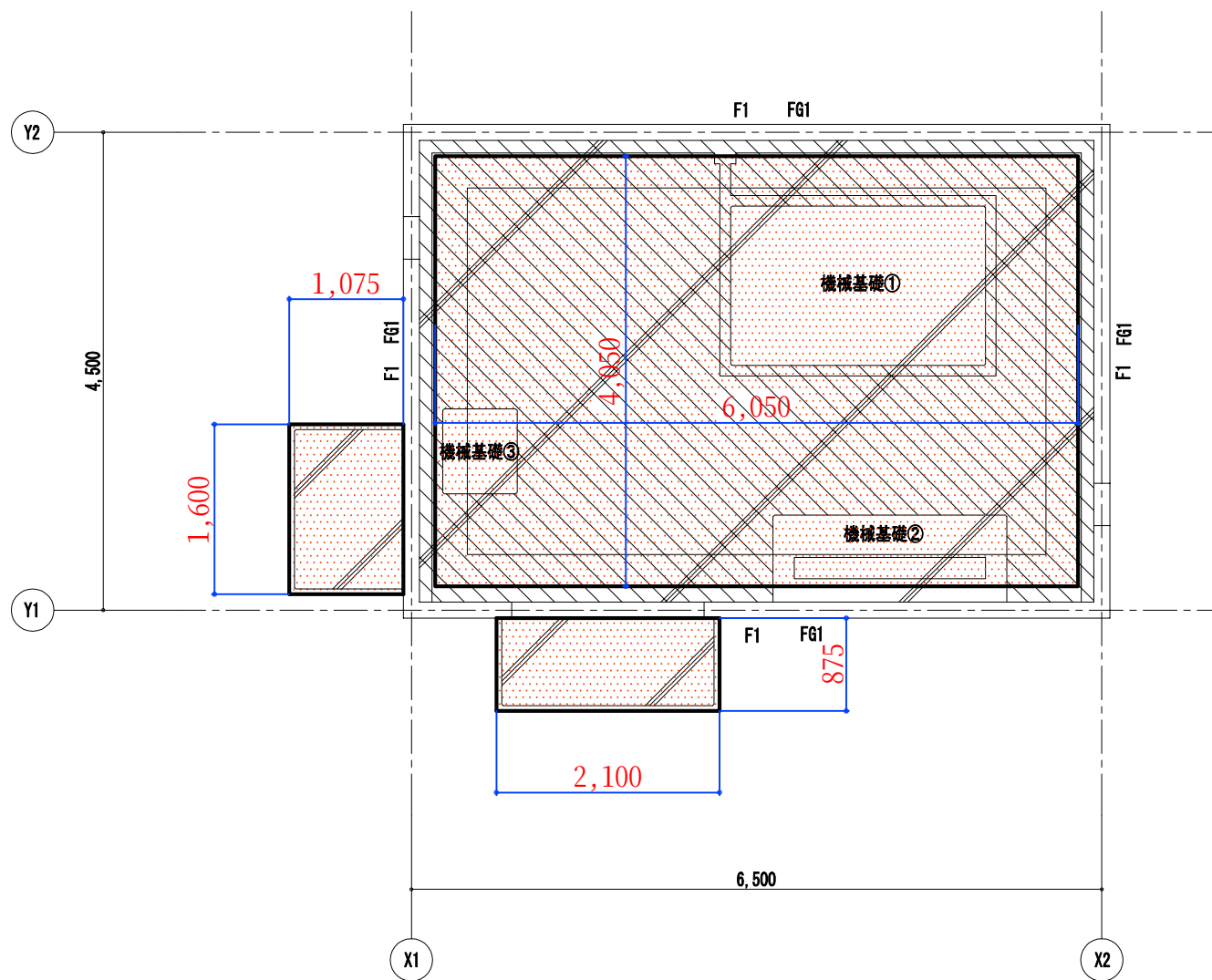
屋根 No. 3

[illegible]

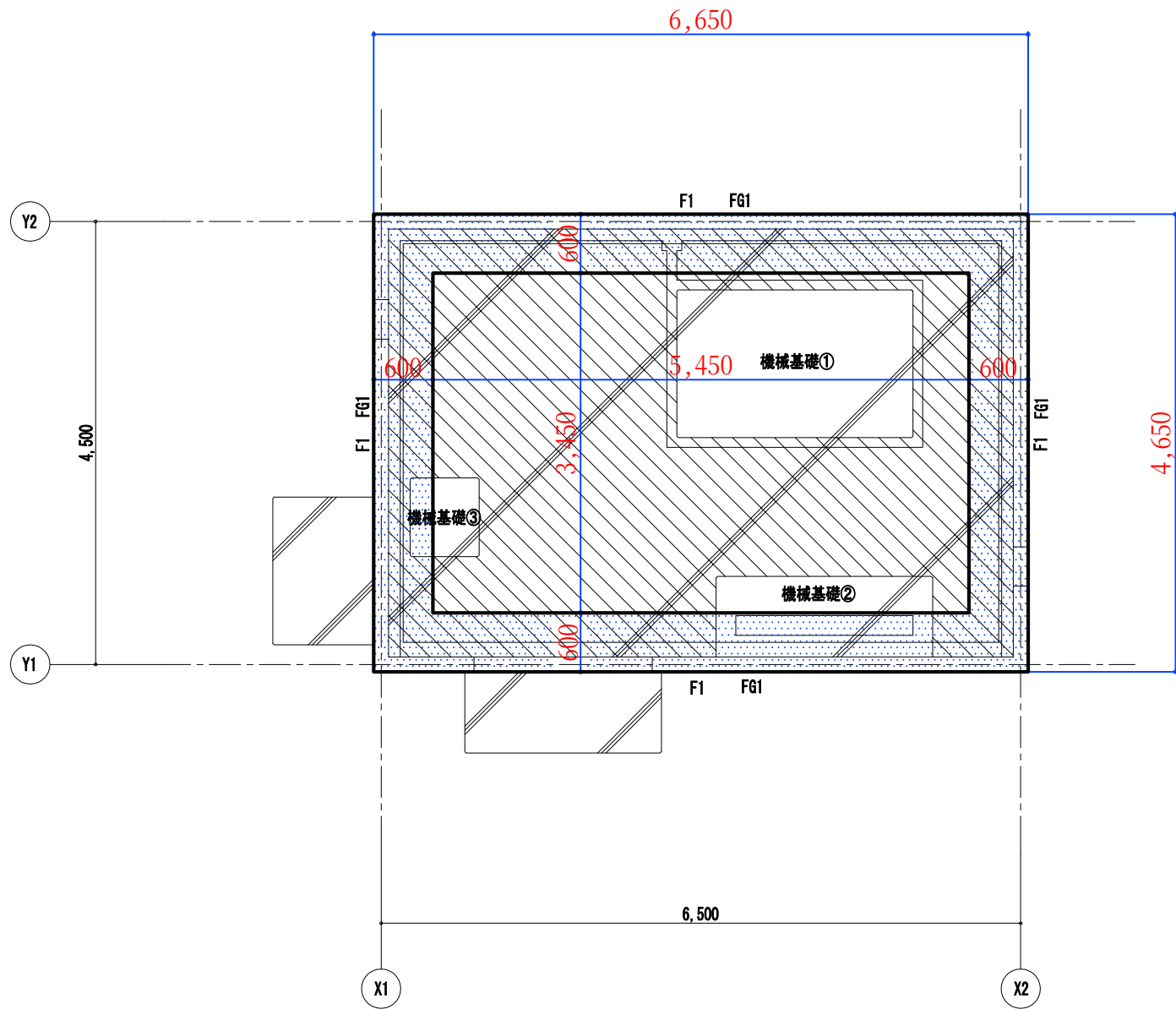
[illegible]



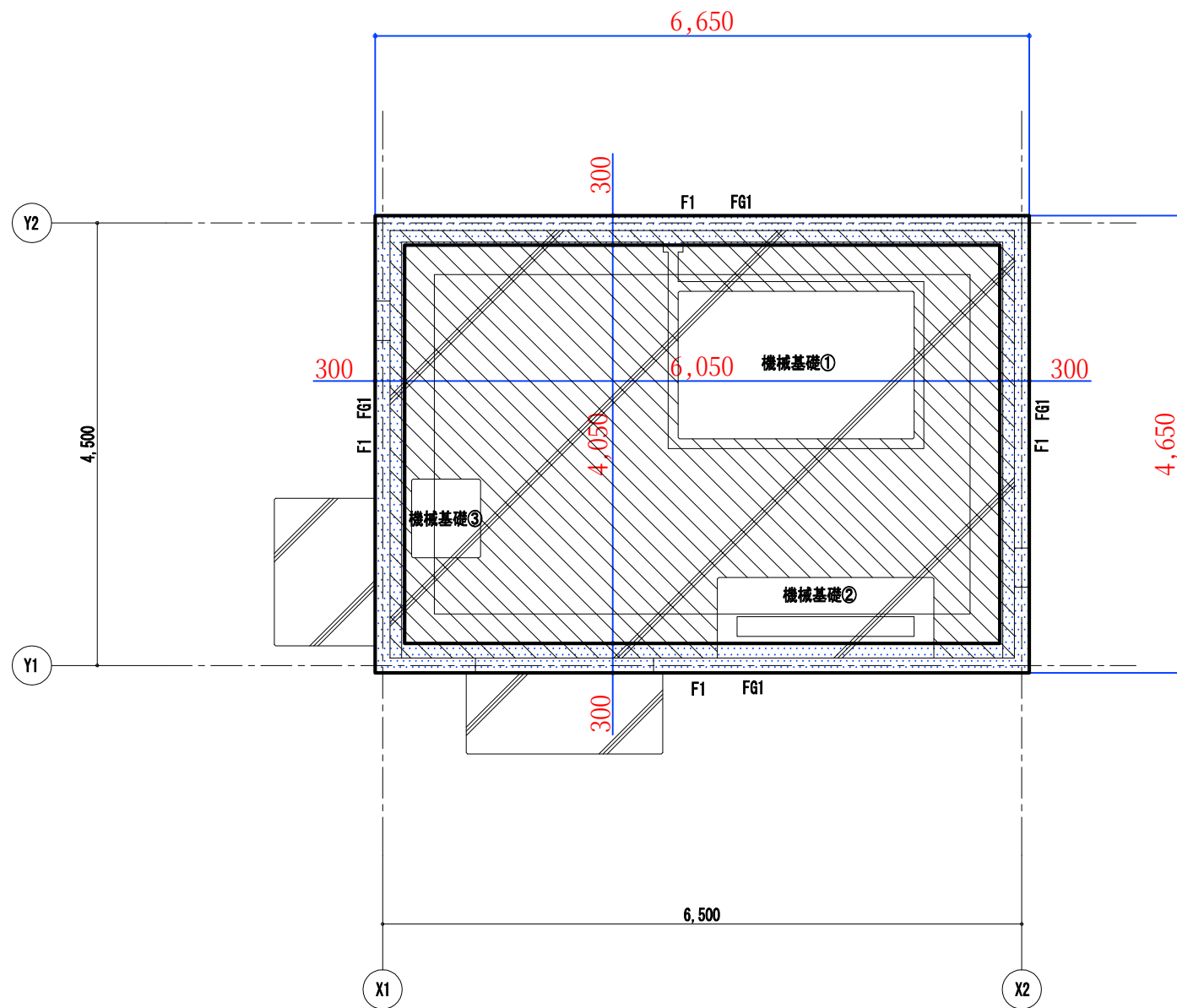
基礎下砂利 厚100mm
捨てコンクリート 厚50mm



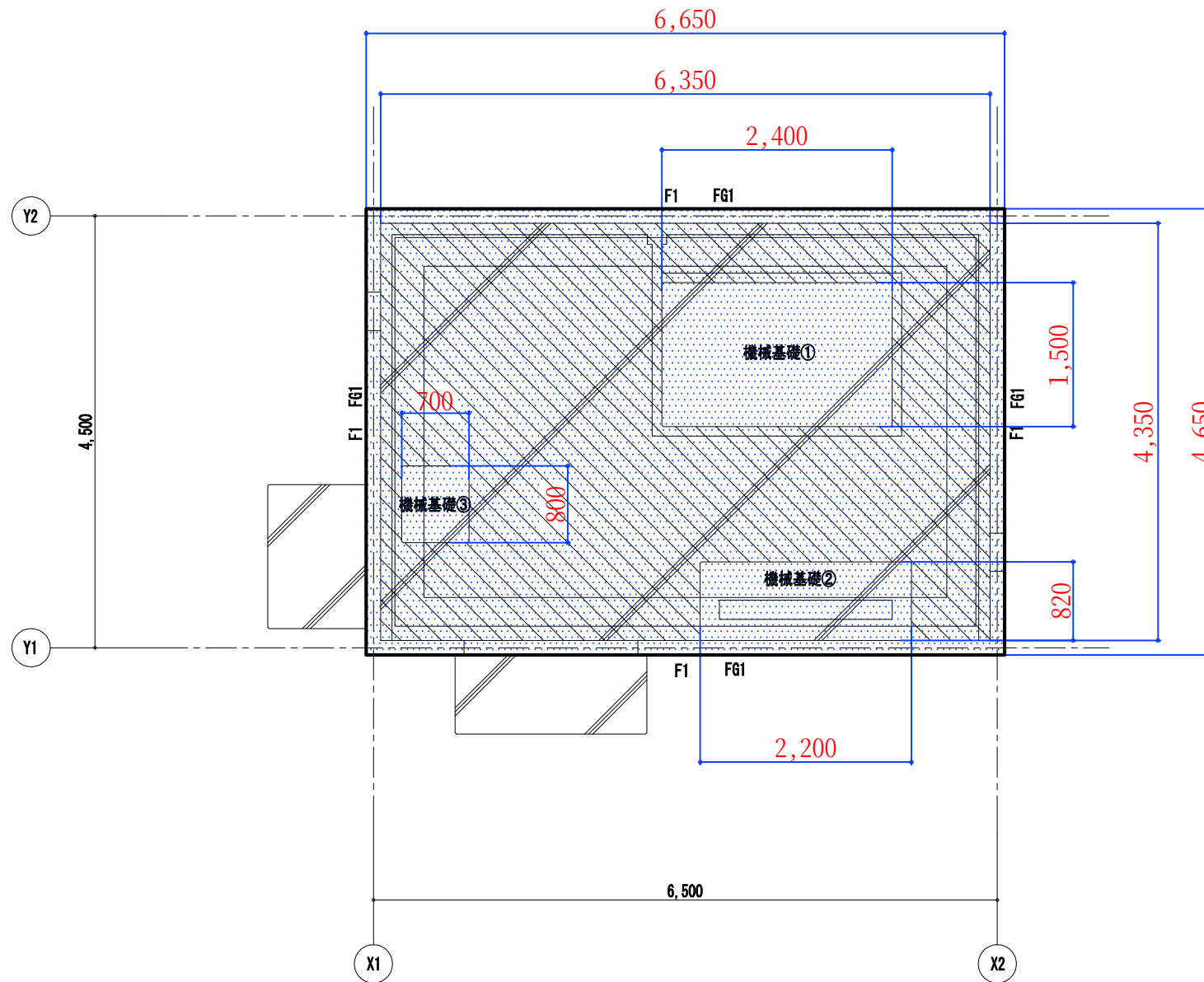
土間下砂利
防湿シート敷 ビニールフィルム



基礎底盤

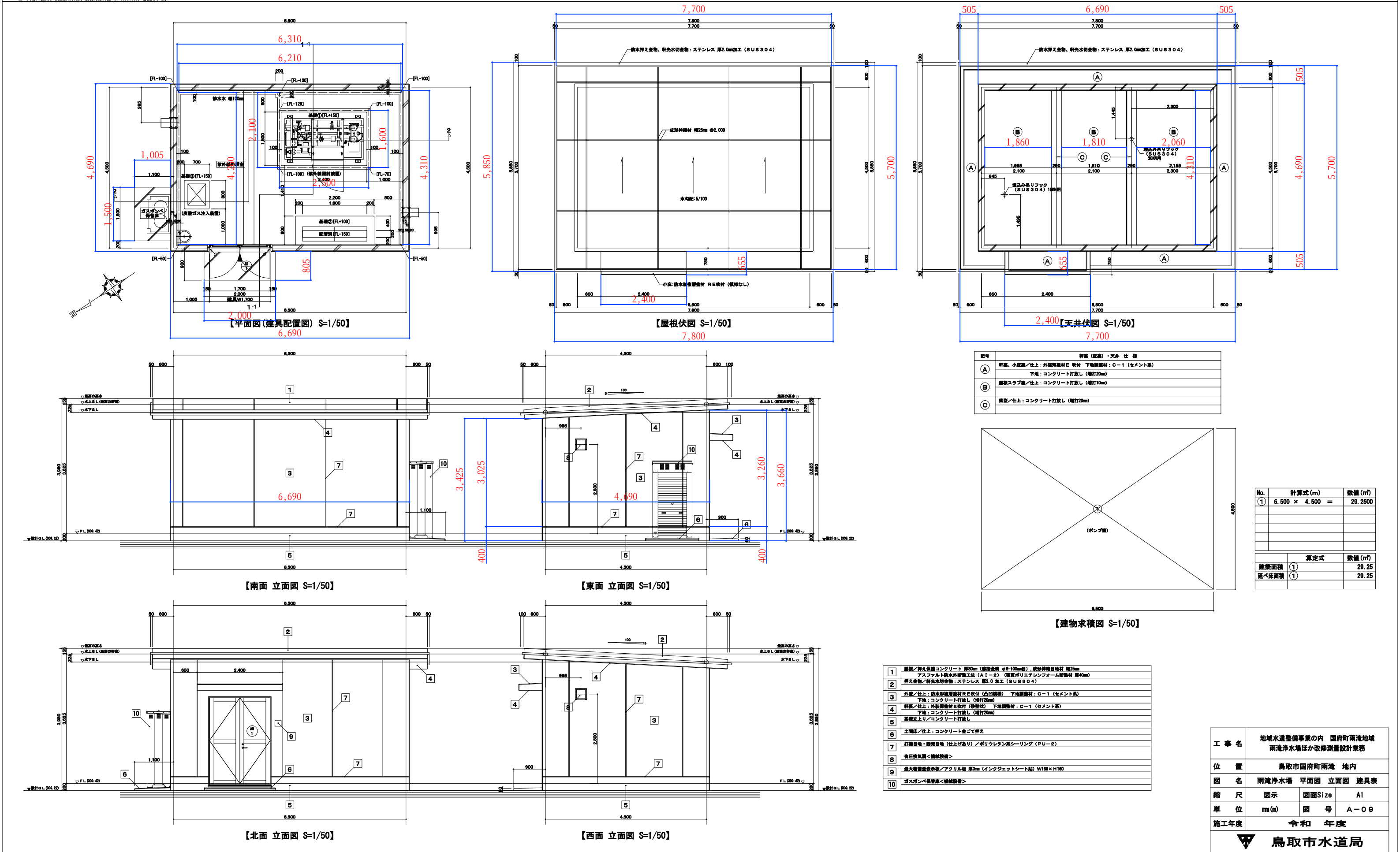


地中梁



土間スラブ

【外部仕上表】				【内部仕上表】								
屋根	押え保層コンクリート 厚50mm（防接金網 φ8-100mm目）、成形伸縮目地材 幅25mm アスファルト防水外断熱工法（A1ー2）（断熱ポリエチレンフォーム断熱材 厚40mm） 押え金物／軒先水切金物：ステンレス 厚2.0 加工（SUS304）	軒裏	仕上：外装珪藻土E吹付（砂壁状） 下地珪藻土材：C-1（セメント系） 下地：コンクリート打放し（増打20mm）		室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備 考	
	外壁		仕上：防水珪藻土E吹付（凸凹模様） 下地珪藻土材：C-1（セメント系） 下地：コンクリート打放し（増打20mm）	土間床								仕上：コンクリート金ごて押え
			打継・露出目地									ポリウレタン系シーリング（PUー2）
基礎立上り	野地板：機油用合板 t=12 留止め：亜鉛メッキ	建具	同側をアルミニウム鋼戸	ポンプ庫	一層床 ／仕上：コンクリート金ごて押え 下地：機油コンクリート 厚200 排水溝・排水管／仕上：コンクリート金ごて押え 下地：機油コンクリート 厚200 基礎部分 ／仕上：コンクリート金ごて押え 下地：機油コンクリート 厚200 配線ボックス ／仕上：コンクリート金ごて押え 下地：機油コンクリート 厚200	仕上：コンクリート打放し	壁・窓面／仕上：コンクリート打放し（増打20mm）	断熱スラブ／仕上：コンクリート打放し（増打10mm）	3,244 ～ 3,460	塩込み吊りフック（SUS304）100mm 塩込み吊りフック（SUS304）500mm		



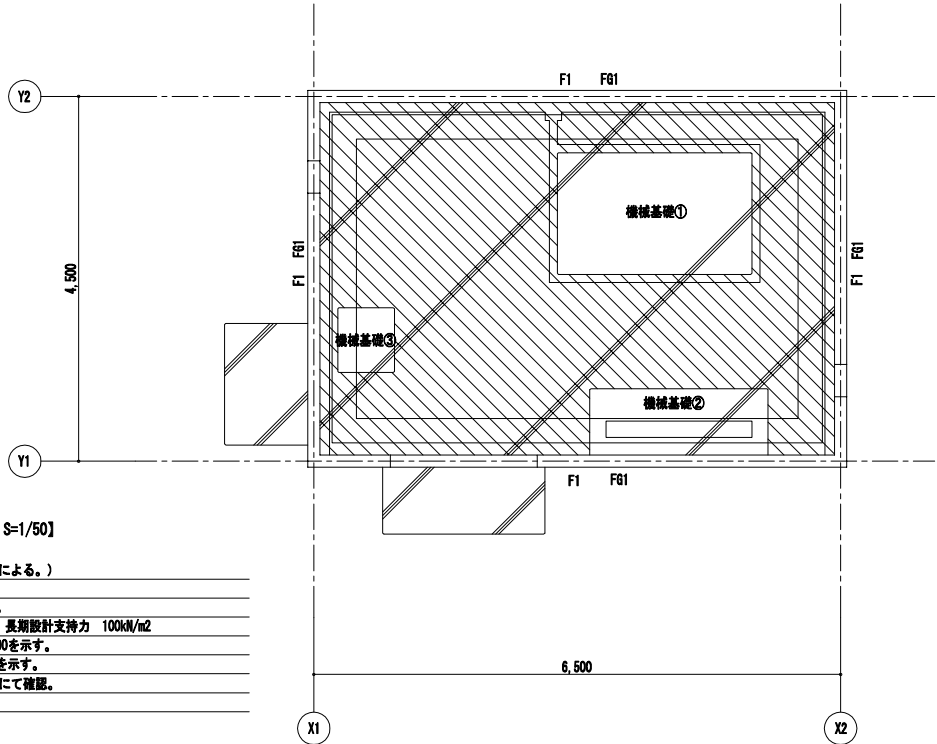
記号	軒裏(庇裏)・天井 仕 様
①	軒裏、小庇裏／仕上：外装珪藻土E吹付 下地珪藻土材：C-1（セメント系） 下地：コンクリート打放し（増打20mm）
②	屋根スラブ裏／仕上：コンクリート打放し（増打10mm）
③	敷居／仕上：コンクリート打放し（増打20mm）

No.	計算式(m)	数値(m ²)
①	6,500 × 4,500 =	29,250

	算定式	数値(m ²)
建築面積	①	29.25
延べ床面積	①	29.25

①	屋根／押え保層コンクリート 厚50mm（防接金網 φ8-100mm目）、成形伸縮目地材 幅25mm
②	アスファルト防水外断熱工法（A1ー2）（断熱ポリエチレンフォーム断熱材 厚40mm）
③	押え金物／軒先水切金物：ステンレス 厚2.0 加工（SUS304）
④	外壁／仕上：防水珪藻土E吹付（凸凹模様） 下地珪藻土材：C-1（セメント系） 下地：コンクリート打放し（増打20mm）
⑤	軒裏／仕上：外装珪藻土E吹付（砂壁状） 下地珪藻土材：C-1（セメント系） 下地：コンクリート打放し（増打20mm）
⑥	基礎立上り／コンクリート打放し
⑦	土間床／仕上：コンクリート金ごて押え
⑧	打継目地・露出目地（仕上げあり）／ポリウレタン系シーリング（PUー2）
⑨	有圧換気扇＜機械設備＞
⑩	最大積雪量表示板／アクリル板 厚3mm（インクジェットシート貼）W180×H180
	ガスボンベ保管庫＜機械設備＞

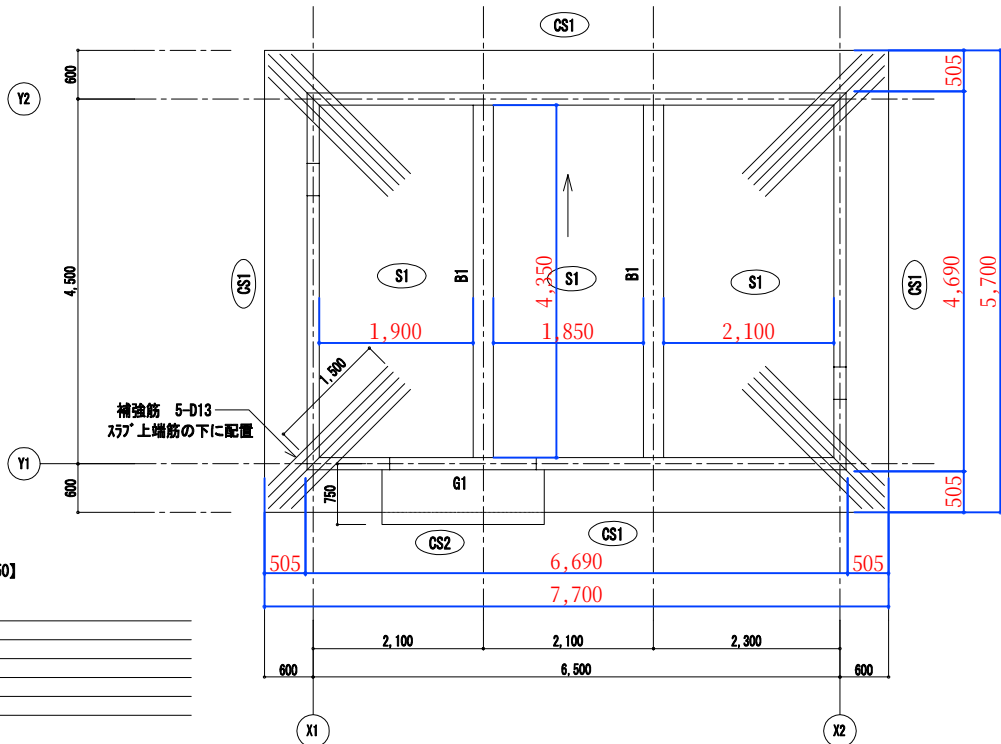
工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場ほか改修測量設計業務		
位 置	鳥取市国府町雨滝 地内		
図 名	雨滝浄水場 平面図 立面図 建具表		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm (m)	図 号	A-09
施工年度	令和 年度		
 鳥取市水道局			



【床伏図 S=1/50】

※ 共通事項（特記なき限り下記による。）

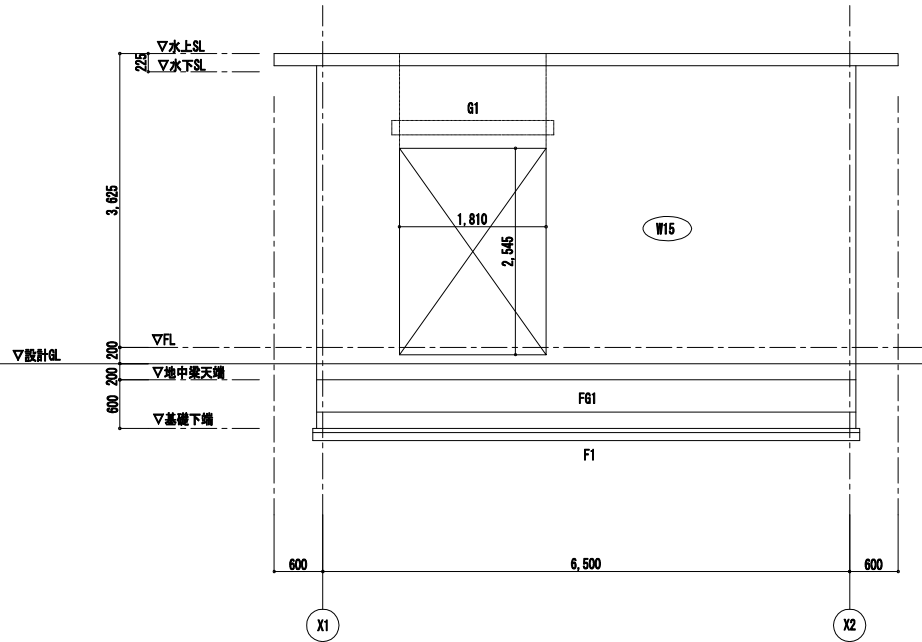
1. 地中梁天端はEL-200とする。
2. 基礎下端はEL-800とする。長期設計支持力 100kN/m2
3. は鋼上げコン ア200を示す。
4. は土間コン ア180を示す。
5. 機械基礎については施工図にて確認。
6. 壁はW15とする。



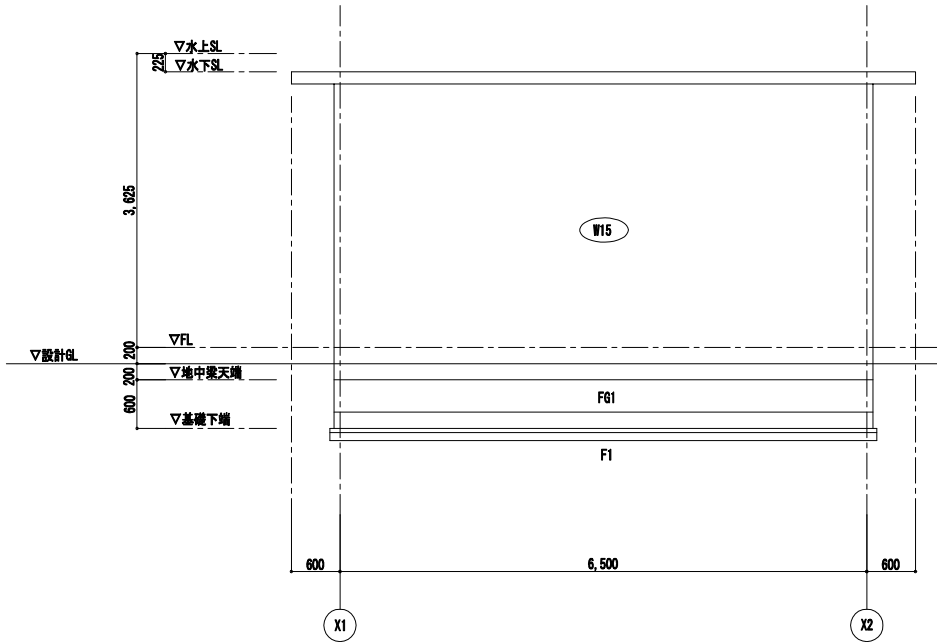
【壁、屋根伏図 S=1/50】

※ 共通事項（特記なき限り下記による。）

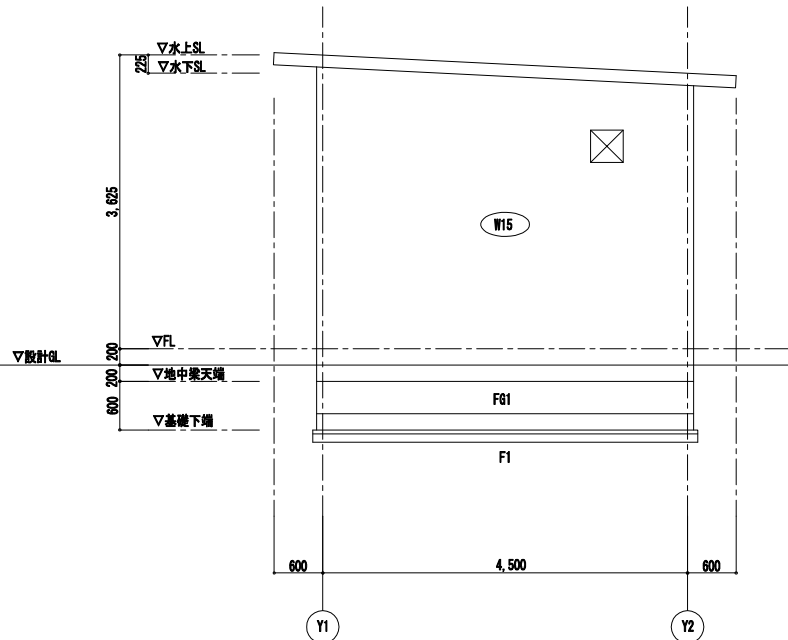
1. は、水勾配方向を示す。
2. 壁はW15とする。



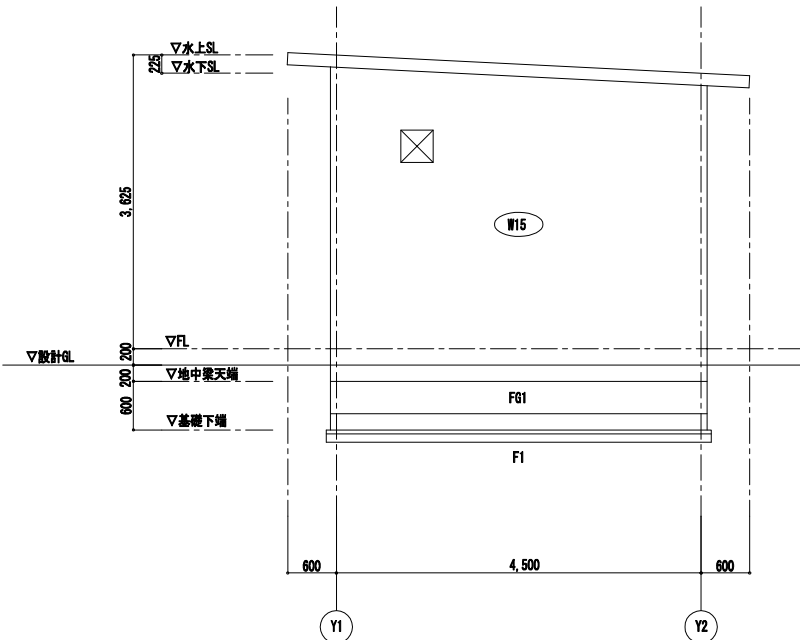
【Y1通り軸組図 S=1/50】



【Y2通り軸組図 S=1/50】



【X1通り軸組図 S=1/50】



【X2通り軸組図 S=1/50】

※ 共通事項（特記なき限り下記による。）

1. 開口は施工図にて確認。
- 2.

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場ほか改修測量設計業務		
位 置	鳥取市国府町雨滝 地内		
図 名	雨滝浄水場 伏図 軸組図		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm (m)	図 号	S-04
施工年度	令和 年度		
 鳥取市水道局			

雨滝浄水場 場内整備工

工事数量内訳書（雨滝浄水場）

工事名					事業区分	
					工事区分	場内整備工
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
土工						
	掘削工					
		床掘	土砂	m3	40	
		埋戻	発生土	m3	30	
	残土処理工					
		土砂等運搬	土砂	m3	9	
		残土等処分	土砂	m3	9	
排水構造物工						
	側溝工					
		プレキャストU型側溝	(1種) 300A	m	26	
		鋼製グレーチング	(歩道用) 300	枚	13	
	管渠工					
		排水管	VUφ200	m	8.5	
		排水管	VUφ100	m	1.4	
		ソケット	VUφ200	個	2	
		VP布設工	VUφ200	m	8.5	
		VP布設工	VUφ100	m	1.4	
		TS継手工	VUφ200	箇所	2	
		VP切断工	VUφ200	口	1	
		VP切断工	VUφ100	口	1	
	集水桝・マンホール工					
		3-1号集水桝	B500-L500-H500	箇所	1	
		3-2号集水桝	B500-L500-H750	箇所	1	
構造物撤去工						撤去工へ
	防護柵撤去工					
		フェンス撤去	H1200	m	31.4	

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	構造物取壊し工					
		コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	0.2	
	運搬処理工	殻運搬	コンクリート 無筋	m3	0.2	
		スクラップ運搬		t	0.3	
		殻処分	コンクリート 無筋	t	0.5	
		スクラップ 鉄	ヘビーH2	t	0.3	
舗装工						
	アスファルト舗装工					
		表層	アスファルト 再生密粒(20) t=5cm	m2	199	
		不陸整正		m2	199	
		路盤	再生クラッシャーランM-40 t=15cm	m2	167	
防護柵工						
	防止柵工					
		ネットフェンス	耐雪型 H1800	m	52	
		ネットフェンスコーナー加算		箇所	4	
		両開き門扉	耐雪型 H1800×W4000	箇所	1	
		フェンス基礎 A型	250×250×450	箇所	25	
		門扉基礎 B型	550×550×800	箇所	2	
		門扉基礎 C型	400×400×300	箇所	3	
		シリンダー南京錠	真鍮製 サイズ 50mm	個	1	
雑工						
	縁石工					
		かさ上げコンクリート		m	12.4	
		地先境界ブロック	C種 (150×150×600)	m	10.9	

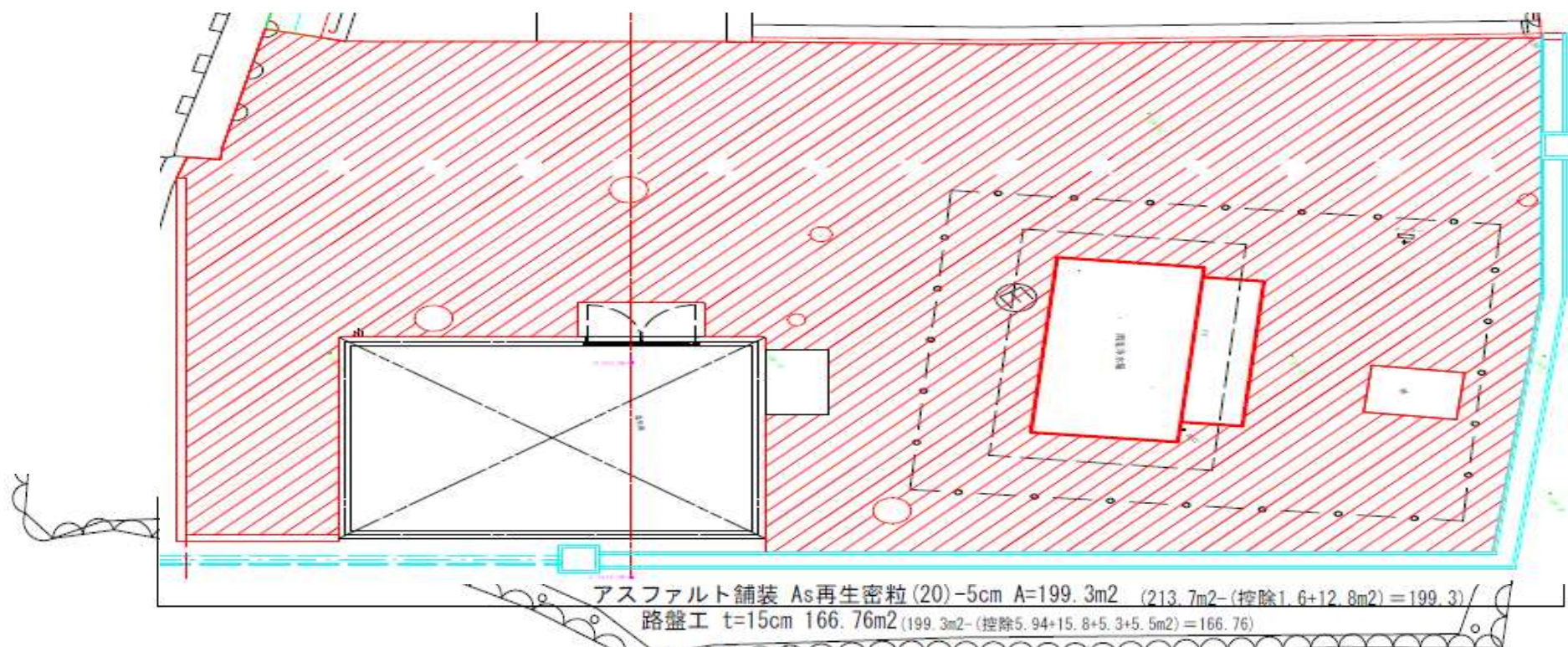
土工 数量総括表

[illegible]

土工 流用計算書

	種 別	数 量				合計数量
		平面図	構造物土工			
掘 削	掘 削					m3
	表層すき取り	1. 6				1. 6 m3
	床 掘		42. 2			42. 2 m3
	合 計					43. 8 m3
盛 土	盛 土 (W<2. 5)					m3
	盛 土 (2. 5≦W<4. 0)					m3
	盛 土 (4. 0≦W)					m3
	埋 戻 (発生土)		34. 5			34. 5 m3
	合 計					34. 5 m3
残土処理	43. 8-34. 5 = 9. 3 m3					

土工 根拠平面図

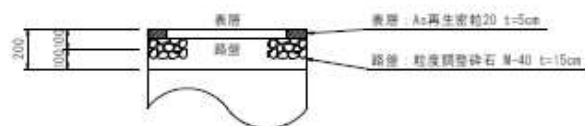


舗装構成

S=1/20

アスファルト舗装

As (20)



アスファルト舗装面積控除

名 称	控除量 (m ²)
取水井ピット	1.6
既設浄水場	12.8

すき取り面積

名 称	控除量 (m ²)
電気設備土工①	5.94
電気設備土工②	15.8
電気設備土工③	5.3
電気設備土工④	5.5
合 計	32.54

掘削 (アスファルト舗装 表層すき取り) = 1.6 m³ (32.54×0.05=1.627)

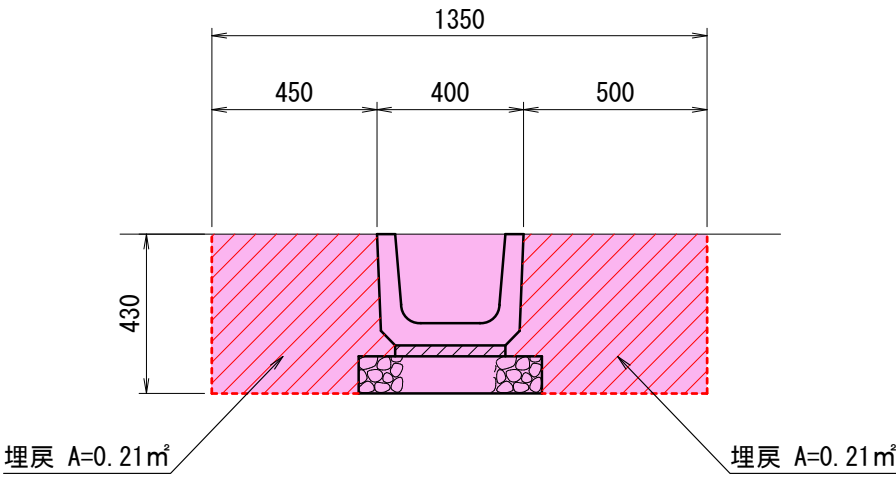
構造物土工集計表

名 称	土工延長	単位	床堀(土砂)		埋戻(発生土)		単位数量	数量
			単位数量	数量	単位数量	数量		
プレキャストU型側溝 (1種) 300A	26.1	m	0.6	15.7	0.4	10.4		
排水管 VUφ200	8.5	m	0.4	3.4	0.4	3.4		
排水管 VUφ100	1.4	m	0.2	0.3	0.2	0.3		
3-1号集水桝 (B500-L500-H500)	1	箇所	1.1	1.1	0.9	0.9		
3-2号集水桝 (B500-L500-H750)	1	箇所	1.5	1.5	1.3	1.3		
フェンス基礎 A型 (250×250×450)	25	箇所	0.6	15.0	0.6	15.0		
門扉基礎 B型 (550×550×800)	2	箇所	0.9	1.8	0.6	1.2		
門扉基礎 C型 (400×400×300)	3	箇所	0.4	1.2	0.3	0.9		
地先境界ブロック C種 (150×150×600)	10.9	m	0.2	2.2	0.1	1.1		
計				m3 42.2		m3 34.5		m3

構造物土工計算書

種 別 プレキャストU型側溝（1種）300A

算 出 根 拠 図



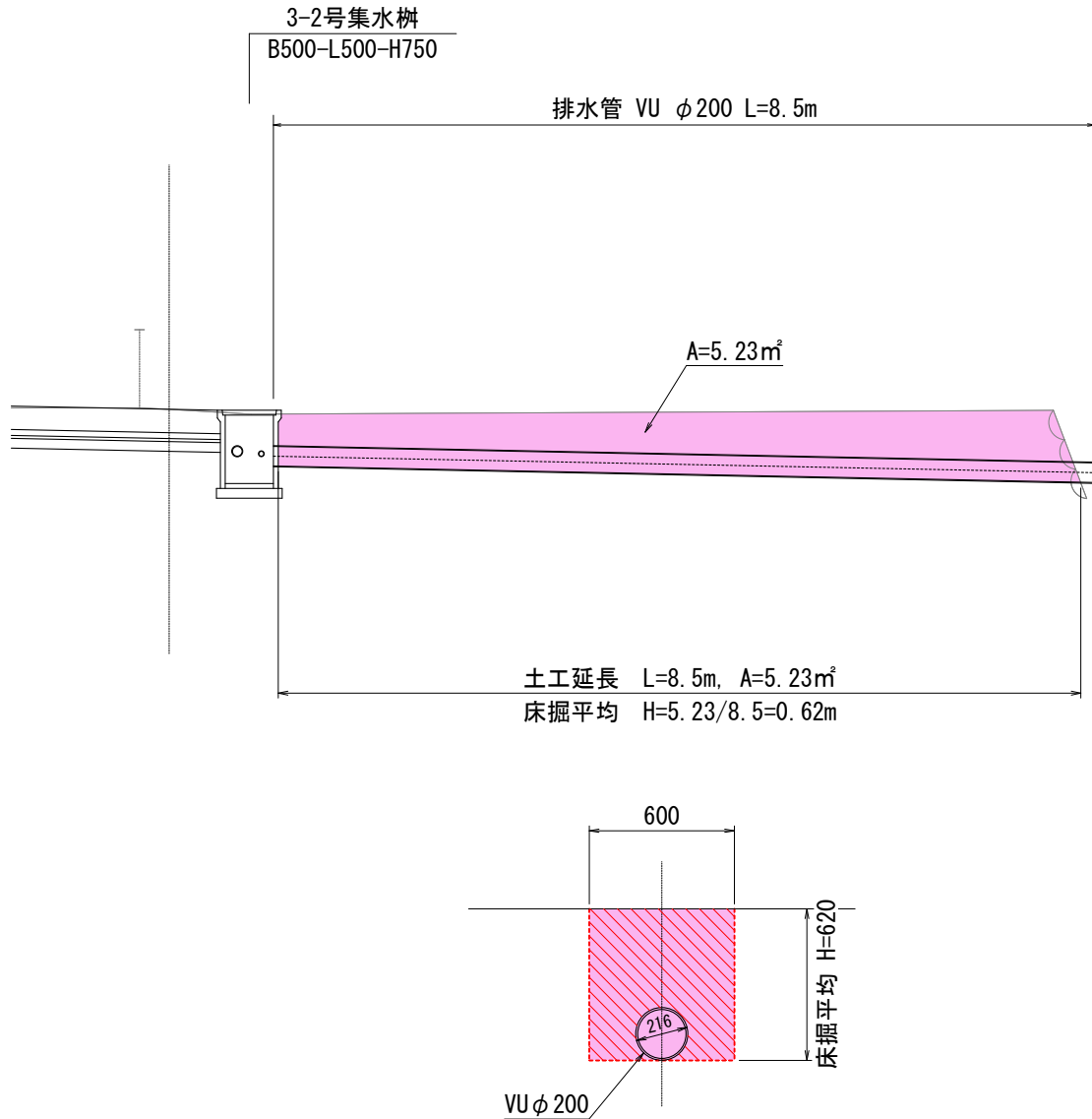
1.0m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$1.35 \times 0.43 \times 1.0$	m3	0.6
埋戻	発生土	$0.21 \times 2 \times 1.0$	m3	0.4

構造物土工計算書

種 別 排水管 VU φ 200

算 出 根 拠 図



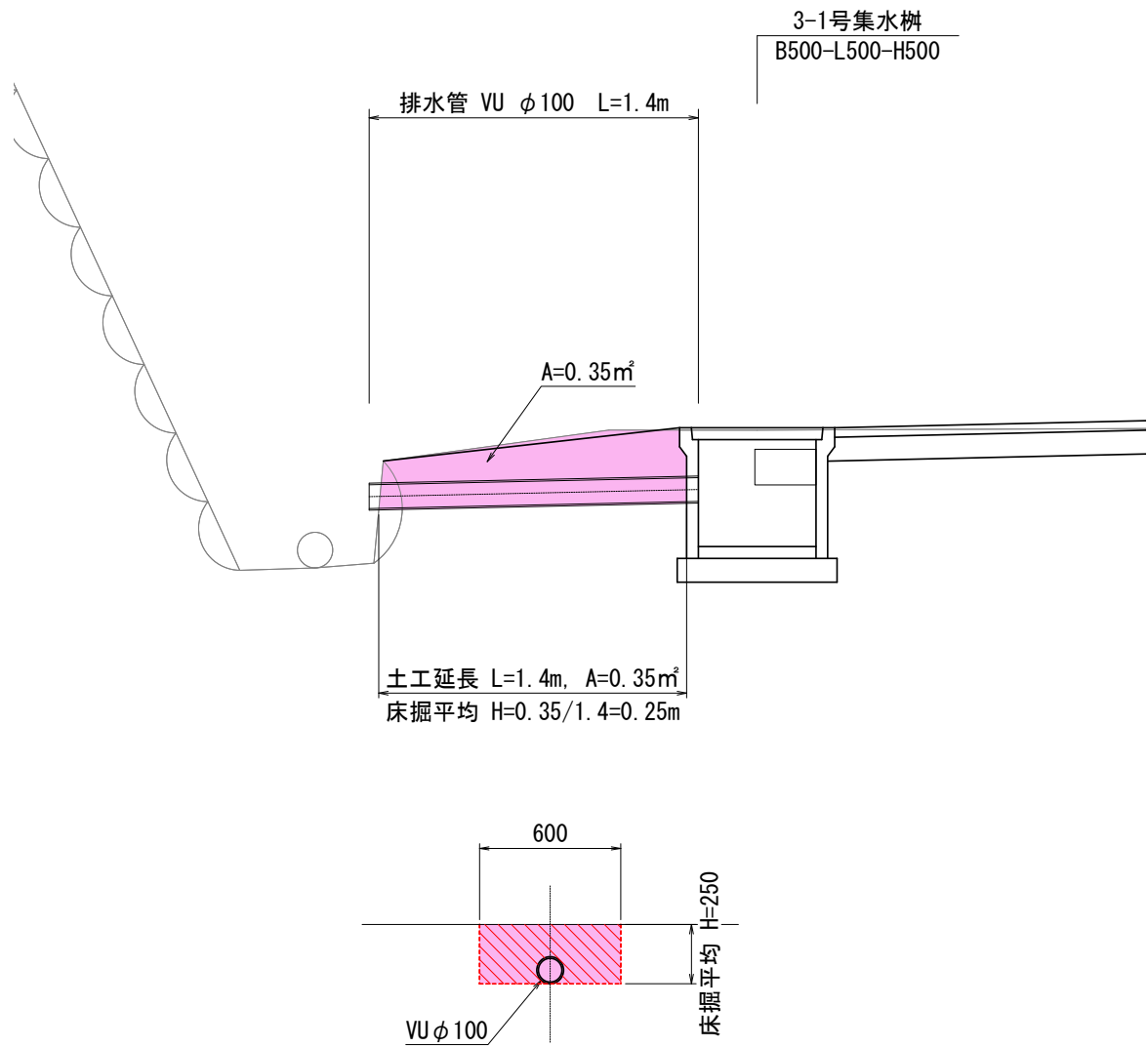
1.0m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$0.60 \times 0.62 \times 1.0$	m ³	0.4
埋戻	発生土	$0.4 - (0.216^2 \times \pi / 4 \times 1.0)$	m ³	0.4

構造物土工計算書

種 別 排水管 VU φ 100

算 出 根 拠 図



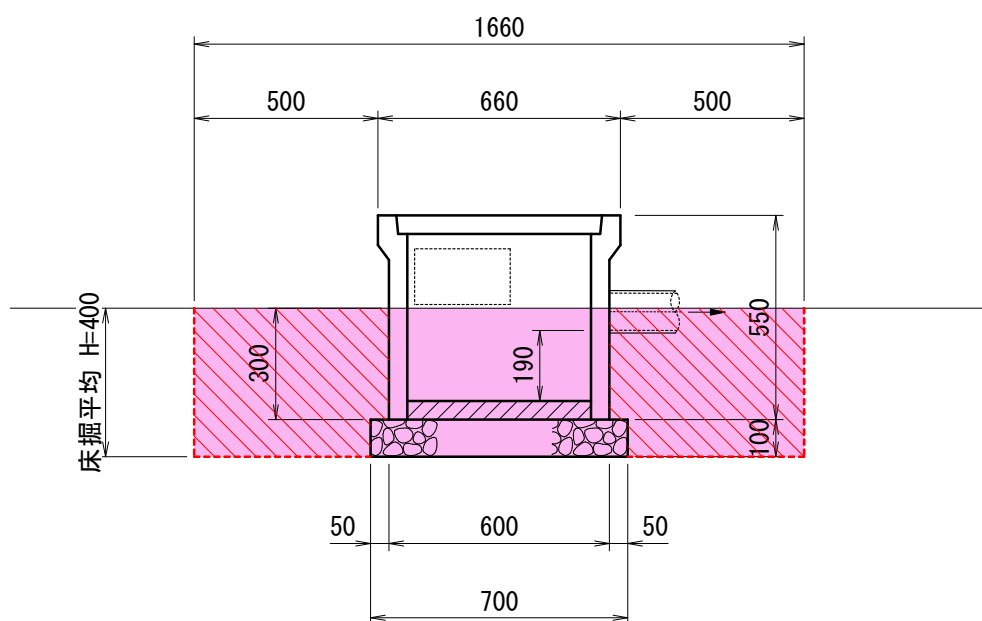
1.0m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$0.60 \times 0.25 \times 1.0$	m ³	0.2
埋戻	発生土	$0.2 - (0.114^2 \times \pi / 4 \times 1.0)$	m ³	0.2

構造物土工計算書

種 別 3-1号集水桧 (B500-L500-H500)

算出根拠図



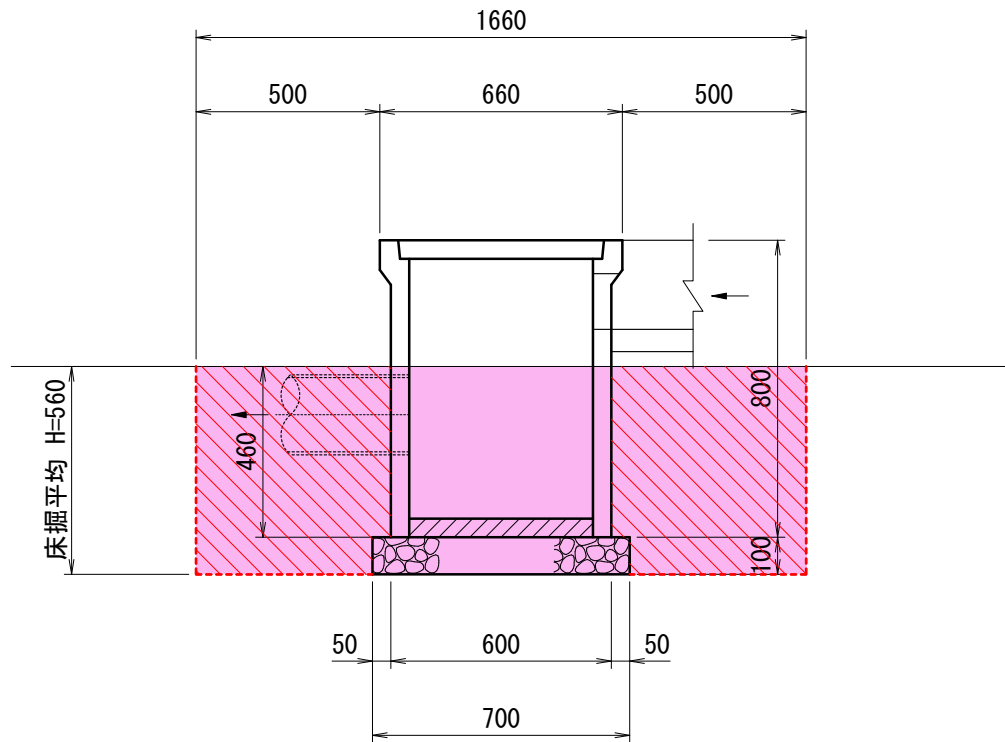
1箇所当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$1.66^2 \times 0.40$	m3	1.1
埋戻	発生土	$1.1 - 0.60^2 \times 0.30 - 0.70^2 \times 0.10$	m3	0.9

構造物土工計算書

種 別 3-2号集水桝 (B500-L500-H750)

算 出 根 拠 図



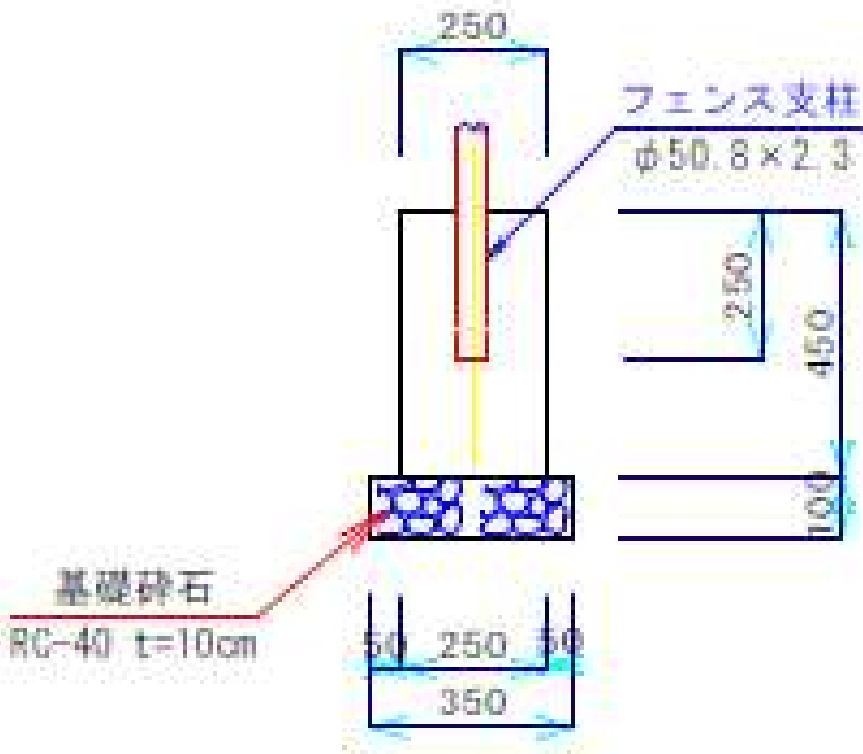
1箇所当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$1.66^2 \times 0.56$	m ³	1.5
埋戻	発生土	$1.5 - 0.60^2 \times 0.46 - 0.70^2 \times 0.10$	m ³	1.3

構造物土工計算書

種 別 フェンス基礎 A型 (250×250×450)

算 出 根 拠 図



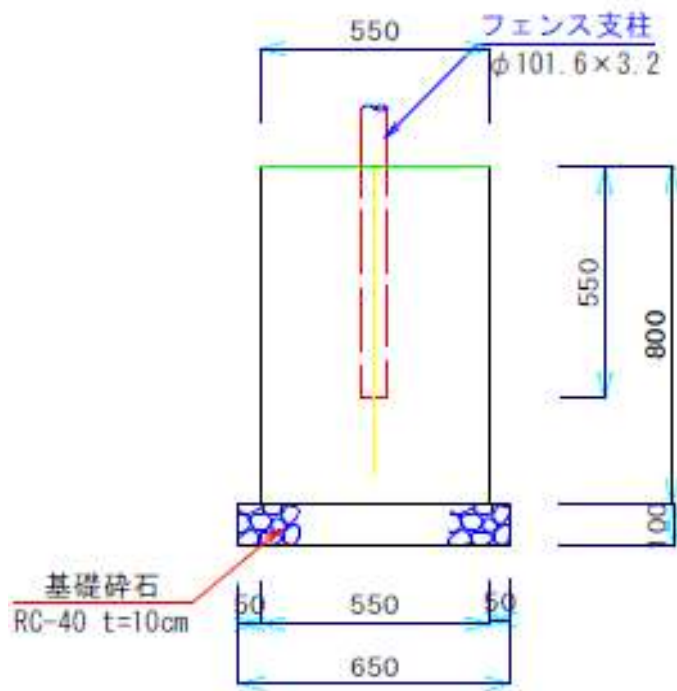
1箇所当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$1.0^2 \times 0.55$	m3	0.6
埋戻	発生土	$0.6 - (0.25^2 \times 0.45 + 0.35^2 \times 0.10)$	m3	0.6

構造物土工計算書

種 別 門扉基礎 B型 (550×550×800)

算 出 根 拠 図



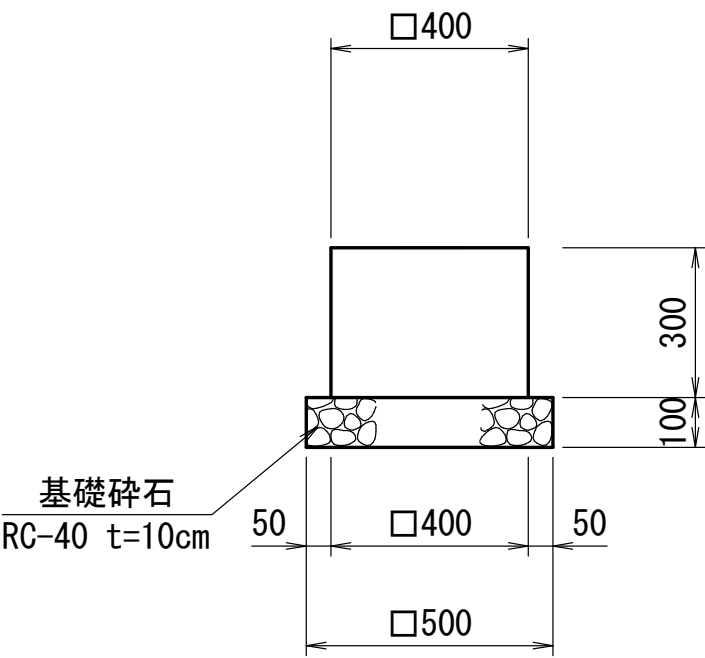
1箇所当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$1.00^2 \times 0.90$	m3	0.9
埋戻	発生土	$0.9 - (0.55^2 \times 0.80 + 0.65^2 \times 0.10)$	m3	0.6

構造物土工計算書

種 別 門扉基礎 C型 (400×400×300)

算 出 根 拠 図



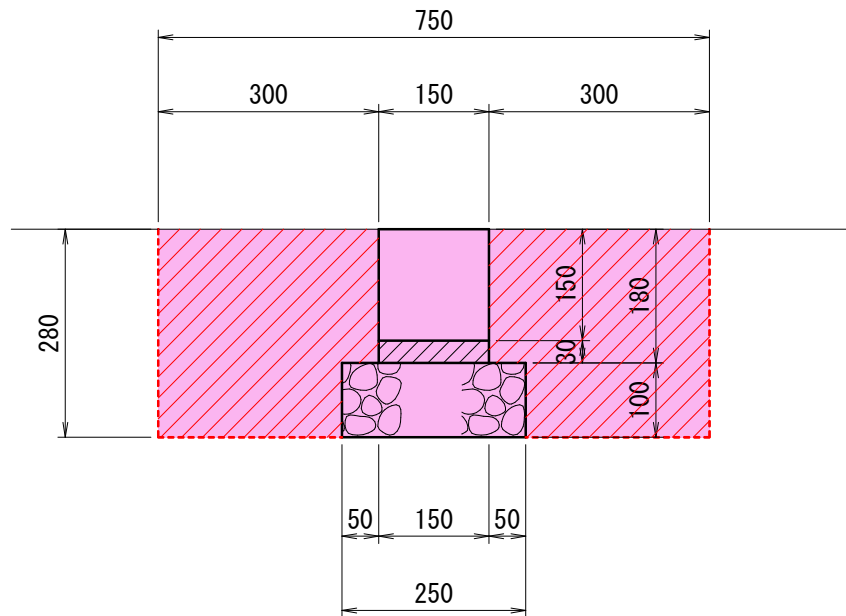
1箇所当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$1.0^2 \times 0.40$	m3	0.4
埋戻	発生土	$0.4 - (0.40^2 \times 0.3 + 0.50^2 \times 0.10)$	m3	0.3

構造物土工計算書

種 別 地先境界ブロック C種 (150×150×600)

算 出 根 拠 図



1.0m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
床掘	土砂	$0.75 \times 0.28 \times 1.0$	m ³	0.2
埋戻	発生土	$0.2 - (0.15 \times 0.18 + 0.25 \times 0.10) \times 1.0$	m ³	0.1

排水構造物工 数量総括表

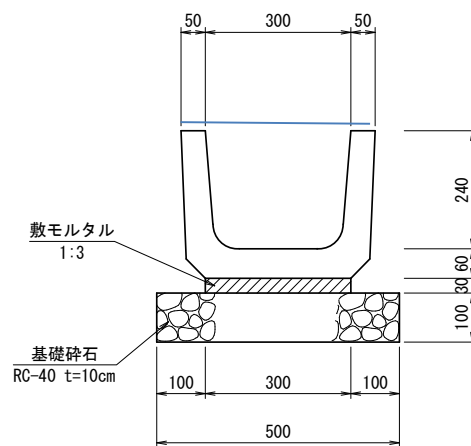
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 プレキャストU型側溝（1種）300A

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地北側	11.7	2.3+9.4			
敷地東側	14.4				
小計	26.1	m	小計	0.0	m
			左右合計	26.1	m

算出根拠図



*鋼製グレーチングはフェンス外のみ

10.0m 当り

[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 排水管 VU φ 200[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 排水管 VU φ 100

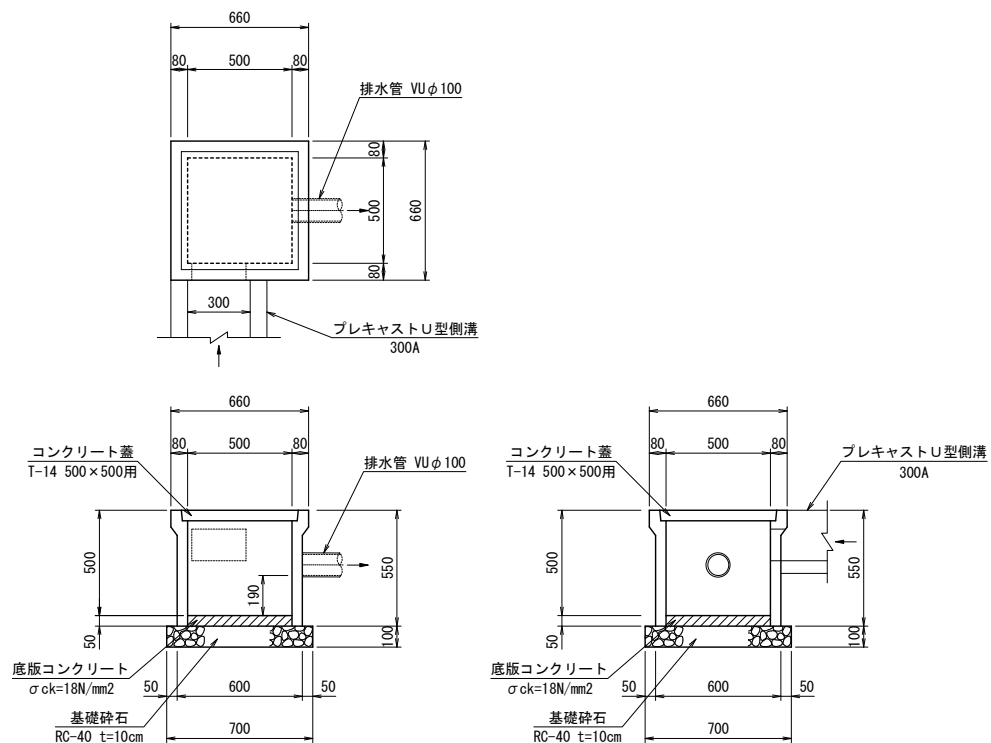
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 3-1号集水桝 (B500-L500-H500)

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地北側	1				
小計	1	箇所	小計	0	箇所
			左右合計	1	箇所

算 出 根 拠 図



1箇所当り

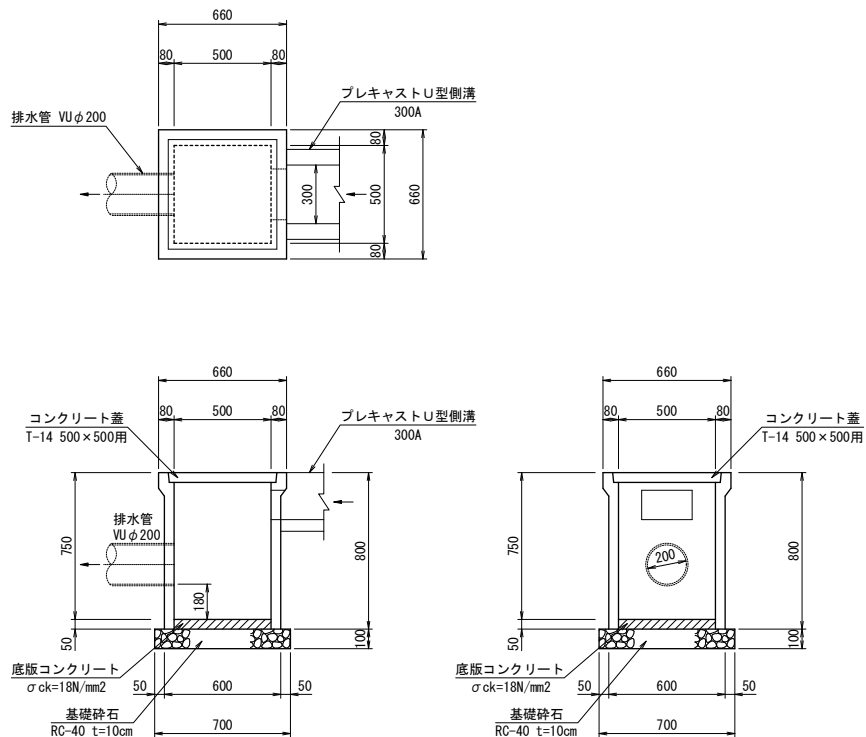
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
プレキャスト桝	B500-L500-H500		個	1
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.50 \times 0.50 \times 0.05$	m ³	0.013
基礎碎石	RC-40 t=10cm	0.70×0.70	m ²	0.490
コンクリート蓋	T-14 500×500用		枚	1

延長調書及び材料計算書

種 別 3-2号集水桝 (B500-L500-H750)

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地南側	1				
小計	1	箇所	小計	0	箇所
			左右合計	1	箇所

算 出 根 拠 図



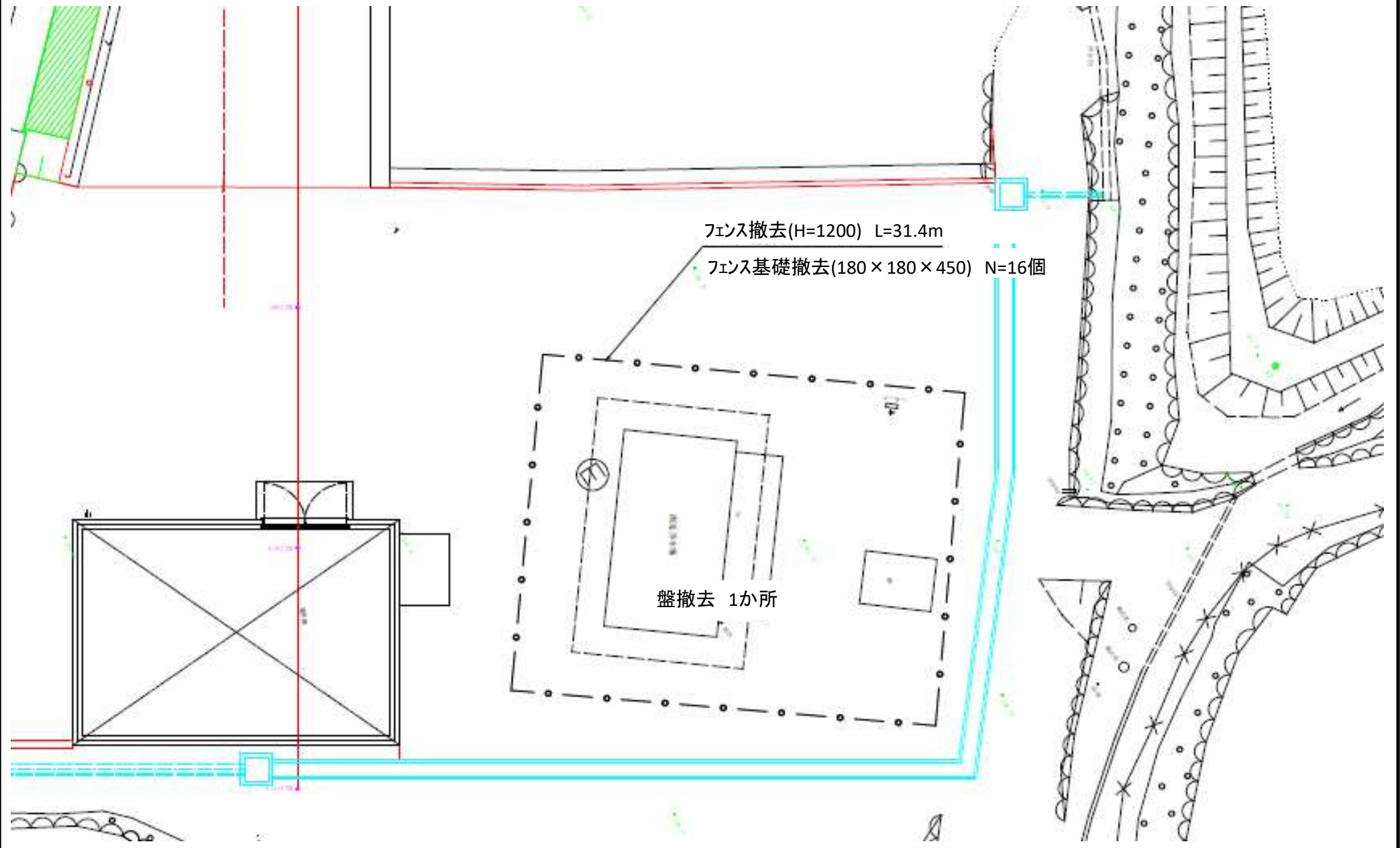
1箇所当り

名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
プレキャスト桝	B500-L500-H750		個	1
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.50 \times 0.50 \times 0.05$	m ³	0.013
基礎碎石	RC-40 t=10cm	0.70×0.70	m ²	0.490
コンクリート蓋	T-14 500×500用		枚	1

構造物撤去工 数量総括表

[illegible]

撤去平面図

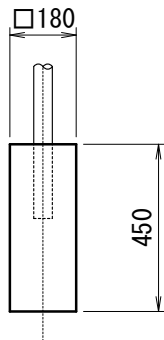


構造物撤去工 数量計算書

種 別	フェンス基礎撤去 (180×180×450)
-----	------------------------

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
撤去平面図より	16				
小計	16	個	小計	0	個
			左右合計	16	個

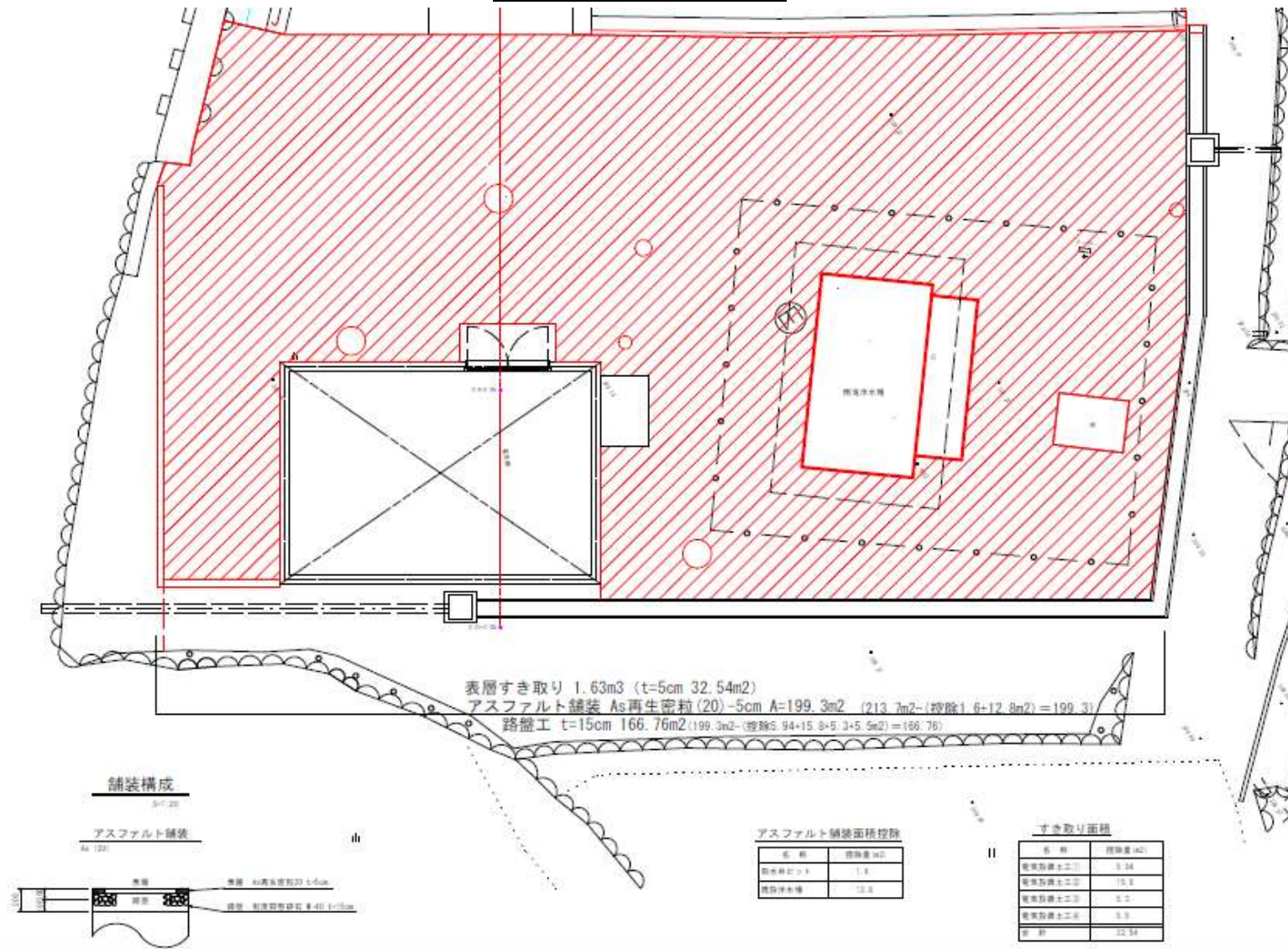
算出根拠図

[illegible]

舗装工 数量総括表

[illegible]

舗装工 数量計算書



アスファルト舗装As(20)	, 不陸整正	= 199.30 m ²
路盤工 (M-40) t=15cm		= 166.76 m ²

防護柵工 数量総括表

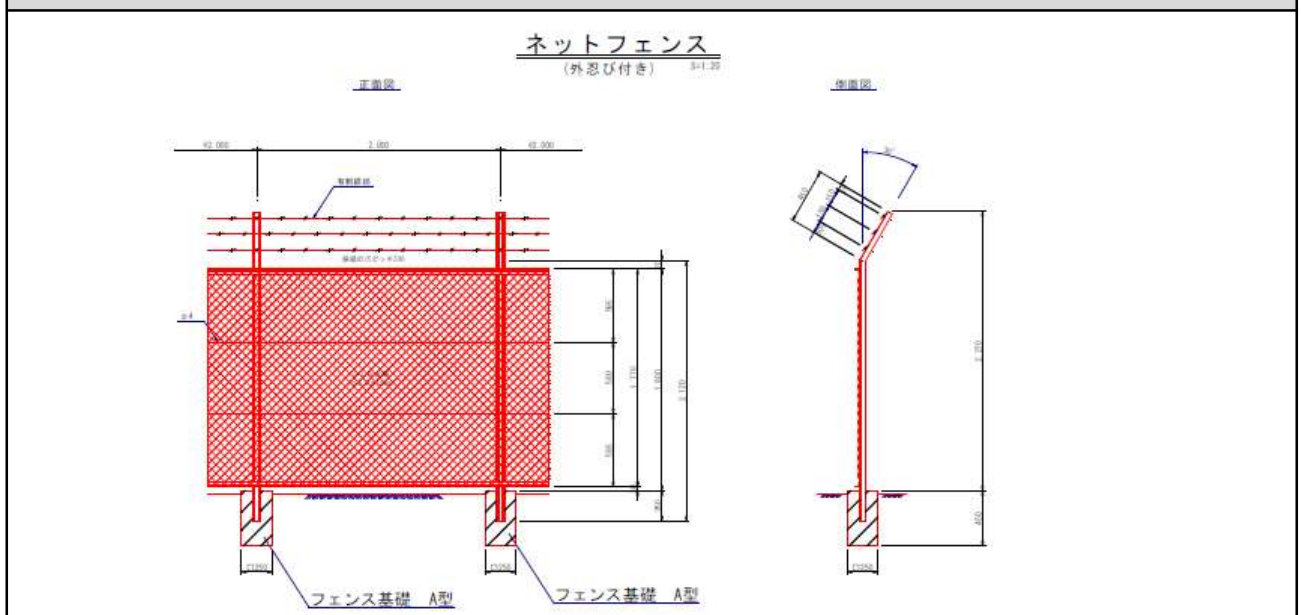
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 フェンス（耐雪型）H1800

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地西側	14.0	2.0+12.0			
敷地北側	9.8				
敷地東側	18.0				
敷地南側	9.7				
小計	51.5	m	小計	0.0	m
			左右合計	51.5	m

算出根拠図

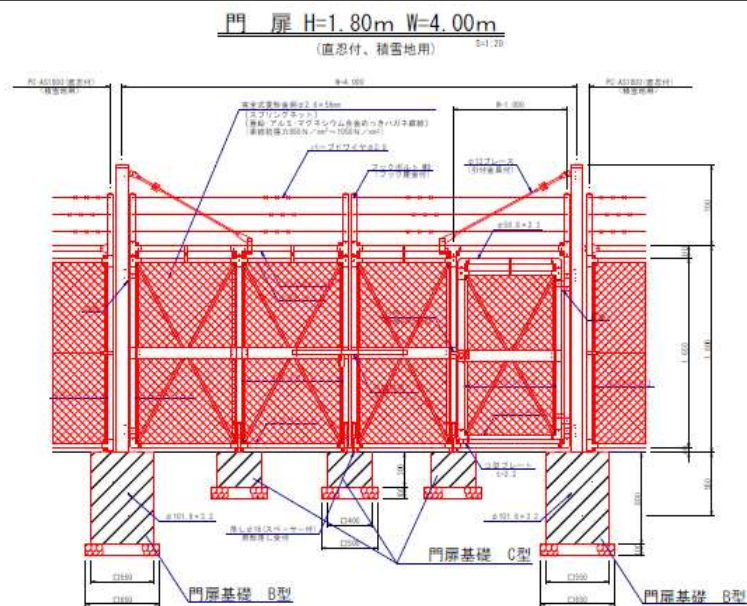
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 両開き門扉（耐雪型）H1800×W4000

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地西側	1				
小計	1	箇所	小計	0	箇所
			左右合計	1	箇所

算出根拠図



1箇所当り

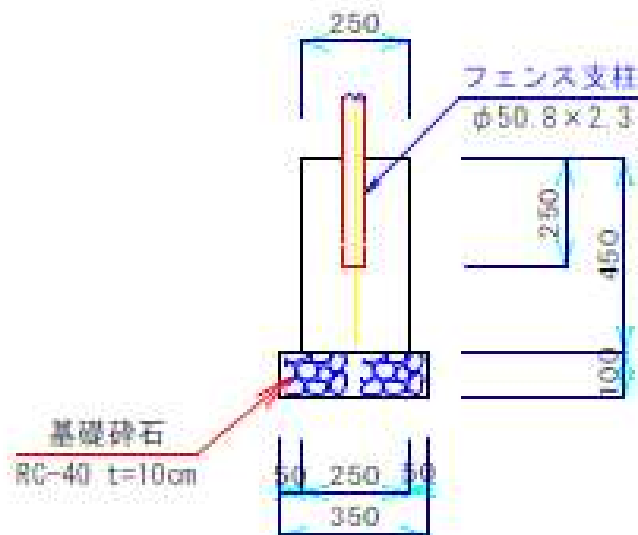
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 フェンス基礎 A型 (250×250×450)

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地西側	6	1+5			
敷地北側	5				
敷地東側	10				
敷地南側	4				
小計	25	箇所	小計	0	箇所
			左右合計	25	箇所

算出根拠図



1箇所当り

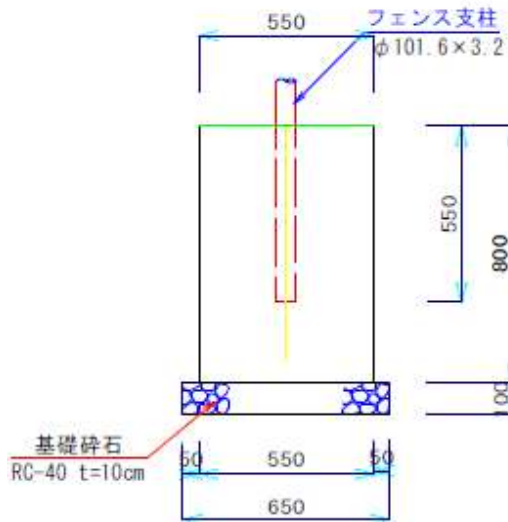
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 門扉基礎 B型 (550×550×800)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地西側	2				
小計	2	箇所	小計	0	箇所
			左右合計	2	箇所

算出根拠図



1箇所当り

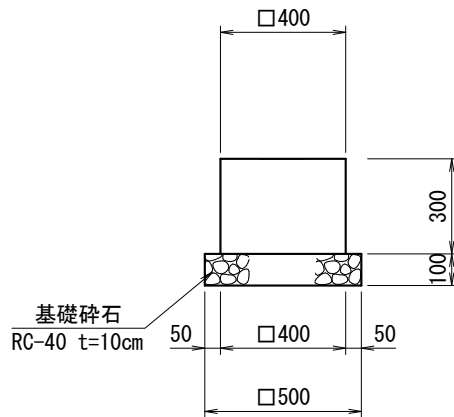
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 門扉基礎 C型 (400×400×300)

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地西側	3				
小計	3	箇所	小計	0	箇所
			左右合計	3	箇所

算出根拠図



1箇所当り

[illegible]

雑工 数量総括表

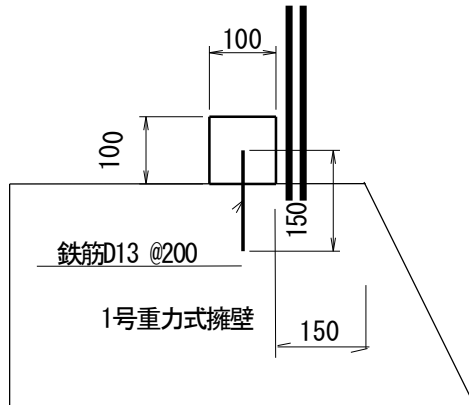
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 嵩上げコンクリート

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地西側	12.4				
小計	12.4	m	小計	0.0	m
			左右合計	12.4	m

算出根拠図



10.0m 当り

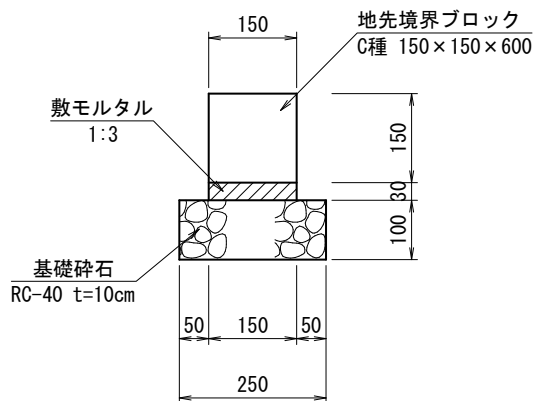
[illegible]

延長調書及び材料計算書

種 別 地先境界ブロック C種 (150×150×600)

左側			右側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
敷地南側	8.5				
〃	2.4				
小計	10.9	m	小計	0.0	m
			左右合計	10.9	m

算出根拠図



10.0m 当り

[illegible]

雨滝浄水場 場内配管工

工事数量内訳書（雨滝浄水場）

工事名					事業区分	
					工事区分	場内配管工
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
導水管布設工						
	<材料>					
		水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付直管 φ 50	本	1	
		水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付甲切管 φ 50	本	3	
		水道配水用 ポリエチレン管	乙切管 φ 50	本	3	
		EFソケット	φ 50	個	1	
		EF片受ベンド	φ 50×90°	個	3	
		EF両受ベンド	φ 50×90°	個	2	
		EFフランジ	GF形 φ 50	個	1	
		HPPE×VP用ソケット	伸縮可とう離脱防止継手 φ 50×φ 40	個	1	
		耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 50	m	1.3	
		耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 20	m	0.5	
		HIエルボ	φ 50	個	1	
		HIチーズ	φ 50×φ 20	個	1	
		HIチーズ	φ 20×φ 20	個	1	
		メタル入り HIバルブソケットⅡ形	φ 20	個	1	
		金属入HI給水栓用 径違いソケット	φ 20×φ 13	個	1	
		HIフランジ	10K φ 50	個	2	
		樹脂製三方 ボールバルブ	Lポート 10K φ 50	基	1	
		横水栓	φ 13	個	1	

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	<労務>					
		ポリエチレン管据付工	融着接合（EF接合） φ 50	m	19.2	
		ポリエチレン管継手工	融着接合（EF接合） φ 50	口	9	
		メカニカル継手工	離脱防止金具使用 HPPE φ 50	口	1	
		メカニカル継手工	離脱防止金具使用 HIVP φ 40	口	1	
		ポリエチレン管切断工	φ 50	口	6	
		フランジ継手工	φ 50	口	2	
		硬質塩化ビニル管 据付工	φ 50	m	1.3	
		硬質塩化ビニル管 据付工	φ 20	m	0.5	
		硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ 50	口	9	
		硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ 20	口	6	
		硬質塩化ビニル管 切断工	φ 50	口	4	
		硬質塩化ビニル管 切断工	φ 20	口	3	
		止水栓取付工	VP用 φ 13	箇所	1	
		保温工事 (機械・書庫・倉庫)	50A	m	1.3	
		保温工事 (機械・書庫・倉庫)	20A	m	0.5	
		管明示テープ工	ポリエチレン管 φ 50	m	19.2	
		管明示シート工	ダブル 幅15cm	m	18.1	
	<土工>					
		管路掘削（機械）	土砂	m3	6	
		管路埋戻（機械）	購入土	m3	5	
		残土運搬		m3	6	
		発生土処理	土砂	m3	6	
		路盤工	M-40 (t=200)	m2	11	

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
送水管布設工						
	<材料>					
		水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付直管 φ 50	本	1	
		水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付甲切管 φ 50	本	1	
		水道配水用 ポリエチレン管	乙切管 φ 50	本	3	
		EFソケット	φ 50	個	1	
		EF片受ベンド	φ 50×45°	個	2	
		EF両受ベンド	φ 50×90°	個	4	
		フランジ	RF形 10K φ 50	個	1	
		耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 50	m	0.9	
		HIチーズ	φ 50×φ 50	個	1	
		HIフランジ	10K φ 50	個	2	
		樹脂製ボールバルブ	10K φ 50	基	1	
		支持金具	SUS304	箇所	3	
	<労務>					
		ポリエチレン管据付工	融着接合 (EF接合) φ 50	m	11.8	
		ポリエチレン管継手工	融着接合 (EF接合) φ 50	口	12	
		ポリエチレン管切断工	φ 50	口	4	
		フランジ継手工	φ 50	口	2	
		硬質塩化ビニル管 据付工	φ 50	m	0.9	
		硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ 50	口	7	
		硬質塩化ビニル管 切断工	φ 50	口	3	
		保温工事 (機械・書庫・倉庫)	50A	m	2.9	
		管明示テープ工	ポリエチレン管 φ 50	m	11.8	
		管明示シート工	ダブル 幅15cm	m	7.9	
		支持金具取付工	第7類	台	3	
	<土工>					
		管路掘削 (機械)	土砂	m3	3	
		管路埋戻 (機械)	購入土	m3	2	
		残土運搬		m3	3	
		発生土処理	土砂	m3	3	
		路盤工	M-40 (t=200)	m2	5	

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
排水管布設工						
	<材料>					
		硬質 ポリ塩化ビニル管	VU φ100	m	3.4	
		硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ50	m	2.9	
		VU 90° エルボ	φ100	個	1	
		VU 90° 大曲がりエルボ	φ100	個	1	
		VU 90° 大曲がりY	φ100	個	1	
		DV 90° エルボ	φ50	個	2	
		DV 90° 大曲がりエルボ	φ50	個	1	
		HI エルボ	φ50	個	3	
		HIメタル入り バルブソケット	φ50	個	1	
		DV 排水用 バルブソケット	φ50	個	1	
		HI フランジ	10K-(JIS) φ50	個	1	
		VU インクリーザ	φ150×φ100	個	2	
	<労務>					
		硬質塩化ビニル管 据付工	φ100	m	3.4	
		硬質塩化ビニル管 据付工	φ50	m	2.9	
		硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ100	口	8	
		硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ50	口	16	
		硬質塩化ビニル管 切断工	φ100	口	4	
		硬質塩化ビニル管 切断工	φ50	口	4	
		フランジ継手工	φ50	口	1	

導水管布設工 数量総括表

種別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
<材料>					
	水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付直管 φ 50	本	1	
	水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付甲切管 φ 50	本	3	
	水道配水用 ポリエチレン管	乙切管 φ 50	本	3	
	EFソケット	φ 50	個	1	
	EF片受ベンド	φ 50×90°	個	3	
	EF両受ベンド	φ 50×90°	個	2	
	EFフランジ	GF形 φ 50	個	1	
	HPPE×VP用ソケット	伸縮可とう離脱防止継手 φ 50×φ 40	個	1	
	耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 50	m	1.3	
	耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 20	m	0.5	
	HIエルボ	φ 50	個	1	
	HIチーズ	φ 50×φ 20	個	1	
	HIチーズ	φ 20×φ 20	個	1	
	メタル入り HIバルブソケットⅡ形	φ 20	個	1	
	金属入HI給水栓用 径違いソケット	φ 20×φ 13	個	1	
	HIフランジ	RF-10K φ 50	個	2	
	樹脂製三方 ボールバルブ	Lポート 10K φ 50	基	1	
	横水栓	φ 13	個	1	

種別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
<労務>					
	ポリエチレン管据付工	融着接合（EF接合） φ 50	m	19.2	
	ポリエチレン管継手工	融着接合（EF接合） φ 50	口	9	
	メカニカル継手工	離脱防止金具使用 HPPE φ 50	口	1	
	メカニカル継手工	離脱防止金具使用 HIVP φ 40	口	1	
	ポリエチレン管切断工	φ 50	口	6	
	フランジ継手工	φ 50	口	2	
	硬質塩化ビニル管 据付工	φ 50	m	1.3	
	硬質塩化ビニル管 据付工	φ 20	m	0.5	
	硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ 50	口	9	
	硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ 20	口	6	
	硬質塩化ビニル管 切断工	φ 50	口	4	
	硬質塩化ビニル管 切断工	φ 20	口	3	
	止水栓取付工	VP用 φ 13	箇所	1	
	保温工事 （機械・書庫・倉庫）	50A	m	1.3	
	保温工事 （機械・書庫・倉庫）	20A	m	0.5	
	管明示テープ工	ポリエチレン管 φ 50	m	19.2	
	管明示シート工	ダブル 幅15cm	m	18.1	
<土工>					
	管路掘削（機械）	土砂	m3	6.2	0.34×18.1m
	管路埋戻（機械）	購入土	m3	5.1	0.28×18.1m
	残土運搬		m3	6.2	0.34×18.1m
	発生土処理	土砂	m3	6.2	0.34×18.1m
	路盤工	M-40(t=200)	m3	10.9	0.60×18.1m

送水管布設工 数量総括表

種別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
<材料>					
	水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付直管 φ 50	本	1	
	水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付甲切管 φ 50	本	1	
	水道配水用 ポリエチレン管	乙切管 φ 50	本	3	
	EFソケット	φ 50	個	1	
	EF片受ベンド	φ 50×45°	個	2	
	EF両受ベンド	φ 50×90°	個	4	
	フランジ	RF形 10K φ 50	個	1	
	耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 50	m	0.9	
	HIチーズ	φ 50×φ 50	個	1	
	HIフランジ	RF-10K φ 50	個	2	
	樹脂製ボールバルブ	10K φ 50	基	1	
	支持金具	SUS304	箇所	3	

種別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
<労務>					
	ポリエチレン管据付工	融着接合 (EF接合) φ 50	m	11.8	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (EF接合) φ 50	口	12	
	ポリエチレン管切断工	φ 50	口	4	
	フランジ継手工	φ 50	口	2	
	硬質塩化ビニル管 据付工	φ 50	m	0.9	
	硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ 50	口	7	
	硬質塩化ビニル管 切断工	φ 50	口	3	
	保温工事 (機械・書庫・倉庫)	50A	m	2.9	
	管明示テープ工	ポリエチレン管 φ 50	m	11.8	
	管明示シート工	ダブル 幅15cm	m	7.9	
	支持金具取付工	第7類	台	3	2.0/1000=0.002t
<土工>					
	管路掘削 (機械)	土砂	m3	2.7	0.34×7.9m
	管路埋戻 (機械)	購入土	m3	2.2	0.28×7.9m
	残土運搬		m3	2.7	0.34×7.9m
	発生土処理	土砂	m3	2.7	0.34×7.9m
	路盤工	M-40 (t=200)	m3	4.7	0.60×7.9m

導送水管布設工 数量集計表

名 称	規 格	単位	数 量		備 考
			配管詳細図		
			取水井～紫外線処理装置	紫外線処理装置～配水池	
<材料>					
水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付直管 φ 50×5.05m	本	1	1	
水道配水用 ポリエチレン管	EF受口付甲切管 φ 50	本	3	1	切管数量集計表参照
水道配水用 ポリエチレン管	乙切管 φ 50	本	3	3	切管数量集計表参照
EFソケット	φ 50	個	1	1	壁面管保護用
EF片受ベンド	φ 50×90°	個	3		
EF片受ベンド	φ 50×45°	個		2	
EF両受ベンド	φ 50×90°	個	2	4	
EFフランジ短管	GF形 10K φ 50	個	1		
フランジ短管	RF形 10K φ 50	個		1	
HPPE×VP用ソケット	伸縮可とう離脱防止継手 φ 50×φ 40	個	1		
耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 50	m	1.3	0.9	
耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 20	m	0.5		
HIエルボ	φ 50	個	1		
HIチーズ	φ 50×φ 50	個		1	
HIチーズ	φ 50×φ 20	個	1		
HIチーズ	φ 20×φ 20	個	1		
HIバルブソケットⅡ形 金属入HI給水栓用	φ 20	個	1		
径違いソケット	φ 20×φ 13	個	1		
HIフランジ	RF-10K φ 50	個	2	2	
樹脂製三方 ボールバルブ	Lポート 10K φ 50	基	1		
樹脂製ボールバルブ	10K φ 50	基		1	
横水栓	φ 13	個	1		
支持金具	SUS304	箇所		3	

[illegible]

切管数量集計表

HPPE 50×5.050m

配管詳細図 (取水井～紫外線処理装置)

切管用 直管番号	甲切管	乙切管				残管	切断箇所（口）		
							切断のみ	溝切のみ	切断・溝切
1	2.500	0.900	0.800			0.850	3		
2	3.000					2.050	1		
3	4.500	0.500				0.050	2		
合計	10.000				2.200	2.950	6		
切管用直管本数： 3 本									

HPPE 50×5.050m

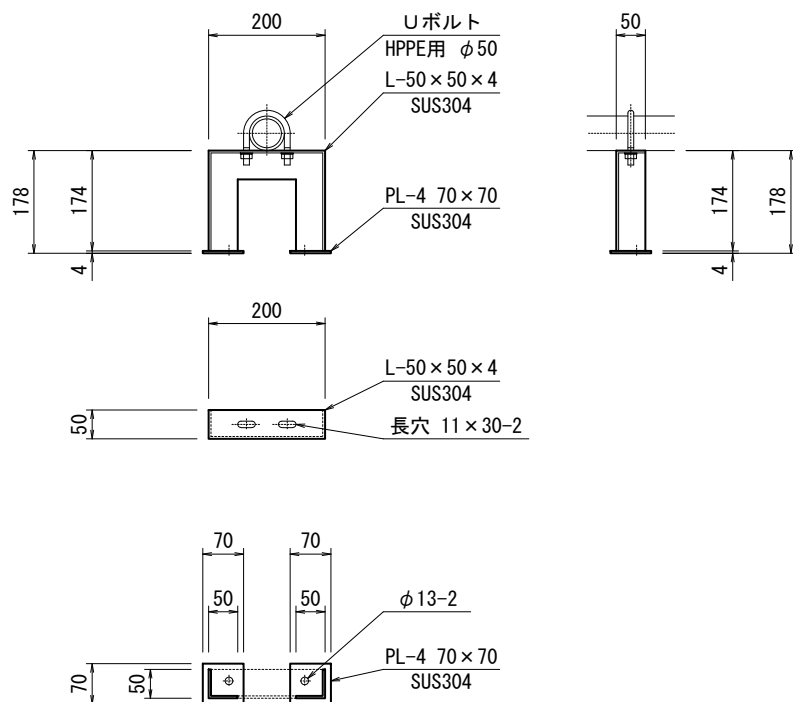
配管詳細図 (紫外線処理装置～配水池)

切管用 直管番号	甲切管	乙切管				残管	切断箇所（口）		
							切断のみ	溝切のみ	切断・溝切
	2.000		0.700	1.500	0.500	0.350	4		
合計	2.000	2.700				0.350	4		
切管用直管本数： 1 本									

数量計算書

支持金具 (床配管部 HPPE $\phi 50$)

算出根拠図



1箇所当り

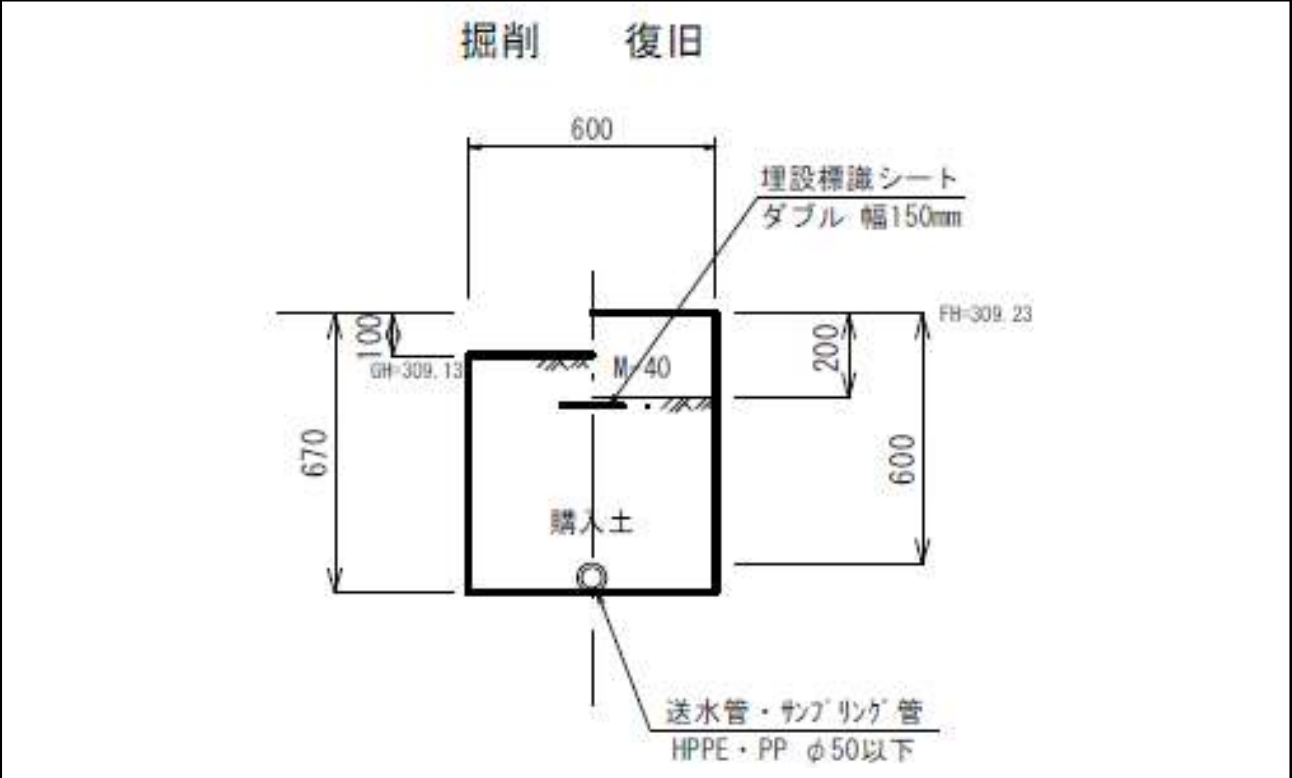
[illegible]

土工 数量計算書

名 称 土工①

左 側			右 側		
位 置	延 長	備 考	位 置	延 長	備 考
導水管(取水井～紫外線処理装置)	18.1		送水管(紫外線処理装置～配水池)	7.9	

土工断面図



名 称	規 格	算 式	単位	1.0m当り 数量
管路掘削 (機械)	土砂	$0.60 \times 0.57 \times 1.0$	m3	0.34
管路埋戻 (機械)	購入土	$0.60 \times 0.47 \times 1.0$	m3	0.28
埋設標識シート	ダブル 幅15cm		m	1.00
残土運搬			m3	0.34
発生土処理	土砂		m3	0.34
路盤工	M-40 (t=200)	0.6×1.0	m2	0.60

排水管布設工 数量総括表

種別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
<材料>					
	硬質 ポリ塩化ビニル管	VU φ100	m	3.4	
	耐衝撃性硬質 ポリ塩化ビニル管	HIVP φ50	m	2.9	=1.4+0.9+0.6
	VU 90° エルボ	φ100	個	1	
	VU 90° 大曲がりエルボ	φ100	個	1	
	VU 90° 大曲がりY	φ100	個	1	
	DV 90° エルボ	φ50	個	2	
	DV 90° 大曲がりエルボ	φ50	個	1	
	HI エルボ	φ50	個	3	
	HIメタル入り バルブソケット	φ50	個	1	
	DV 排水用 バルブソケット	φ50	個	1	
	HI フランジ	10K(JIS) φ50	個	1	
	VU インクリーザ	φ150×φ100	個	2	
<労務>					
	硬質塩化ビニル管 据付工	φ100	m	3.4	
	硬質塩化ビニル管 据付工	φ50	m	2.9	
	硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ100	口	8	
	硬質塩化ビニル管 継手工	TS継手 φ50	口	16	
	硬質塩化ビニル管 切断工	φ100	口	4	
	硬質塩化ビニル管 切断工	φ50	口	4	
	フランジ継手工	φ50	口	1	

雨滝浄水場 場外配管工

[illegible]

現場説明書

1

令和7年5月15日以降適用（鳥取市水道局）

仕様書

①この契約において適用する仕様書は特に定めのない限り「鳥取市水道局水道工事標準仕様書」とし、調達公告日時点で最新の仕様書によること。また、この仕様書に定めのない事項は、「鳥取県土木工事共通仕様書」によること。

②鳥取県土木工事共通仕様書特記事項第2条の表1-1-1-9工事の下請負の項中「鳥取県調査基準価格及び最低制限価格等設定要領第5条」とあるのは、「鳥取市水道局建設工事低入札価格調査制度実施要領（平成11年11月15日制定）第4条」と読み替えるものとする。

③鳥取県土木工事共通仕様書特記事項第2条の表1-1-1-35諸法令の遵守の項中「鳥取県暴力団排除条例（平成23年鳥取県条例第3号）」とあるのは「鳥取市暴力団排除条例（平成24年3月鳥取市条例第1号）」と読み替えるものとする。

工程

①（他工事等との調整）

本工事 については、地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域雨滝浄水場電気設備工事
及び 地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場ほか遠方監視装置整備工事
と関連するので相互の連絡調整を密にすること。

②（~~部分完成、着工保留~~）

_____ については、_____ まで _____（すること、しないこと）。

③（施工時間）

本工事の施工時間帯は、昼間施工（8：30～17：00）を見込んでいる。
_____ の施工時間は、_____：_____～_____：_____とする。

④（標準工期）

本工事における標準工期については以下の条件で算定している。また、余裕期間設定工事については実工期に余裕期間を加えたものを標準工期としている。

項 目	適 用
工期の設定方法	標準工期算定式・標準作業量による積み上げ日数
本工事に使用する雨休率	0.88（R1～R5 5年間平均値）
休日・悪天候以外の作業不能日	日（令和 年 月 日～令和 年 月 日）
標準工期（全体工期）	217日（余裕期間含む <u>含まない</u> ）

⑤（~~余裕期間設定工事~~）

本工事は、鳥取市水道局余裕期間設定工事に係る実施要領の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。
標準工期については、④のとおりとする。

⑥（~~鋼材の調達の遅れによる工期の延長~~）

この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。

⑦（週休2日工事）

本工事は、鳥取市水道局「週休2日工事」実施要領の対象工事である。

用地関係

①（~~用地、物件等未処理~~）

本工事区間の _____ には _____ があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。
なお、_____ 頃 _____ の予定である。

支障物件

①（埋設物等の事前調査）

工事に係る地下埋設物等の事前調査については、〔未調査・（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他 _____）について調査済み〕である。
事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他 _____）であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。
その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。

②（~~支障物件~~）

_____ の施工に当って、_____ が支障となっているが、_____ までに移設が完了する見込である。
予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。

③（~~立木の置き場所~~）

工事用地内の立木は伐採し、_____ に置くこと。

公害対策

①（~~低騒音型・低振動型建設機械~~）

本工事のうち施工箇所：_____ については、特に生活環境を保全する必要があるので、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定（国土交通省告示、平成13年4月9日改正）に基づき指定された建設機械を使用するものとする。
該当工種：_____、施工機械：_____

現場説明書

2

安全対策	① （交通安全施設等） 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、交通整理の配置人員及び必要日数として、以下のとおり見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 交通誘導員A <u> </u>人 交替要員 <u> </u>人 1日あたり合計 <u> </u>人 配置日数 <u> </u>日 <u>工事全体合計</u> <u> </u>人・日 交通誘導員B <u> </u>人 交替要員 <u> </u>人 1日あたり合計 <u> </u>人 配置日数 <u> </u>日 <u>工事全体合計</u> <u> </u>人・日 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4項に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。
濁水処理	①（濁水処理） 工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。なお、これにより難しい場合は別途協議すること。 また、舗装の切断作業時に発生する排水の処理についても、舗装の切断作業時に発生する排水の処理について（平成29年10月3日付事務連絡生活環境課長通知）に基づいて適正に処理すること。 （参考URL https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosousetudan.pdf） ② （千代川水系における濁水防止対策） 本工事は千代川水系内における工事であり、濁水防止対策等については、千代川漁業対策協議会事業調整会議において〔未調整・調整済み〕である。 なお、未調整工事については、<u> </u>までに調整を行う予定である。 工事の実施にあたっては、現場説明書8、9を遵守し、汚濁等の防止に努めること。
建設副産物の処理	【建設発生土（処理）】 工事現場から離れた場所に一定規模以上の一時的な土石の堆積を行う場合は宅地造成及び特定盛土等規制法（盛土規制法）の許可が必要となるため、適正に手続きを行うこと。 （参考URL https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1701049600133/index.html） ① （他工事等流用） 建設発生土は <u> </u>市・町・村 <u> </u>地内の <u> </u> 工事現場に運搬（片道運搬距離 <u> </u>km）するものとする。 ② （建設技術センター） 建設発生土は <u> </u>市・町・村 <u> </u>地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離 <u> </u>km）するものとする。なお、処理費として1m³当り <u> </u>円（税抜き）をセンターに支払うこと。 センター事業所へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コーン指数300kN/m²以上） ③（民間残土受入地） 建設発生土は <u>鳥取</u> <u>市</u>・町・村 <u>有富</u> 地内の <u>中央建設(株)</u> に運搬（片道運搬距離 <u>26.8</u>km）するものとする。なお、処理費として1t当り <u>1100</u>円（税抜き）を <u>中央建設(株)</u> に支払うこと。 民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各受入地が指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コーン指数 300kN/m²以上） ④ （土質改良プラント） 建設発生土は <u> </u>市・町・村 <u> </u>地内の <u> </u> に運搬（片道運搬距離 <u> </u>km）するものとする。なお、処理費として1m³当り <u> </u>円（税抜き）を <u> </u> に支払うこと。 土質改良プラントへ搬出する土砂の土質は、各プラントが指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状（記載例）砂質土、コーン指数 300kN/m²以上） 【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ①（分別解体等） コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1m³当り <u> </u>円（税抜き） アスファルト塊 1m³当り <u> </u>円（税抜き） 建設発生木材 1m³当り <u> </u>円（税抜き）

②（再資源化施設へ搬出）

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフェストを発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

（施設の名称・受入れ費用）

コンクリート塊 岩美郡市・町・村 岩美町地内の 吾妻商事(有)
 （運搬距離18.3 km）、費用 1 t 当り 1800 円（税抜き）
 アスファルト塊 市・町・村 地内の
 （運搬距離 km）、費用 1 t 当り 円（税抜き）
 建設発生木材 市・町・村 地内の
 （運搬距離 km）、費用 1 t 当り 円（税抜き）
 その他（鉄骨-H2）鳥取（市）市・町・村 港町 地内の 有アスメントカンパニー
 （運搬距離28.3 km）、費用 1 t 当り ▲31,700 円（税抜き）

（受入れ時間帯） 8時～17時（平日）

（受入れ条件） ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。

イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。

ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 cm以下、長さ m以下であること。

エ 2次災害発生の恐れのある物質（廃油等）を含まないこと。

③（他工事等流用）

〔Co塊・ 〕は、 市・町・村 地内 工事現場に運搬（片道運搬距離 km）するものとする。

④（最終処理等）

については、 市・町・村 地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 km）を想定し、その費用として 1 t 当り 円（税抜き）を見込んでいる。

これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。

⑤（産業廃棄物の処理に係る税）

産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 円（税抜き）見込んでいる。

⑥（木材市場等へ売却）

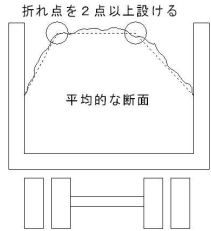
建設発生木材は 市・町・村 地内の への搬出（片道運搬距離 km）を想定し 円（税抜き）を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議すること。

⑦（伐木工歩掛及び参考数量）

伐木工は伐木工歩掛（令和元年10月15日付第201900175199号鳥取県県土整備部技術企画課長通知）による。また伐採工計算書に基づき参考数量として算出しているので、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。

⑧（建設発生木材の出来形数量）

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工 種	項 目	規 格	摘 要
建設発生木材運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な1断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低2箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10台に1台の割合で写真管理を行うこと。 ただし、搬出台数が10台に満たない場合は、2台以上写真管理を行うこと。 なお、マニフェストで運搬量（体積(空m3)）が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	
建設発生木材搬出量	マニフェスト又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものでなければならない。

⑨（マニフェスト）

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づきマニフェストを作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

現場説明書

4

建設副産物の使用	①(建設発生土の使用) _____ 工事から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所： _____ に使用する。 ②(再生資材の使用) ア Co雑割材は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。 イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。 ウ 再生クラッシャーラン〔規格：RC- 40 〕は、使用箇所： <u>路盤、基礎砕石</u> に使用する。 エ 再生コンクリート砂〔規格：RS- _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。 オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格： As20 〕は、使用箇所： <u>舗装</u> に使用する。 カ その他再生資材〔資材名： _____ 〕〔規格： _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。 キ 本工事において、再生クラッシャーランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該砕石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生砕石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生砕石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。 ク 本工事において、粒度調整砕石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。
工事用道路	①(農地の一時転用について) _____ 本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に鳥取市農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。(該当がなければ記載を削除)】 受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、鳥取市農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。 ②(農地の賃貸借) _____ ア _____ の用途に使用するため、鳥取市 _____ 番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「鳥取市との建設工事請負契約に基づき、土地の賃貸権は鳥取市が有することとし、原状復旧の責は鳥取市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
仮設備	
その他	①(自社施工) _____ 本工事においては、 _____ (※ _____ 工 (_____ 工を除く) のうち少なくとも _____ 千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領(平成22年7月12日付第201000057710号県土整備部長通知)に定めるところにより自社施工しなければならない。 ※該当する細別(レベル4)を記載する。 ②(工事名称) _____ 工事標示板に記載する名称は、 <u>地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域雨滝浄水場浄水施設整備工事</u> とする。 _____ なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。 ③(監督体制) _____ 本工事の監督体制は (<u>一般</u>) ・重点 監督とする。 _____ 重点監督の工種は _____ とし、その他の工種は一般監督とする。 _____ なお、鳥取市建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。 ④(三者協議) _____ 本工事は、 _____ 工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。(重点監督工事等に適用) ⑤(技能士常駐) _____ 本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。 ア 技能士種別： _____ 技能士 _____ 、該当工種： _____ 工 _____ 、特記事項根拠： _____ 頁 イ 技能士種別： _____ 技能士 _____ 、該当工種： _____ 工 _____ 、特記事項根拠： _____ 頁 ウ 技能士種別： _____ 技能士 _____ 、該当工種： _____ 工 _____ 、特記事項根拠： _____ 頁

現場環境改善費における主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用は、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。

⑪（熱中症対策）

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。また、気象庁から高温注意報（最高気温 35℃以上が予想される場合）が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

⑫（現場管理費補正）

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の対象工事と（する・しない）。
熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、
<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm>（治山工事、林道工事の場合は
<https://www.pref.tottori.lg.jp/318163.htm>）に掲載の熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領に基づき、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。

⑬（日本芝生産地への配慮）

日本芝の生産に配慮した植生工について（令和2年2月27日付第201900299342号県土整備部長通知）（<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>）に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。
ア 「張芝工・筋芝工」は、日本芝の「野芝・高麗芝」を使用すること。
イ 「植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工」に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。
ウ 「わら芝工・植生シート工・植生マット工」に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として1m2当り 円を見込んでいる。

⑭（ICT活用工事〔受注者希望型（LightICTを含む）〕）

本工事は、受注者希望型（LightICTを含む）の対象工事である。ICTの活用を希望する場合は、最新の「ICT活用工事特記仕様書（受注者希望型）」によること。
仕様書の改定状況は <https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm> を参照すること。

その他 ⑮（土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事）

本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。
安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm> に掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。

⑯（掲示板の設置）

本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の工事種類について「国土強靱化対策工事（5か年加速化対策）」と標記すること。標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について（令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課 建設システム管理企画室長 事務連絡）を参考にすること。

⑰（下請関係の適正化）

下請関係の適正化については、<https://www.water.tottori.tottori.jp/1833.htm> を参照の上労働者の福祉向上に務めること。

⑱（快適トイレの試行）

1. 内容

受注者は、現場に以下の(1)～(11)の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。
(12)～(17)については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- (1) 洋式便器
- (2) 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）
- (3) 臭い逆流防止機能
- (4) 容易に開かない施錠機能
- (5) 照明設備
- (6) 衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等（耐荷重を5kg以上とする）

【付属品として備えるもの】

- (7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- (8) 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- (9) サニタリーボックス（女性用トイレに必ず設置）
- (10) 鏡と手洗器
- (11) 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- (12) 室内寸法900×900mm以上（面積ではない）
- (13) 擬音装置（機能を含む）
- (14) 着替え台
- (15) 臭気対策機能の多重化

- (16) 室内温度の調整が可能な設備
(17) 小物置き場（トイレトペーパー予備置き場等）
2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事以外】（該当しない場合は削除）
快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。
受注者は、上記 1 の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。
【快適トイレに求める機能】(1)～(6)及び【付属品として備えるもの】(7)～(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円/基・月を上限に設計変更の対象とする。
なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基/工事（施工箇所）※までとする。
また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2 基/工事（施工箇所）※より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費(率)を想定しており、別途計上は行わない。
※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事や施工延長が長いなどのトイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所計上できるものとする。
2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事】（該当しない場合は削除）
快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。
受注者は、上記 1 の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。
【快適トイレに求める機能】(1)～(6)及び【付属品として備えるもの】(7)～(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円/基・月を上限に設計変更の対象とする。
なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基/工事（施工箇所）※までとする。
また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2 基/工事（施工箇所）※より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、別途計上は行わない。
※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事や施工延長が長いなどのトイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所計上できるものとする。
3. その他
快適トイレの手配が困難の場合は、監督員と協議の上、試行の対象外とする。

⑭（諸経費動向調査）

そ
の
他

本工事は国土交通省が実施する諸経費動向調査の対象工事としますので、調査依頼があれば協力すること。

地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域
雨滝浄水場浄水施設整備工事

紫外線照射設備及び炭酸ガス注入設備

特記仕様書

令和 7 年度

鳥取市水道局

第1章 総 則

第1節 一般事項

第1条 概 要

「特記仕様書」（以下「本仕様書」という。）に記載の内容は、「地域水道整備事業の内国府町雨滝地域雨滝浄水場浄水施設整備工事」（以下「本工事」という。）に関するものである。本仕様書は、本工事に関する機器製作、据付、配管工事及びその付帯工事に適用するものである。

第2条 関係法令、規格基準等の遵守

本工事に関わる機器、諸材料及び施工基準については、関係諸法令、規格、基準等を遵守しなければならない。下記を適用するものとする。

- 1) 日本産業規格（J I S）
- 2) 日本水道協会規格（J W W A）
- 3) 日本電気工業会標準規格（J E M）
- 4) 水道法及び水道施設基準
- 5) 電気設備技術基準（通産省令）
- 6) 内線規定（電気技術基準調査委員会）
- 7) 建設業法
- 8) 建築基準法
- 9) 労働安全衛生法
- 10) その他関係する諸法令規則

第3条 補完の義務

受注者は、設計図書・仕様書に明記されていなくても法規上・施工上又は目的とする機能のために必要と認められるものについては、担当職員（以後監督員とする）と協議の上、決定する。

第4条 書類の提出

受注者は、指定の日までに監督員の定める様式による書類を提出しなければならない。提出した書類に変更を生じた時は、速やかに変更届を提出しなければならない。

第5条 提出図書

本工事において、受注者は鳥取市水道局標準仕様書にあるもののほか、次の書類を提出すること。

なお、これらに要する費用はすべて受注者の負担とする。

- | | |
|------------|---------------------|
| 1) 完成図 | 3部（内 江山浄水場1部、雨滝用1部） |
| 2) 機器取扱説明書 | 3部（内 江山浄水場1部、雨滝用1部） |

- | | |
|----------------------|-----|
| 3) 各種機器試験成績書 | 2 部 |
| 4) 現地検査成績書 | 2 部 |
| 5) 各種届出書、許可書 | 2 部 |
| 6) 付属品納入書 | 2 部 |
| 7) その他水道局の指示するもの | 必要部 |
| 8) 1～7 の電子データ | 1 部 |
| 9) その他 | |
| ① 取扱説明書（機器以外のもの） | |
| ② 現地試験成績書 | |
| ③ その他監督員が指示する図書および書類 | |

契約後、すみやかに担当技術者を派遣し、本仕様書及び設計図書に基づき、設計製作に係る詳細な打合せを行い、監督員の承諾を得ること。なお、打合せの結果によっては仕様書及び設計図書類の変更を行うことがある。この場合、契約金額の変更は原則として行わない。

第6条 手続きの代行

本工事中、監督官庁その他の手続きを要するものは、受注者で申請届け出に必要な図書を作成し、手続き一切を行うものとする。

第7条 製作の着手

受注者は、契約後速やかに施工計画書を提出し、本仕様書及び設計図に基づいて監督員と打ち合わせの上、施工図を作成し、監督員の承諾を受けるものとする。その内容については、監督員の指示による。

本工事に使用する機器が固有の設計による製品で、本仕様書または、添付設計図と異なる場合は事前に理由を申し出て、承諾を受けること。

第8条 荷造及び輸送

本工事受注者は、各機器の製作を完了し、すべての工場試験並びに検査に合格した後、据付現場に搬入し据付を行うこと。荷造り、運搬費及び輸送途中での損傷の修復等はすべて受注者の負担とする。また、出荷に際して発送明細書を提出すること。

第9条 変更、補修等

本工事中、建築構造、機械設備等の関係で起こる機器の据付位置及び配管経路等の軽微な変更は、受注金額に関係なく施工すること。

第10条 保安対策

本工事の施工に当たっては、労働安全衛生法を遵守し、就業者に対しては常にこれを徹底させるとともに安全作業に対する十分な施策を行い、安全責任者を定めて管理しなければならない。

第 1 1 条 環境衛生

本工事は、環境衛生に十分注意し、不用の場所には立ち入らないようにすること。

第 1 2 条 工事の検査

受注者は、次のいずれかに該当する時は、直ちに監督員に通知し、検査を受けなければならない。

- 1) 工事が完成した時（完成検査）
- 2) 工事の施工中でなければその検査が不可能な時又は著しく困難な時（中間検査）
- 3) 部分払いを必要とする時（出来形検査）
- 4) 工事の手直しが完了した時（手直し検査）

第 1 3 条 立会検査

本工事の主要機器は、監督員と協議の上、必要な場合は工場立会試験を行う。

第 1 4 条 引渡し

引渡し期日は、工事検査に合格した後とする。

第 1 5 条 保証期間

本工事の保証期間は、工事検査後 1 ヶ年とする。また保証期間中に受注者の責任による原因で生じた故障については受注者が無償で修理又は取り替えなければならない。

第 1 6 条 試運転及び調整

本工事がすべて完了後、監督員の立ち会いのもとで総合試運転を行うこと。

第 1 7 条 取扱説明及び技術指導

本工事完了後、各機器及び計器の取扱い、及び保守に関する講習会を現地で行うこと。

第 1 8 条 衛生管理

本工事は、水道施設（浄水場）内での工事施工を行うため、水道法第 2 1 条に規定する健康診断（検査項目：赤痢菌、サルモネラ菌、腸管出血性大腸菌）を 6 か月ごとに実施すること。

なお、検査結果は監督員に報告すること。

第2節 各工事の共通仕様

第1条 仮 設

本工事に必要な電気、水等の設備は、監督員と協議の上、決定し施工する。これに係わるすべての費用は受注者の負担とする。

第2条 工事用機械器具等

工事用の機械器具等は、当該工事に適応したものを使用しなければならない。監督員が不適当と認めた時は速やかにこれを取り替えなければならない。

第3条 施工方法

本工事に関する据付、配管、配線方法は、図面又は特記仕様書に示すとおりとする。

第4条 施工の取合

施工は責任分担を明確にし、施工後のメンテナンスを考慮に入れ、メーカーの責任において施工、及び施工管理を行うこと。

第5条 工程の進行

受注者は、常に工事の進捗状況について注意し、予定の工事工程と実績を比較検討して、工事の円滑な進行を計らなければならない。

第6条 就業時間

工事施工の就業時間については、予め監督員と協議しなければならない。

第7条 他工事との協調

工事現場付近で他工事が施工されているときは、互いに協調して円滑な施工を計らなくてはならない。

第8条 工事記録写真

- 1) 受注者は工事全般にわたって監督員の指示により、工事過程を段階的に撮影、編集を行い工事検査の際写真帳として提出しなければならない。
- 2) 既存の構造物その他で撤去、取り壊し等をするもので、監督員が指示した場合、現況を撮影しなければならない。
- 3) 工事施工後、外部から目視できない箇所は、原則として撮影しなければならない。

第9条 単位

基本単位、誘導単位及び補助計算単位は、計量法によること。

第10条 付属品

各機器の付属品は、この仕様書及び特記仕様書に記載されているものを付属するほか、

受注者において運転上必要と認めるものはすべて付属すること。

第 1 1 条 荷造及び輸送

荷造りは嚴重に施し、防湿を完全に行い、天地無用品にはその旨を明記し、適切な転倒防止の方法を講じること。

第 1 2 条 材料の規格

設計図書にその品質規格が明示されていない材料は、全て日本産業規格（J I S）日本水道協会規格（J W W A）等に適合しなければならない。

但し、規格のないものについては 市場品中級同等の品質を有するものとする。

第 1 3 条 既設送水管の切離し

場内配管工完了後、「地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域雨滝浄水場電気設備工事」施工業者と調整し、市道掘削時に廃止する送水管の切離しを行うこと。

第2章 紫外線照射設備

第1節 概 要

紫外線照射設備は、クリプトスポリジウム等の耐塩素性病原微生物対策として設置し、原水に紫外線を照射することにより、微生物を不活化するものである。紫外線照射装置は、JWRC（（財）水道技術研究センター）の技術審査基準を満たしているものとする。

第2節 紫外線照射設備 機器仕様

1) 紫外線照射装置ユニット

型 式：紫外線照射装置ユニット

処理能力：最大 100 m³/日 (4.17m³/時) ※単独交互運転時

寸 法：2,200 L × 1,320 W × 2,100 H (参考)

材 質：SUS304 (配管部)

装置重量：空重量 約0.75t ・ 運転重量 約0.77t

消費電力：単相AC100V 約750VA 60Hz (※除湿器使用時は+560VA)

接続口径：原水入口 JIS10k-80A フランジ

処理水出口 JIS10k-80A フランジ

緊急排水口 JIS10k-50A フランジ

試料水入口 Rc 3/4B ユニオン

雑排水口 Rc 1B ユニオン

台 数： 1 基

付 属 品：除湿器 1 台

【ユニット構成機器】

(1) 紫外線照射装置

型 式：内照式管路密閉型横型U字流方式

処理能力：最大 100 m³/日 (4.17m³/時)

対象水質：濁度 2.0度以下

色度 5.0度以下

紫外線透過率 95%以上

照 射 量：10 mJ/cm² 以上

材 質：SUS304 内面バフ 外面HL

光 源：直線型低圧水銀ランプ (23W/本) × 1 本/台

設計寿命 9,000時間

最大耐圧：1.0 MPa 以下

洗 浄：ワイパーによるスリーブ管表面洗浄

(設定時間に合わせた自動洗浄システム)

数 量： 2 台

予 備 品：直線型低圧水銀ランプ 1 本/台

ランプスリーブ	1 本/台
付 属 品 : 保護具(防護マスク・手袋)	1 式
専用工具	1 式

(2) ユニット制御盤

型 式 : 屋内自立形密閉盤 (カラー液晶TP)

寸 法 : 900W×350D×1,800H (参考)

材 質 : 鋼板製

通信形態 : Ethernetによる相互通信システム

構成機器 :	カラータッチパネル	1 台
	バラスト	4 台
	制御基板	1 式
	人感センサー	1 台
	PLC	1 台
	配線用遮断器	1 式
	漏電用遮断器	1 式
	各種スイッチ・表示灯	1 式

数 量 : 1 面

機 能 : 紫外線装置および各電動弁の操作・制御

紫外線装置および各電動弁の各状態表示・出力

紫外線ユニットに関する管理項目の表示 (UV強度・濁度等)

アラーム履歴の表示 (故障・復旧日時)

トレンドグラフの表示 (各アナログ信号)

人感センサーによる自動消光機能

ランプ点灯時間の外部出力・同期機能

運転出力 : DO(1)UV装置 処理中

DO(2)No. 1UV装置 運転/停止

DO(3)No. 2UV装置 運転/停止

計測出力 : Ao(1)紫外線照射強度 (または照射量) DC4-20mA

Ao(2)紫外線照射装置温度 DC4-20mA

Ao(3)原水濁度 DC-20mA

警報出力 : DO(1)No. 1UV装置 軽故障

DO(2)No. 1UV装置 重故障

DO(3)No. 2UV装置 軽故障

DO(4)No. 2UV装置 重故障

(3) 流入・流出・緊急排水電動弁

型 式 : 電動式バタフライ弁

仕 様 : JIS10k-40A/50A ウェハ

材 質 : FCD450

数 量：5 台 (流入×2台、流出×2台、緊急排水用×1台)

(4) 原水濁度計

型 式：レーザー散乱光式濁度計

仕 様：液晶表示、アナログ出力、エラー出力

数 量：1 台

2) 原水サンプリングポンプ

型 式：定圧給水ユニットポンプ

吐 出 量：21.5L/min×12mH

口 径：φ 20mm×φ 20mm

電 源：単相 100V 150W 50Hz

主要材質：ケーシング CAC406

羽根車 CAC406

主軸（接液部） SUS304

付 属 品：その他必要なもの

数 量：1 台

第3節 工事詳細

第1条 工事範囲

- 1) 第2節に記載した機器製作及び据付工事
- 2) その他上記に伴う諸附帯工事
- 3) 試運転調整

第2条 機器据付工事

- 1) 据付工事は、予め承認を得た詳細な装置配置図及び据付基礎図に基づき工事監督員の指示に従い、試運転完了までの一切の工事を行わなければならない。
- 2) 据付に当たっては予め監督員、関連工事業者と十分な工程打合せを行い、施工順序及び方法等を詳細に打合せ、これに基づき施工すること。
- 3) 監督員の指示する重要部分については、その都度検査を受けること。
- 4) 装置及び機器の据付調整、並びに試運転調整に際しては技術者を派遣し、その指導に当たらせること。

第3条 配管工事

- 1) 主使用材料は下記の通りとする。

(1) 配管類

名 称	種 別	規 格
水道用配水用ポリエチレン管	HPPE	JIS K 6742
水道用硬質塩化ビニル管	VP	
水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP	
一般配管用ステンレス鋼管	SUS-TPD	JIS G 3448
配管用ステンレス鋼管	SUS-TP、-TPY	JIS G 3459
水道用ステンレス配管	SUS	JWWA G 115
その他		JIS 規格品 又は同等品

2) 施工

- (1) 配管に当たっては、機器の分解、点検、保守等で支障が生じないように施工する。
- (2) 機器又は配管接合部に負荷を掛けないように架台を設けること。
- (3) 配管、弁類は、適切な箇所に架台を設けること。
- (4) 機器の支障をきたさぬように十分な考慮して、体裁よく施工する。
- (5) 配管の接続は、フランジ及びT S接合を原則として施工する。
- (6) 機械設備工事共通仕様書(国土交通省営繕部)参照のこと。

第4条 雑則

- 1) 受注者は、係員の指示のもとに細部にわたり良心的かつ高度な技術をもって、設計、製作、据付に当たり、運転時において、いささかの支障も生じないようにすること。
- 2) 受注者は、本工事着工に当たり関連業者と十分な事前協議を行い、工事進捗に支障がないようにすること。
- 3) 設備の現場据付、調整に必要な材料及び油等は一切受注者にて負担するものとする。
- 4) 各機器の付属品、予備品は本仕様書に明記がなくとも運転保守上、必要なものは納入すること。
- 5) 本仕様書のうち、各装置に付属する電動機容量は参考値として示したものであるから、製作設計の際充分検討して適正な値をとること。
- 6) 各機器及びこれに付属する配管類は、J I Sに基づく所定の試験を施し、効率等に関する周密な検査を行い、規格に適合することを確認した上出荷するものとする。
- 7) 本工事に使用する主要機器及び材料は、発注者の承認したものとする。

第3章 炭酸ガス注入設備

第1節 概要

炭酸ガス注入設備は、炭酸ガスを送水管に注入することにより原水 pH 値を調整し、適正な水処理を行えるようにすることを目的とする。

第2節 設計条件

設計条件、主要機器構成は、次に示すとおりとする。

1) 計画水量

最大 57 $\text{m}^3/\text{日}$ ($\div$ 2.38 m^3/h)

2) 炭酸ガス注入率

最大 30.0 mg/L

3) 炭酸ガス注入量

処理水量 \ 注入率		最 大
		30.0 mg/L
最大	57 $\text{m}^3/\text{日}$	1.71 $\text{kg}/\text{日}$
		71.25 g/h

4) 注入方式

原水流量に比例した炭酸ガスを送水管内に注入する。

注入率の設定と注入量制御は、浄水処理室にて行い、炭酸ガス注入量を炭酸ガス注入機まで伝送する。

5) 使用炭酸ガス

30kg 充填 炭酸ガスボンベ（食品添加物用）

6) 注入点

送水管×1ヶ所

第3節 主要機器仕様

1) 炭酸ガス注入機

数 量	1 式
設 置 場 所	屋内（制御盤下部設置）
型 式	流量自動制御式（手動制御対応）
使 用 流 体	炭酸ガス
能 力	4.8 ～ 71.3 g/h (2.45 ～ 36.36NL/h)
入出力信号	DC4～20mA
接 続 規 格	Rc1/2 (15A)
参 考 寸 法	W600 × L250 × H500
材 質	弁類：SUS304 および同等品
主 要 機 器	熱式質量流量計（AC100V）、電動ボール弁（AC100V）
付 属 品	手動弁 : 1 台 アングルフレーム : 1 式
特 記 事 項	電動ボール弁は、炭酸ガスの使用停止時に遮断するものとし、停電時に自動で閉じることができるものとする。 また、設置調整含みとする。

2) 炭酸ガスボンベ切替器

数 量	1 台
型 式	減圧機構付半自動切換装置
使 用 流 体	炭酸ガス
能 力	最大 20 kg/h (10.2Nm ³ /h)
入 口 圧 力	ボンベ圧
出 口 圧 力	0.3MPa（常用）
出 口	W22 山 14
付 属 品	単管、連結管、ネック弁 : 1 式 ボンベ架台（1 本×2 列×2 系） : 1 式 接点付圧力計（1 系, 2 系） : 1 式 炭酸ガス用加温器（800W, AC100V） : 1 式 取付ボルトナット : 1 式
特 記 事 項	設置調整含みとする。

3) 炭酸ガス注入設備制御盤

炭酸ガス注入設備を運転操作するためのもので、必要な電源を供給し、浄水処理室内からの信号により注入操作が可能なものとする。

数 量	1 面
型 式	屋内自立型
寸 法	W600mm × L250 × H1,700mm (H500mm の架台を含む)

定 格 電 圧	主回路電圧	AC100V
定格周波数		60Hz
入 力 信 号	炭酸ガス注入運転指令、炭酸ガス注入停止指令、炭酸ガス注入流量 設定値、原水 pH、処理水 pH	
出 力 信 号	炭酸ガス操作場所選択「中央」、炭酸ガス注入機「運転」／「停止」、 1 系炭酸ガス圧力低下、2 系炭酸ガス圧力低下、炭酸ガス加温器故障、	
取付機器・付属品：		
	配線遮断器	： 1 式
	集合表示灯	： 1 式
	操作スイッチ	： 1 式
	その他必要なもの	： 1 式
特 記 事 項	設置調整含みとする。	

第 4 節 工事詳細

第 1 条 工事範囲

- 1) 第 3 節 主要機器仕様に記載した機器の据付工事
- 2) 第 3 節 主要機器仕様に記載した機器廻りの電気計装工事
 付属配線は本工事で設置し、接続は電気設備工事が施工する。
 目印等で円滑に接続できるようにしておく。
- 3) 第 3 節 主要機器仕様に記載した機器廻りの配管工事
 - ①炭酸ガス配管（高圧ガス）
 配管材質は SUS、黄銅製とする。
 - ②炭酸ガス配管（減圧後）
 配管材質は SUS、鋼管とする。
 - ③排気用ダクト
- 4) 躯体工事
 - ①穿孔工事 1 式
 - ②穿孔部補修 1 式
 - ③屋外露出配管被覆工事 1 式
- 5) 設置工事
 - ①炭酸ガス注入機 1 式
 - ②炭酸ガスポンベ架台（1 本/系列×2 系列） 1 式
 - ③空調機 1 式
 - ④配管・弁類 1 式
 - ⑤ケーブル・電線管類 1 式

6) 試運転調整

第2条 雑 則

- 1) 各機器の塗装は、特記がない限りメーカーの標準塗装とする。
- 2) 本仕様書のうち、各装置に付属する機器の容量は、参考値として示したものであり製作、設計の際十分検討して適正な値をとること。
- 3) 配管は気密試験とする。
- 4) 工事用電源（発電機）は受注者側で準備とする。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

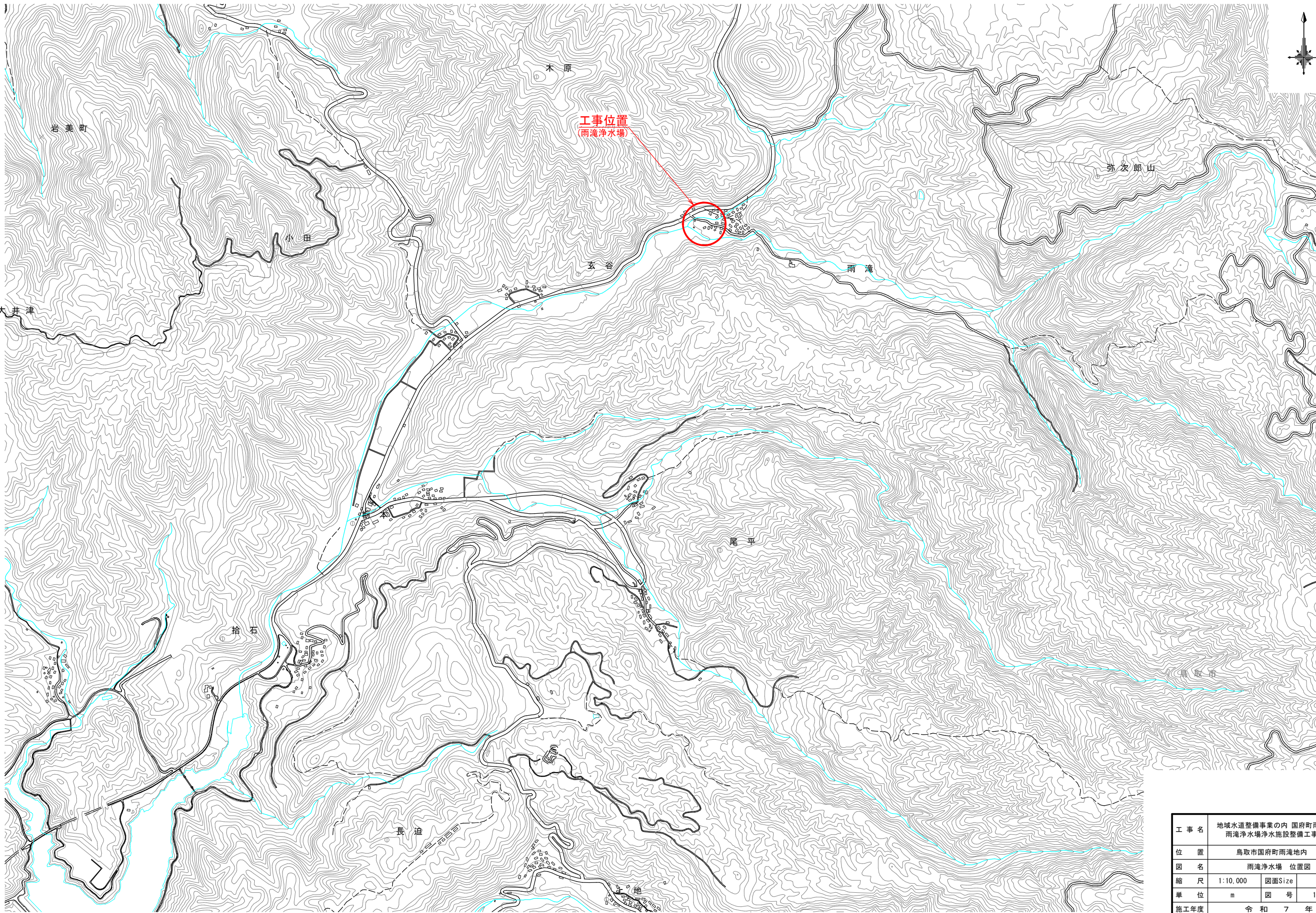
分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ その他()			
工事の種類		☒ 新築工事 ☐ 維持・修繕工事 ☐ 解体工事 ☐ 電気 ☒ 水道 ☐ ガス ☐ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☐ その他()			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☒ コンクリート ☒ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☐ アスファルト・コンクリート ☐ 木材			
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 ☒ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約 1 m その他()			
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所		作業場所 ☒ 十分 ☐ 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 ☐ 有() ☒ 無 前面道路の幅員 約 11 m 通学路 ☐ 有 ☒ 無 その他()		
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		☐ 有 () ☐ 無		
	他法令関係 (解体・維持・修繕工事のみ)	石綿 (大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	☐ 有 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☐ 無		
	その他		なし	沿線住民に工事の内容を周知する。	
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程		作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	①仮設		仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	②土工		土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用	
	③基礎		基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	④本体構造		本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	⑥その他 ()		その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン			
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
			☒ コンクリート塊	0.5トン	☐ ① ☒ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			☐ アスファルト・コンクリート塊	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			☐ 建設発生木材	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他		
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

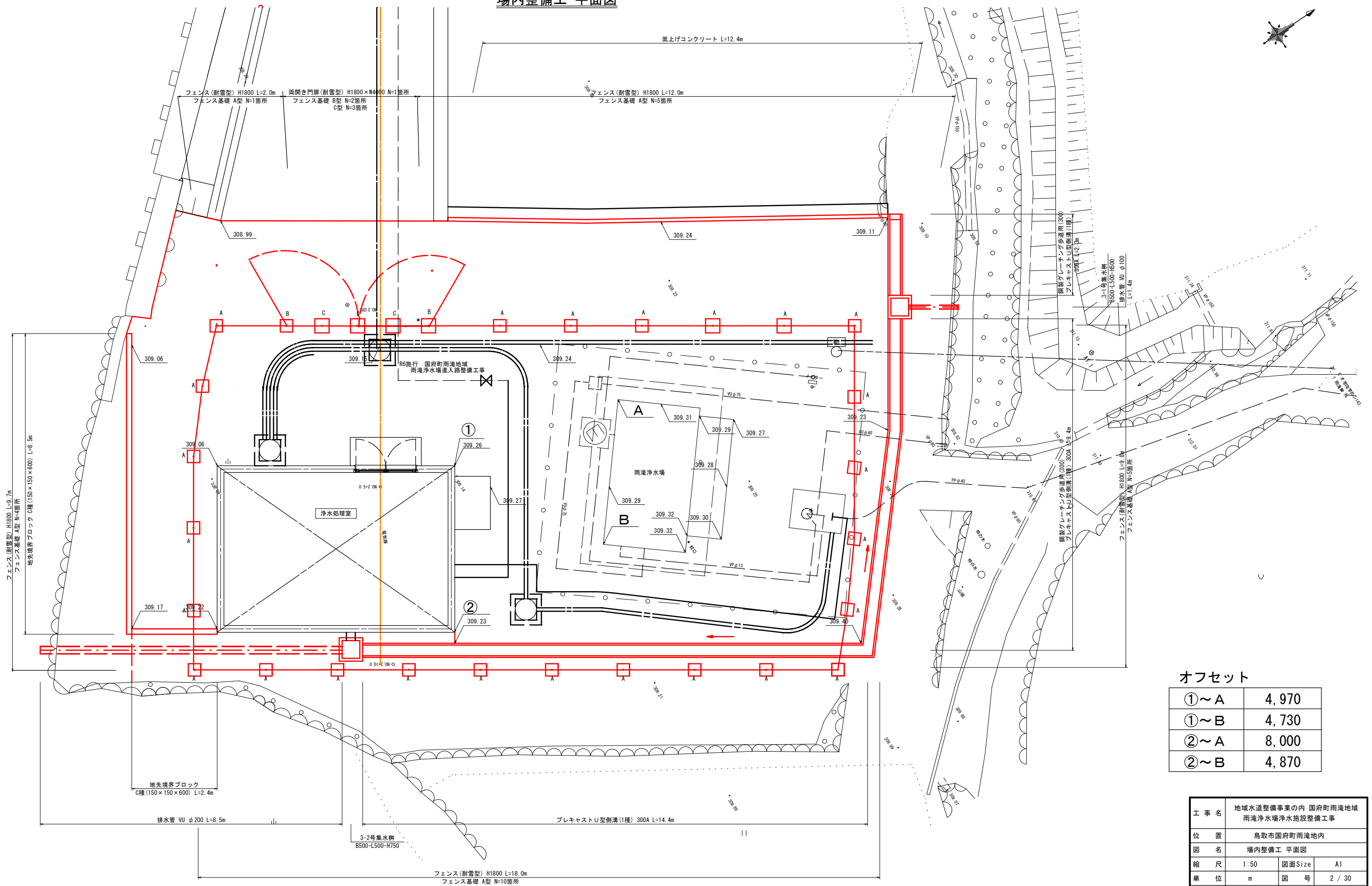
図面番号_名称

1_雨滝浄水場 位置図
2_場内整備工 平面図
3_断面図
4_場内整備工 構造図(1/2)
5_場内整備工 構造図(2/2)
6_場内整備工 舗装平面図
7_場内整備工 撤去図
8_建築工事仕様書（１）
9_建築工事仕様書（２）
10_建築工事仕様書（３）
11_建築工事仕様書（４）
12_建築工事仕様書（５）
13_建築工事仕様書（６）
14_平面図 立面図 建具表
15_断面図 断面詳細図 建具表
16_構造設計標準仕様
17_壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）
18_壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）
19_伏図 軸組図
20_部材リスト
21_場内配管工 平面図
22_場内配管工 断面図 標準掘削断面図
23_場外配管平面図 配管図
24_場内配管工 浄水処理室詳細図
25_場内配管工 配管詳細図（1/2）
26_場内配管工 配管詳細図（2/2）
27_機器配置図（平面図 断面図）
28_紫外線照射装置詳細図
29_紫外線照射装置 INFリスト
30_炭酸ガス注入装置詳細図



工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	雨滝浄水場 位置図		
縮 尺	1:10,000	図面Size	A1
単 位	m	図 号	1 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

場内整備工 平面図



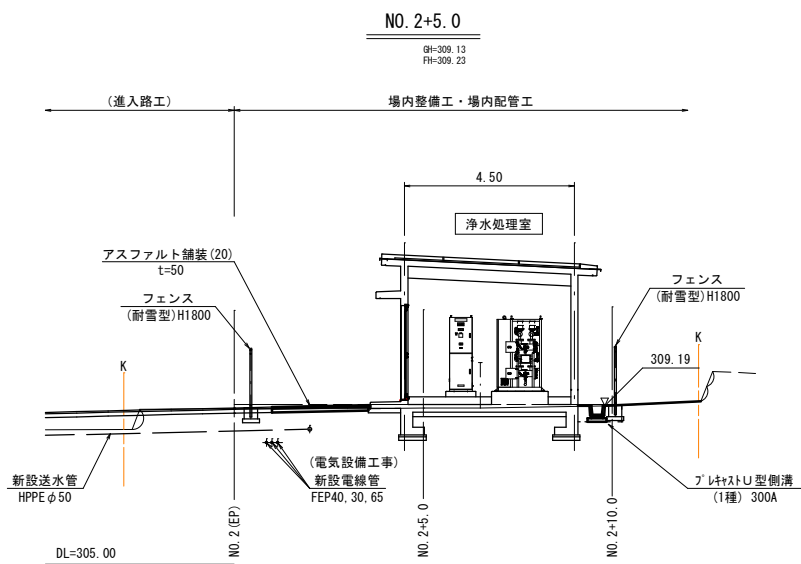
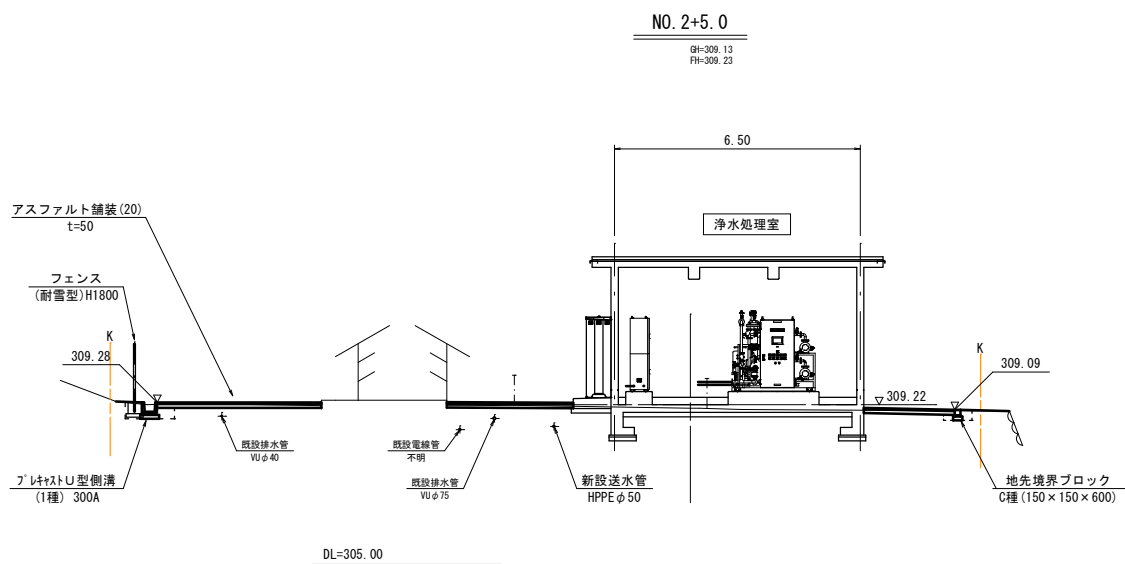
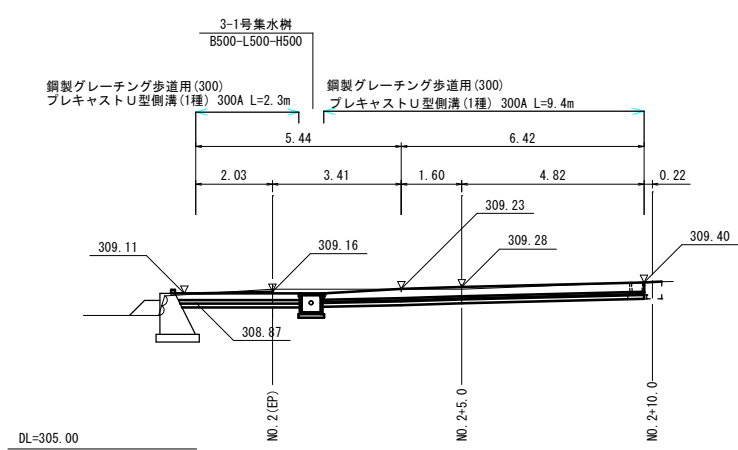
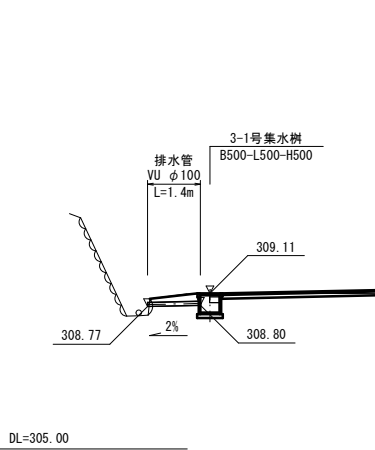
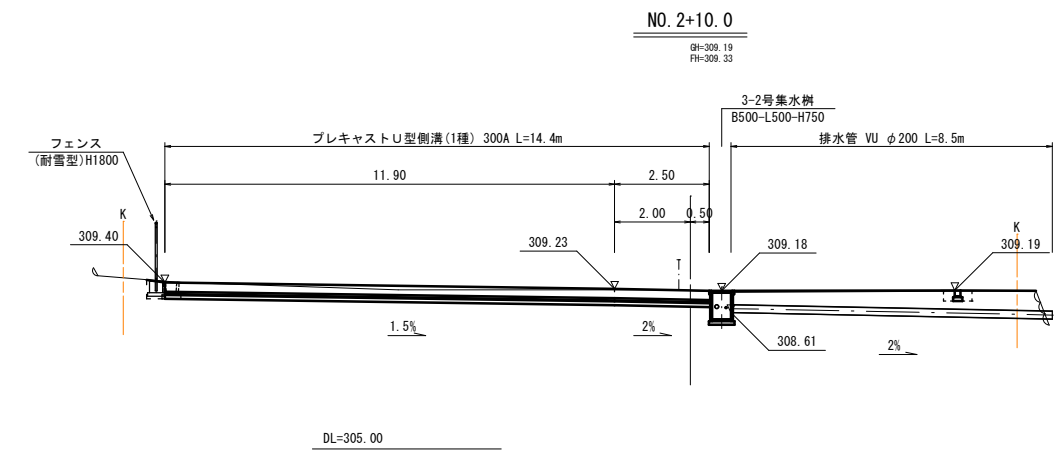
オフセット

①～A	4,970
①～B	4,730
②～A	8,000
②～B	4,870

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内整備工 平面図		
縮 尺	1:50	図面Size	A1
単 位	m	図 号	2 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

断面図

敷地北側 側溝・排水管設置部

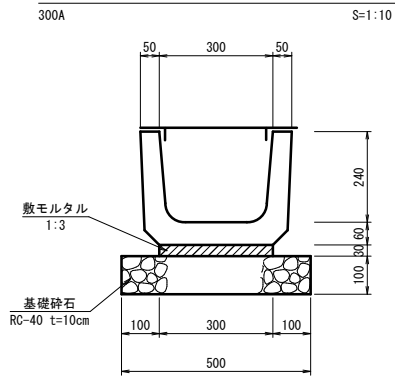


※現況地盤線はペーパーロケーションにて作成している。

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	断面図		
縮 尺	1:100	図面Size	A1
単 位	m	図 号	3 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

場内整備工 構造図(1/2)

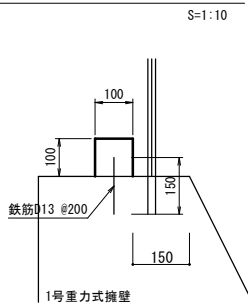
プレキャストU型側溝(1種)



数量表		10.0m当り計上	
名称	規格	単位	数量
U型側溝	JIS A 5372	個	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	0.090
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	5.000

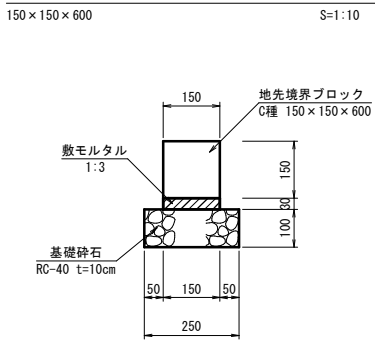
*鋼製「レチング」 995×345×19 枚 10 *フェンス外のみ

嵩上げコンクリート



数量表		10.0m当り計上	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.100
型枠	小型構造物	m ²	2.000
鉄筋	SD295 D13	kg	7.463

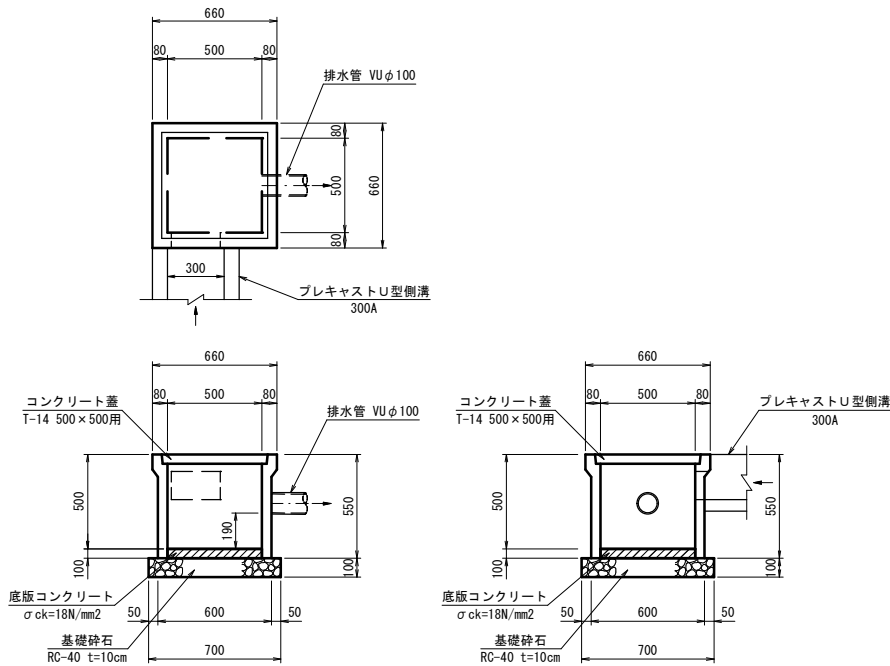
地先境界ブロック C種



数量表		10.0m当り計上	
名称	規格	単位	数量
地先境界ブロック	C種 150×150×600	個	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	0.045
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	2.500

3-1号集水樹

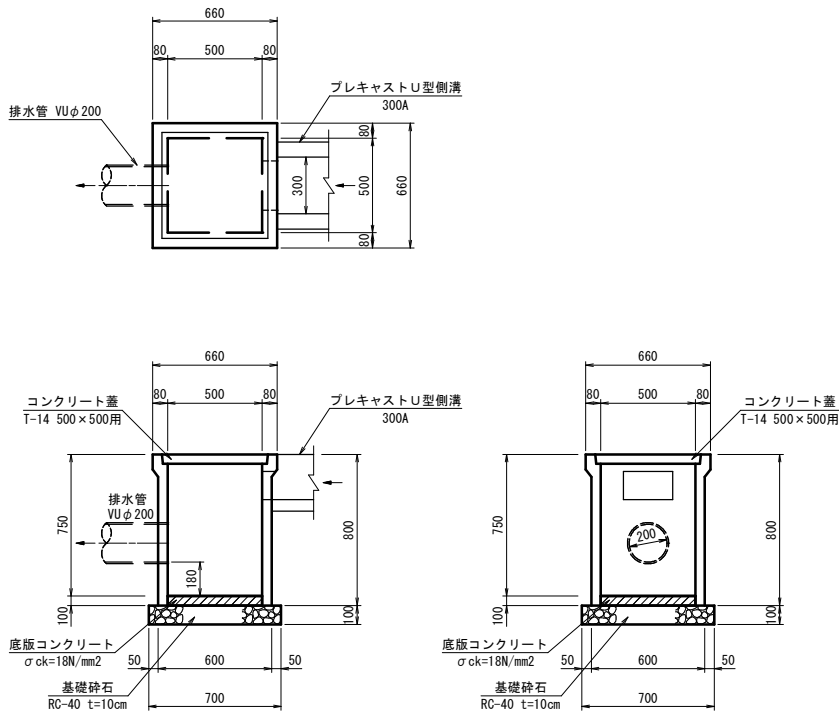
B500-L500-H500 S=1:20



数量表		1箇所当り計上	
名称	規格	単位	数量
プレキャスト樹	B500-L500-H500	個	1
底板コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.026
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	0.490
コンクリート蓋	T-14 500×500用	枚	1

3-2号集水樹

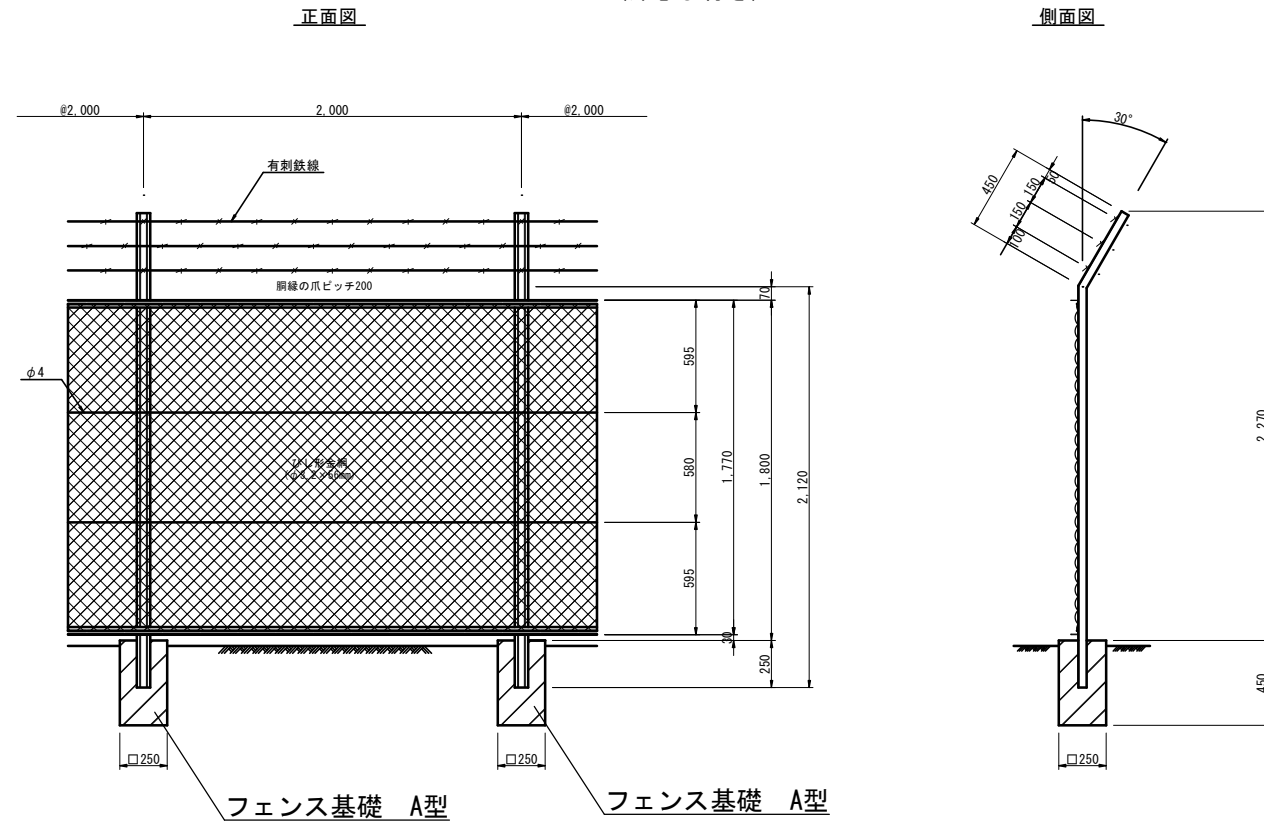
B500-L500-H750 S=1:20



数量表		1箇所当り計上	
名称	規格	単位	数量
プレキャスト樹	B500-L500-H750	個	1
底板コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.026
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	0.490
コンクリート蓋	T-14 500×500用	枚	1

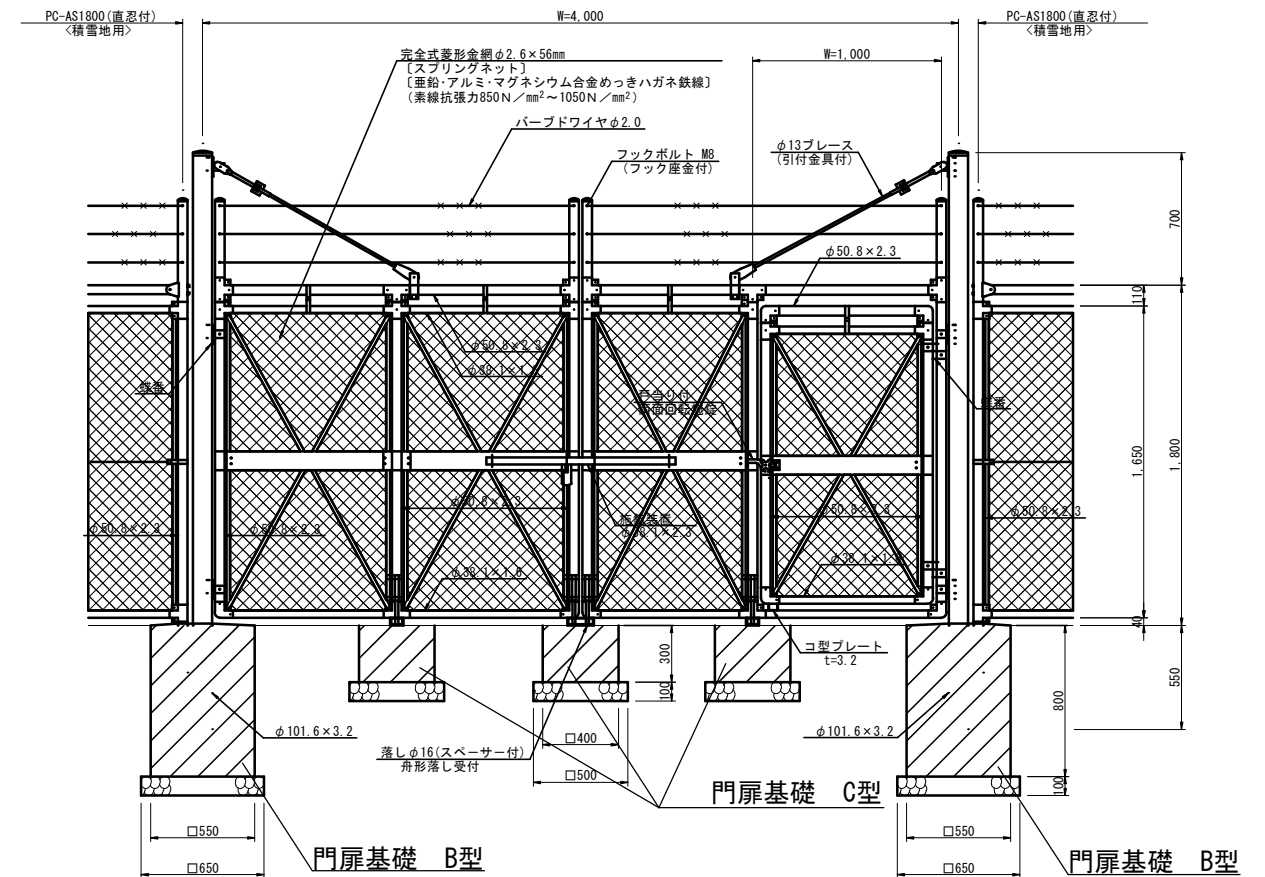
工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内整備工 構造図(1/2)		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	m,mm	図 号	4 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

ネットフェンス
(外忍び付き) S=1:20

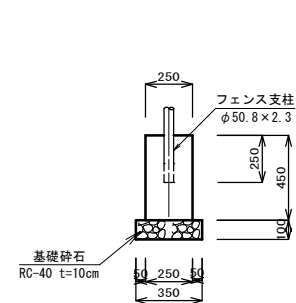


場内整備工 構造図(2/2)

門扉 H=1.80m W=4.00m
(直忍付、耐雪型) S=1:20

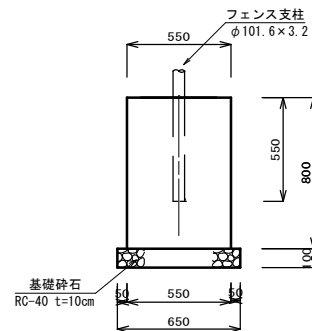


フェンス基礎 A型
250 × 250 × 450 S=1:20



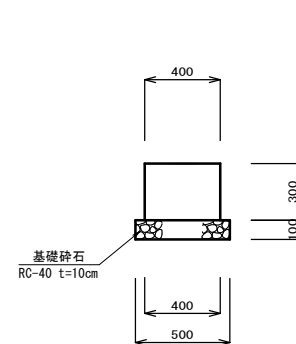
フェンス基礎数量表 (1基当たり)			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ca}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m^3	0.028
型枠		m^2	0.45

門扉基礎 B型
550 × 550 × 800 S=1:20



門扉基礎 (550 × 550 × 800) 数量表 (1基当たり)			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ca}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m^3	0.242
型枠		m^2	1.76
基礎碎石	RC-40 t=10cm	m^2	0.42

門扉基礎 C型
400 × 400 × 300 S=1:20

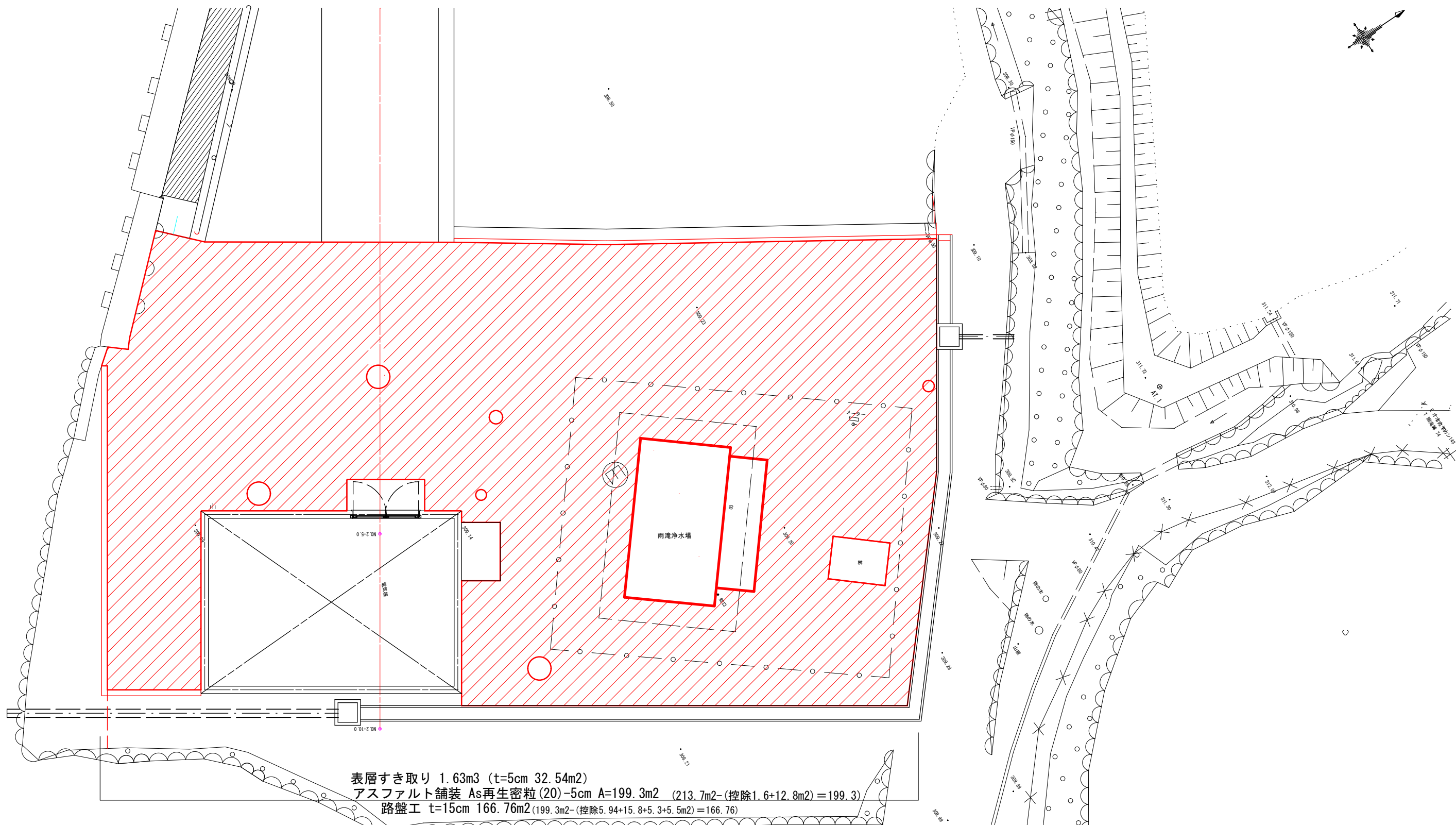


門扉基礎 (400 × 400 × 300) 数量表 (1基当たり)			
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ca}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m^3	0.048
型枠		m^2	0.48
基礎碎石	RC-40 t=10cm	m^2	0.25

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内整備工 構造図(2/2)		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm	図 号	5 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

場内整備工 舗装平面図

S=1:50



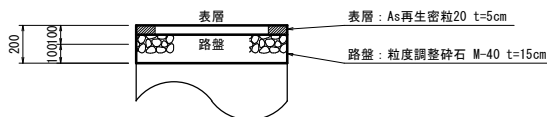
表層すき取り 1.63m3 (t=5cm 32.54m2)
アスファルト舗装 As再生密粒(20)-5cm A=199.3m2 (213.7m2-(控除1.6+12.8m2)=199.3)
路盤工 t=15cm 166.76m2 (199.3m2-(控除5.94+15.8+5.3+5.5m2)=166.76)

舗装構成

S=1:20

アスファルト舗装

As (20)



アスファルト舗装面積控除

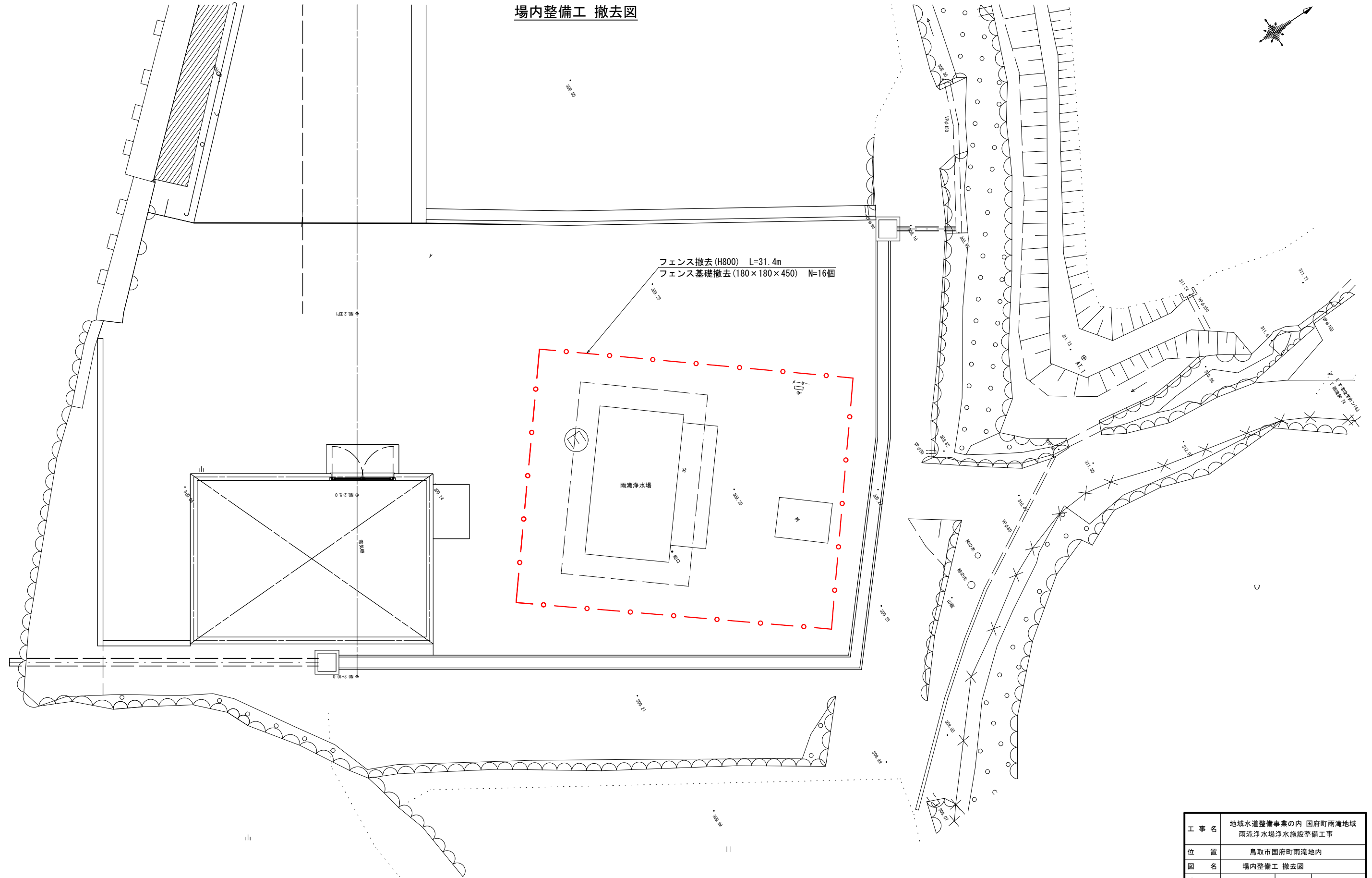
名 称	控除量 (m2)
取水井ビット	1.6
既設浄水場	12.8

すき取り面積

名 称	控除量 (m2)
電気設備土工①	5.94
電気設備土工②	15.8
電気設備土工③	5.3
電気設備土工④	5.5
合 計	32.54

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内整備工 舗装平面図		
縮 尺	1:50	図面Size	A1
単 位	m	図 号	6 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

場内整備工 撤去図



工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内整備工 撤去図		
縮 尺	1:50	図面Size	A1
単 位	m, mm	図 号	7 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	建築工事仕様書（１）		
縮 尺	NO-SCALE	図面Size	A1
縮 単 位	mm (m)	図 号	8 / 30
施工年度	令和 7 年 度		

④ 地 業 工 事	施工方法 ・セメントミルク工法 ・アースオーガーの支持地盤への掘削深さ 1.5m程度 杭の支持地盤への掘入れ深さ 1.0m以上 ・特定埋込み杭工法 ・H13国交告1113号第6による支持力算定式でα=250程度を採用できる工法 ・H13国交告1113号第6による支持力算定式でα=、β=、γ=を採用できる工法 工法・プレボーリング拡大掘削め工法 杭周固定液の使用・する・しない 杭の精度 水平方向の位置ずれ・杭径の1/4かつ100mm以下 杭の傾斜・1/100以内・評定条件または認定条件による 種類の記号・SKK400・SKK490 寸法、継手、性能等	⑦ 床 下 防 湿 層 [4.6.5] 8 地 盤 改 良 9 置換コンクリート地業 (ラッブルコンクリート地業)	施工範囲 ※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ビッド下を除く) 防湿工法 ※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 工法 ・浸潤混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は構造図による ・深層混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は構造図による 形状 ※構造図による 支持地盤の長期設計支持力・() (kN/m ²) 支持地盤 ※構造図による コンクリートの仕様 ※6章コンクリート工事・無筋コンクリートによる 型枠使用の有無 ※有り・無し	⑤ コン ク リ ー ト 工 事	① コン ク リ ー ト の 種 類 [6.2.1~4] ② セ メ ン ト の 種 類 [6.3.1] ③ 骨 材 の 種 類 [6.3.1][6.5.4] ④ 混 和 材 料 [6.3.1] ⑥ 無 筋 コ ン ク リ ー ト [6.14.1~3] ⑥ ひ び 割 れ 誘 発 目 的 地 打 筋 目 地 [6.6.3][6.9.2~3] ⑦ コ ン ク リ ー ト の 仕 上 り [6.2.5][6.6.6][6.8.3] ⑧ 型 枠 [6.8.2~4] ⑨ コ ン ク リ ー ト の 単 位 水 量 測 定	コンクリートの種類、強度 ※普通コンクリート 設計基準強度 F _c (N/mm ²) 容積質量 γ (t/m ³) スランプ (cm) 施 工 場 所 ・基礎・基礎梁・土間スラブ ・土間コンクリート(大走り)・ ☒ 押え保護コンクリート ・上記以外の建物く体 コンクリートの類別 ※Ⅰ類・Ⅱ類 セメントの種類 [表6.3.1] セメントの種類 施 工 場 所 ※普通ポルトランドセメント ・混合セメントのA種 建物く体、土間コンクリート(大走り) ・高炉セメントB種 ☒ G 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定にて適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 水和熱 7日目 352J/g以下 28日目 402J/g以下 アルカリシリカ反応による区分 (JIS A 5308 附属書A) ※A ・B (※コンクリート中のアルカリ総量 R t=3.0kg/m ² 以下) ※混和剤 (JIS A 6204)に適合するA E剤、A E減水剤又は高性能A E減水剤とし、化学混和剤の塩化物イオン量による区分はⅠ種とする。また、防錆材を併用する場合はJIS A 6205による防錆材とする。 ・混和材 (JIS A 6201)に適合するフライアッシュのⅠ種又はⅡ種、若しくはIV種、JIS A 6206による高炉スラグ微粉、JIS A 6207によるシリカフェウム又はJIS A 6202による膨脹材とする。 適用箇所 設計基準強度F _c (N/mm ²) ※18 スランプ ※15又は18 セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントA種 ・高炉セメントB種 ☒ G ・フライアッシュセメントB種 ☒ G 目地寸法 ※[9.7.3(a)(1)]による 間 隔 ※図示による 位置 ※図示による ひび割れ誘発目地、打筋目地の深さ寸法は、打増し厚さ部で処理する 合板せき板を用いるコンクリートの打直し仕上げ [表6.2.3] 種類 適 用 箇 所 ・A種 ・B種 ☒ 図示による ・C種 打増し厚さ ・ ☒ 外部に面するコンクリート打直し仕上げの打増し厚さ ※20mm ・意匠図による ・ ☒ 内部に面するコンクリート打直し仕上げの打増し厚さ ・ ☒ 0mm ・意匠図による ・外装タイル後張り面の打直し処理 ・20mm せき板の材料 ※合板 (※12mm ・) ☒ G (ただし、グリーン購入法基本方針における「合板型」) ・床型枠用鋼製デッキプレート (施工範囲 ※構造図による ・) プレートを支持する梁の側面の打増し ・10mm ・20mm) スリーブ材 ※[6.8.3(i)(2)] ・図示による 断熱材兼用型枠 ・使用する ※25mm以下かつ熱抵抗値1 m h ² ℃/kcal以上 メッシュ型枠 ・使用する (使用部位 ※土に接する基礎及び基礎梁 ・図示による コンクリートの打増し厚さ ※10mm ・) ☒ 行う (実施要領 ※構造関係共通事項による) ※行わない	7 鉄 骨 工 事 6 普 通 ポ ルト [7.2.3] 7 アン カー ポ ルト [7.2.4] [7.10.3] 8 ター ン バ ッ ク ル [7.2.6] 9 デ ッキ ブ レ ー ト [7.2.7] 10 スタ ッ ド ポ ルト [7.2.9] [7.10.3] 11 柱 底 均 し モ ル タル [7.9.9] [7.10.3] 12 製 作 精 度 [7.3.3] 13 仮 組 [7.3.10] 14 高 力 ポ ルト 接 合 [7.6.4] [7.6.7] 15 溶 接 接 合 [7.6.4] [7.6.7] 16 入 熱 バ ス 間 温 度 の 測 定 条 件 [7.6.11] 17 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 18 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 19 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 20 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 21 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 22 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 23 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 24 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 25 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 26 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 27 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 28 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 29 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 30 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 31 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 32 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 33 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 34 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 35 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 36 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 37 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 38 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 39 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 40 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 41 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 42 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 43 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 44 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 45 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 46 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 47 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 48 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 49 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 50 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 51 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 52 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 53 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 54 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 55 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 56 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 57 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 58 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 59 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 60 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 61 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 62 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 63 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 64 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 65 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 66 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 67 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 68 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11] 69 溶 接 部 の 試 験 [7.6.11]<
-----------------------	--	---	---	---------------------------------------	---	---	---

工 事 名	地域水道整備事業内の 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	建築工事仕様書（２）		
縮 尺	NO-SCALE	図面Size	A1
単 位	mm (m)	図 号	9 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

建築工事仕様書 (4)

[illegible]

建築工事仕様書 (5)

[illegible]

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	建築工事仕様書（５）		
縮 尺	NO-SCALE	図面Size	A1
単 位	mm (m)	図 号	12 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

建築工事仕様書 (6)

19

内装工事

3

ビニル床タイル

[19.2.3]

G

JIS記号

施工箇所

色柄

寸法

厚さ(mm)

特殊機能

備考

・F T

・無地
・柄物

・300×300
・450×450

※2.0
・2.5

・帯電防止
・防滑性

・K T

・無地
・柄物

・300×300
・450×450

・2.0
・3.0

・帯電防止
・防滑性

・F O A

・無地
・柄物

・500×500

-

・帯電防止
・防滑性

材質

※軟質

・硬質

高さ(mm)

※60

・75

・100

厚さ(mm)

※1.5

-

色柄

()

厚さ(mm)

※3.0

・4.5

・6.0

・9.0

寸法(mm)

()

・織じゅうたん

[表19.3.1]

種別

・バイル形状

・織り方

色柄等

帯電性

・A種

・カットバイル

・ワイルドカーペット

・無地

・帯電性

(性能:※人体帯電圧3kV以下)

・B種

・ルーフバイル

・ダブルフェースカーペット

・柄物

・C種

・カット、ループ併用

・アキミスタカカーペット

(標準品)

・適用しない

下敷き材

※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号

呼び厚さ 8mm

-

・タフテッドカーペット

バイル形状

バイル長さ(mm)

工法

帯電性

・カットバイル

・5〜7

※全面接着工法

・適用する

・ルーフバイル

・4〜6

・グリッパー工法

(性能:※人体帯電圧3kV以下)

・レベルアップバイル

・4

・カット、ループ併用

-

・適用しない

下敷き材(グリッパー工法の場合)

※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号

呼び厚さ 8mm

-

・ニードルパンチカーペット

厚さ(mm)

()

帯電性

・適用する(性能:※人体帯電圧3kV以下)

・適用しない

備考

()

・タイルカーペット

バイル形状

種別

施工箇所

寸法

総厚さ(mm)

備考

※ルーフバイル

※第一種
・第二種

※500×500

※6.5

・カットバイル

・第一種
・第二種

※500×500

※6.5

・カット、ループ併用

・第一種
・第二種

※500×500

※6.5

タイルカーペットの敷き方

平場

※市松敷き

・模様流し
・階段部分

※模様流し
・市松敷き

見切り、押え金物

・適用する(材質、形状等 ※図示による)

・適用しない

7

合成樹脂塗床

[19.4.2.3]

種別

施工箇所

工法

仕上げの種類

・厚膜型塗床材

※平滑仕上げ
・防滑仕上げ

・つや消し仕上げ

弾性ウレタン樹脂系塗床

G厚膜型塗床材

・薄膜流し工法
・厚膜流し工法

・平滑仕上げ
・防滑仕上げ

耐摩耗エポキシ樹脂系塗床

・樹脂モルタル工法

・薄膜型塗床材

※平滑仕上げ

・アクリル樹脂塗床 (JIS K 5970)

工程

塗布量
kg/m²

塗布回数

表面仕上げ

・平滑

・防滑

溶剤

・水性色

・溶剤系

・無溶剤系

仕上げ色

・標準色

-

塗料のホルムルデヒド放散量

※規制対象外

単層フローリング

G

種類

工法

樹種

厚さ(mm)

大きさ

仕上塗装

防炎材等の適用

・フローリングボード

・釘留め工法 (根太張り)

※なら

15

新径75
板長450以上

・塗装品
・無塗装品

・釘留め工法 (直張り)

※なら

-

・12以上

新径75
板長450以上

・接着工法

※なら

・12以上

新径75
板長450以上

・塗装品
・無塗装品

・フローリングブロック

・接着工法

※なら

15

303×303

・塗装品
・無塗装品

・モルタル埋込工法

※なら

-

※15

※303×303

・塗装品
・無塗装品

・モザイクカーペット

接着工法

-

-

-

・無塗装品

天然化粧強化フローリング

G

種類

工法

樹種

厚さ、大きさ

種別

防湿処理

仕上塗装

防炎材等の適用

天然化粧強化フローリング

・釘留め工法 (根太張り)

※なら

※A種
・B種
・C種

・適用する
・適用しない

・塗装品
・無塗装品

・釘留め工法 (直張り)

※なら

※A種
・B種
・C種

・適用する
・適用しない

・塗装品
・無塗装品

・接着工法

※なら

板厚
・8mm以上
板幅
・75mm以上
板長さ
900以上

A種の場合のひき板の厚さ (※2mm > 3mm)

フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量

※規制対象外

接着工法の場合の裏面樹脂材

※合成樹脂発泡シート

現場塗装仕上げ

・行う (施工箇所)

・行わない

※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインのうえ、ワックス塗り
・生地のままワックス塗り

9

畳敷き

[19.6.2]

種類

・A種

・B種

・C種

[表19.6.1]

※D種 (・K T＝I

・K T＝II

※K T＝III

・K T＝K

・K T＝N

10

せつこうボードその他

ボード及び合板張り

[19.7.2.3]

材種・規格

JIS記号

施工箇所

張り方

厚さ等(mm)

せつこうボード

GB-R

・壁

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・9.5
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)

・天井

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・9.5
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)

不燃積層せつこうボード

GB-NC

・壁

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・9.5 (不燃)
・9.5 (不燃)
※化粧あり
・12.5 (不燃)

シーシングせつこうボード

GB-S

・壁

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)

・天井

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・9.5
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)

強化せつこうボード

GB-F

・壁

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・12.5 (不燃)
・15 (不燃)
・15 (不燃)
・15 (不燃)

・天井

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・9.5
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)

せつこうラスボード

GB-L

・壁

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・9.5
・9.5 (不燃)
・9.5 (不燃)
・9.5 (不燃)

・天井

・下張り
・突付け
・上張り
・直張り
・継目処理
・突付けV目地

・9.5
・9.5 (不燃)
・9.5 (不燃)
・9.5 (不燃)

化粧せつこうボード (木目)

GB-D

・天井

・上張り
・直張り
・突付け

・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)
・12.5 (不燃)

・上張り
・直張り
・突付け

・9.5 (不燃)
・9.5 (不燃)
・9.5 (不燃)

化粧せつこうボード (トラバーチン)

GB-D

・天井

・上張り
・直張り
・突付け

・9.5 (準不燃)
・9.5 (準不燃)
・9.5 (準不燃)

・上張り
・直張り
・突付け

・9.5 (準不燃)
・9.5 (準不燃)
・9.5 (準不燃)

せつこうボード類のホルムアルデヒド放散量

※規制対象外

種類

JIS記号

厚さ(mm)、規格等

・硬質毛セメント板

G

HM

・15

・20

・25

-

・中質毛セメント板

G

MM

・15

・20

・25

-

・普通毛セメント板

G

NM

・15

・20

・25

-

・硬質木片セメント板

G

HF

・12

・15

・18

・21

-

・普通木片セメント板

G

NF

・30

-

-

-

・けいい酸カルシウム板

0.8FK
1.0FK

タイプ2 (無石棉)

・6

・8

-

-

・ロックウール化粧吸音板

DR

・フラットタイプ (・9 (不燃)

・12

-

-

・ロックウール吸音板①号

DR-U

・凹凸タイプ (・12 (不燃)

・15

・19

-

・ロックウール吸音板②号2K

RWB

・25

-

-

-

・グラスウール吸音板①号2K

GB-B

・25 (※53×93色)

-

-

・普通合板

表面の材質

・ラワン程度

・しな合板

・透明塗料塗り

・不透明塗料塗り

板面の品質

・厚さ(mm)

・5.5

・9.0

・12

・15

接着の程度

※1類

・2類

特殊加工

・防虫処理

・難燃処理

・防炎処理

・天然化粧合板

G

樹種名 ()

接着の程度 (・1類

・2類)

厚さ(mm) ()

特殊加工

・防虫処理

・難燃処理

・防炎処理

・特殊加工化粧合板

G

化粧加工の方法 (・オールドイ

・アフリ

・塗装)

表面性能 () タイプ

接着の程度

・1類

・2類

厚さ(mm) ()

特殊加工

・防虫処理

・難燃処理

・防炎処理

・メラミン樹脂化粧合板

JIS K 6903

による (※1.2

-

-

・ポリエステル樹脂化粧合板

・化粧張りパーティクルボード

G

・無研磨板VN

・研磨板VS

・10

・12

・15

・18

-

・化粧パーティクルボード

G

・単板オールドイV

・75×90×オールドイD0

・塗装DC

・10 (難燃)

・12 (難燃)

-

-

・ハードボード (素地)

G

HB

・未研磨板NM (・33×90

・75×90

・研磨板RS (・33×90

・75×90

-

-

・ハードボード (化粧)

G

・内装用D

・外装用DE

・2.5

・3.5

・5

・7

-

・インシュレーションボード

G

IB

A級 (・天井仕上

・内装仕上

・9

・12

・15

・18

-

合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量

※規制対象外

合板類の張付け

・A種

※B種

ボード等の下地は図示による。

遮音シール材

・適用する (・シーリング材

・ジョイントコンパウンド)

・適用しない

21

壁紙張り

[19.8.2.3]

施工箇所

紙

繊維

プラスチック

無機質

その他

防火種別

備考

-

-

-

-

・不燃

・準不燃

-

-

-

-

・不燃

・準不燃

-

-

-

-

・不燃

・準不燃

-

-

-

-

・不燃

・準不燃

モルタル・プラスチックの素地ごしらえ

・A種

※B種

コンクリート・ALC面の素地ごしらえ

・A種

※B種

せつこうボード面の素地ごしらえ

・A種

※B種

12

断熱材

[19.9.2.3]

G

ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ウリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量

※規制対象外

断熱材打ち込み法

種類

厚さ(mm)

施工箇所

・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材

・押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)

・硬質ウレタンフォーム保温材

・フェノールフォーム断熱材 (3種2号を除く)

・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材

・押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキン層なし)

・硬質ウレタンフォーム保温材

・硬質ウレタンフォーム断熱材

※A種 1

・B種 1

厚さ(mm)

・25

・30

施工箇所

※窓回り等の断熱材修補部分

・図示による

-

断熱材現場発泡工法

断熱材の種類

※A種 1

・B種 1

厚さ(mm)

・25

・30

施工箇所

※窓回り等の断熱材修補部分

・図示による

-

仕様

施工箇所

-

-

-

-

構造

・置敷式

・支柱調整式

耐震性能

・1.0 G

・0.6 G

・1.0 G

・0.6 G

耐衝撃性能

※3,000 N

・5,000 N

※3,000 N

・5,000 N

パネル寸法(mm)

-

-

-

-

高さ(mm)

-

-

-

-

床表面仕上げ材の材質

※タイルカーペット

・帯電防止床タイル

※タイルカーペット

・帯電防止床タイル

ボーダー部及びスロープ

※メーカー仕様

・図示による

※メーカー仕様

・図示による

構成材の材質

・アルミニウム製

・鋼製

表面仕上材の品質・性能は、標仕19室内装工事による

寸法精度

※20.2.2(5)(1)～(11)による

厚さ

±0.5mm

平直度

パネル周辺部

1.0mm以下

図心と各頂点を結ぶ線上部

2.0mm以下

配線用取り出しパネル

フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合

※20～30%

配線取り出し開口

※パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1箇所以上

・図示による

空調用吹き出し (吸い込み) パネル

・有り (※固定式

・可変式)

施工箇所 (※図示による

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

-

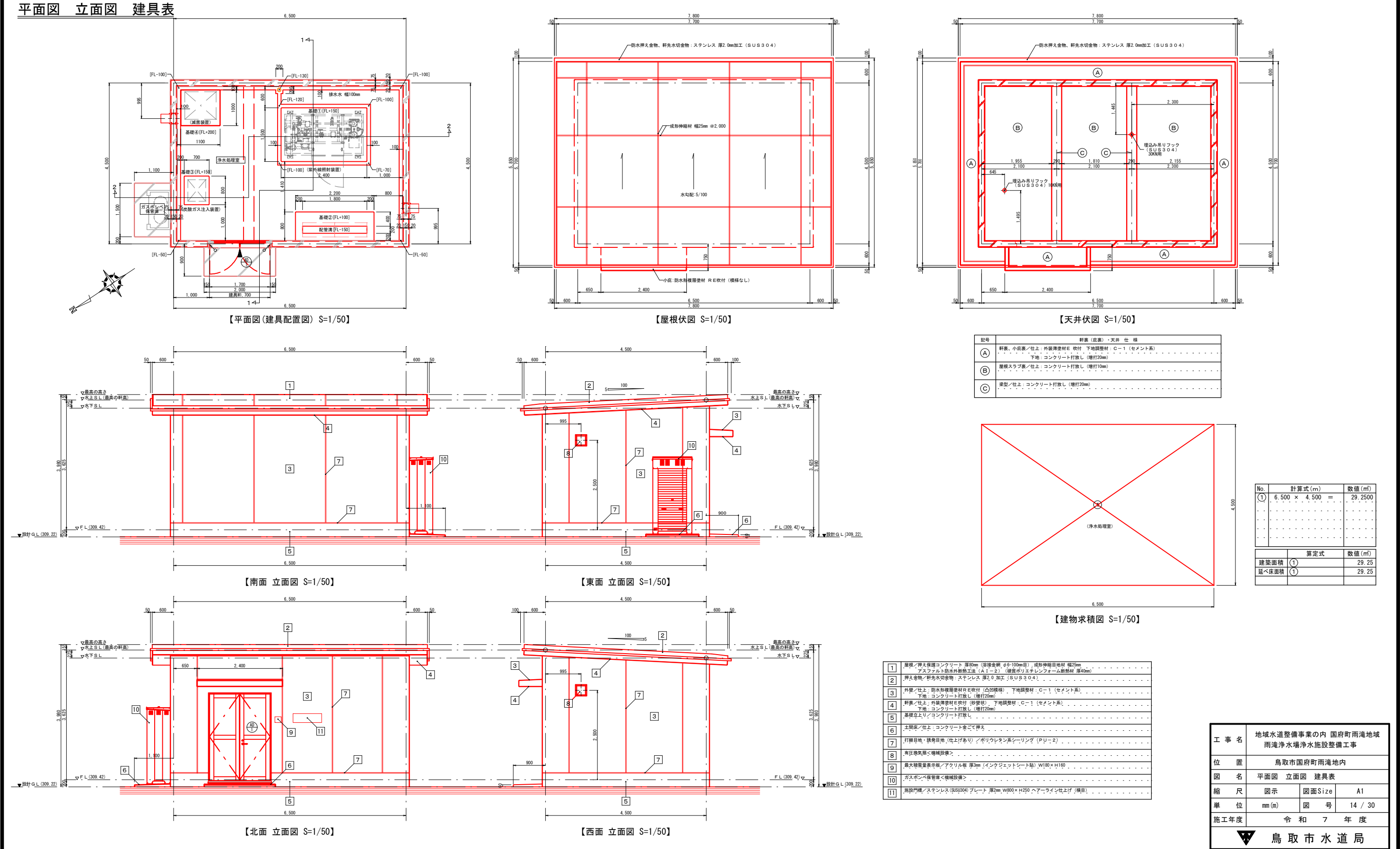
-

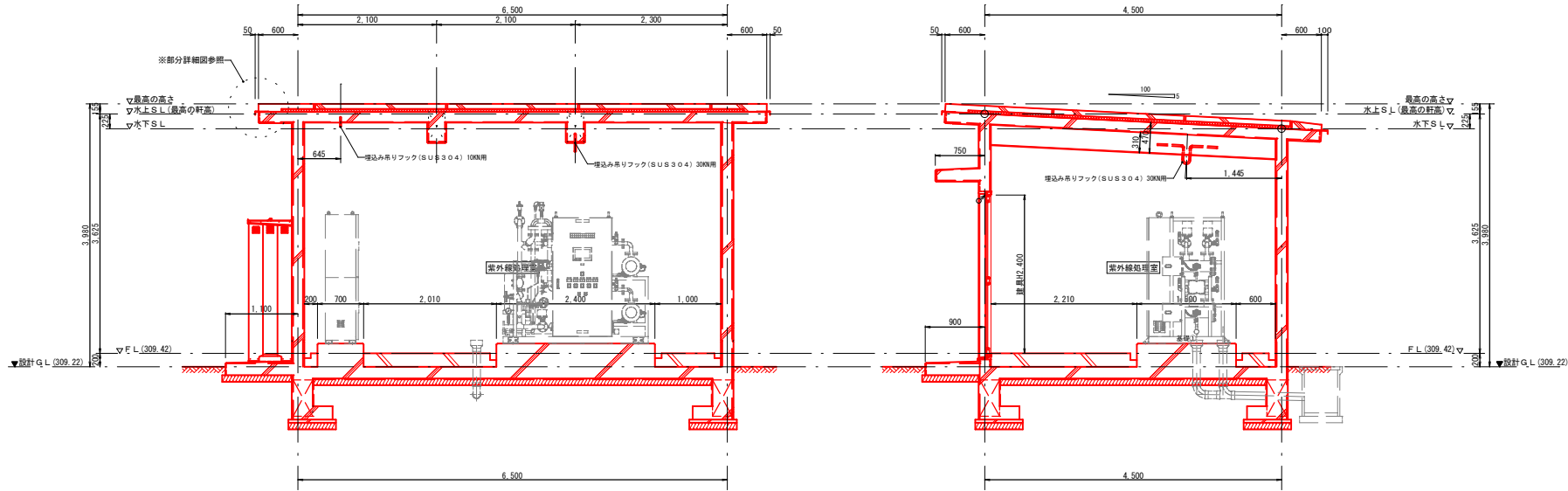
-

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	建築工事仕様書（６）		
縮 尺	NO-SCALE	図面Size	A1
単 位	mm (m)	図 号	13 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

【外部仕上表】				【内部仕上表】						
屋根	押え保護コンクリート 厚80mm (溶接金網 φ6-100mm目) 成形伸縮目地材 幅25mm アスファルト防水外断熱工法 (A1-2) (硬質ポリウレタンフォーム断熱材 厚40mm) 押え金物・軒先水切金物: ステンレス 厚2.0 加工 (SUS304)	軒裏	仕上: 外装薄塗材E収付 (砂壁状) 下地調整材: C-1 (セメント系) 下地: コンクリート打放し (増打20mm)	室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考
外壁	仕上: 防水形薄塗材RE収付 (凸凹模様) 下地調整材: C-1 (セメント系) 下地: コンクリート打放し (増打20mm)	土間床	仕上: コンクリート盛ごて押え ポリウレタン系シーリング (PU-2)	浄水処理室	一般床 仕上: 耐薬品エポキシ樹脂床材 下地: 軽量コンクリート 厚200 排水溝・排水槽 仕上: コンクリート盛ごて押え 下地: 軽量コンクリート 厚200 基礎床材 仕上: コンクリート盛ごて押え 下地: 軽量コンクリート 厚200 配線ピット 仕上: コンクリート盛ごて押え 下地: 軽量コンクリート 厚200	仕上: コンクリート打放し	壁・梁型/仕上: コンクリート打放し (増打20mm)	屋根スラブ/仕上: コンクリート打放し (増打10mm)	3,244 3,460	埋込み吊りフック (SUS304) 100mm用 埋込み吊りフック (SUS304) 300mm用
基礎立上り	野地盤・横道用合板 1=12張、雪止め・亜鉛メッキ	打継・誘発目地			建具	両開きアルミニウム製戸				

【特記事項】										
<共通事項>										
■ 図中のメーカー、商品名、記号は参考とし、同等品以上を使用する。										
■ 内部土間スラブコンクリート下は、防湿のためポリエチレンフィルム 厚0.15 敷き込みとする。										
■ 使用するステンレスは特記なき限りSUS304とする。										
■ 内部に使用する建築材料は、施設計画外品 (F☆☆☆☆) を使用する。										
■ 浄水処理室内の床 (基礎架台含む)、および壁 (FLから1.2m) は耐薬品エポキシ樹脂塗装とする。										





【断面図(2-2) S=1/50】

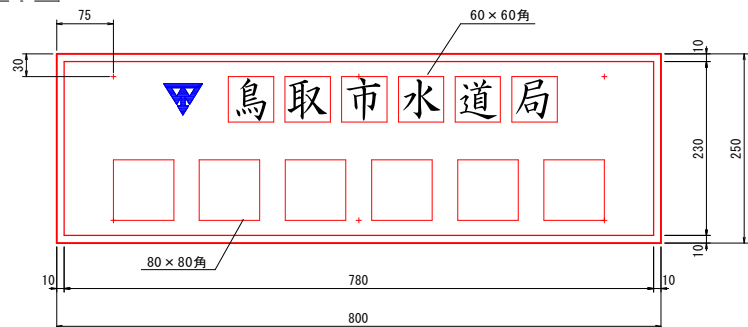
【断面図(1-1) S=1/50】

【建具表 S=1/50】

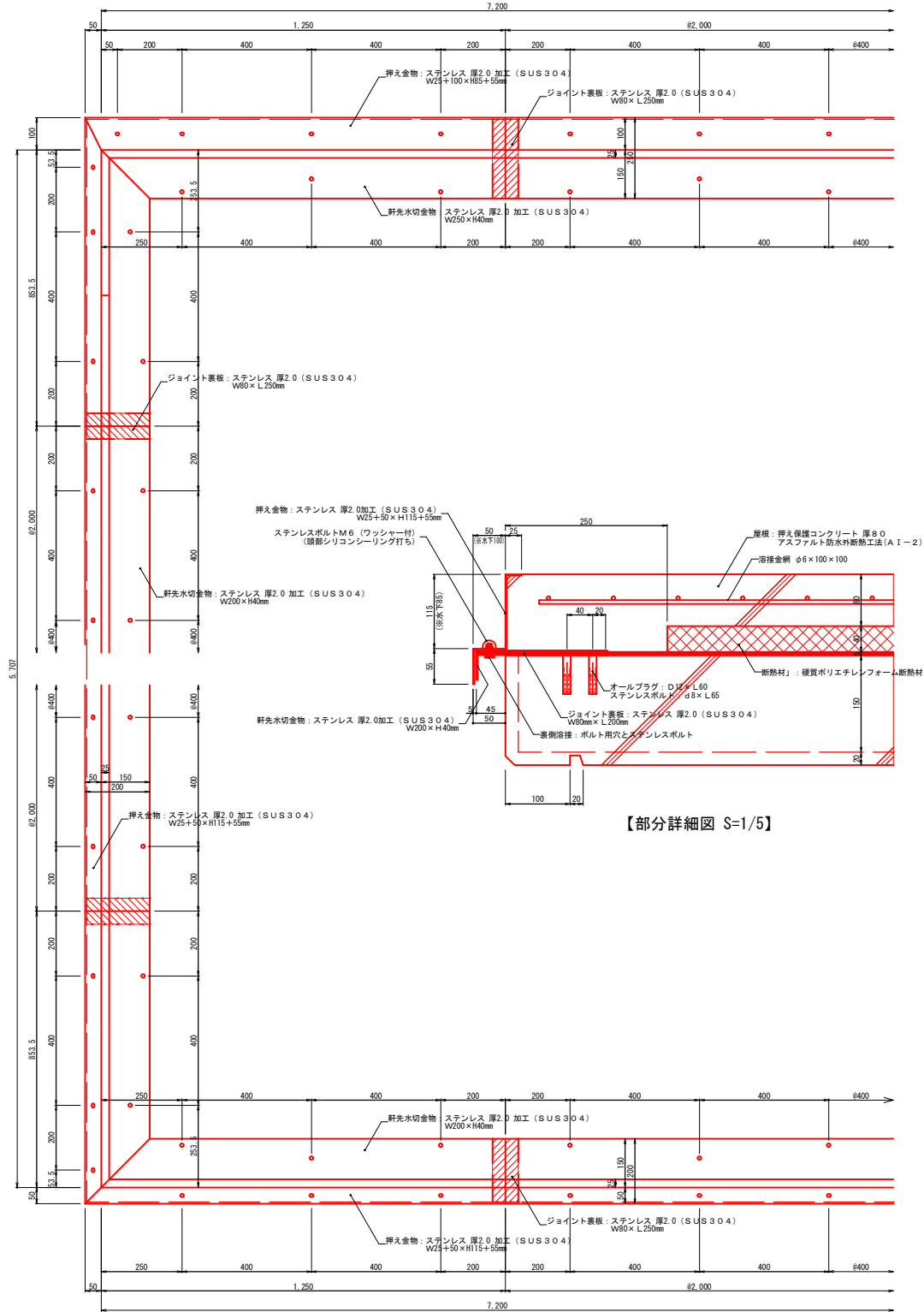
符号・数量	開閉きねドア	1箇所
図		
寸法・単位・厚さ	幅1,700 高さ2,400 厚さ10mm	
材質・仕上	アルミ・ステンレス 下地: ステンレス	
設置金物	標準付金物一式 (レバー・ハンドル等) 下地: フラッシュレス・ドアクローザー (内付90° 制御)	
備考	扉下: アクリル (防曇式、ステンレス防曇剤付) 扉上: アルミバネ 厚2mm	

設計積雪量	
下記の積雪量を超えるときは雪下ろしが必要です。	
設計積雪量	2.5 m
設計者	〇〇〇〇設計事務所
施工者	〇〇〇〇建設
竣工年月日	令和〇〇年〇〇月

【最大積雪量表示板(参考) S=1/2】

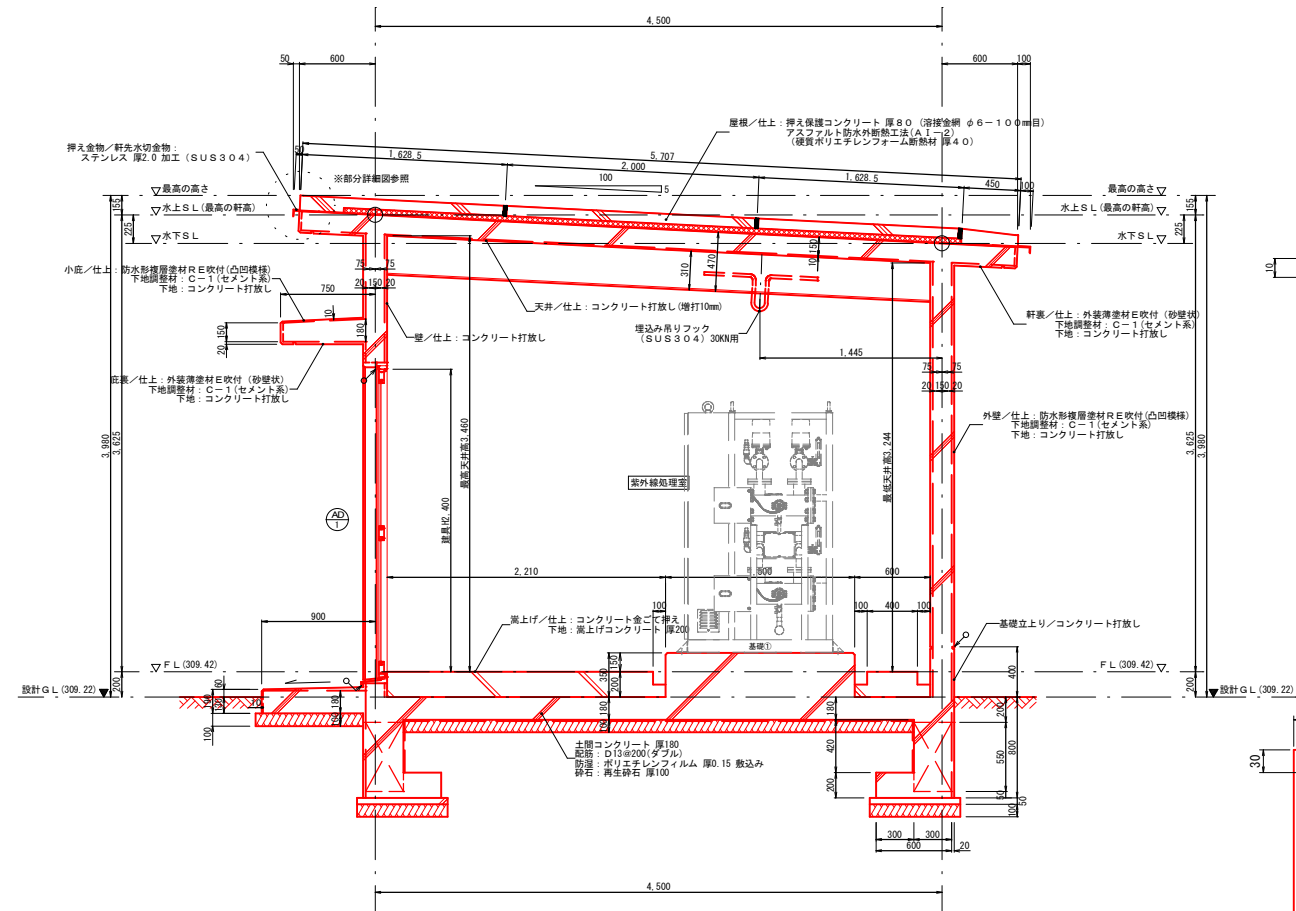


【施設門標 S=1/5】



【部分詳細図 S=1/5】

【軒先押え金物参考割付図 S=1/10】



【断面詳細図(1-1) S=1/30】

- 仕様
- 字体について、鳥取市水道局は60×60 楷書体とし、施設名称は80×80 楷書体とする。
 - 門標は、ステンレス(SUS304)プレート、t=2.800×250とし、仕上げはヘアライン仕上げ(横目)とする。
 - また、枠及び文字はエッチング凸文字、凹部は黒色焼付仕上げとする。
 - 「〇〇〇〇〇〇」には、施設名称を明記する。

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	断面図 断面詳細図 建具表		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm (m)	図 号	15 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

適用は 印を記入する。

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	構造設計標準仕様		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm(m)	図 号	16 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

1. 一般事項

- (1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- (2) 記号
- | | | | | | | | | | |
|----|----------------|------|------|---------|------|----------------|----------|----------------|----------|
| d | 異形棒鋼の呼び名に用いた数値 | D | 部材の成 | R | 直径 | | | | |
| @ | 間隔 | r | 半径 | △ | 中心線 | L ₀ | 部材間の内法距離 | h ₀ | 部材間の内法高さ |
| ST | あばら筋 | HOOP | 帯筋 | S. HOOP | 補強帯筋 | φ | 直径 | | |

2. 鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折まげ角度90°はスラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。 ※片持スラブ上端筋の先端
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)	

鉄筋は、SD295A、SD295B、SD345を使用する。
折曲げ内法寸法 Rは、D16以上は、3d以上、D19以上は、4d以上

(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角 90°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折り曲げ内の寸法 (R)
	帯筋	SD295A	D16以下	3d以上
	あばら筋 スパイラル筋	SD295B、SD345	D19以上	4d以上
	上記以外の鉄筋	SD295A SD295B、SD345	D16以下 D19~D25	6d以上

(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

(a) 直線重ね継手の長さ L₁

コンクリートの設計基準強度 F _c (N/mm ²)	SD295A SD295B	SD345	SD390
18	45d	50d	—
21	40d	45d	50d
24~27	35d	40d	45d
30~36	35d	35d	40d
39~45	30d	35d	40d
48~60	30d	30d	35d

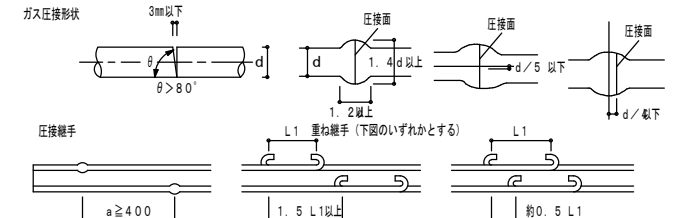
(a) 直線定着の長さ L₂

SD295A SD295B	SD345	SD390
40d	40d	—
35d	35d	40d
30d	35d	40d
30d	30d	35d
25d	30d	35d
25d	25d	30d

コンクリートは普通 F_c=18N/mm² 以上24N/mm²以下、軽量 F_c=18N/mm²以上22.5N/mm²以下

継手

- 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
- 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする



(4) 鉄筋のかぶり厚さ (単位: mm)

構造部分	最小かぶり厚さ (mm)	設計かぶり厚さ (mm)
屋根スラブ・床スラブ・片持ちスラブ・非耐力壁	20 [※]	30 [※]
耐力壁・壁梁・小梁・片持ち梁	30 [※]	40 [※]
土に接する耐力壁・床スラブ・布基礎の立上り部分	40	50
基礎 (捨コンクリート部分を除く)	60	70

[注] ※ 耐久性上有効な仕上げがない場合は、屋内・屋外にかかわらず 10mm増しとする。

又、軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。

※※ 片持ちスラブ先端は、最小かぶり 30mmとする。 [8-(1)の@参照]

(5) 鉄筋のあき

- a 異形鉄筋では呼び名に用いた数値 1.5d 以上
- b 粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上

(6) 鉄筋のフック (a~fに示す鉄筋の末端部にはフックをつける。)

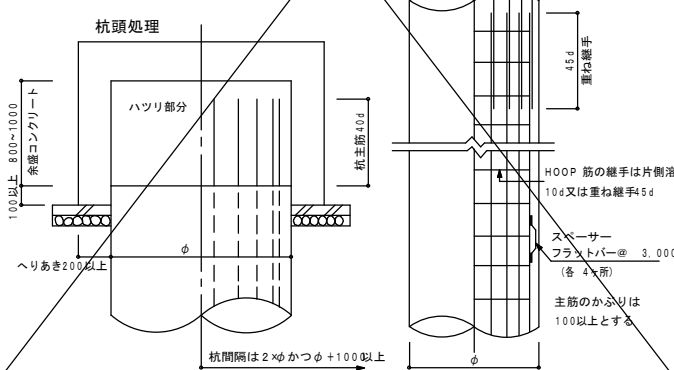
- a 壁長が1m以下の壁横筋の末端 b あばら筋、帯筋 c 煙突の鉄筋
- d 柱、梁 (基礎梁を除く) の出す部分の鉄筋 (右図参照)
- e 単純梁の下端筋
- f その他、本配筋標準に記載する箇所

3. 杭 (地震力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること。)

(1) P C杭、又はP H C杭の全てに補強を行う

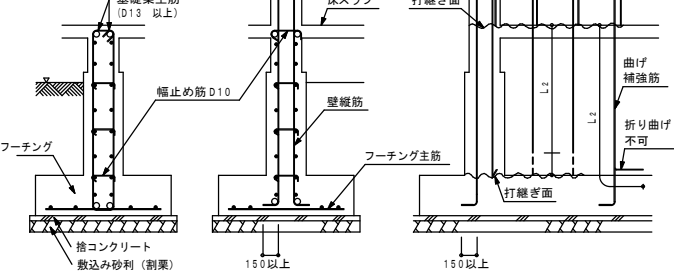
所定の位置に止まった場合	所定より低く止まった場合
杭径 300φ、350φ 400φ 450φ 500φ 600φ	
補強筋 6—D13 8—D13 10—D13 8—D16 10—D16	
HOOP	D10—@150

(2) 現場打ちコンクリート杭

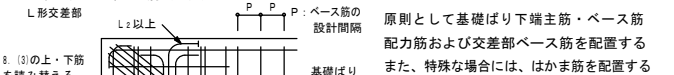


4. 基礎

(1) 布基礎

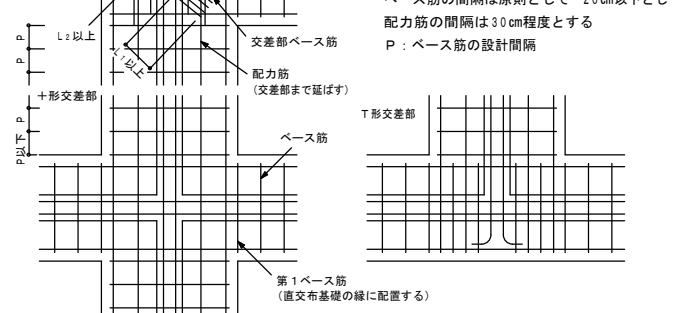


布基礎交差部の配筋 (平面)

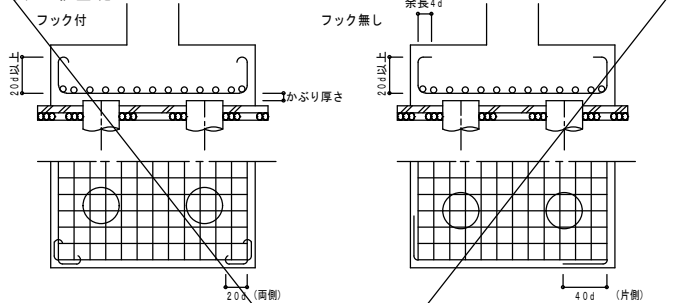


原則として基礎ばり下端主筋・ベース筋配力筋および交差部ベース筋を配置する

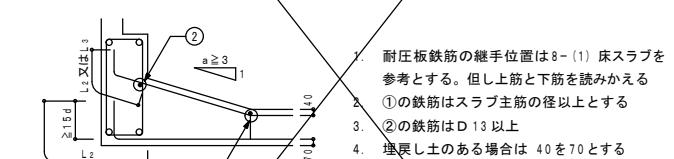
また、特殊な場合には、はかま筋を配置する



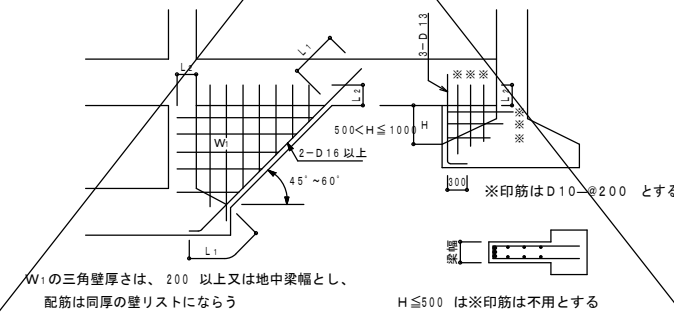
(2) 杭基礎



(3) ベタ基礎

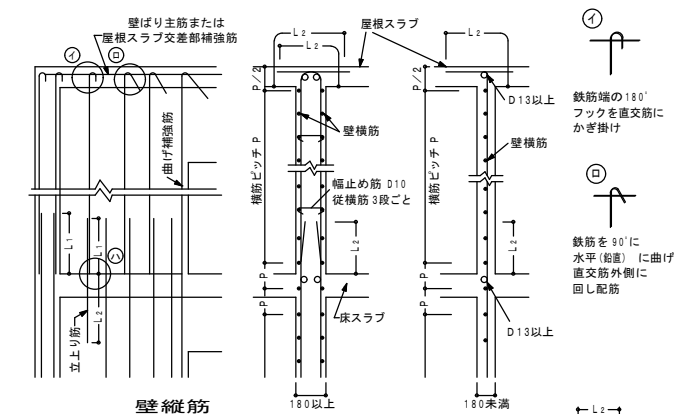


(4) 基礎接合部の補強

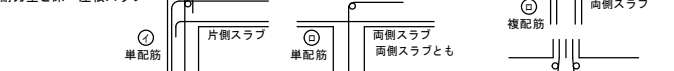


5. 耐力壁

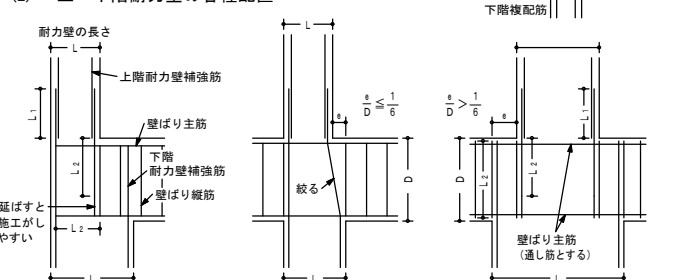
(1) 縦筋・曲げ補強筋・縦補強筋の定着



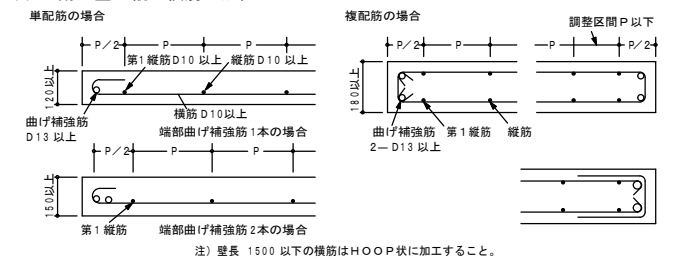
耐力壁と床・屋根スラブ



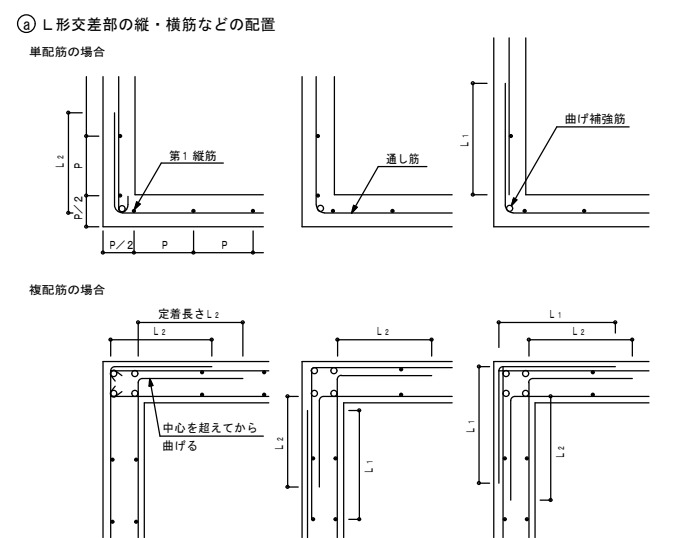
(2) 上・下階耐力壁の各種配置



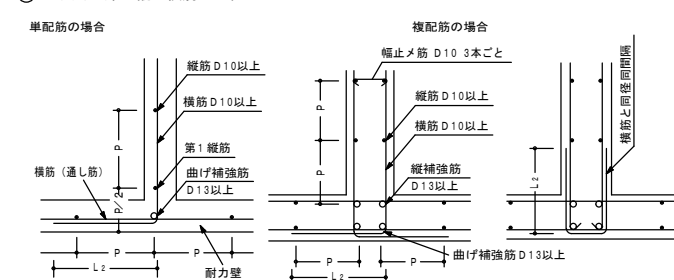
(3) 耐力壁の縦・横筋の配置



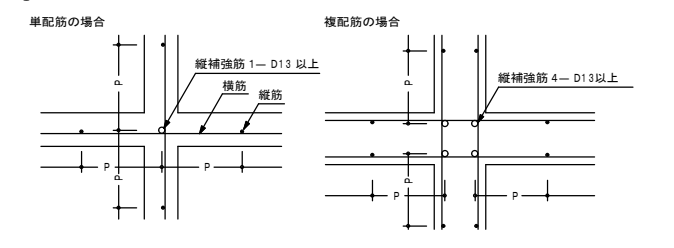
(4) 耐力壁が交差する場合 (平面)



⑥ T形交差部の縦・横筋の配置



⑦ +形交差部の縦・横筋などの配置



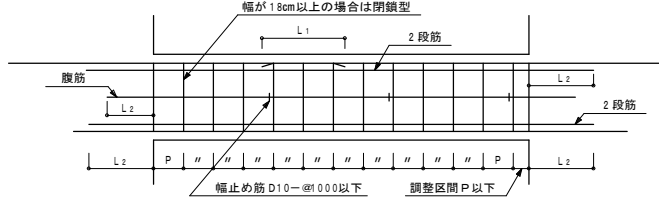
工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm(m)	図 号	17 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)

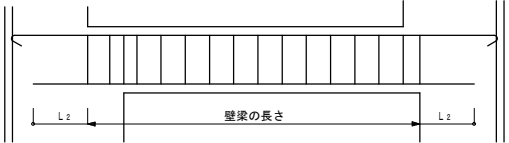
L=鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)の2-(3)による

7. 壁梁、小梁

(1) 壁梁の標準配筋図

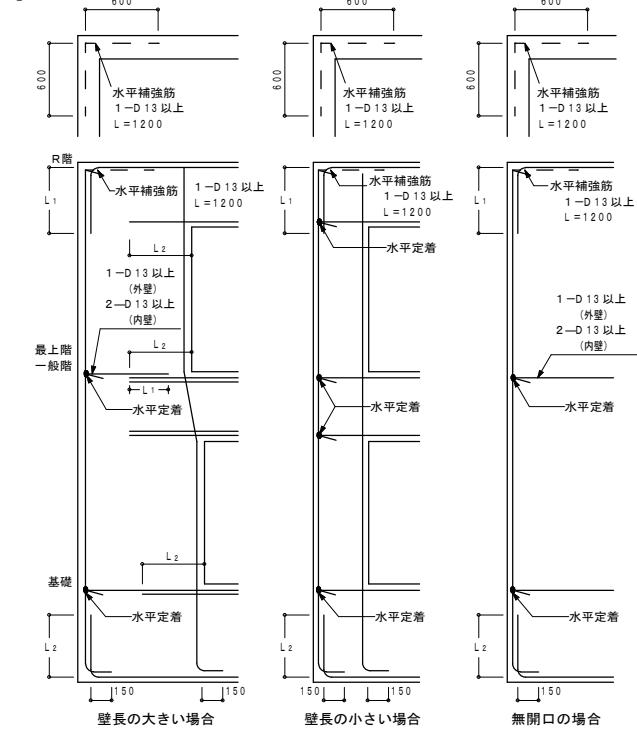


(2) 壁梁の範囲

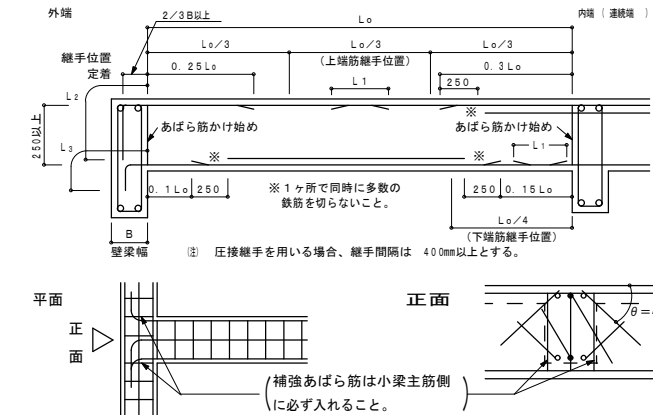


(3) 定着

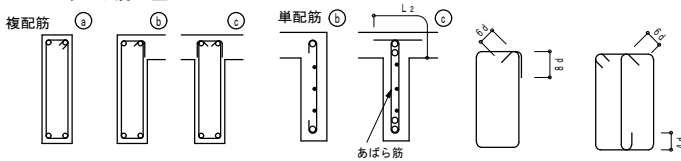
② 壁梁



③ 小梁の定着・継手位置およびトップ筋長さ

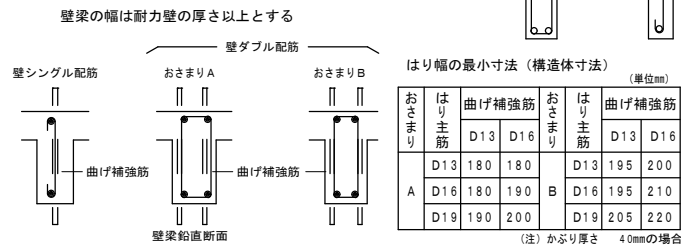


(4) あばら筋の型



- (イ) 原則として (a) のフック先曲げとする。
片側床版付 (L型) 梁で (b)。
両側床版付 (T型) 梁で (c) とすることができる。
(ロ) フックの位置は (a) にあては交互、
(b) にあてはスラブ側とする。

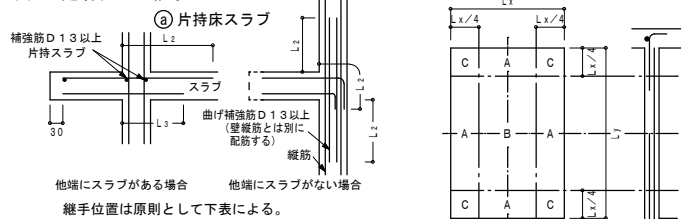
(5) 壁梁と壁のおさまり



はり幅の最小寸法 (構造体寸法) (単位mm)					
おさまり	はり主筋	曲げ補強筋		おさまり	曲げ補強筋
		D13	D16		D13
A	D16	180	190	B	D16
		180	190		
B	D16	180	190	C	D16
		180	190		
C	D16	180	190	D	D16
		180	190		

8. 床板

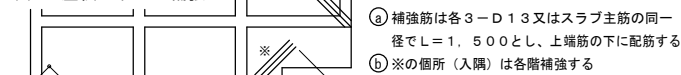
(1) 定着および継手



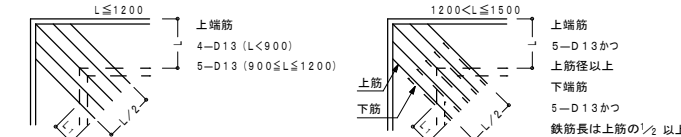
		標準継手位置
上端筋	短辺方向	B
	長辺方向	B
下端筋	短辺・長辺方向	A C

The diagram illustrates the lap length requirements for reinforcement bars in a beam joint. It shows a cross-section of a beam with top and bottom reinforcement bars. The lap length for the top bars is indicated as $15d$ (where d is the bar diameter). The lap length for the bottom bars is indicated as $10d$ or $15d$ (where d is the bar diameter). The diagram also shows the distance from the end of the beam to the lap joint, labeled as L_2 and $10d$ or $15d$ (where d is the bar diameter). The diagram is labeled with 'D13' for the bar diameter and '15d' for the lap length. The diagram is labeled with '10d かつ 15d 以上' for the lap length requirement.

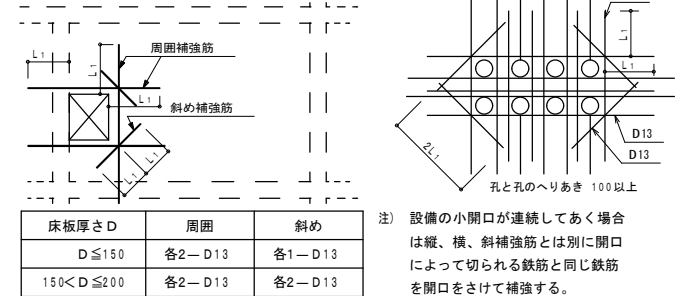
(2) 屋根スラブの補強



(3) 片持ちスラブ出隅部補強



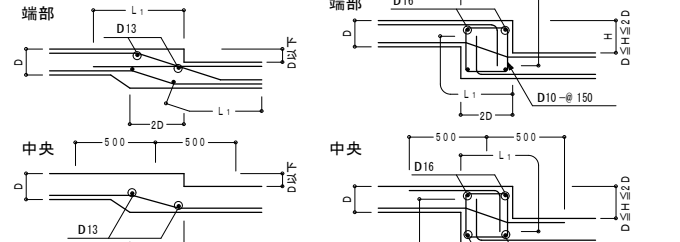
(4) 床板開口部の補強 (開口の径500以上の場合)



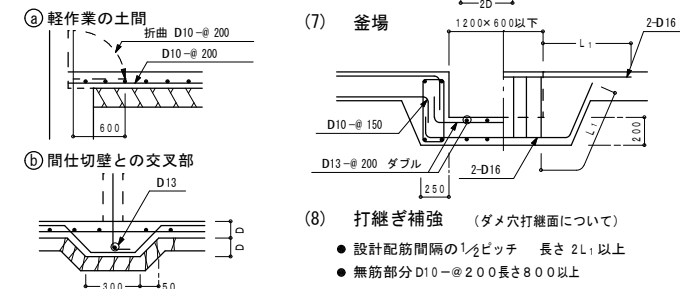
床板厚さ D	周囲	斜め
D ≤ 150	各2-D13	各1-D13
150 < D ≤ 200	各2-D13	各2-D13

注) 設備の小開口が連続してある場合は、縦、横、斜補強筋とは別に開口によって切られる鉄筋と同じ鉄筋を開口をさけて補強する。

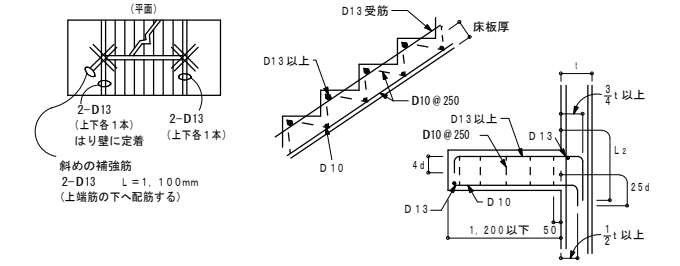
(5) 床板段差



(6) 土間コンクリート

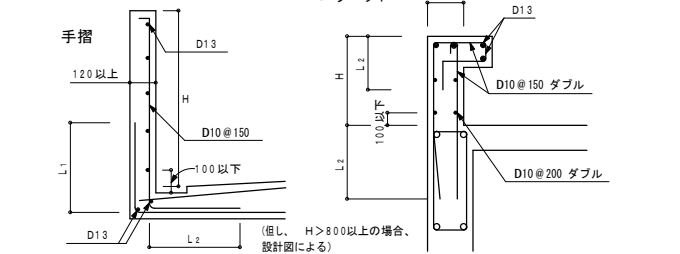


9. 階段

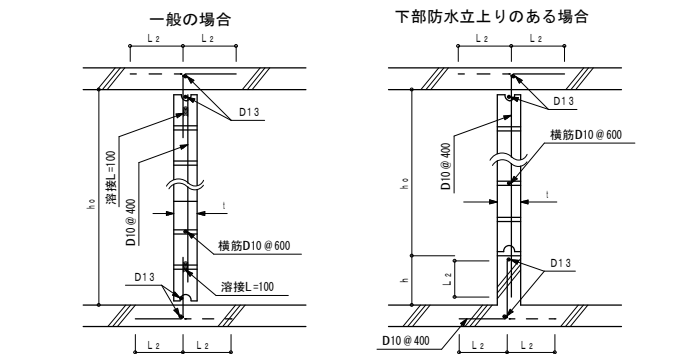


10. その他

(1) 手摺、パラベット



(2) コンクリートブロック塀壁



注) $h \leq 2.5t$ かつ 3500 以下とする。但し直交方向 $2.5t$ 以内に壁、又は柱がある場合は除く
注) h はコンクリートブロック段数調節寸法とする。但し、 $200 \leq h \leq 400$
注) 鉄筋挿入部はモルタルを充てんすること。

11. 梁貫通孔補強

(1) 既製品 (使用するときには、設計者又は工事監理者と打ち合せのこと)

□ リング型 □ バイブ型 □ 金網型 □ フレート型 □

(2) 鉄筋標準配筋

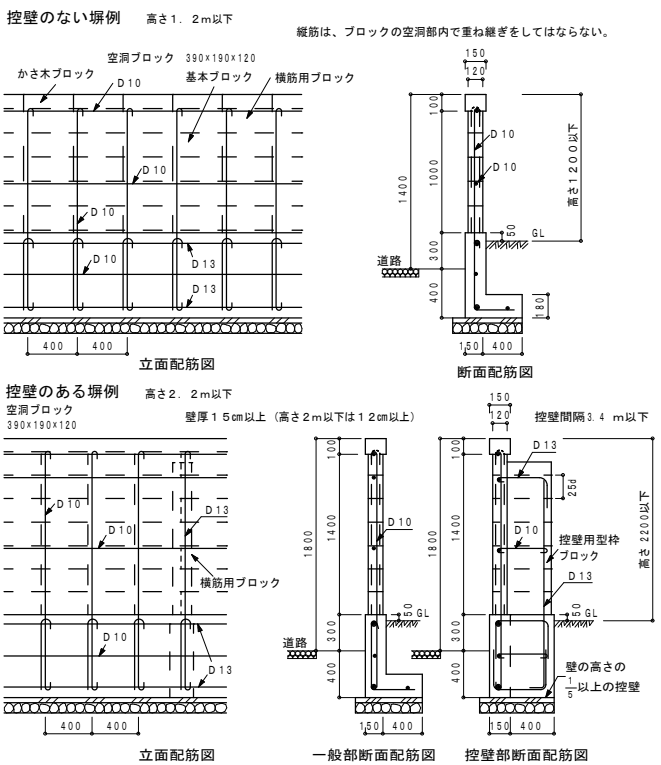
但し $\phi \leq D/3$ とする
設置可能範囲 梁端部 (スパン $L/10$ 以内かつ $2D$ 以内) は避ける

$80 < \phi \leq 100$	$100 < \phi \leq 150$	$150 < \phi > 250$
折筋 2-(2-D13) 縦筋 ST 2-D13-100@	折筋 2-(2-D13) 縦筋 ST 2-D13-100@ 横筋 2-(2-D13)	斜筋 4-(2-D13) 縦筋 ST 2-D13-100@ 横筋 2-(2-D13) 上縦筋 ST 2-D13
$\phi > 250$ 孔補強の有効範囲と 定着長さのとり方 ※部分について計算で 確認された場合は右 記の位置、寸法によ らなくて良い。 (スターラップ補強範囲)		$(\phi_1 + \phi_2) \times \frac{3}{8}$ 以上 貫通孔が連続して間隔等が取れない 場合は設計者又は工事監理者と打合 せのこと。

12. コンクリートブロック塀

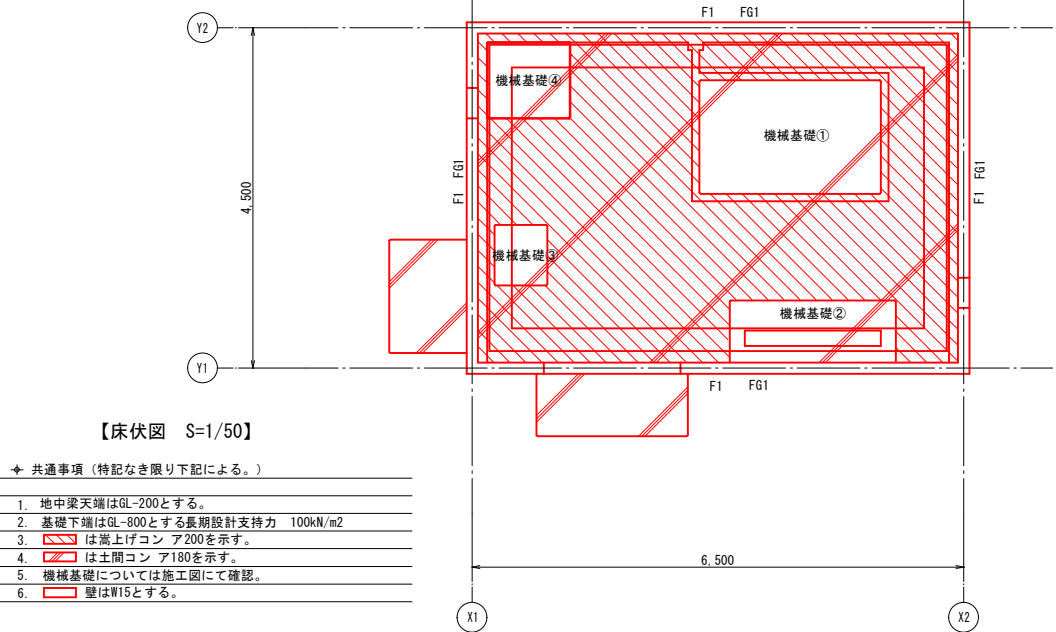
(1) ブロック塀の高さ・厚さと基礎の構造

- a. 塀の高さ (地盤面に高低差のある場合は低い方による) は $2.2m$ 以下。
b. 塀の厚さは、塀の高さ $2m$ 以下の場合は $12cm$ 以上、 $2m$ を超える場合は $15cm$ 以上。
c. 地盤が液状化の恐れのある砂質土および軟弱土の場合は、別途検討する。
d. 鉄筋挿入部はモルタルを充てんすること。



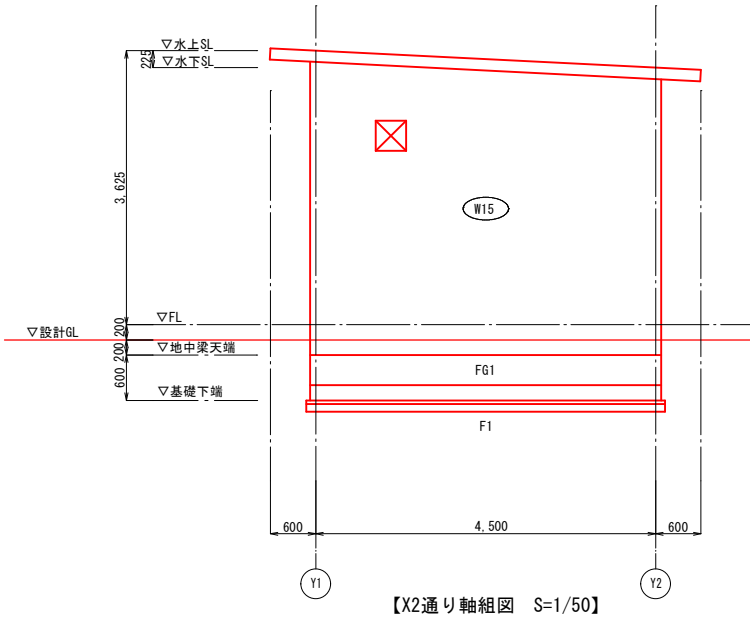
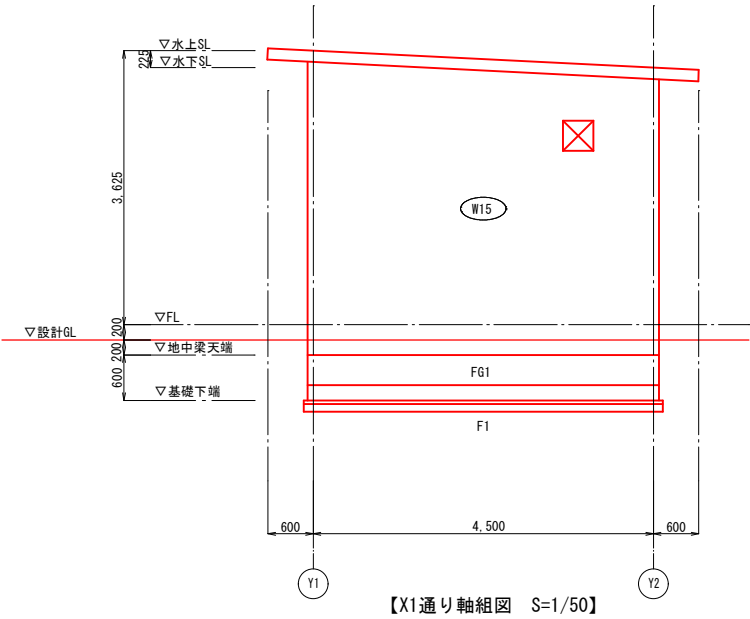
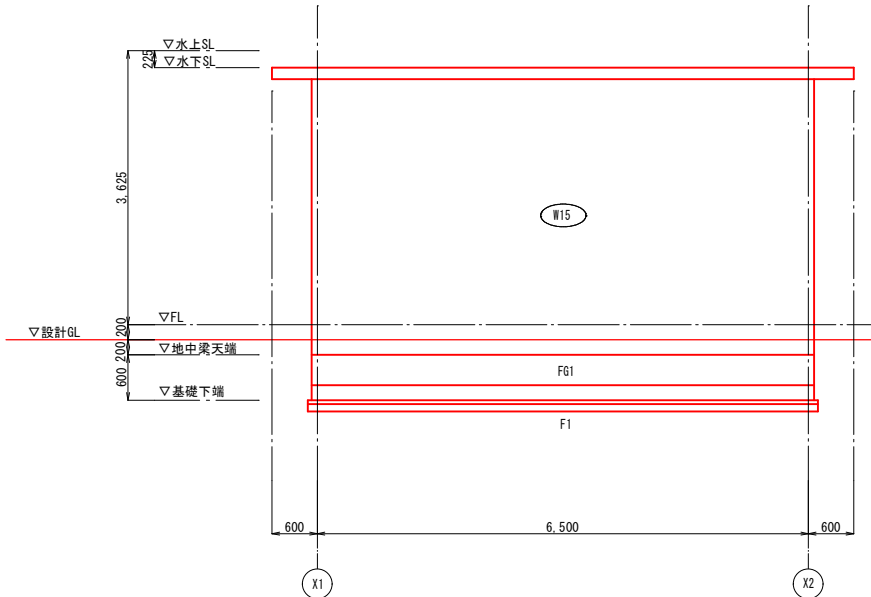
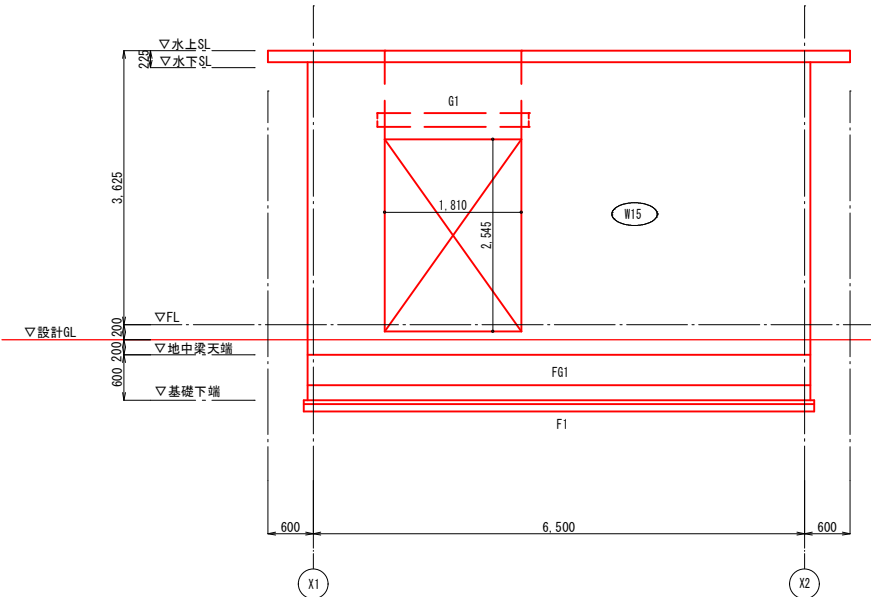
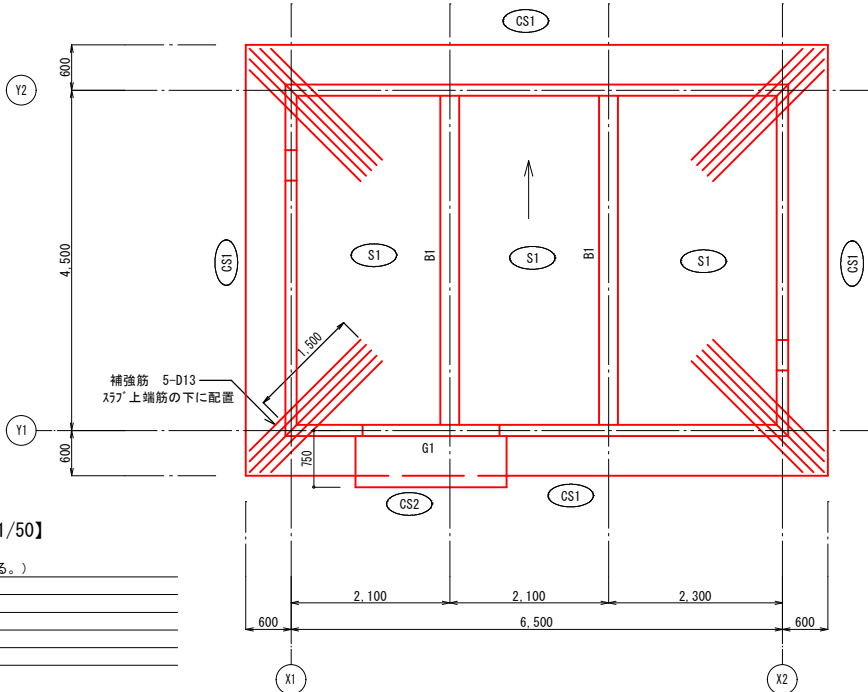
工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm(m)	図 号	18 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

伏図 軸組図



- ※ 共通事項 (特記なき限り下記による。)
1. 地中梁天端はGL-200とする。
 2. 基礎下端はGL-800とする長期設計支持力 100kN/m2
 3. 斜線は嵩上げコン ア200を示す。
 4. 斜線は土間コン ア180を示す。
 5. 機械基礎については施工図にて確認。
 6. 壁はW15とする。

- ※ 共通事項 (特記なき限り下記による。)
1. 矢印は、水勾配方向を示す。
 2. 斜線は壁はW15とする。



- ※ 共通事項 (特記なき限り下記による。)
1. 開口は施工図にて確認。
 - 2.

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	伏図 軸組図		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm (m)	図 号	19 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

部材リスト

壁リスト S=1/30

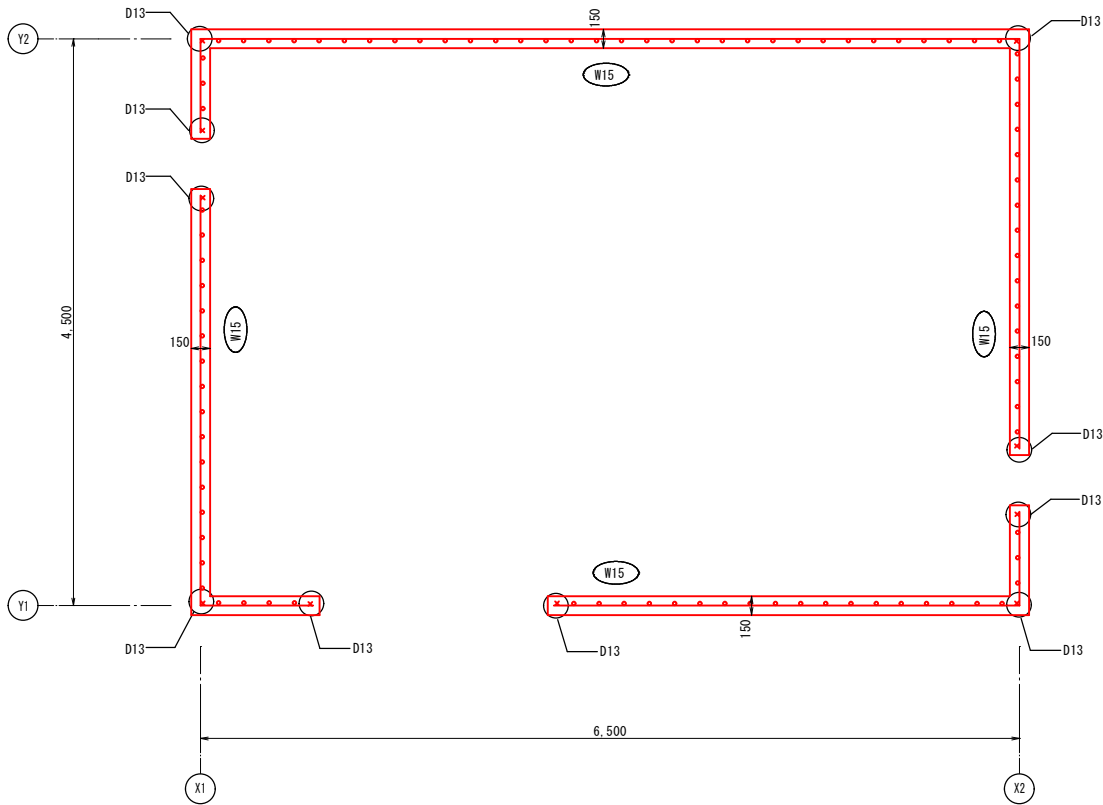
符 号	W15	開口部一般補強図
断 面 (鉛直断面)		
縦 筋	D10-#200 (シングル)	
横 筋	D10-#200 (シングル)	
開口部	縦筋	1-D13
	横筋	1-D13
	斜め筋	1-D13

梁リスト S=1/30

符 号	G1	B1	
位 置	全断面	両端	中央
断 面			
B×D	350x1,150	250x450	250x450
上端筋	1-D13	2-D13	2-D13
下端筋	1/1-D13	2-D13	2/2-D13
S T P	D10 #200	□-D10 #200	□-D10 #200
腹 筋	壁横筋を通す		

スラブリスト

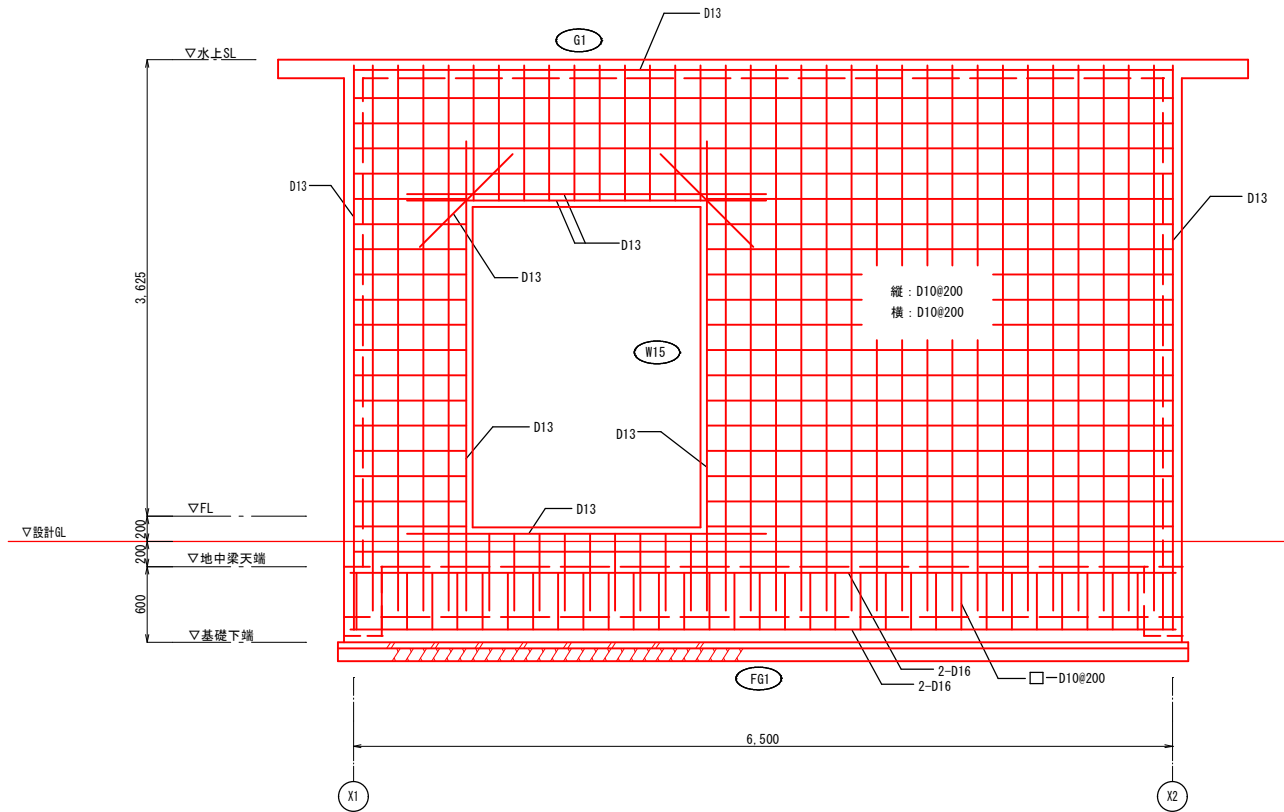
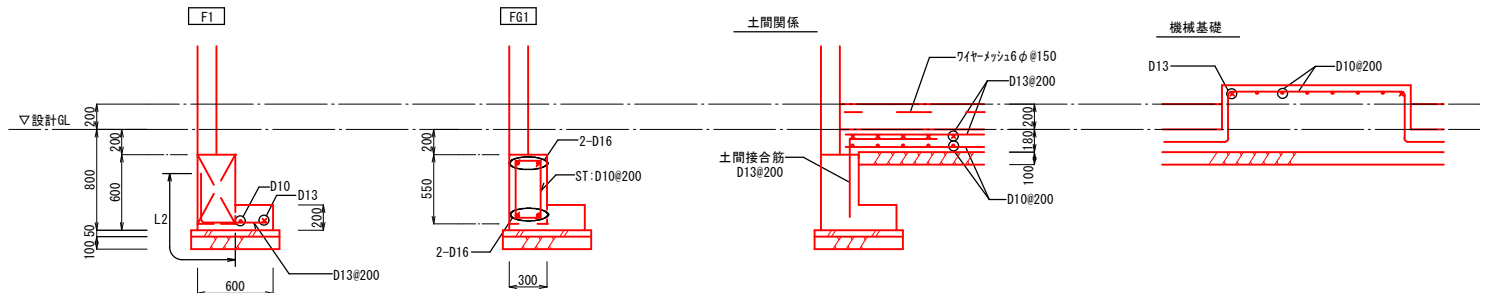
符号	版厚	位置	短辺方向		長辺方向		備考
			端部	中央	端部	中央	
S1	150	上端筋	D13#200	←←←←	D13#200	←←←←	
		下端筋	D10#200	←←←←	D10#200	←←←←	
CS1	150	上端筋	D13#200	←←←←	D10#200	←←←←	
		下端筋	D10#200	←←←←	D10#200	←←←←	
CS2	180～150	上端筋	D13#200	←←←←	D10#200	←←←←	
		下端筋	D10#200	←←←←	D10#200	←←←←	



配筋詳細図 S=1/30

材料仕様	
捨てコンクリート	Fc 18 N/mm2
土間コンクリート、嵩上げコンクリート	Fc 21 N/mm2
躯体コンクリート	Fc 24 N/mm2
鉄筋	D10～D16 (SD295A)

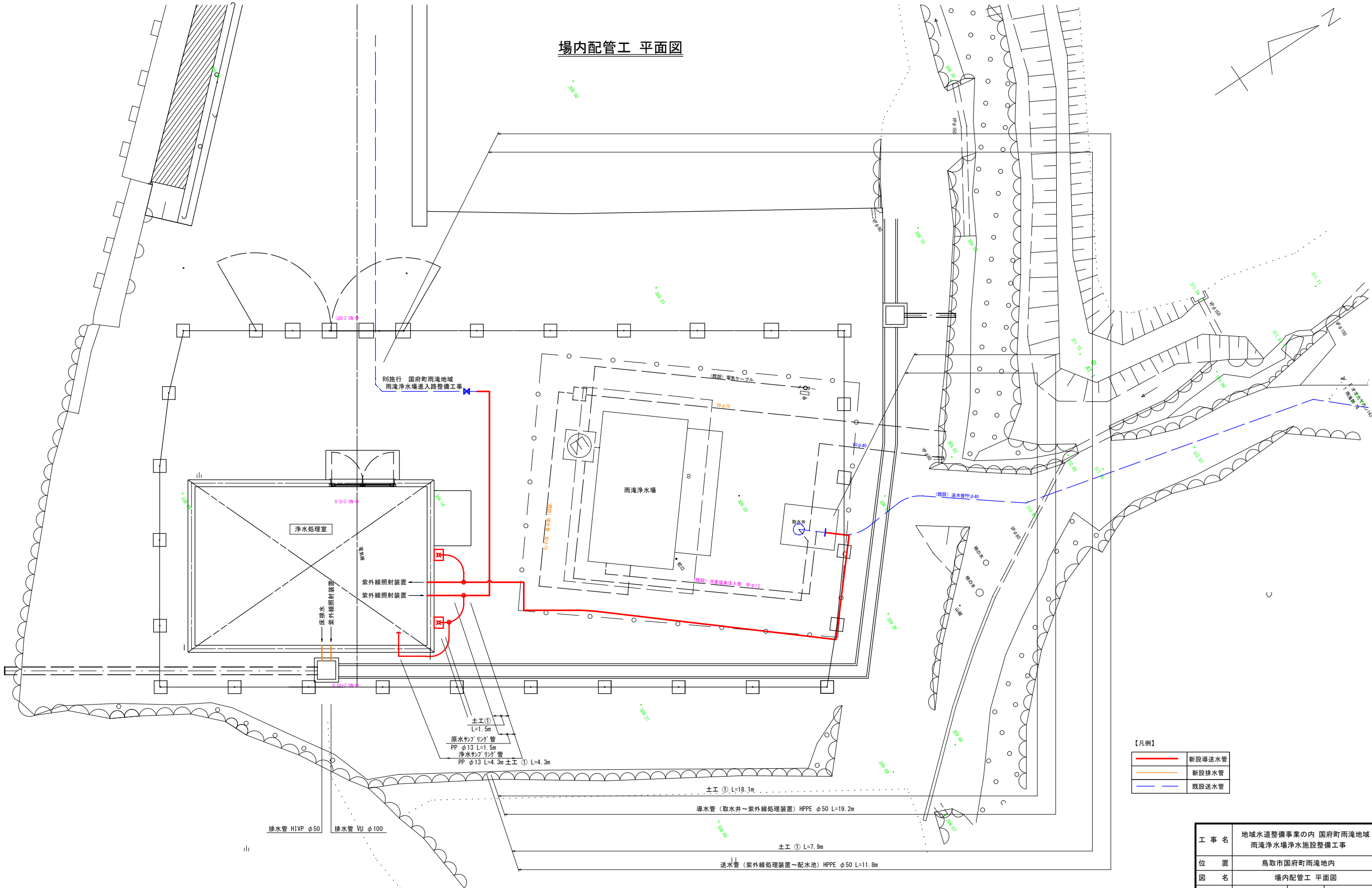
基礎リスト S=1/30



Y1通り配筋詳細図 S=1/30

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	部材リスト		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm (m)	図 号	20 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

場内配管工 平面図



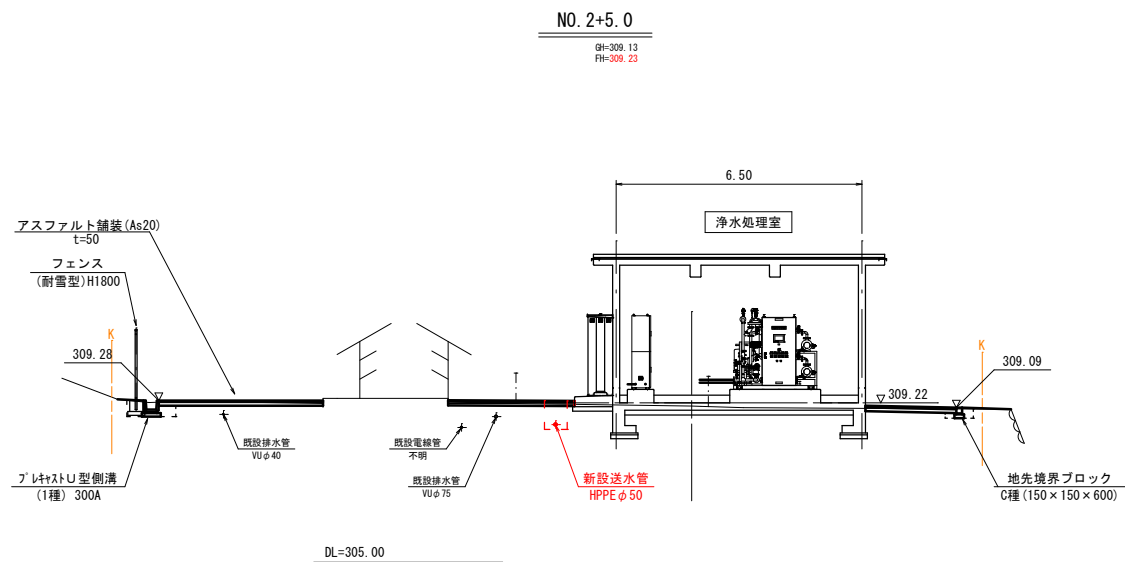
【凡例】

—	新設導水管
—	新設排水管
—	既設送水管

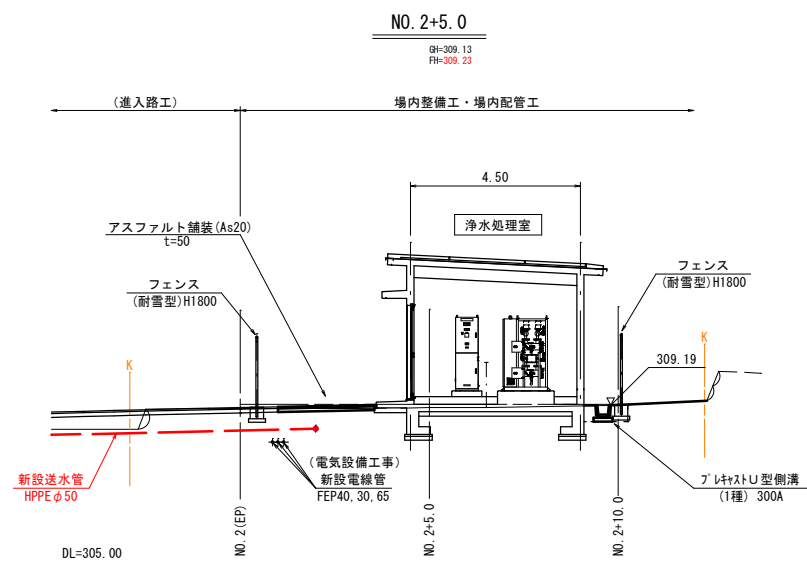
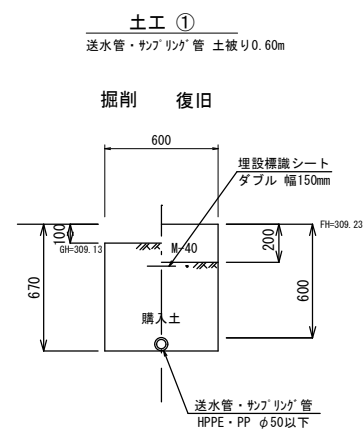
工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内配管工 平面図		
縮 尺	1:50	図面Size	A1
単 位	m	図 号	21 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

※現況地盤線はペーパーロケーションにて作成している。

場内配管工 断面図
S=1:100



標準掘削断面図
S=1:20

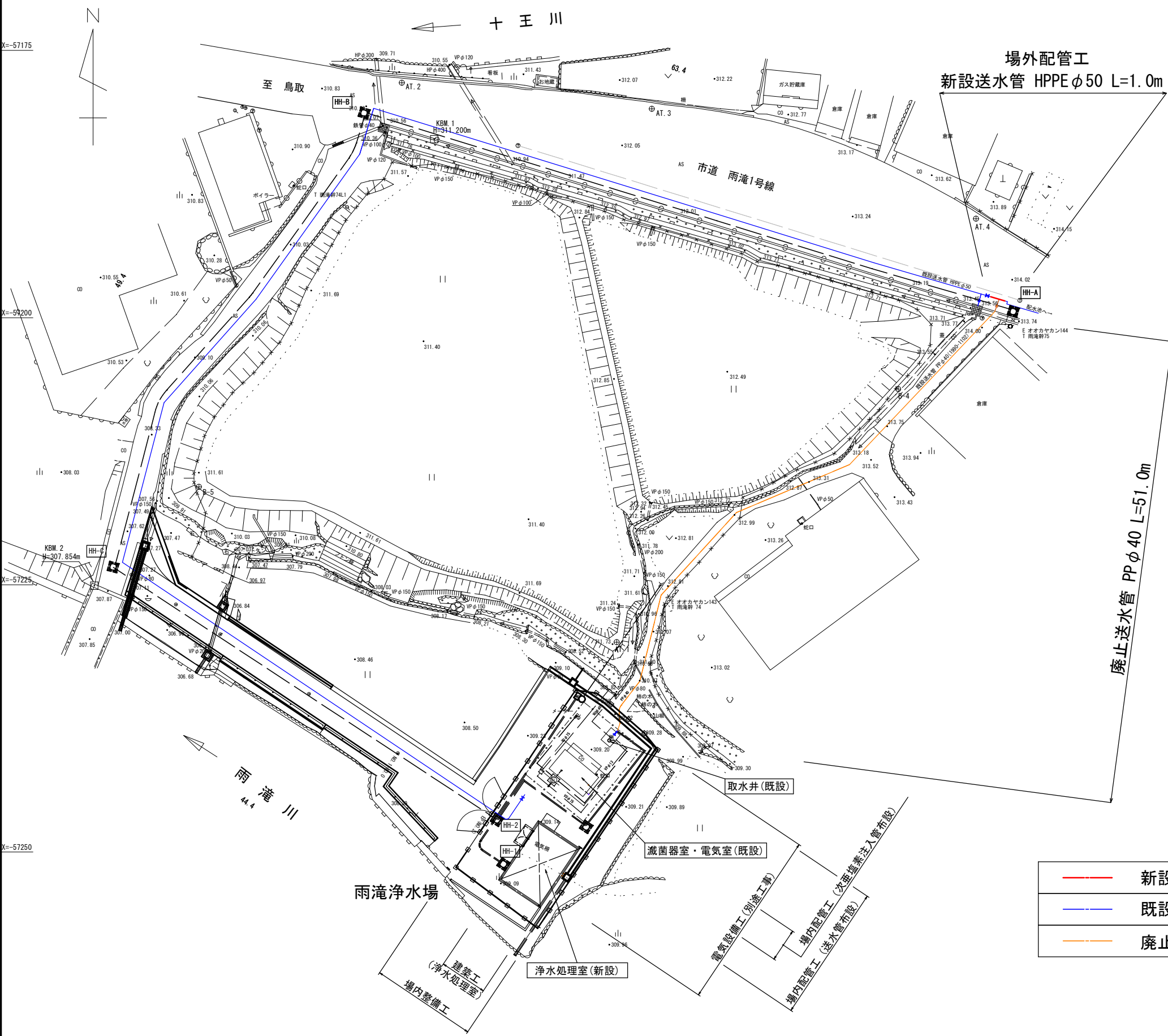


工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内配管工 断面図 標準掘削断面図		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	m,mm	図 号	22 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

※現況地盤線はペーパーロケーションにて作成している。

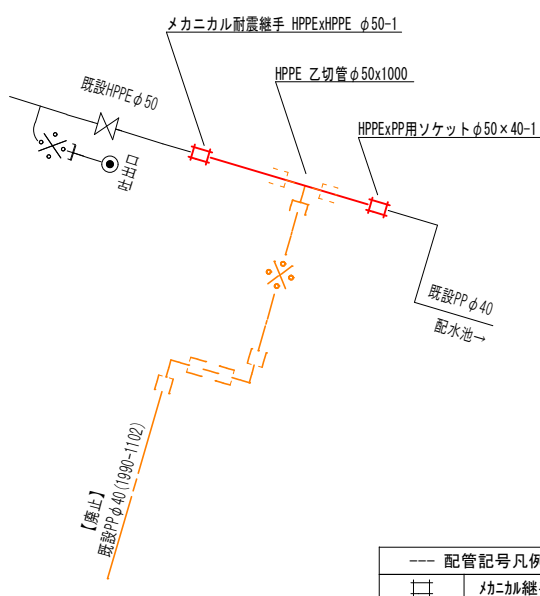
場外配管平面図

1:200



配管図

S=Free

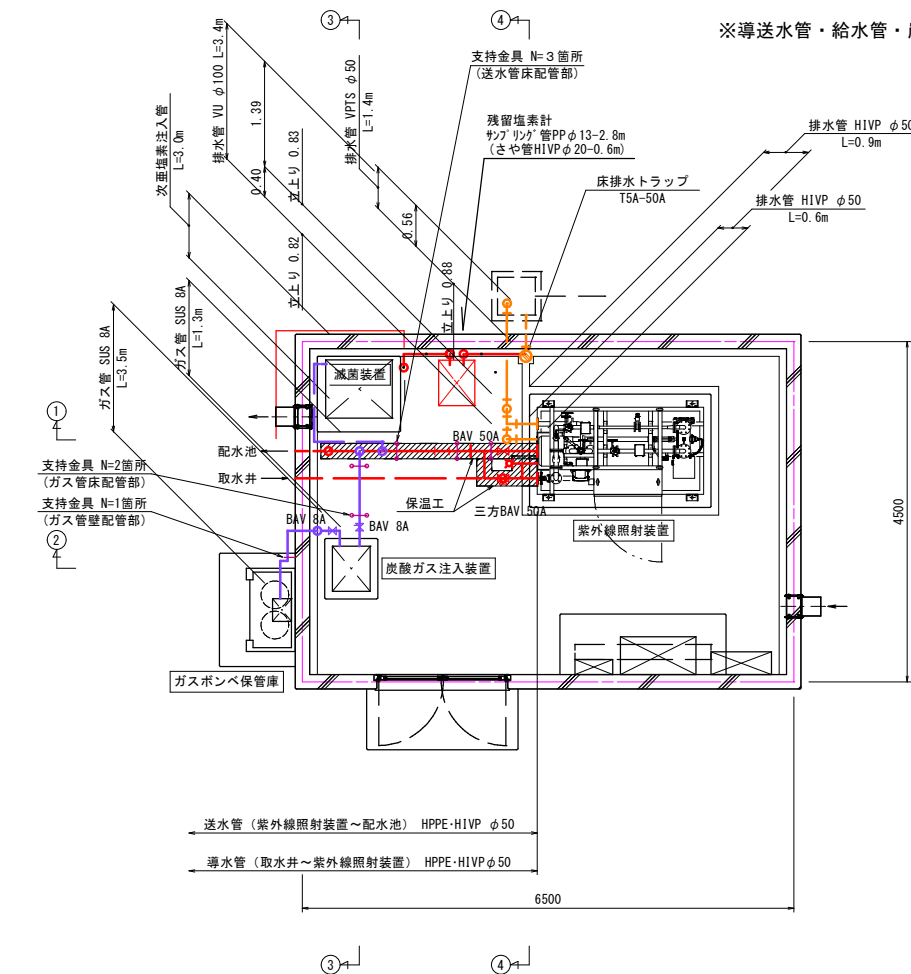


工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝 地内		
図 名	場外配管平面図 配管図		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	m,mm	図 号	23 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
鳥取市水道局			

場内配管工 浄水処理室詳細図

平面図

S=1:50



※導送水管・給水管・炭酸ガス注入管の詳細は配管詳細図を参照。

凡 例	
—	導送水管・給水管
—	排水管
—	炭酸ガス注入管
—	次亜塩素素注入管
 	保温工施工箇所

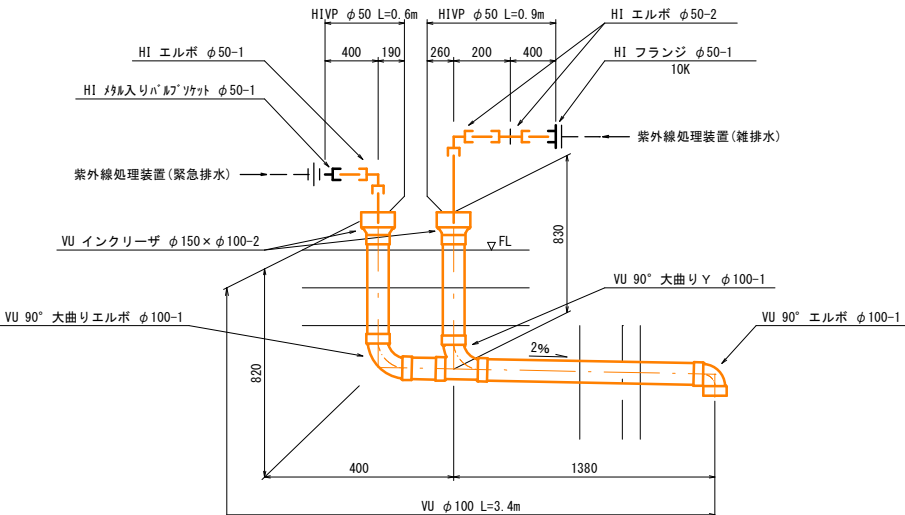
※保温工仕様

- ① ポリスチレンフォーム保温筒 t=20mm
- ② 鉄線
- ③ ポリエチレンフィルム
- ④ 原紙
- ⑤ アルミガラスクロス

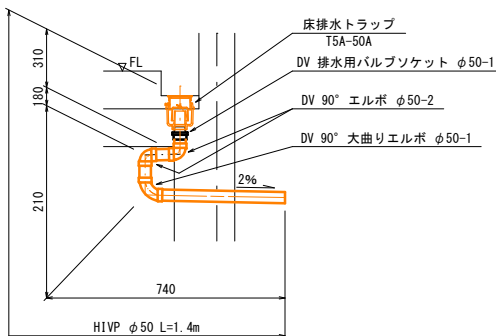
排水管配管詳細図

Non Scale

紫外線処理装置排水管

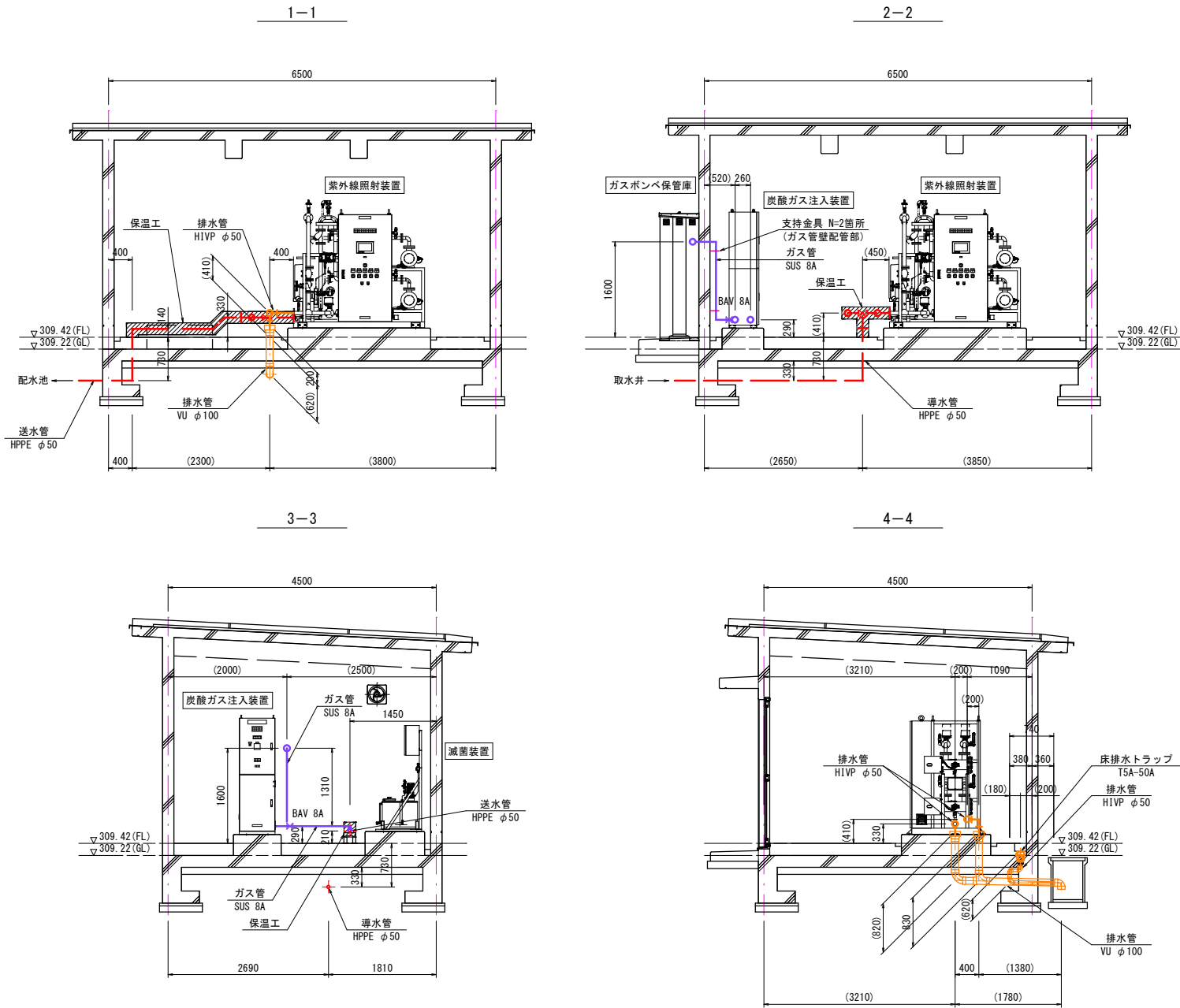


床排水管



断面図

S=1:50

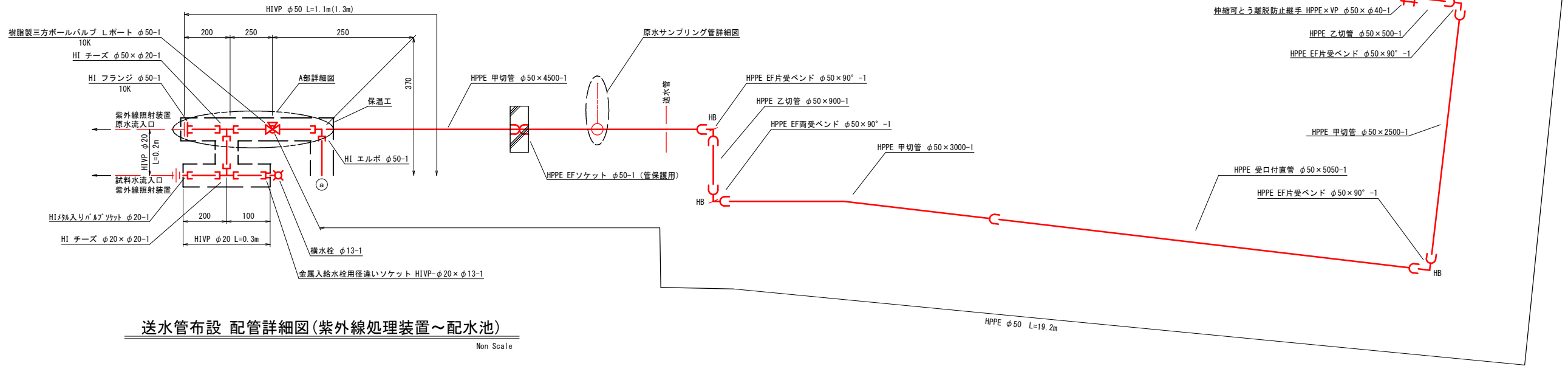


工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内配管工 浄水処理室詳細図		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm	図 号	24 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

- ※保温工仕様
- ① ポリスチレンフォーム保温筒 t=20mm
 - ② 鉄線
 - ③ ポリエチレンフィルム
 - ④ 原紙
 - ⑤ アルミガラスクロス

場内配管工 配管詳細図 (1/2)

導水管布設 配管詳細図(取水井～紫外線処理装置)

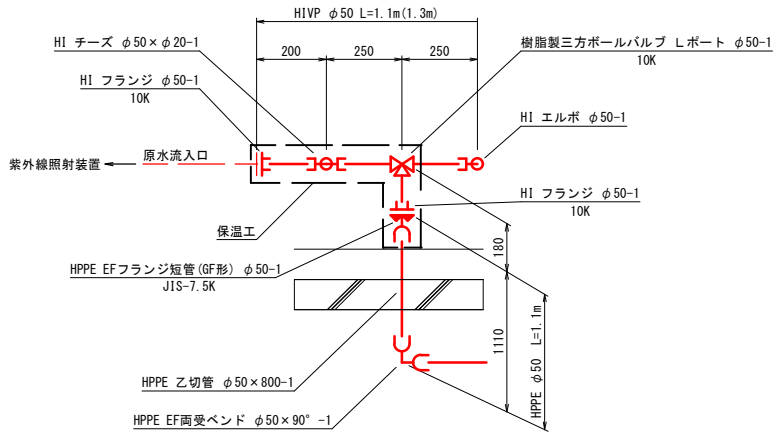


送水管布設 配管詳細図(紫外線処理装置～配水池)

Non Scale

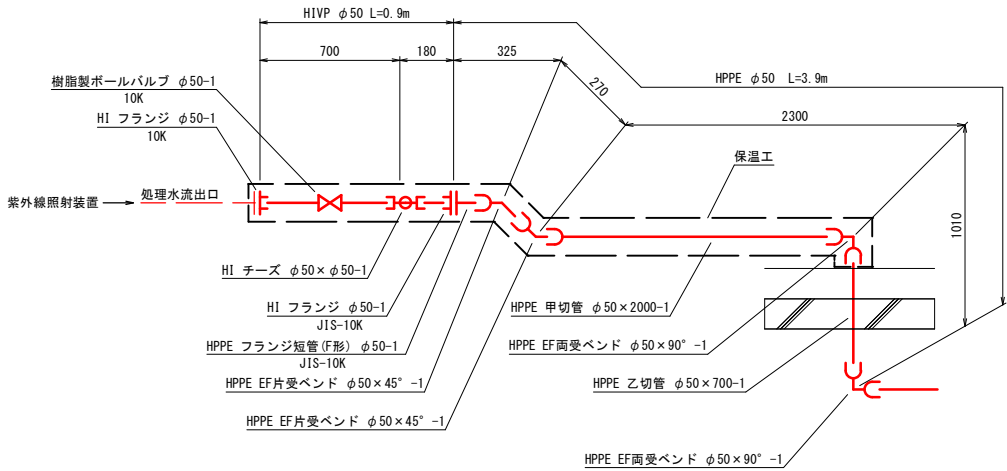
A部 詳細図

Non Scale



B部 詳細図

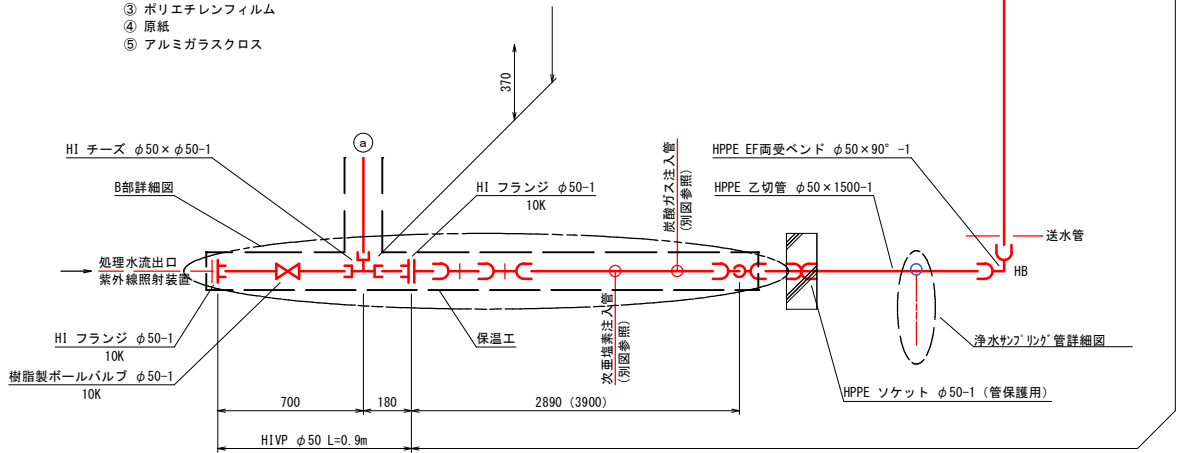
Non Scale



--- 凡 例 ---

	HPPE EF受口
	EFソケット
	GF加工

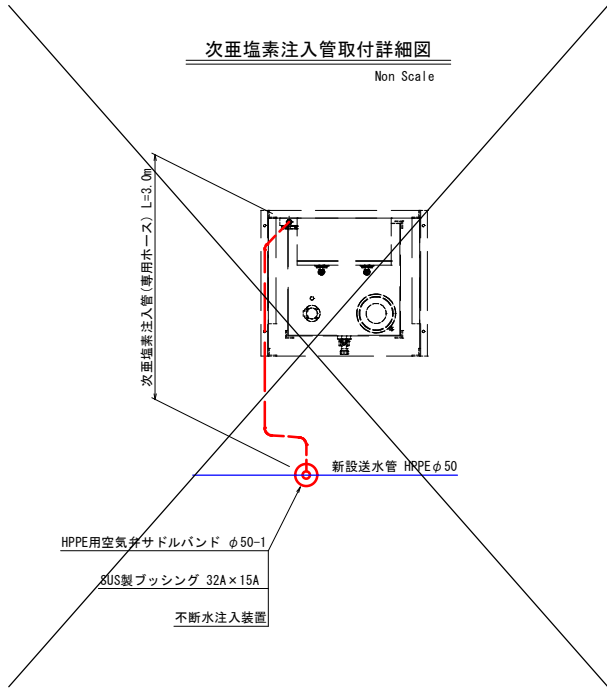
- ※保温工仕様
- ① ポリスチレンフォーム保温筒 t=20mm
 - ② 鉄線
 - ③ ポリエチレンフィルム
 - ④ 原紙
 - ⑤ アルミガラスクロス



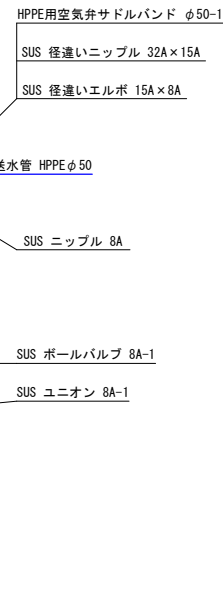
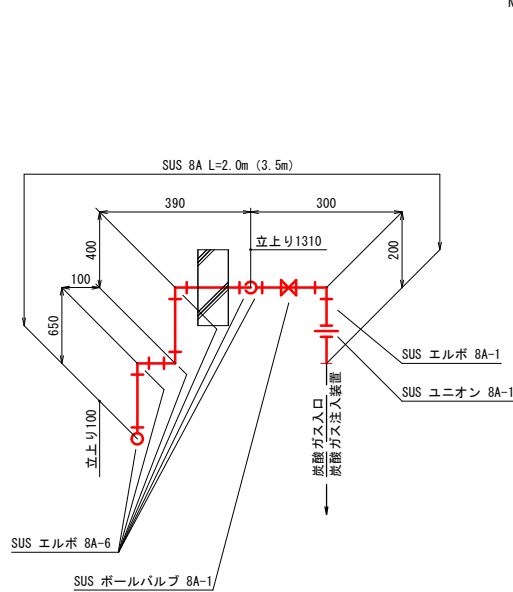
工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内配管工 配管詳細図 (1/2)		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	m,mm	図 号	25 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

場内配管工 配管詳細図 (2/2)

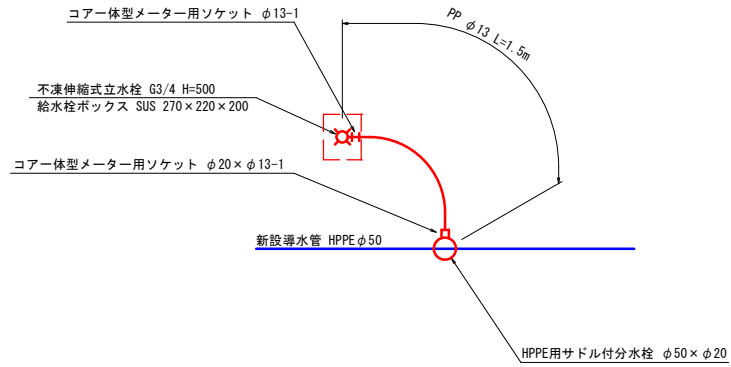
次亜塩素素注入管取付詳細図
Non Scale



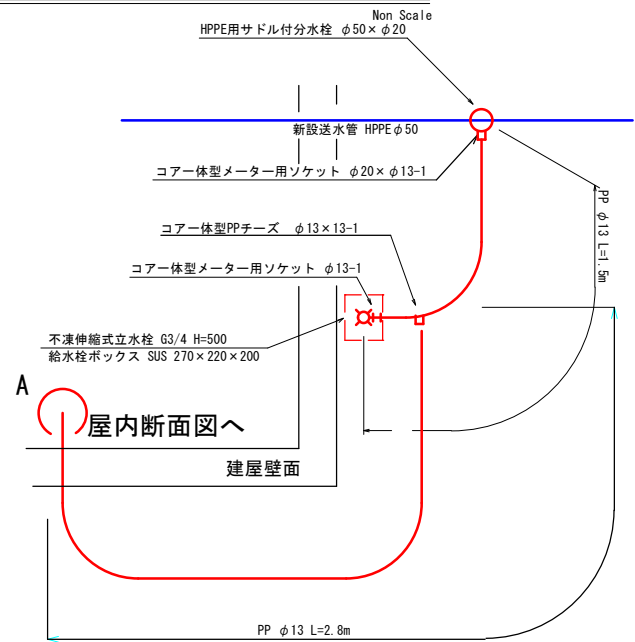
炭酸ガス注入管 配管詳細図
Non Scale



原水サンプリング管布設 配管詳細図
Non Scale

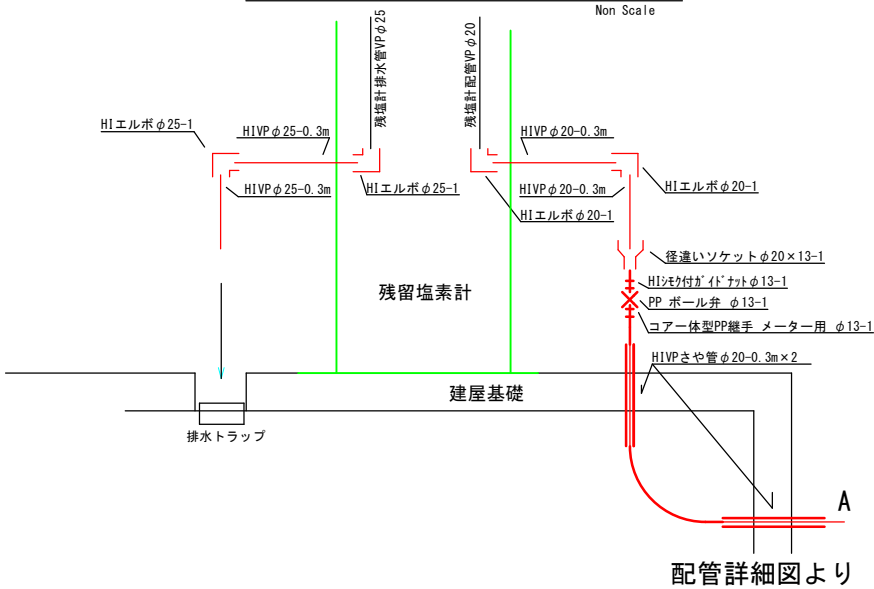


浄水サンプリング管布設 配管詳細図
Non Scale



屋内断面図へ

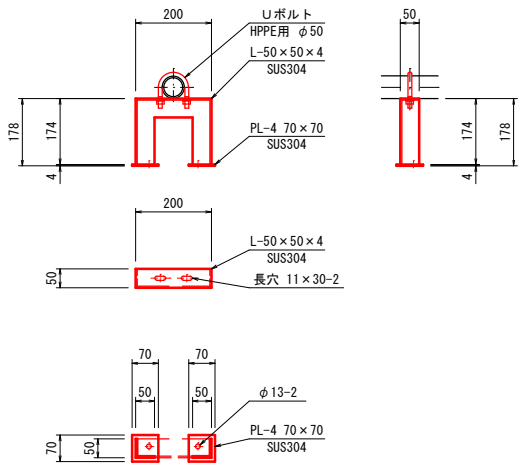
浄水サンプリング管布設 屋内断面図
Non Scale



支持金具参考図
S=1:20

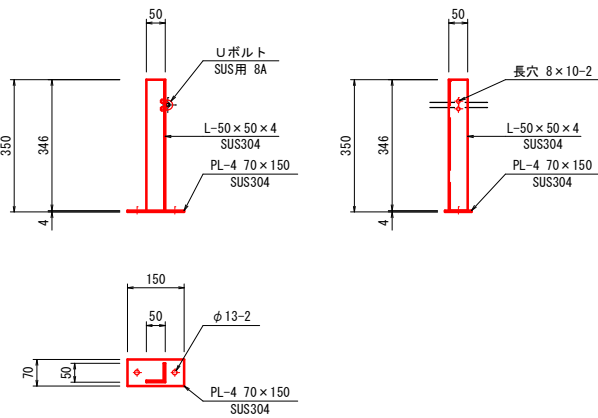
送水管床配管部

HPPE φ50
N=3箇所



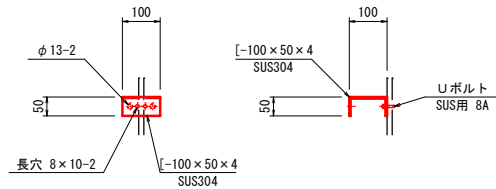
ガス管床配管部

SUS 8A
N=2箇所



壁配管部

SUS 8A
N=3箇所

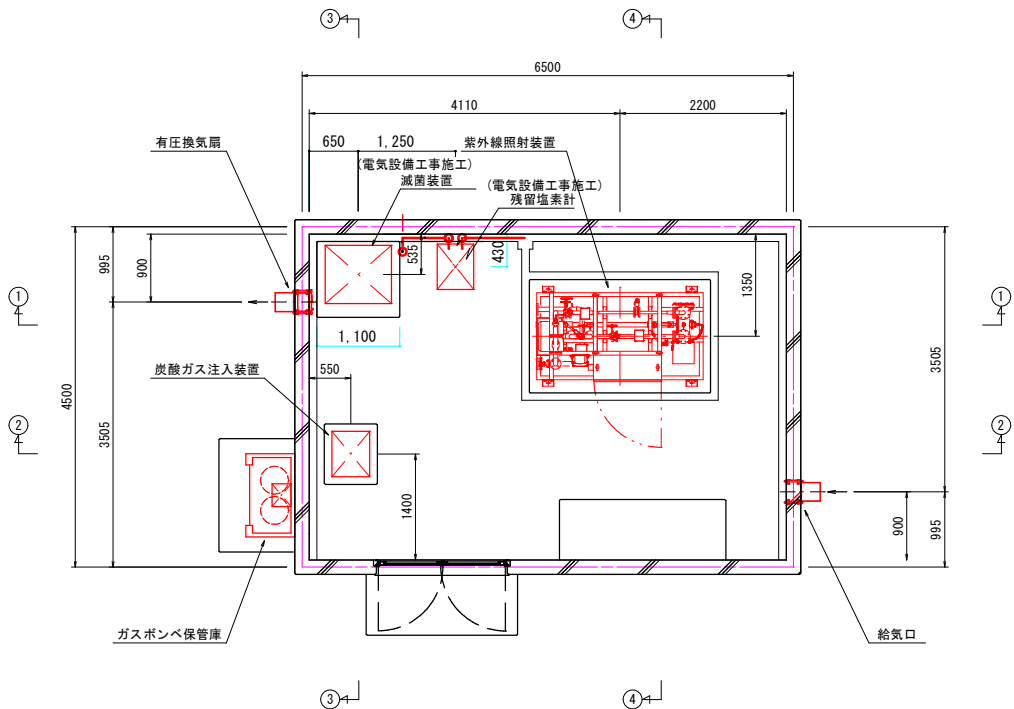


工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	場内配管工 配管詳細図 (2/2)		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm	図 号	26 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

機器配置図

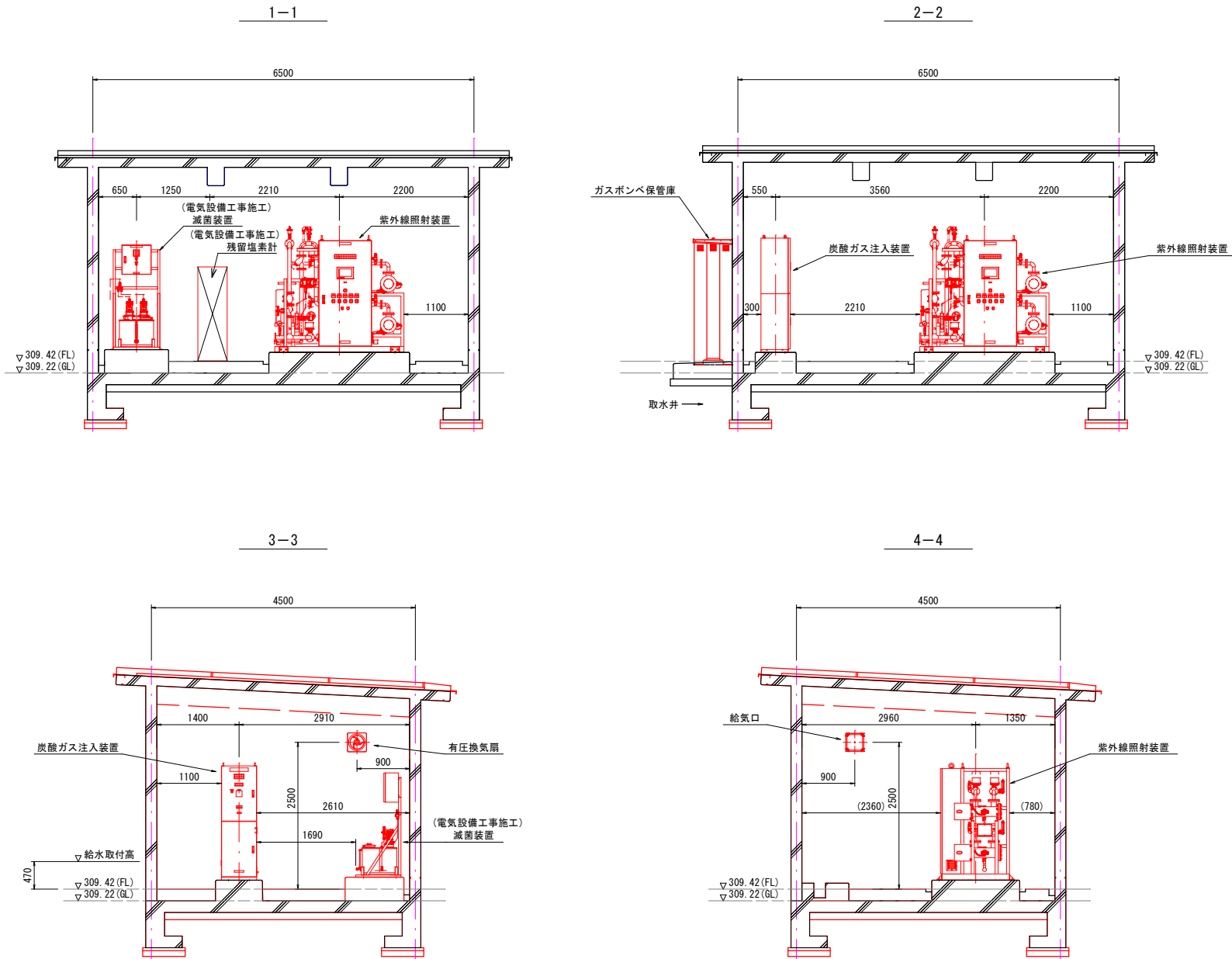
平面図

S=1:50



断面図

S=1:50



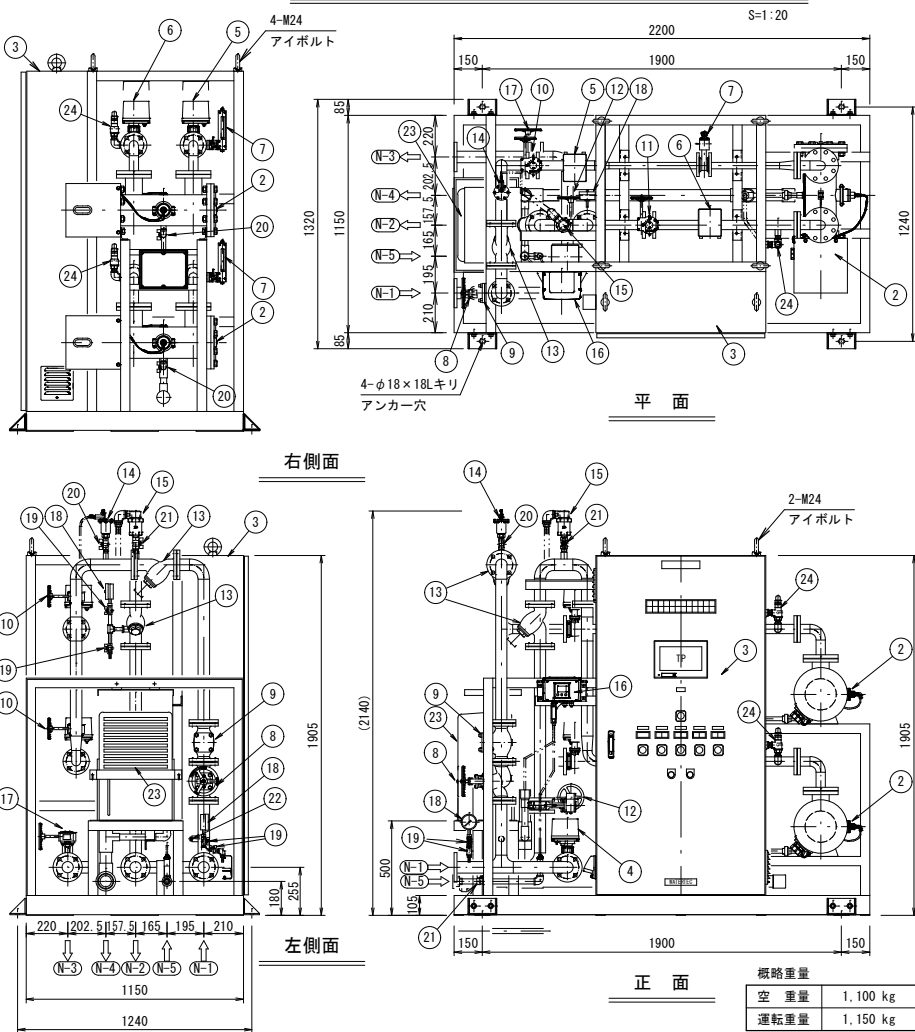
機器・器具表 (参考)

記号	名称	台数	仕様	設置場所	備考
	紫外線照射装置	1	型式：屋内ユニット型紫外線照射装置 処理能力：最大100m ³ /日 (24時間運転) 寸法：2200mm×1320mm×2100mmH 電源：単相100V 60Hz 運転台数：単独交互運転 (2基) ランプ数：低圧紫外線ランプ 1本/基×2基 対象水質：紫外線透過率95%、濁度2.0度以下、色度5.0度以下 装置性能：クリプトスピリジウム等を99.9%以上不活化 照射量：常時10mJ/cm ² 以上 付属品：除湿器、制御盤 予備品：紫外線ランプ、ランプスリーブ	浄水処理室	RC基礎 (建築工)
	炭酸ガス注入装置	1	型式：流量自動制御式 能力：4.8~71.3g/h (2.45~36.3NL/h) 寸法：600mm×500mm×1950mmH 電源：単相100V 60Hz 付属品：炭酸ガスボンベ切替器 (減圧機構付半自動切替) 制御盤	浄水処理室	RC基礎 (建築工)
	ガスボンベ保管庫	1	型式：ガス容器収納庫 (多雪地域仕様) 収納数：50キロ容器2本 寸法：1100mm×650mm×2160mm 材質：高耐食溶融メッキ鋼板	紫外線処理 (屋外)	
	減菌装置	1	型式：減菌装置ユニット (自動エア抜き仕様) 能力：吐量0~30mL/min 寸法：880mm×770mm×1780mm 電源：単相200V 60Hz 付属品：薬液槽 PVC製 100L 角型 操作盤 二方向切替弁 R型断水注入装置 (タン注入口付) 架台 (SUS304)	浄水処理室	RC基礎 (建築工) * 電気設備工事施工
	有圧換気扇 (排気形)	1	型式：有圧換気扇 (低騒音形・羽根径20cm) 風量：780m ³ /h 電源：単相100V 60Hz 付属品：電動式シャッター ウェザーカバー (SUS 防虫網付)、不燃枠 湿湿度マルチコントローラ 延長湿度センサー、延長シールドケーブル (10m)	浄水処理室	参考品番：EWF-20YSA2
	有圧換気扇 (給気形)	1	型式：有圧換気扇 (低騒音形・羽根径20cm) 風量：780m ³ /h 電源：単相100V 60Hz 付属品：電動式シャッター ウェザーカバー (SUS 防虫網付)、不燃枠	浄水処理室	参考品番：EWF-20YSA2-Q

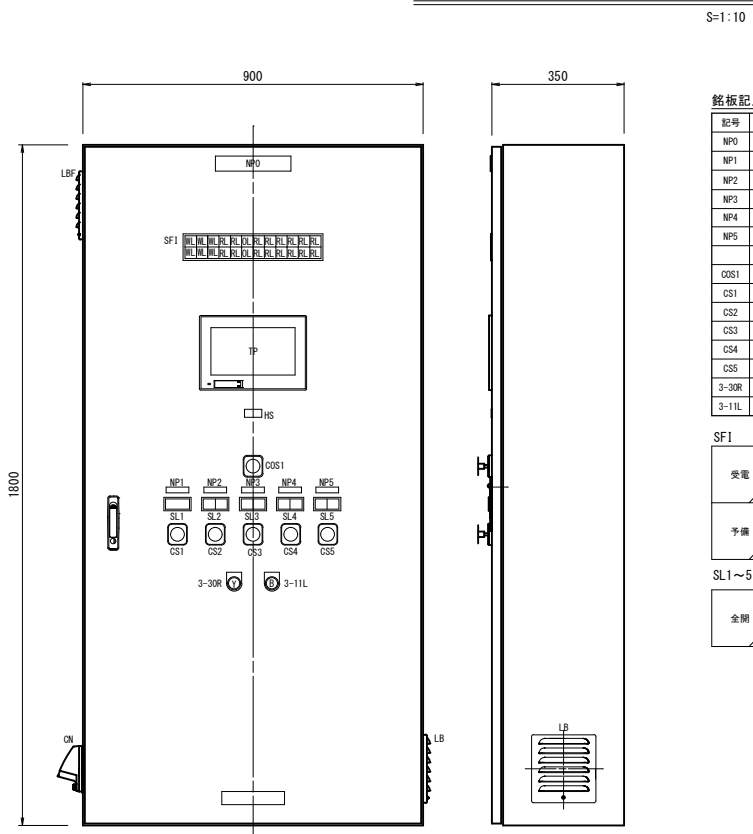
工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	機器配置図 (平面図 断面図)		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm	図 号	27 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

紫外線照射装置詳細図

紫外線照射装置ユニット外形図（参考）



ユニット盤外形図（参考）



銘板記入文字

記号	記入文字	数量	寸法	備考
NP0	引口ユニット壁	1	40×200×3t	
NP1	No. 1 流入弁	1	16×50×2t	
NP2	No. 1 流出弁	1	16×50×2t	
NP3	No. 2 流入弁	1	16×50×2t	
NP4	No. 2 流出弁	1	16×50×2t	
NP5	緊急排水弁	1	16×50×2t	
CS01	1 高～自～交～2 系	1	金属製板	
CS1	開～閉～自動	1	金属製板	
CS2	開～閉～自動	1	金属製板	
CS3	開～閉～自動	1	金属製板	
CS4	開～閉～自動	1	金属製板	
CS5	開～閉～自動	1	金属製板	
3-30R	故障復帰	1	φ30メガネ	
3-11L	ランプテスト	1	φ30メガネ	

SFI

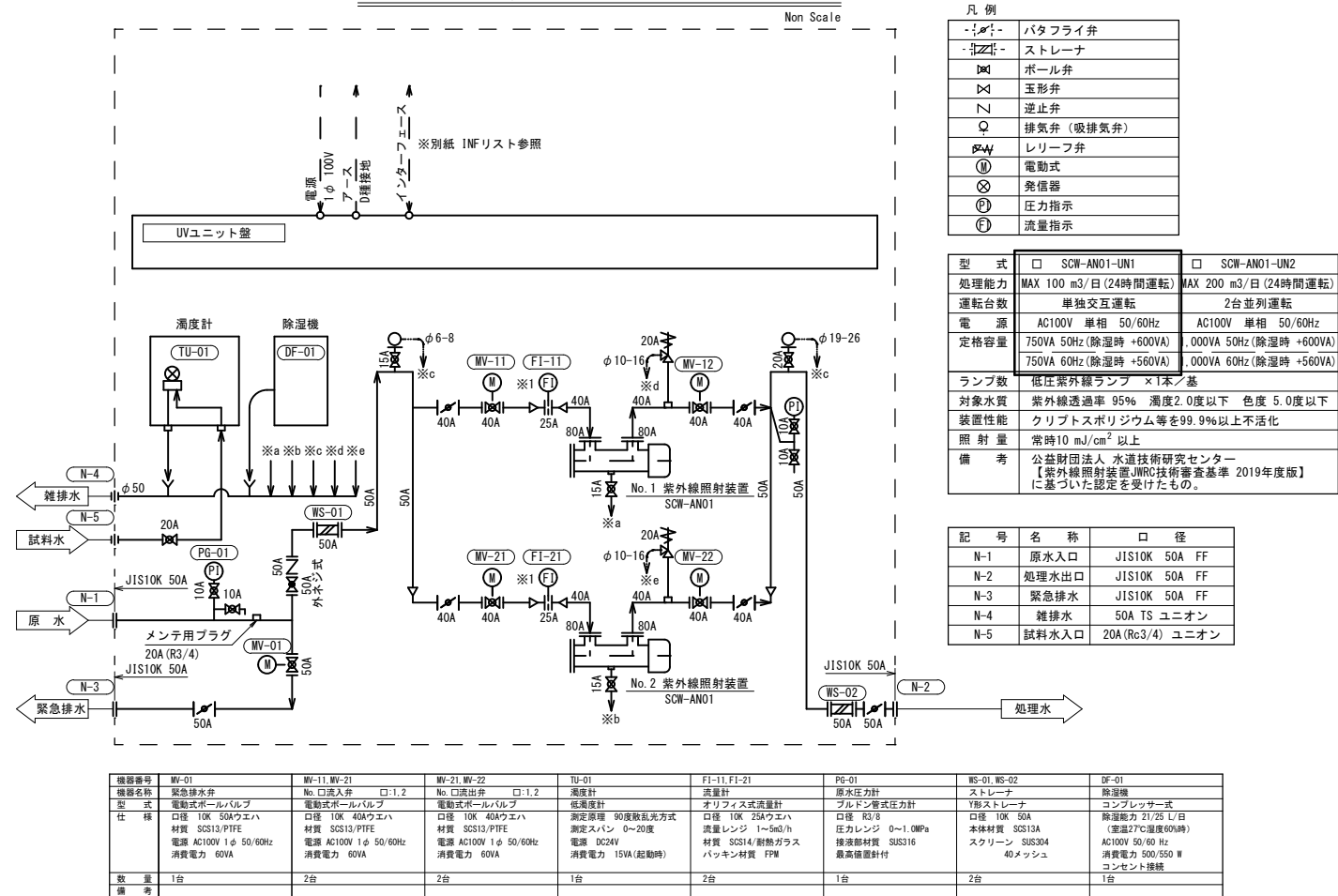
受電	運転指令	1系自動運転 確立	No.1 UV装置 ELCB 故障	1系 電動機 ELCB 故障	No.1 UV装置 故障	No.1 UV装置 故障	No.1 誤入 故障	No.1 誤出 故障	緊急排水 弁 故障	PLC 異常	予備
予備	通水可	2系自動運転 確立	No.2 UV装置 ELCB 故障	2系 電動機 ELCB 故障	No.2 UV装置 故障	No.2 UV装置 故障	No.2 誤入 故障	No.2 誤出 故障	緊急排水 弁 故障	温度	予備

SL1~5

全開	全閉
R	G

型 式	屋内壁掛型	備 考
材 質	函 体 SEHC-OF 2.3t	・ ルーバ
	扉 SEHC-OF 2.3t	SLS-17BF 1台
	中 板 SEHC-OF 2.3t	(1P45)
	トッテ A-465-2	
	キー 有	・ 換気扇付ステンレス製I-I'
	扉スハッパ- B-1480-SD	(1P45)
塗装色	マンセル値 SV7/1 全 艶	SLS-17BK 1台

紫外線照射装置ユニット フローシート



(参考図)

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	紫外線照射装置詳細図		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm	図 号	28 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

雨滝浄水場 紫外線照射装置 INFリスト

インターフェース項目（接点信号）											
NO	信号名称	信号分類	発進場所	表示場所	信号種別	計測レベル			信号点数	復帰方法	備考
			UVユニット壁 ¹ 外部壁			信号形式	レンジ	単位			
1	運転指令	指令	⊕ ○	表示灯	D				1		ステータス
2	通水可	状態	○ ⊕	表示灯	D				1		ON：通水可
3	処理中	状態	○ ⊕	—	D				1		ON：処理中
4	1系 自動運転確立	状態	○ ⊕	表示灯	D				1		ON：起動条件成立、OFF：起動条件不成立
5	NO.1UV装置 保守中	状態	○ ⊕	タッチパネル	D				1		ON：保守中
6	NO.1UV装置 点灯中	状態	○ ⊕	タッチパネル	D				1		ON：点灯中
7	NO.1UV装置 点灯準備中	状態	○ ⊕	タッチパネル	D				1		ON：点灯準備中
8	NO.1UV装置 点灯保持中	状態	○ ⊕	タッチパネル	D				1		ON：点灯保持中
9	NO.1UV装置 点灯時間	状態	○ ⊕	タッチパネル	P	パルス	1	時間/分	1		
10	NO.1UV装置 点灯時間同期	状態	○ ⊕	—	D				1		ON：同期開始 ワンショット
11	NO.1流入弁 開	状態	○ ⊕	表示灯	D				1		ON：開
12	NO.1流出弁 開	状態	○ ⊕	表示灯	D				1		ON：開
13	1系重故障	故障	○ ⊕	表示灯	D				1	手動	ON：重故障（NO.1UV装置重故障項目・ELCBトリップ、1系電動弁動作渋滞・ELCBトリップ）
14	1系軽故障	故障	○ ⊕	表示灯	D				1	手動	ON：軽故障（NO.1UV装置 軽故障項目）
15	2系 自動運転確立	状態	○ ⊕	表示灯	D				1		ON：起動条件成立、OFF：起動条件不成立
16	NO.2UV装置 保守中	状態	○ ⊕	タッチパネル	D				1		ON：保守中
17	NO.2UV装置 点灯中	状態	○ ⊕	タッチパネル	D				1		ON：点灯中
18	NO.2UV装置 点灯準備中	状態	○ ⊕	タッチパネル	D				1		ON：点灯準備中
19	NO.2UV装置 点灯保持中	状態	○ ⊕	タッチパネル	D				1		ON：点灯保持中
20	NO.2UV装置 点灯時間	状態	○ ⊕	タッチパネル	P	パルス	1	時間/分	1		
21	NO.2UV装置 点灯時間同期	状態	○ ⊕	—	D				1		ON：同期開始 ワンショット
22	NO.2流入弁 開	状態	○ ⊕	表示灯	D				1		ON：開
23	NO.2流出弁 開	状態	○ ⊕	表示灯	D				1		ON：開
24	2系重故障	故障	○ ⊕	表示灯	D				1	手動	ON：重故障（NO.2UV装置重故障項目・ELCBトリップ、2系電動弁動作渋滞・ELCBトリップ）
25	2系軽故障	故障	○ ⊕	表示灯	D				1	手動	ON：軽故障（NO.2UV装置 軽故障項目）
26	原水濁度 高	故障	○ ⊕	表示灯	D				1	自動	ON：濁度高
27	緊急排水弁 開	状態	○ ⊕	表示灯	D				1		ON：開
28	緊急排水弁 故障	故障	○ ⊕	表示灯	D				1	手動	ON：故障（ELCBトリップ、動作渋滞）
29	PLC 異常	故障	⊕	表示灯	D				1	手動	ON：異常 出力せず

D：接点信号
A：アナログ信号
P：パルス信号

インターフェース項目（計装信号）

NO	信号名称	信号分類	発進場所	表示場所	信号種別	計測レベル		信号点数	復帰方法	備考
			UVユニット壁 外部壁			信号形式	レンジ			
1	NO.1UV装置 UV強度	計装	○ +	タッチパネル	A	DC4-20mA	0-20	W/m2	1	壁内SW切替 許容負荷：750Ω
2	NO.1UV装置 UV照射量	計装	○ +	タッチパネル	A	DC4-20mA	0-100	mJ/cm2	1	壁内SW切替 許容負荷：750Ω
3	NO.1UV装置 装置温度	計装	○ +	タッチパネル	A	DC4-20mA	0-60	℃	1	許容負荷：750Ω
4	NO.2UV装置 UV強度	計装	○ +	タッチパネル	A	DC4-20mA	0-20	W/m2	1	壁内SW切替 許容負荷：750Ω
5	NO.2UV装置 UV照射量	計装	○ +	タッチパネル	A	DC4-20mA	0-100	mJ/cm2	1	壁内SW切替 許容負荷：750Ω
6	NO.2UV装置 装置温度	計装	○ +	タッチパネル	A	DC4-20mA	0-60	℃	1	許容負荷：750Ω
7	原水濁度	計装	○ +	タッチパネル	A	DC4-20mA	0-10	度	1	許容負荷：750Ω

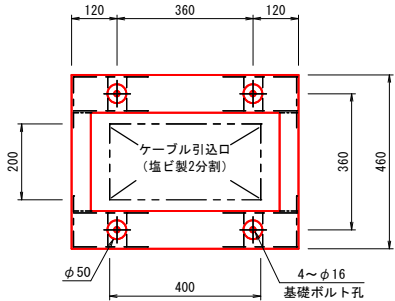
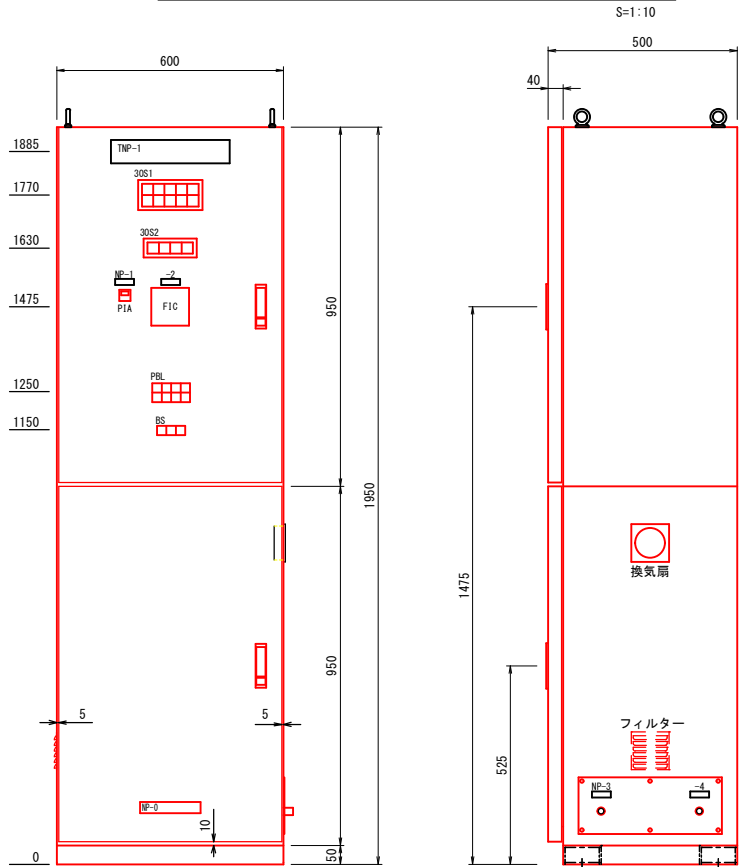
D：接点信号
A：アナログ信号
P：パルス信号

：インターフェース該当項目

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	紫外線照射装置 INFリスト		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	—	図 号	29 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

炭酸ガス注入装置詳細図

炭酸ガス注入装置制御盤外形図（参考）

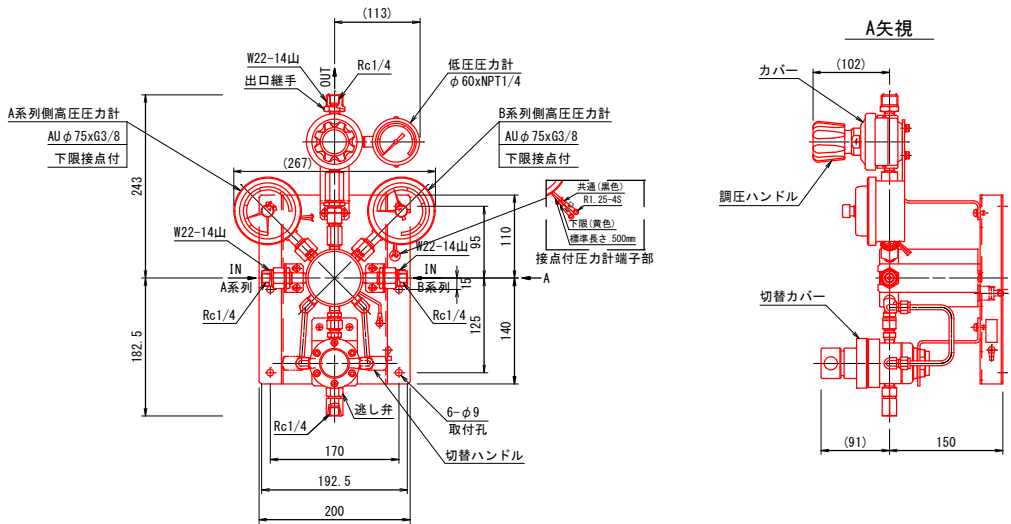


設置図

盤 装 装	部 分	色 彩	備 考	部 分	板 厚
	盤表面	5Y 7/1	半つや	箱 体	2.3t
	盤内面	5Y 7/1		枠 組	
	内部パネル	5Y 7/1		正面扉	2.3t
	器具枠	N1.5		背面板	2.3t
	ハンドル	N1.5		内部パネル	2.3t
				ベース	□50×100

扉ハンドル：A-481-5-1
(キーNO.：200)

ヒーター付き自動切替器詳細図（参考）



30S1 記入文字
KFE-27FD8PA2d × 5r-4

電 源 AC100V (W)	1系容器 ガス圧力 低 下 (R)	C02 注入圧力 上 昇 (R)	流 量 コントローラ 故 障 (R)	予 備 (1) (R)
炭酸ガス 運転指令 (W)	2系容器 ガス圧力 低 下 (R)	C02 注入圧力 低 下 (R)	流量調節計 異 常 (R)	予 備 (2) (R)

PBL 記入文字
LW2L-M1C24

中 央 (W)	現 場 (W)	注 入 電磁弁 自 動 (W)	注 入 電磁弁 手 動 (W)
注入率 モード (W)	注入量 モード (W)	注 入 電磁弁 開 (G)	注 入 電磁弁 閉 (R)

30S2 記入文字
KFE-27FD8A1d × 4r

1系容器 使用中 (W)	2系容器 使用中 (W)	C02 注 入 中 (W)	予 備 (1) (W)
--------------------	--------------------	---------------------	-------------------

BS 記入文字
LW2L-M1C24

警報停止 (W)	故 障 リセット (W)	ランプ テスト (W)
-------------	--------------------	-------------------

NP 銘板仕様
アクリル製 白地黒文字

NO.	記 入 文 字	寸 法
TNP-1	炭酸ガス注入装置制御盤	315 × 63 × 5t ※1
NP-1	C02ガス注入圧力計	50 × 16 × 2t
2	C02ガス流量調節計	50 × 16 × 2t
3	C02ガス出口	50 × 16 × 2t
4	C02ガス入口	50 × 16 × 2t
NP-0	社 名 板	※2

※1 盤名称銘板は、4点ビス止めとする。
※2 社名板は、2点ビス止めとする。

計器リスト

記 号	DEV. NO.	型 式	スケール	備 考
FIC	FIC-C02	C40BSG4AS091		
PIA	PIA-C02	PSE200-MA4C		

(参考図)

工 事 名	地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域 雨滝浄水場浄水施設整備工事		
位 置	鳥取市国府町雨滝地内		
図 名	炭酸ガス注入装置詳細図		
縮 尺	図示	図面Size	A1
単 位	mm	図 号	30 / 30
施工年度	令和 7 年 度		
 鳥 取 市 水 道 局			

地域水道整備事業の内
国府町雨滝地域雨滝浄水場
浄水施設整備工事

積算参考資料

第12号		小口径管布設(人力)据付工 1m当たり単価表						鋼管 呼び径13mm	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工				人	0.1				4週8休
普通作業員				人	0.1				4週8休
合 計				m	10				
単位当り				m	1				
呼び径 A = 01 13mm									

第13号 継手工 1箇所当たり単価表 鋼管 呼び径13mm							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
小口径管切断	鋼管 呼び径13mm	箇所	1				第76号単価表
小口径管ねじ切り	鋼管 呼び径13mm	箇所	1				第77号単価表
小口径管ねじ込み接合	鋼管 呼び径13mm	口	2				第78号単価表
合 計		箇所	1				
	呼び径 A = 01 13mm						

第14号							
継手工 1箇所当たり単価表							
鋼管 呼び径30mm							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
小口径管切断	鋼管 呼び径32mm	箇所	1				第79号単価表
小口径管ねじ切り	鋼管 呼び径32mm	箇所	1				第80号単価表
小口径管ねじ込み接合	鋼管 呼び径32mm	口	2				第81号単価表
合 計		箇所	1				
	呼び径 A = 04 30mm						

第15号													止水栓取付け工 1箇所当たり単価表													鋼管用 止水栓のみ 呼び径13mm												
名 称				規 格				単位		数 量		単 価		金 額		雑		摘 要																				
配管工								人		0.064						9		4週8休																				
普通作業員								人		0.027						9		4週8休																				
諸雑費								%		1																												
合 計								箇所		1																												
				種別 A = 02 鋼管用 呼び径 B = 01 13mm								種別 C = 02 止水栓のみ																										

第16号

サドル分水栓建込み工 1箇所当たり単価表

ポリエチレン管
配水管呼び径50mm 給水管呼び径25mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.06			9	4週8休
普通作業員		人	0.06			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		箇所	1				
配水管呼び径	A = 01 50mm		給水管呼び径	B = 03 25mm			

第17号

機器等据付工(第7類) 1台当たり単価表

安全設備、架台類
質量0.0014t
支持金具

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
設備機械工		人	0.0069				4週8休
合 計		台	1				
1台当り質量(t)	A = 0.0014			材質補正B = 01	アルミ製以外		

第18号

機器等据付工(第7類) 1台当たり単価表

安全設備、架台類
質量0.0006t
支持金具

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
設備機械工		人	0.0029				4週8休
合 計		台	1				
1台当り質量(t)	A = 0.0006			材質補正B = 01	アルミ製以外		

第19号

ポリエチレン管据付工 1m当たり単価表

呼び径13mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.06				4週8休
普通作業員		人	0.1				4週8休
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
呼び径 A = 01 13mm							

第20号

ポリエチレン管継手工 1口当たり単価表

呼び径13mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 01 13mm			融着継手（EF継手） B = 01	行わない			

第21号

ポリエチレン管切断工 1口当たり単価表

呼び径13mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 01 13mm							

第22号

継手工 1口当たり単価表

ネジ
呼び径20mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
小口径管ねじ込み接合	鋼管 呼び径20mm	口	1				第82号単価表
合 計		口	1				
呼び径 A = 02 20mm							

第23号

継手工 1口当たり単価表

ネジ
呼び径13mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
小口径管ねじ込み接合	鋼管 呼び径13mm	口	1				第78号単価表
合 計		口	1				
	呼び径 A = 01 13mm						

第24号													止水栓取付け工 1箇所当たり単価表													PP用 止水栓のみ 呼び径13mm												
名 称				規 格				単位		数 量		単 価		金 額		雑		摘 要																				
配管工								人		0.034						9		4週8休																				
普通作業員								人		0.007						9		4週8休																				
諸雑費								%		1																												
合 計								箇所		1																												
				種別 A = 04 PP用 呼び径 B = 01 13mm								種別 C = 02 止水栓のみ																										

第25号

TS継手工 1口当たり単価表

1口当たり
呼び径20mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
	呼び径 A = 03 20mm			単位B = 01	1口当たり		

第26号

TS継手工 1口当たり単価表

1口当たり
呼び径25mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径	A = 04 25mm			単位B = 01	1口当たり		

第27号

TS継手工 1口当たり単価表

1口当たり
呼び径13mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.005			9	4週8休
普通作業員		人	0.005			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
	呼び径 A = 01 13mm			単位B = 01 1口当たり			

第28号

硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表

呼び径20mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 03 20mm							

第29号

硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表

呼び径25mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 04 25mm							

第30号 管明示シート工 1m当たり単価表							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.4				4週8休
埋設標識シート	ポリエチレンクロス 1 5 0 mm	m	100				折込率2倍, アルミなし
合 計		m	100				
単位当り		m	1				

第31号 バックホウ掘削積込 1m3当たり単価表							
排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	1.9				4週8休
普通作業員		人	5				4週8休
バックホウ運転	ｸｰﾗｰ型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	11.1				第83号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				
バックホウ規格	A = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)						

土砂等運搬 1m3当たり単価表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
DID区間無し 距離35.0km以下(19.0km超)

第32号

機械構成比：24.45%

労務構成比：63.42%

材料構成比：12.13%

市場単価構成比：0%

標準単価：

代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		
一般運転手	63.42%		運転手(一般)		4週8休
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	12.13%		軽油パトロール給油		
積算単価			積算単価		
土砂等発生現場 A = 02 小規模 積込機種・規格 B = 05 バックハウ			DID区間の有無 D = 01 DID区間無し		
土質 C = 01 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		山積0.28m3(平積0.2m3)	運搬距離 F = 60 距離35.0km以下(19.0km超)		

第33号

管路埋戻(機械埋戻バックホ) 1m3当たり単価表

 タンパ 締めめ 購入土 (山土 CBR $\geq$ 12)
 バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	2.5				4週8休
普通作業員		人	6.8				4週8休
バックホ運転	加ワ型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第83号単価表
タンパ 運転(賃料)	タンパ 60～80kg	日	3				第84号単価表
山土	C B R $\geq$ 1 2	m 3	100				
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				
埋戻材料	A = 08 購入土 (山土 CBR $\geq$ 12)			バックホ規格C = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)			

第34号

路盤工 1㎡当たり単価表

粒度調整碎石 M-40
施工幅1.8m未満 t=0.2m (2層)

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	1.56				4週8休
粒度調整碎石	M-40	m3	25.4				
ﾀﾝﾊﾞ 運転(賃料)	ﾀﾝﾊﾞ 60～80kg	日	0.9				第85号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		㎡	100				
単位当り		㎡	1				
施工幅 路盤材種別	A = 01 1.8m未満 B = 05 粒度調整碎石 M-40		路盤材厚(m) 路盤種別	C = 0.2 D = 01 上層路盤			

基礎碎石 1m2当たり単価表

碎石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下
RC-40

第35号の1

機械構成比：5.27%

労務構成比：73.15%

材料構成比：21.58%

市場単価構成比：0%

標準単価：

代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
〈賃〉バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1～3, 2011, 2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		4週8休
その他(機械)			その他(機械)		
普通作業員	35.06%		普通作業員		4週8休
特殊作業員	14.84%		特殊作業員		4週8休
特殊運転手	13.99%		運転手(特殊)		4週8休
土木一般世話役	8.76%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
再生クラッシャーラン RC-40	16.81%		再生クラッシャーラン RC-40		
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	4.74%		軽油パトロール給油		
その他(材料)			その他(材料)		
積算単価			積算単価		

第35号の2 機械構成比：5.27% 労務構成比：73.15% 材料構成比：21.58% 市場単価構成比：0% 標準単価：					
基礎碎石 1m2当たり単価表					
碎石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下 RC-40					
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
碎石の厚さ A = 05 碎石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下 1日未満で完了する作業の適用 D = 01 -(全ての費用)					
碎石の種類 B = 01 RC-40					

第36号							
管路埋戻(機械埋戻バックホ) 1m3当たり単価表							
タシバ 締固め 発生土 バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	2.5				4週8休
普通作業員		人	6.8				4週8休
バックホ運転	クワ型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第83号単価表
タシバ 運転(賃料)	タシバ 60～80kg	日	3				第84号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				
埋戻材料	A = 01 発生土		バックホ規格C = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)				

第37号 硬質塩化ビニル管据付工 1m当たり単価表 呼び径200mm							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.25				4週8休
普通作業員		人	0.49				4週8休
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
	呼び径 A = 12 200mm						

第38号

硬質塩化ビニル管据付工 1m当たり単価表

呼び径100mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.12				4週8休
普通作業員		人	0.2				4週8休
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
呼び径 A = 09 100mm							

第39号

TS継手工 1箇所当たり単価表

1箇所(2口)当たり
呼び径200mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.07			9	4週8休
普通作業員		人	0.07			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		箇所	1				
	呼び径 A = 12 200mm			単位B = 02	1箇所(2口)当たり		

第40号 硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表 呼び径200mm							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.02			9	4週8休
普通作業員		人	0.02			9	4週8休
諸雑費		%	5				
合 計		口	1				
呼び径 A = 12	200mm						

第41号 硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表 呼び径100mm							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.02			9	4週8休
普通作業員		人	0.02			9	4週8休
諸雑費		%	5				
合 計		口	1				
呼び径 A = 09	100mm						

表層(車道・路肩部) 1m2当たり単価表

平均幅員3.0m超
1層当り平均仕上厚50mm

第42号の1

機械構成比：1.35%

労務構成比：9.47%

材料構成比：89.18%

市場単価構成比：0%

標準単価：

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6m	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		4週8休
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		4週8休
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		4週8休
その他(機械)			その他(機械)		
普通作業員	3.39%		普通作業員		4週8休
特殊運転手	1.94%		運転手(特殊)		4週8休
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		4週8休
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
再生アスファルト混合物 密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		

第42号の2 表層(車道・路肩部) 1m2当たり単価表 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					
機械構成比：1.35%		労務構成比：9.47%		材料構成比：89.18%	
代表機労材規格（積算地区）		構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）
軽油 小型ローリー（パトロール給油）		0.47%		軽油パトロール給油	
その他(材料)				その他(材料)	
積算単価				積算単価	
平均幅員 A = 04 平均幅員3.0m超				アスファルト混合物小型車割増 G = 01 -	
1層当り平均仕上り厚(mm) B = 50				アスファルト混合物夜間割増 H = 01 -	
材料 C = 06 再生密粒度アスファルト混合物(20)				1日未満で完了する作業の適用 I = 01 -(全ての費用)	
瀝青材料種類 E = 02 PK-3					

第43号 不陸整正工 1m²当たり単価表 施工幅1.8m以上 補足材無し							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.58				4週8休
振動ロー運転(賃料)	排ガス 搭乗式コンパイン型 3～4t	日	0.16				第87号単価表
タンク運転(賃料)	タンク 60～80kg	日	0.16				第85号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
施工幅	A = 02 1.8m以上		補足材	種別B = 16	補足材無し		

第44号 路盤工 1m ² 当たり単価表							
粒度調整碎石 M-40 施工幅1.8m以上 t=0.15m(1層)							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.71				4週8休
粒度調整碎石	M-40	m ³	19.05				
振動ロー運転(賃料)	排ガス 搭乗式コンパクト型 3～4t	日	0.2				第87号単価表
タンバ° 運転(賃料)	タンバ° 60～80kg	日	0.2				第85号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
施工幅 路盤材種別	A = 02 1.8m以上 B = 05 粒度調整碎石 M-40			路盤材厚(m) 路盤種別	C = 0.15 D = 01 上層路盤		

第45号 金網・支柱(立入防止柵) 1m当たり単価表 基礎ブロック 支柱間隔2m 機械構成比：0% 労務構成比：100% 材料構成比：0% 市場単価構成比：0% 標準単価：					
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
普通作業員	90.38%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	8.81%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
積算単価			積算単価		
基礎種別 A = 01 基礎ブロック		1日未満で完了する作業の適用 D = 01 -(全ての費用)			
支柱間隔 C = 02 支柱間隔2m					

第46号 基礎ブロック, 鋼管基礎 1基当たり単価表 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石有り (t=10cm)					
機械構成比：0%		労務構成比：81.33%		材料構成比：18.67%	
市場単価構成比：0%		標準単価：			
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
普通作業員	72.62%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	7.91%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
基礎ブロック フェンス用ブロックA 25×25×45 (cm)	18.67%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)		
積算単価			積算単価		
基礎種別 A = 01 基礎ブロック			基礎砕石 D = 02 基礎砕石有り (t=10cm)		
構造物種別 B = 01 金網柵		1日未満で完了する作業の適用	E = 01 -(全ての費用)		

第47号 門扉 1基当たり単価表 両開き					
機械構成比：0%		労務構成比：100%		材料構成比：0%	
市場単価構成比：0%		標準単価：			
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
普通作業員	76.94%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	20.15%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
積算単価			積算単価		
門扉種別 A = 02 両開き		1日未満で完了する作業の適用	C = 01 -(全ての費用)		

第48号 基礎ブロック, 鋼管基礎 1基当たり単価表 基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り (t=10cm)					
機械構成比：12.54%		労務構成比：75.11%		材料構成比：12.35%	
				市場単価構成比：0%	
標準単価：					
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3, 吊能力0.8t	12.54%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3, 吊能力0.8t		
普通作業員	33.74%		普通作業員		4週8休
特殊運転手	31.74%		運転手(特殊)		4週8休
土木一般世話役	8.37%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
基礎ブロック 門扉用ブロックB 55×55×80 (cm)	9.44%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)		
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.91%		軽油パトロール給油		
積算単価			積算単価		
基礎種別 A = 01 基礎ブロック			基礎砕石D = 02 基礎砕石有り (t=10cm)		
構造物種別 B = 02 門扉		1日未満で完了する作業の適用	E = 01 -(全ての費用)		

第49号 基礎ブロック, 鋼管基礎 1基当たり単価表 基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り (t=10cm)					
機械構成比：12.54%		労務構成比：75.11%		材料構成比：12.35%	
				市場単価構成比：0%	
標準単価：					
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3, 吊能力0.8t	12.54%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3, 吊能力0.8t		
普通作業員	33.74%		普通作業員		4週8休
特殊運転手	31.74%		運転手(特殊)		4週8休
土木一般世話役	8.37%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
基礎ブロック 門扉用ブロックC 40×40×30 (cm)	9.44%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)		
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.91%		軽油パトロール給油		
積算単価			積算単価		
基礎種別 A = 01 基礎ブロック			基礎砕石D = 02 基礎砕石有り (t=10cm)		
構造物種別 B = 02 門扉			1日未満で完了する作業の適用 E = 01 -(全ての費用)		

地先境界ブロック 1m当たり単価表

C種(150×150×600)
設置 RC-40 養生工無し

第50号の1

機械構成比：0.35%

労務構成比：72.95%

材料構成比：26.7%

市場単価構成比：0%

標準単価：

代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1～3, 2011, 2014	0.35%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		4週8休
普通作業員	27.65%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	14.55%		土木一般世話役		4週8休
特殊作業員	13.14%		特殊作業員		4週8休
型わく工	10.95%		型わく工		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
地先境界ブロック C 150×150×600 鳥取県認定グリーン商品	15.93%		地先境界ブロック C種(150×150×600)		
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	9.68%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		
再生クラッシャーラン RC-40	0.77%		再生クラッシャーラン RC-40		
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.32%		軽油パトロール給油		
積算単価			積算単価		

[illegible]

第51号

ポリエチレン管据付工 1m当たり単価表

呼び径50mm 融着接合

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.1				4週8休
普通作業員		人	0.18				4週8休
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
	呼び径 A = 06 50mm		融着継手（EF継手） B = 02 行う				

第52号

ポリエチレン管継手工 1口当たり単価表

呼び径50mm 融着継手

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.056			9	4週8休
普通作業員		人	0.056			9	4週8休
諸雑費		%	8.5				
合 計		口	1				
呼び径 融着継手（EF継手）	A = 06 50mm B = 02 行う			単位C = 02 1口当たり			

第53号

継手工 1口当たり単価表

SK (HPPE)
呼び径50mm ストップリングあり

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ポリエチレン管継手工	呼び径50mm	口	1.3				第90号単価表
合 計		口	1				
呼び径 管種	A = 06 50mm B = 03 HPPE		ストップリングC = 01	ストップリングあり			

第54号

継手工 1口当たり単価表

S K (V P)
呼び径40mm ストップリングあり

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ポ リエチレン管継手工	呼び径40mm	口	1.3				第72号単価表
合 計		口	1				
呼び径 管種	A = 05 40mm B = 01 V P		ストップリングC = 01	ストップリングあり			

第55号

ポリエチレン管切断工 1口当たり単価表

呼び径50mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 06 50mm							

第56号

フレンジ継手工 1口当たり単価表

JWWA 10K 呼び径65mm以下

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.05			9	4週8休
普通作業員		人	0.05			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
	呼び径 A = 01 65mm以下			規格B = 02	JWWA 10K		

第57号 硬質塩化ビニル管据付工 1m当たり単価表 呼び径50mm							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.1				4週8休
普通作業員		人	0.18				4週8休
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
呼び径 A = 07 50mm							

第58号

硬質塩化ビニル管据付工 1m当たり単価表

呼び径20mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.07				4週8休
普通作業員		人	0.12				4週8休
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
呼び径 A = 03	20mm						

第59号

TS継手工 1口当たり単価表

1口当たり
呼び径50mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.02			9	4週8休
普通作業員		人	0.02			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径	A = 07 50mm			単位B = 01	1口当たり		

第60号

硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表

呼び径50mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 07 50mm							

第61号 止水栓取付け工 1箇所当たり単価表							
VP用 止水栓のみ 呼び径13mm							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.044			9	4週8休
普通作業員		人	0.017			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		箇所	1				
種別 呼び径	A = 03 VP用 B = 01 13mm			種別C = 02	止水栓のみ		

第62号 管明示テープ工（ポリエチレン管） 1m当たり単価表 HPPE φ50							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
管明示テープ工（ポリエチレン管布設工）	テープの貼付手間のみ 呼び径φ50	m	100				第91号単価表
明示テープ	幅50mm 年号入り	m	123.74				全管種共通
合 計		m	100				
単位当り		m	1				
	口径A = 02 HPPE φ50						

第63号 管明示シート工 1m当たり単価表							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.4				4週8休
埋設標識シート	ポリエチレンクロス 1 5 0 mm	m	100				折込率2倍, アルミなし
合 計		m	100				
単位当り		m	1				

第64号

機器等据付工(第7類) 1台当たり単価表

安全設備、架台類
質量0.002t
支持金具

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
設備機械工		人	0.0098				4週8休
合 計		台	1				
1台当り質量(t)	A = 0.002		材質補正B = 01	アルミ製以外			

第65号

TS継手工 1口当たり単価表

1口当たり
呼び径100mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.03			9	4週8休
普通作業員		人	0.03			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径	A = 09 100mm			単位B = 01	1口当たり		

第66号

ポリエチレン管据付工 1m当たり単価表

呼び径50mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.1				4週8休
普通作業員		人	0.18				4週8休
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
呼び径 A = 06 50mm			融着継手（EF継手） B = 01 行わない				

第67号

ポリエチレン管切断工 1口当たり単価表

呼び径40mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 05 40mm							

第68号

継手工 1口当たり単価表

SK (PP)
呼び径40mm ストップリングあり

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ポリエチレン管継手工	呼び径40mm	口	1.3				第72号単価表
合 計		口	1				
呼び径 管種	A = 05 40mm B = 02 PP		ストップリングC = 01	ストップリングあり			

第69号

コンクリート塊(無筋)処理 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 タンブ°2t積
DID区間無し 良好 運搬距離18.3km

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリート塊(無筋)運搬費	BH山積0.28m3 タンブ°2t積 DID区間無し 良好 運搬距離18.3km	m3	1				第92号単価表
合 計		m3	1				
規格 運搬距離(km)	A = 03 BH山積0.28m3 タンブ°2t積 B = 18.3			路面状態D = 01 良好 種別E = 03			コンクリート塊(無筋)
DID区間	C = 01 DID区間無し						

第70号 現場発生品及び支給品運搬 1t当たり単価表 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離31.5km以下(27.5km超)					
機械構成比：13.58%		労務構成比：83.54%		材料構成比：2.88%	
代表機労材規格（積算地区）		構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	
特殊運転手		42.54%		運転手(特殊)	4週8休
特殊作業員		41%		特殊作業員	4週8休
軽油 小型ローリー（パトロール給油）		2.88%		軽油パトロール給油	
積算単価				積算単価	
トラック機種 A = 01 クレーン装置付BT2t級2.9t吊				片道運搬距離(km) C = 21 片道運搬距離31.5km以下(27.5km超)	
DID区間の有無 B = 02 DID区間有り					

第71号 既設ホリパイプ吊上げ積込み 1m当たり単価表 呼び径40mm							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.048				4週8休
普通作業員		人	0.084				4週8休
合 計		m	10				
単位当り		m	1				
呼び径 A = 05 40mm							

第72号

ポリエチレン管継手工 1口当たり単価表

呼び径40mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.03			9	4週8休
普通作業員		人	0.03			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 05 40mm			融着継手（EF継手） B = 01 行わない				

第73号

青銅製仕切弁φ25～50 土被りH=700
鉄蓋設置含む 基礎碎石ハックの規格排対2次 山積0.28m3

[illegible]

第74号

撤去工 1箇所当たり単価表

呼び径40mm
ネジ継手撤去2口含む

[illegible]

第75号

管撤去工 1m当たり単価表

PP
φ 40
形式撤去

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0				4週8休
普通作業員		人	0				4週8休
合 計		m	1				

第76号

小口径管切断 1箇所当たり単価表

鋼管
呼び径13mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	3				
合 計		箇所	1				
呼び径 A = 01 13mm							

第77号

小口径管ねじ切り 1箇所当たり単価表

鋼管
呼び径13mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.03			9	4週8休
普通作業員		人	0.02			9	4週8休
諸雑費		%	3				
合 計		箇所	1				
呼び径 A = 01 13mm							

第78号

小口径管ねじ込み接合 1口当たり単価表

鋼管
呼び径13mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.02			9	4週8休
普通作業員		人	0.04			9	4週8休
諸雑費		%	3				
合 計		口	2				
単位当り		口	1				
呼び径	A = 01 13mm						

第79号

小口径管切断 1箇所当たり単価表

鋼管
呼び径32mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	3				
合 計		箇所	1				
呼び径 A = 04 32mm							

第80号

小口径管ねじ切り 1箇所当たり単価表

鋼管
呼び径32mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.04			9	4週8休
普通作業員		人	0.04			9	4週8休
諸雑費		%	3				
合 計		箇所	1				
呼び径 A = 04 32mm							

第81号

小口径管ねじ込み接合 1口当たり単価表

鋼管
呼び径32mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.02			9	4週8休
普通作業員		人	0.04			9	4週8休
諸雑費		%	3				
合 計		口	2				
単位当り		口	1				
呼び径	A = 04 32mm						

第82号

小口径管ねじ込み接合 1口当たり単価表

鋼管
呼び径20mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.02			9	4週8休
普通作業員		人	0.04			9	4週8休
諸雑費		%	3				
合 計		口	2				
単位当り		口	1				
呼び径	A = 02 20mm						

第83号

バックホ運転 1時間当たり単価表

クロー型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊運転手		人	0.16				4週8休
軽油	小型ローリー（パトロール給油）	L	5.9				
バックホウ(クローラ型)	標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	時間	1				
諸雑費		式	1				
合 計		時間	1				
バックホ規格 損料割増	A = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3) B = 01 割増なし			運転労務数量C = 0.16 燃料消費量D = 5.9			

第84号 タンパ° 運転(賃料) 1日当たり単価表 タンパ° 60～80kg							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	1				4週8休
ガソリン	レギュラー スタンド	L	5				
〈賃〉タンパ(ランマ)	質量60～80kg	供用日	1.38				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
タンパ° 規格 運転労務数量				燃料消費量C = 5 機械賃料数量D = 1.38			

第85号 タンパ° 運転(賃料) 1日当たり単価表 タンパ° 60～80kg							
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	1				4週8休
ガソリン	レギュラー スタンド	L	4				
〈賃〉タンパ(ランマ)	質量60～80kg	供用日	1. 61				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
タンパ° 規格 運転労務数量				燃料消費量C = 4 機械賃料数量D = 1. 61			

第86号の1 プレキャスト集水桧 1基当たり単価表 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下 機械構成比：12.79% 労務構成比：84.51% 材料構成比：2.7% 市場単価構成比：0% 標準単価：					
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.28m3(平積0.2m3) 吊能力1.7t	10.32%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		4週8休
その他(機械)			その他(機械)		
特殊運転手	37.63%		運転手(特殊)		4週8休
普通作業員	16.21%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	9.8%		土木一般世話役		4週8休
特殊作業員	4.52%		特殊作業員		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	2.18%		軽油パトロール給油		
その他(材料)			その他(材料)		
積算単価			積算単価		
作業区分 A = 01 据付			基礎碎石の有無 C = 01 基礎碎石有り		

第86号の2 機械構成比：12.79% 労務構成比：84.51% 材料構成比：2.7% 市場単価構成比：0% 標準単価：					
プレキャスト集水桝 1基当たり単価表					
据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下					
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
製品質量(kg/基) B = 03 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下 1日未満で完了する作業の適用 D = 01 - (全ての費用)					

第87号

振動ローリ運転(賃料) 1日当たり単価表

排ガス 搭乗式コンパクト型 3～4t

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊運転手		人	1				4週8休
軽油	小型ローリー（パトロール給油）	L	13				
＜賃＞振動ローラ(搭乗式コンパクト型)	質量3～4t	供用日	1.52				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 A = 01 排ガス 搭乗式コンパクト型 3～4t 運転労務数量 B = 1				燃料消費量 C = 13 機械賃料数量 D = 1.52			

第88号 コンクリート 1m3当たり単価表 小型構造物 18-8-40BB 人力打設					
機械構成比：0%		労務構成比：42.01%		材料構成比：57.99%	
代表機労材規格（積算地区）		構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）
普通作業員		22.75%		普通作業員	4週8休
土木一般世話役		9.31%		土木一般世話役	4週8休
特殊作業員		7.89%		特殊作業員	4週8休
その他(労務)				その他(労務)	
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下		57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%	
積算単価				積算単価	
構造物種別 A = 02 小型構造物				現場内小運搬の有無 H = 02 現場内小運搬無し	
打設工法 B = 03 人力打設				生コンクリート小型車割増 J = 01 -	
コンクリート規格 C = 02 18-8-40BB				1日未満で完了する作業の適用 K = 01 -(全ての費用)	
養生工の種類 F = 02 一般養生					

第89号 型枠 1m2当たり単価表 一般型枠 小型構造物					
機械構成比：0%		労務構成比：100%		標準単価：	
材料構成比：0%		市場単価構成比：0%			
代表機労材規格（積算地区）	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区）	単価（東京地区）	備 考
型わく工	43.77%		型わく工		4週8休
普通作業員	31.27%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
積算単価			積算単価		
型枠の種類 A = 01 一般型枠		1日未満で完了する作業の適用 C = 01 -(全ての費用)			
構造物の種類 B = 02 小型構造物					

第90号

ポリエチレン管継手工 1口当たり単価表

呼び径50mm

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.04			9	4週8休
普通作業員		人	0.04			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
呼び径 A = 06 50mm			融着継手（EF継手） B = 01	行わない			

第91号

管明示テープ工(ポリ塩化ビニル管布設工) 1m当たり単価表

テープの貼付手間のみ
呼び径φ50

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.09				4週8休
合 計		m	100				
単位当り		m	1				
呼び径 A = 01 φ50							

第92号													コンクリート塊(無筋)運搬費 1m3当たり単価表													BH山積0.28m3 ダンプ 2t積 DID区間無し 良好 運搬距離18.3km												
名 称				規 格				単位		数 量		単 価		金 額		雑		摘 要																				
ダンプトラック運転				割増なし 2t積級 良好				日		2.99								第94号単価表																				
合 計								m3		10																												
単位当り								m3		1																												
規格 運搬距離(km) DID区間				A = 03 BH山積0.28m3 ダンプ 2t積 B = 18.3 C = 01 DID区間無し						路面状態D = 01 良好 種別E = 03 コンクリート塊(無筋)																												

第93号

据付工 1箇所当たり単価表

弁
呼び径40mm
ネジ継手 2 口含む

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
止水栓取付け工		PP用 止水栓のみ	呼び径40mm	箇所	1								第95号単価表
合 計				箇所	1								
	呼び径 A = 05	40mm											

第94号

ダンプトラック運転 1日当たり単価表

割増なし
2t積級 良好

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
一般運転手		人	1				4週8休
軽油	小型ローリー（パトロール給油）	L	21				
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 2t積級	供用日	1.29				
タイヤ損耗費	ダンプトラック	供用日	1.29				
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
規格 損料割増 路面状態 運転労務数量	A = 01 2t積級 B = 01 割増なし C = 01 良好 D = 1			燃料消費量E = 21 機械損料数量(ダンプトラック) F = 1.29 機械損料数量(タイヤ損耗費) G = 1.29			

第95号													止水栓取付け工 1箇所当たり単価表													PP用 止水栓のみ 呼び径40mm												
名 称				規 格				単位		数 量		単 価		金 額		雑		摘 要																				
配管工								人		0.068						9		4週8休																				
普通作業員								人		0.017						9		4週8休																				
諸雑費								%		1																												
合 計								箇所		1																												
				種別 A = 04 PP用 呼び径 B = 05 40mm								種別 C = 02 止水栓のみ																										

工事名:地域水道整備事業の内 国府町雨滝地域雨滝浄水場浄水施設整備工事

材料					単価
[名 称]	[種 別]	[規 格]	[単 位]	備考	
AD-1 両開き框戸		W1,700×H2,400	式	取付調整費、運搬費等含	1,706,500
門標	SUS製	H250×W800	個	(材工共)	140,400
ステンレス押え金物	SUSボルト止・頭部シーリング・裏側溶接共	厚2mmW25+50×H115×55	m	(材工共)	16,600
ステンレス押え金物	SUSボルト止・頭部シーリング・裏側溶接共	厚2mmW25+100×H85×55	m	(材工共)	17,000
ステンレス軒先水切金物	オールブラグ止め	厚2mmW200×H40mm	m	(材工共)	16,600
ステンレス軒先水切金物	オールブラグ止め	厚2mmW250×H40mm	m	(材工共)	17,500
ステンレスジョイント裏板		厚2mmW80×L200mm	ヶ所	(材工共)	2,350
ステンレスジョイント裏板		厚2mmW80×L250mm	ヶ所	(材工共)	2,450
埋込み吊りフック		30KN用 SUS304	ヶ所	(材工共)	54,500
埋込み吊りフック		10KN用 SUS304	ヶ所	(材工共)	26,000
紫外線照射装置	屋内ユニット型、付属品含む、 (除湿器、制御盤)	最大100m3/日	台	(材工共)	34,582,000
炭酸ガス注入装置	流量自動制御式、付属品含む (制御盤)	4.8～71.3g/h (2.45～36.3NL/h)	台	(材工共)	12,380,000
ガスボンベ保管庫	ガス容器収納庫、多雪地域仕様、 50キロ容器2本		台		279,000
有圧換気扇(排気形)	縦置き形、付属品含む(電動式シャッター、ウエザーカバー (SUS 防虫網付)、不燃枠)	羽根径20cm 780m3/h	台	温度センサー、ケーブル10m 温湿度マルチコントローラ含	239,900
有圧換気扇(給気形)	縦置き形、付属品含む(電動式シャッター、ウエザーカバー (SUS 防虫網付)、不燃枠)	羽根径20cm 780m3/h	台		134,000
ネットフェンス	耐雪型、外忍び付き	H1800,2mスパン	m		19,980
ネットフェンスコーナー加算		H1800	箇所		720
両開き門扉	耐雪型	H1800×W4000	箇所		410,500
プレキャスト柵		B500-L500-H500	個		14,040
プレキャスト柵		B500-L500-H750	個		14,900
コンクリート蓋		500×500 T-14	枚		2,640
基礎ブロック フェンス用ブロックA		B25×L25×H45(cm)	個		3,250
基礎ブロック 門扉用ブロックB		B55×L55×H80(cm)	個		34,060
基礎ブロック 門扉用ブロックC		B40×L40×H30(cm)	個		6,140
フランジ	HPPE,RF形FCD製	φ50-10K(JIS)	個	接合材料含む	22,230
HIフランジ	HIVP,RF形	φ50-10K(JIS)	個		2,950
樹脂製三方ボールバルブ	Lポート	φ50-10K	基		40,820
樹脂製ボールバルブ		φ50-10K	基		21,800
配管用SUS鋼管	SUS	8A L=4000	本		11,980
ねじ込み管継手 SUSエルボ	SUS	8A×90°	個		1,230
ねじ込み管継手 SUSユニオン	SUS	8A	個		3,760
SUSボールバルブ	SUS	8A	基		4,160
ねじ込み管継手 SUS径違いニップル	SUS	32A×15A	個		5,400
ねじ込み管継手 SUS径違いエルボ	SUS	15A×8A	個		2,010
ねじ込み管継手 SUSニップル	SUS	8A	個		930
空気弁用サドルバンド	HPPE用	φ50×32A	個		25,380
支持金具	(送水管床配管部)	SUS304	箇所		26,620
支持金具	(壁配管部)	SUS304	箇所		8,170
支持金具	(ガス管床配管部)	SUS304	箇所		13,230
不凍伸縮式立水栓	(伸縮型)	G3/4 H=500	個		37,280
立水栓用給水栓ボックス	SUS	270×220×200	個		46,300
横水栓		φ13	個		物価資料(※1)
金属入給水栓用径違いソケット	HIVP	φ20×13	個		物価資料(※1)
硬質ポリ塩化ビニル管	VU	φ100×4000	m		物価資料(※1)
硬質ポリ塩化ビニル管	VU	φ200×4000	m		物価資料(※1)
VUエルボ	VU	φ100×90°	個		物価資料(※1)
VU大曲がりエルボ	VU	φ100×90°	個		物価資料(※1)
VU大曲がりY	VU	φ100×90°	個		物価資料(※1)
VUソケット	VU	φ200	個		物価資料(※3)
DVエルボ	DV	φ50×90°	個		物価資料(※1)
DV大曲がりエルボ	DV	φ50×90°	個		物価資料(※1)
DVバルブソケット	DV排水用	φ50	個		物価資料(※3)
VUインクリーザ		φ150×100	個		物価資料(※3)
消火器(ABC粉末)		10型蓄圧式3.0kg	本		物価資料(※1)
消火器格納箱	スチール製	600×235×170	個		物価資料(※2)
鋼製グレーチング		(歩道用)300	枚		物価資料(※1)
シリンダー南京錠		真鍮製 サイズ50mm	個		物価資料(※1)
平板載荷試験		50kN以内	箇所		物価資料(※3)
スクラップ 鉄		ヘビーH2	t		物価資料(※1)
コア一体型チーズ		PPφ13×13	個		物価資料(※1)
防水型複層塗材RE吹付	凸凹模様	下地調整費(C-1)共	m2		物価資料(※4)
塗床材	耐薬品 高強度	エポキシ塗床材、厚0.15mm	m2		物価資料(※4)
保温工事(機械・書庫・倉庫)		50A	m		物価資料(※4)
保温工事(機械・書庫・倉庫)		20A	m		物価資料(※4)

注) 物価資料(※1):建設物価5月号と積算資料5月号の平均

物価資料(※2):積算資料5月号

物価資料(※3):建設物価5月号

物価資料(※4):建築コスト情報4月号

* 建築工の単価は特別単価表と廃棄料以外は営繕工事標準単価(通期4週8休)(R7.4)による